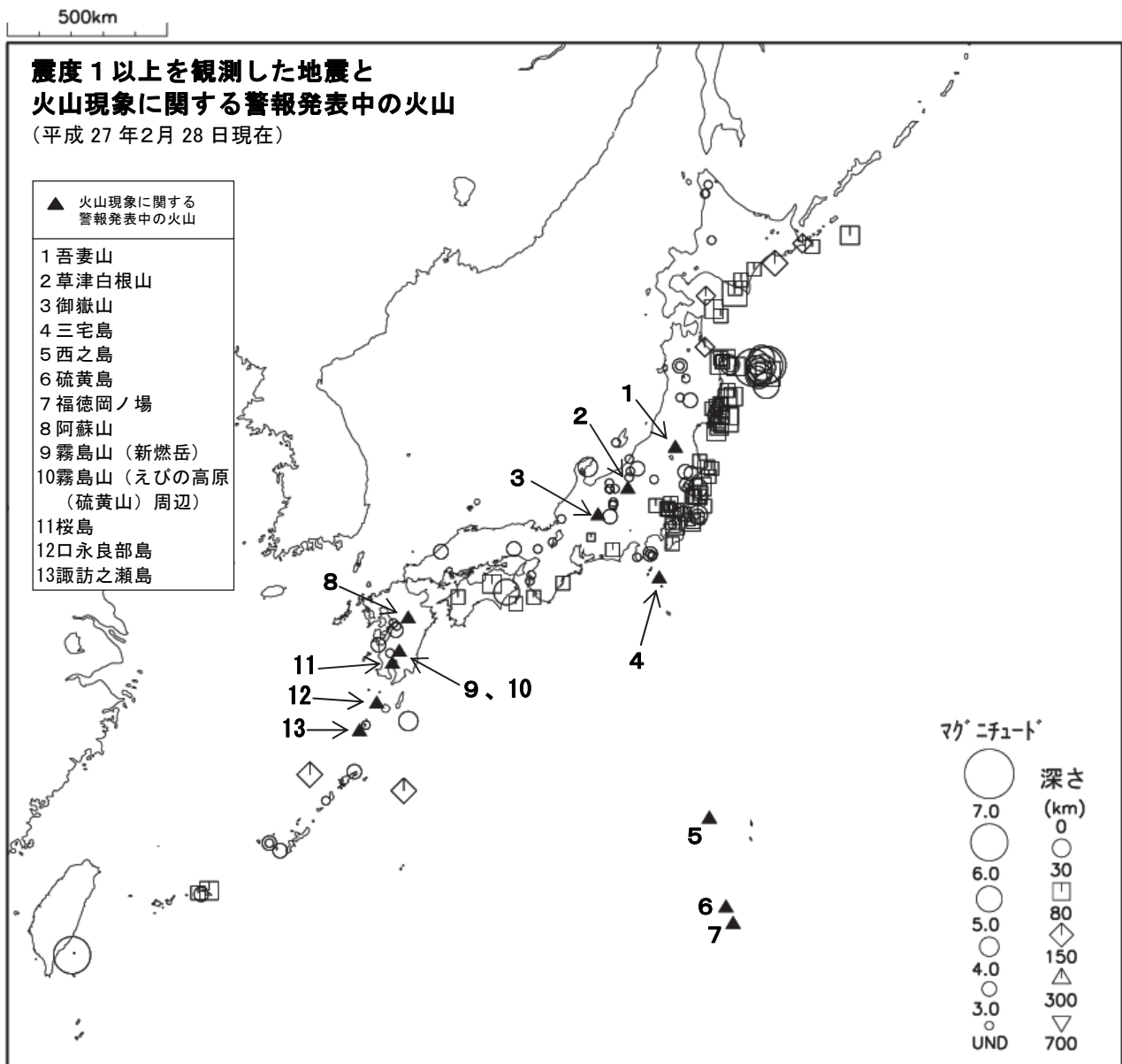


平成 27 年 2 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

February 2015



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び独立行政法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成 27 年 2 月 28 日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の 47 都道府県、8 政令指定都市。

注** 平成 27 年 2 月 28 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、独立行政法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県及び神奈川県温泉地学研究所、気象庁のデータを基に作成している。また、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□ 本書利用上の注意

・ 震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・ 発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・ 発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・ Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・ M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・ 震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・ 震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・ 地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・ 火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・ 本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 26 情使、第 578 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・ 図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	8
東北地方の地震活動	10
関東・中部地方の地震活動	14
近畿・中国・四国地方の地震活動	17
九州地方の地震活動	20
沖縄地方の地震活動	21
その他の地域の地震活動	23
● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果	25
● 日本の主な火山活動	34
北海道地方	37
東北地方	37
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	38
九州地方及び南西諸島	40
資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ	43
資料 2 第 131 回火山噴火予知連絡会について	46
● 世界の主な地震	55
● 世界の主な火山活動	56
● 特集 平成 27 年 2 月 17 日からの三陸沖の地震活動	57
● 付録	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	68
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	94
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	95
4. 緊急地震速報の提供状況	96
5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震	98

●日本及びその周辺での主な地震活動

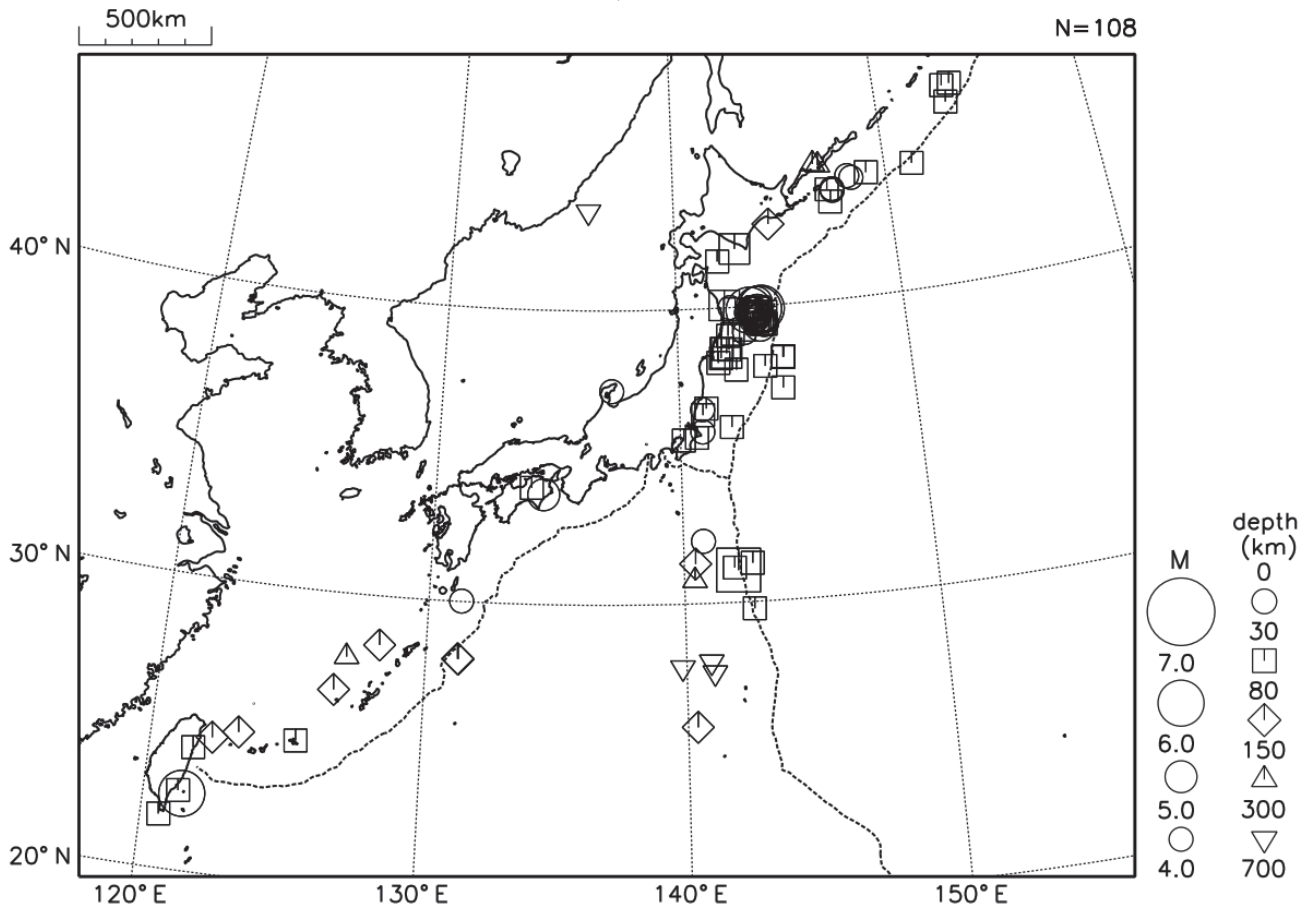


図 1 平成 27 年 2 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

2 月 6 日 10 時 25 分に徳島県南部で M5.1 の地震（最大震度 5 強）が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。

2 月 17 日 08 時 06 分に三陸沖で M6.9 の地震（最大震度 4）が発生し、気象庁は津波注意報を発表した。この地震により、岩手県の久慈港（国土交通省港湾局）で 27cm の津波を観測したほか、北海道から岩手県にかけての太平洋沿岸で微弱な津波を観測した。

2 月 17 日 13 時 46 分に岩手県沖で M5.7 の地震（最大震度 5 強）が発生した。

平成 27 年（2015 年）2 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 155 回（1 月は 149 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 108 回（1 月は 92 回）であった。

2 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。2 月中に震度 5 弱以上を観測した地震は 2 回であった。津波を観測した地震は 1 回であった。（1 月は震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的に見て多少の増減を伴いつつ次第に低下してきている。2 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 11 回（1 月は 2 回）であった。

表 1 平成 27 年 2 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	2 1 00 42	富山湾（注 6）	4.4	—	・ ・ S ・	4：石川県 能登町松波* 輪島市鳳至町	4、15
2	2 6 10 25	徳島県南部	5.1	4.8	・ ・ S ・	5強：徳島県 牟岐町中村* 緊急地震速報（警報） を発表	4、18
3	2 14 05 06	台湾付近	6.2	6.2	M ・ ・ ・	1：沖縄県 与那国町久部良 竹富町船浮	5、22
4	2 14 23 17	徳島県北部	4.0	—	・ ・ ・ ・	3：香川県 高松市国分寺町*	5、19
5	2 17 08 06	三陸沖	6.9	6.7	M ・ S T	4：岩手県矢巾町南矢幅* など 4 県 22 地点 津波注意報 を岩手県に発表 津波観測 ：北海道から岩手県にかけての太平洋沿岸で 津波を観測	57～67
6	2 17 13 46	岩手県沖	5.7	5.4	・ ・ S ・	5強：青森県 階上町道仏*	6、12
7	2 20 13 25	三陸沖	6.5	6.2	M ・ ・ ・	3：岩手県 盛岡市玉山区薮川* 宮城県 涌谷町新町裏	57～67
8	2 21 04 28	浦河沖	5.1	5.2	・ ・ ・ ・	3：北海道 浦河町築地* など 1 道 5 地点	7、9
9	2 21 19 13	三陸沖	6.4	6.0	M ・ ・ ・	2：岩手県 盛岡市玉山区薮川* など 4 県 19 地点	57～67
10	2 23 17 00	千葉県北西部	4.5	4.6	・ ・ ・ ・	3：神奈川県 横浜保土ケ谷区上菅田町*	7、16
11	2 25 16 00	鳥島近海	6.1	5.8	M ・ ・ ・	震度 1 以上を観測した地点なし	24
12	2 26 10 11	宮城県沖	5.0	5.1	・ ・ S ・	4：宮城県 女川町女川浜* など 1 県 4 地点	7、13

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）Mw 欄の「—」は Mw が求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注 6）情報発表に用いた震央地名は「石川県能登地方」である。

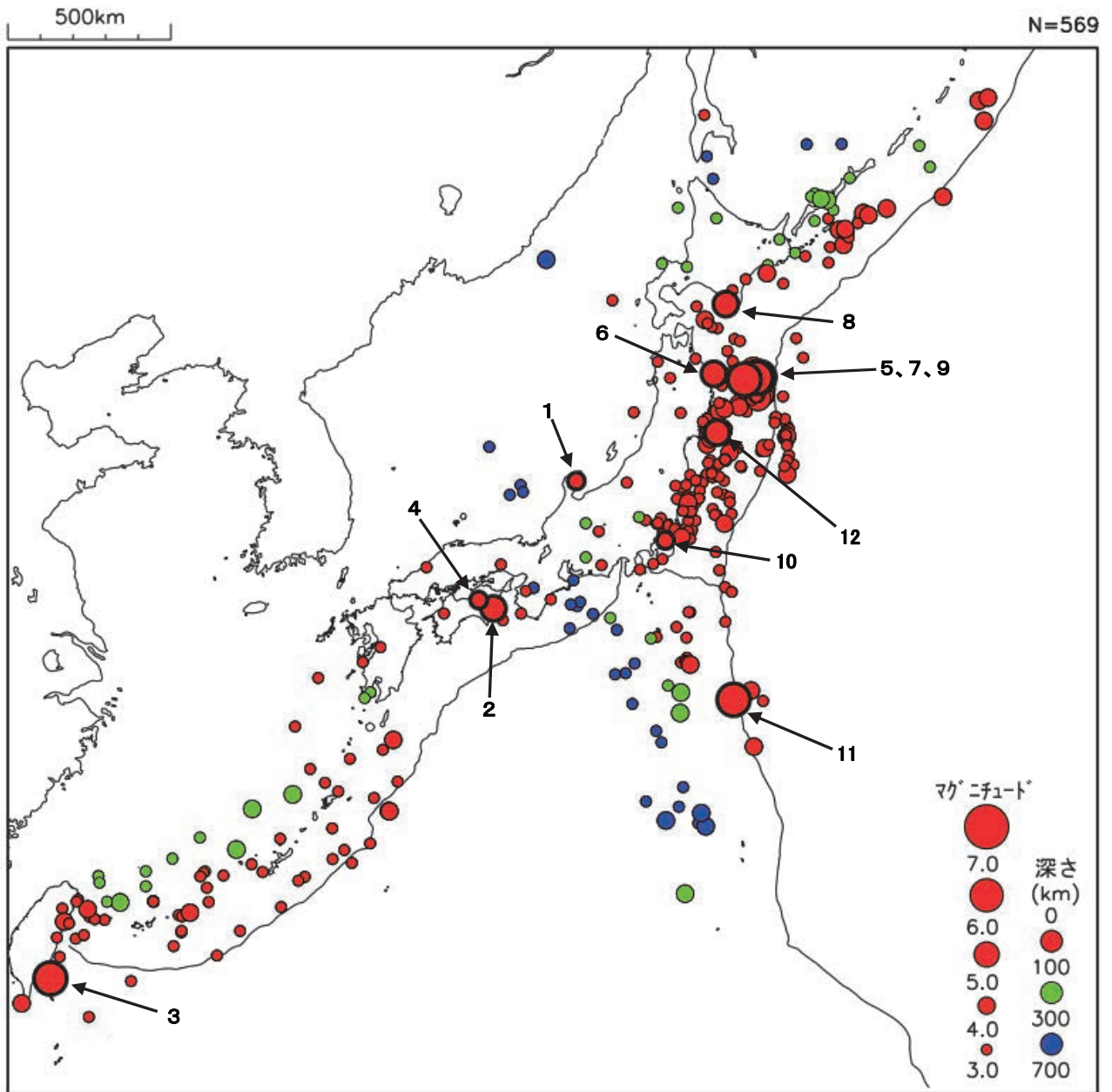
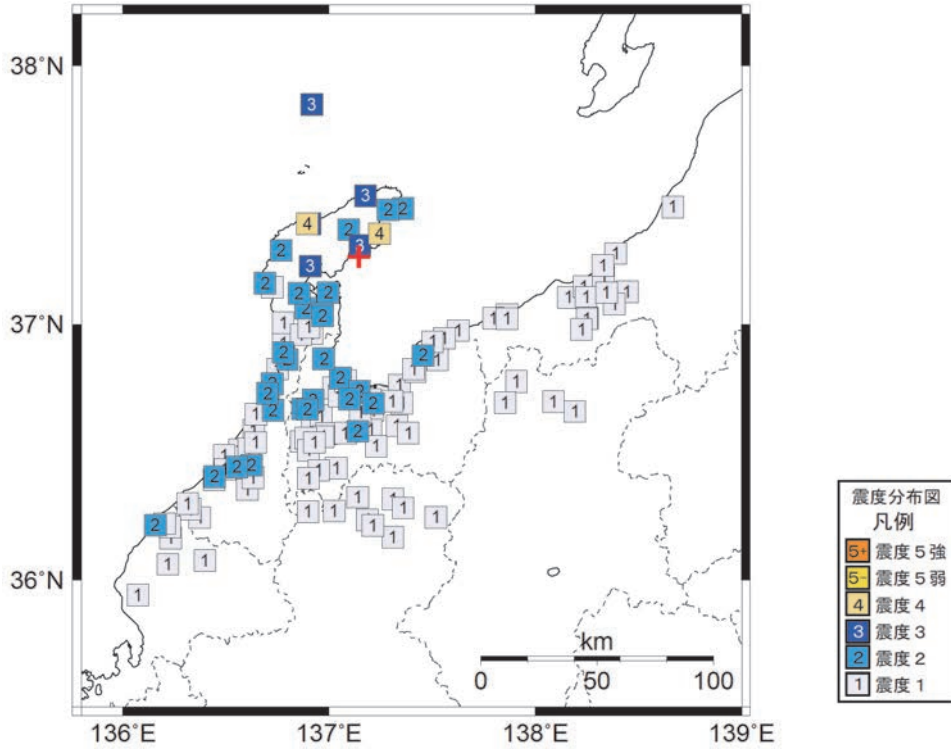
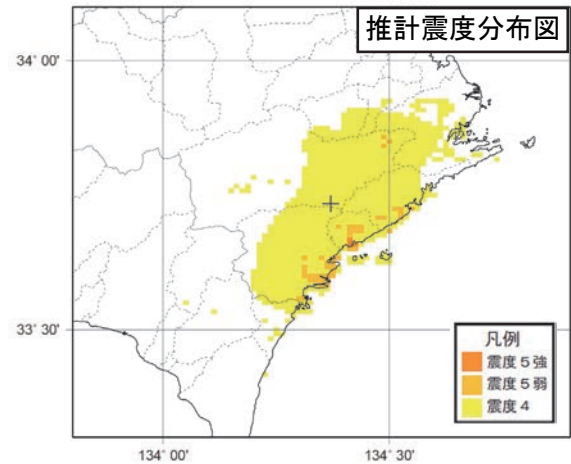
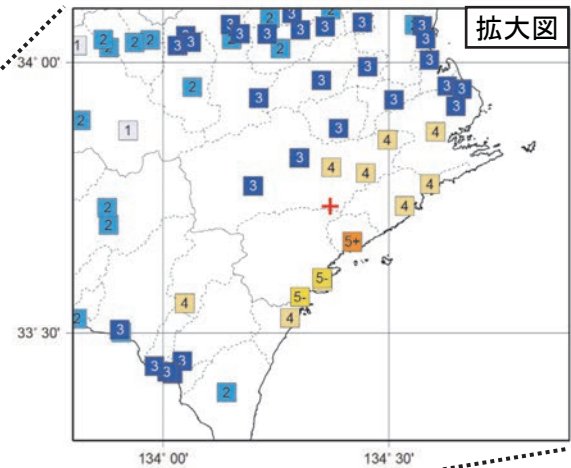
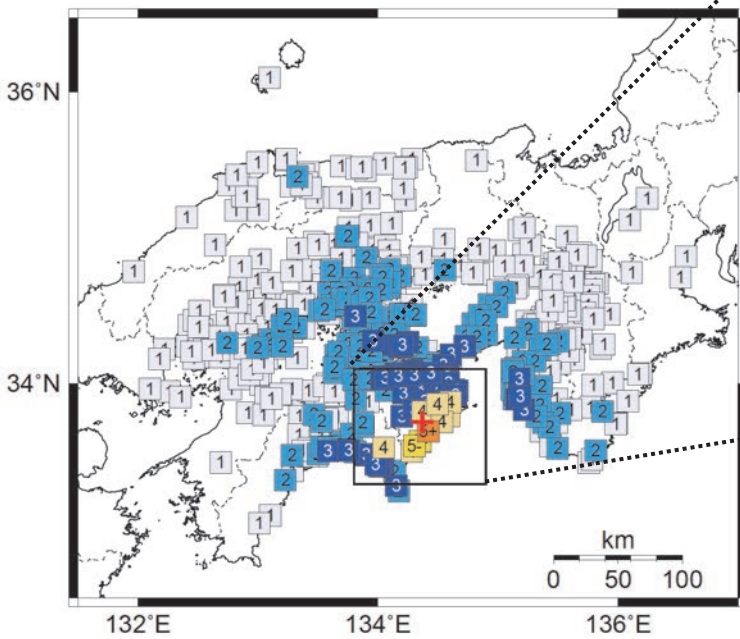


図2 平成 27 年 2 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)

1 2月1日 00時42分 富山湾
(M4.4、深さ15km、最大震度4)



2 2月6日 10時25分 徳島県南部
(M5.1、深さ11km、最大震度5強)



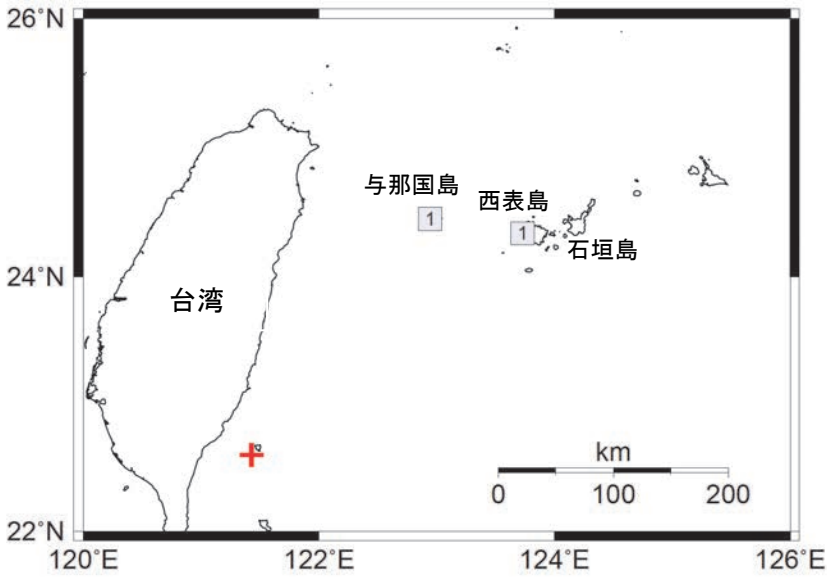
<推計震度分布図について>

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。

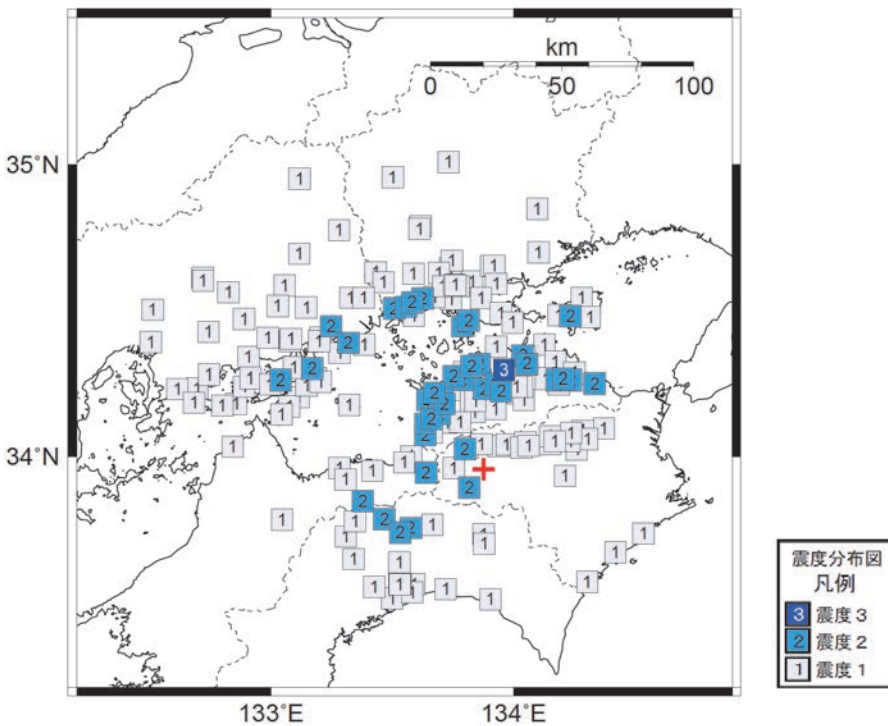
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図3-1 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

3 2月14日05時06分 台湾付近
(M6.2、最大震度1)



4 2月14日23時17分 徳島県北部
(M4.0、深さ41km、最大震度3)



2月17日08時06分、2月20日13時25分、2月21日19時13分に発生した三陸沖の地震（No. 5、7、9）の震度分布図については p. 59～60 を参照。

図3-2 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

6 2月17日13時46分 岩手県沖
(M5.7、深さ50km、最大震度5強)

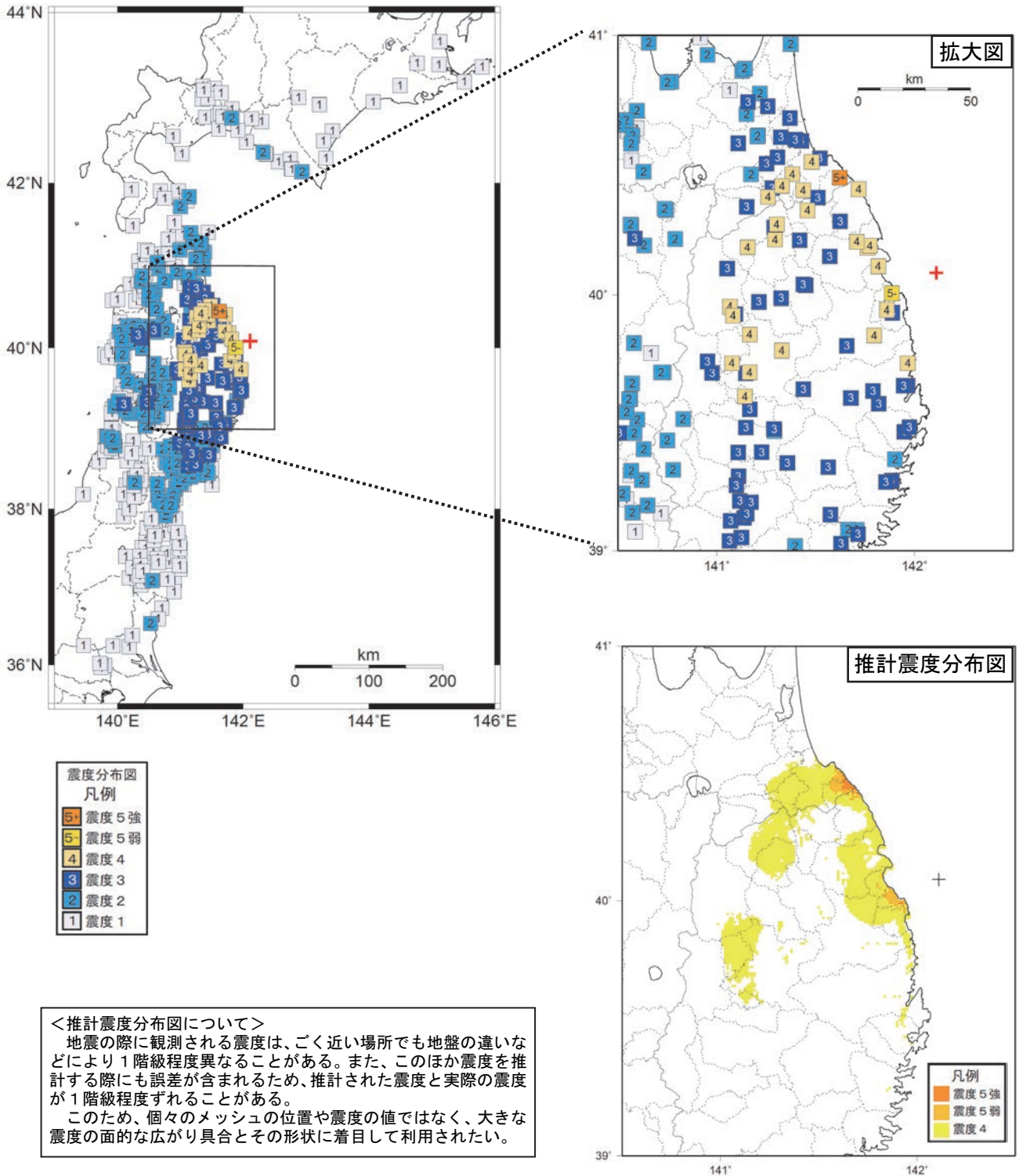
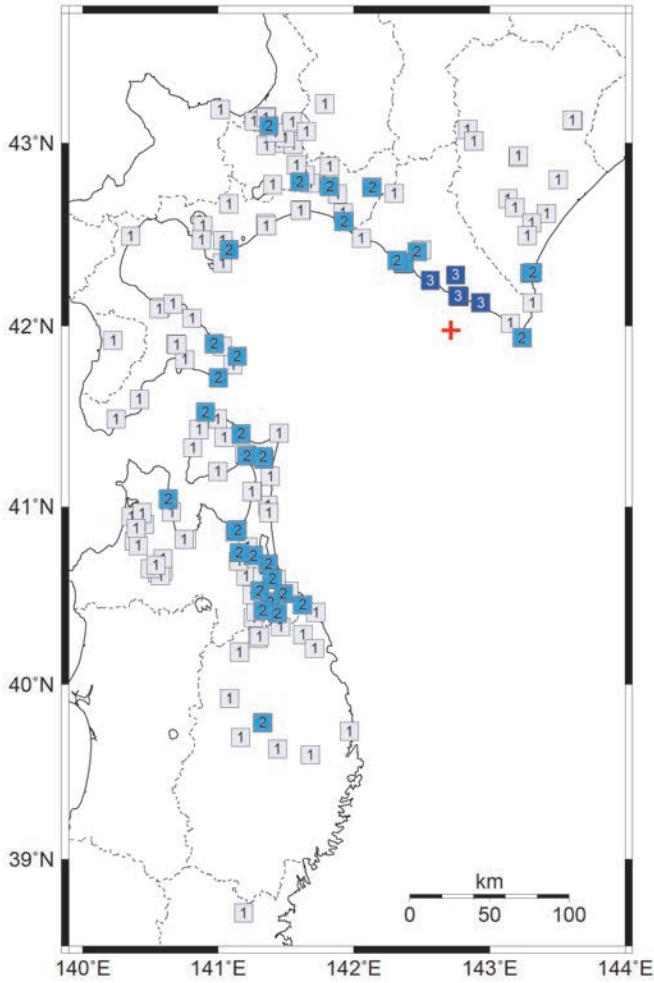
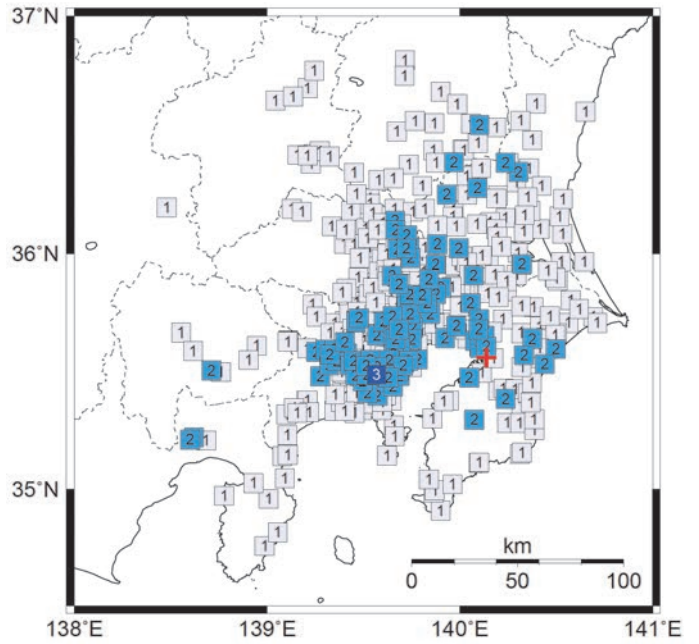


図3-3 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

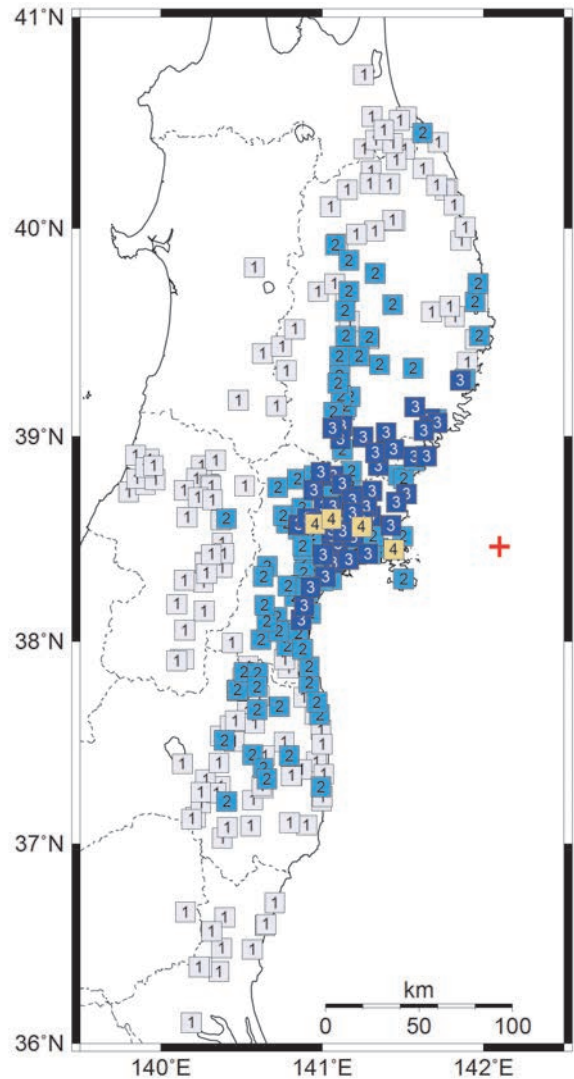
8 2月21日04時28分 浦河沖
(M5.1、深さ57km、最大震度3)



10 2月23日17時00分 千葉県北西部
(M4.5、深さ68km、最大震度3)



12 2月26日10時11分 宮城県沖
(M5.0、深さ50km、最大震度4)



震度分布図
凡例

4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

2月17日08時06分、2月20日13時25分、
2月21日19時13分に発生した三陸沖の地震
(No. 5、7、9)の震度分布図については p. 59
~60 を参照。

図3-4 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

○北海道地方の地震活動

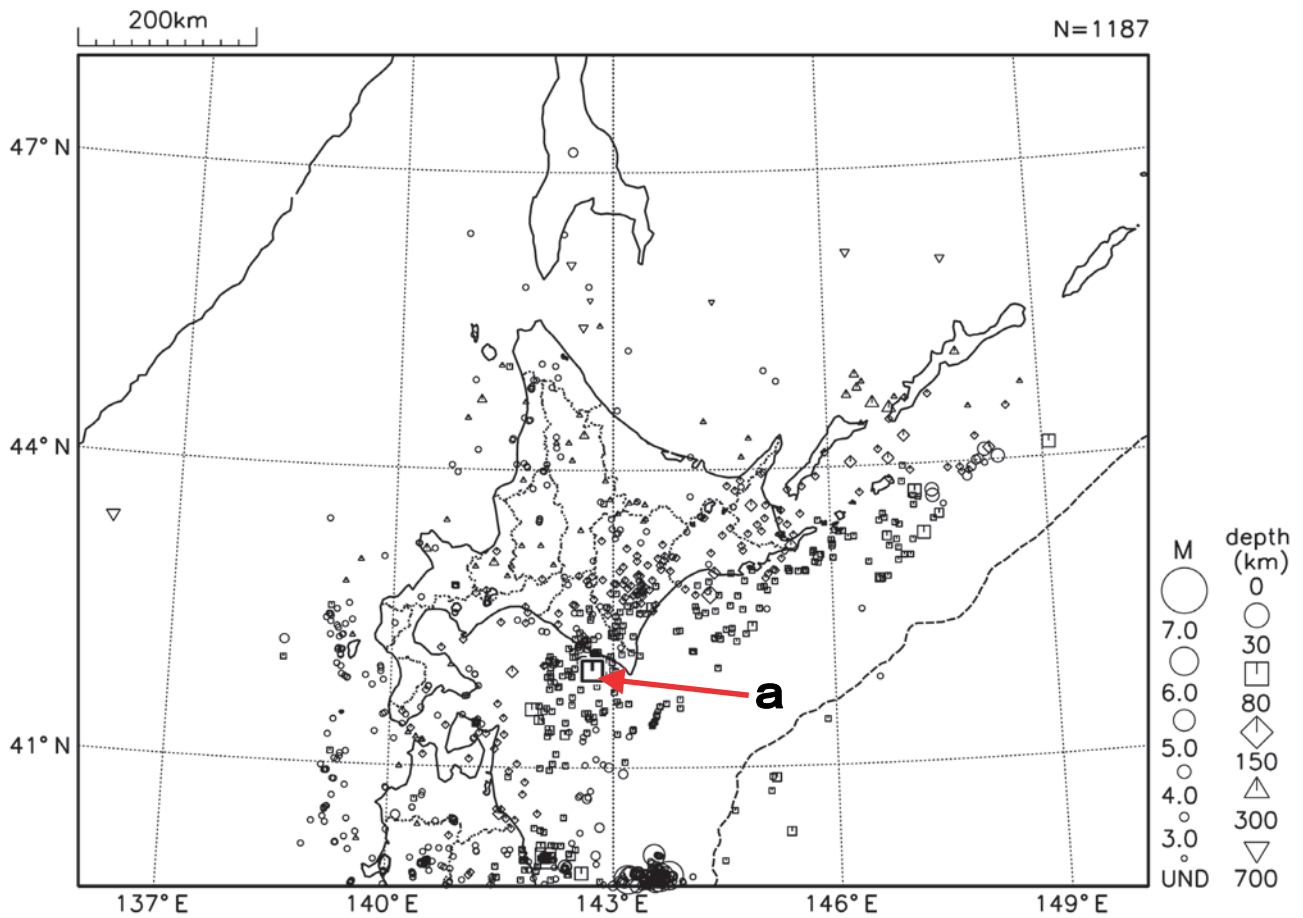


図 4 北海道地方の震央分布図（2015 年 2 月 1 日～2 月 28 日）

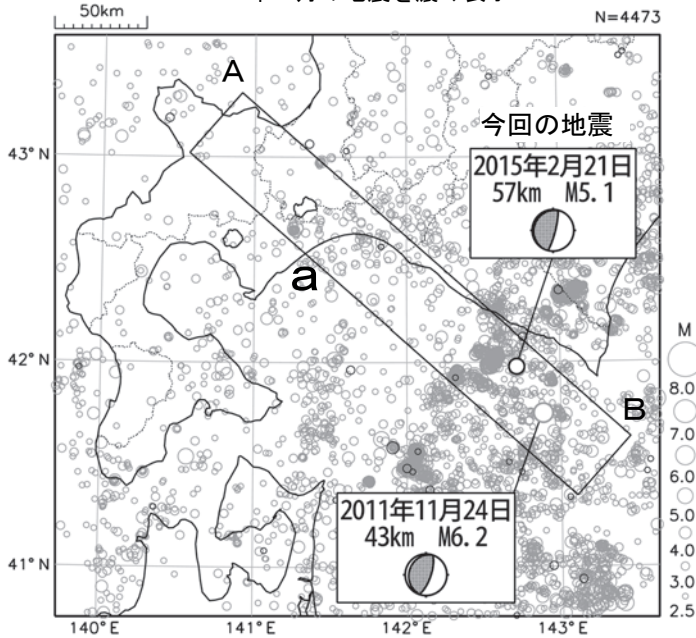
〔概況〕

2 月に北海道地方で震度 1 以上を観測した地震は 21 回（1 月は 7 回）であった。2 月中の主な活動は次のとおりである。

21 日 04 時 28 分に浦河沖の深さ 57km で M5.1 の地震（図 4 中の a）が発生し、北海道新ひだか町、浦河町、様似町で震度 3 を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度 2～1 を観測した（p. 7、9 参照）。

2 月 21 日 浦河沖の地震

震央分布図
(2001 年 10 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～200km、 $M \geq 2.5$)
2015 年 2 月の地震を濃く表示

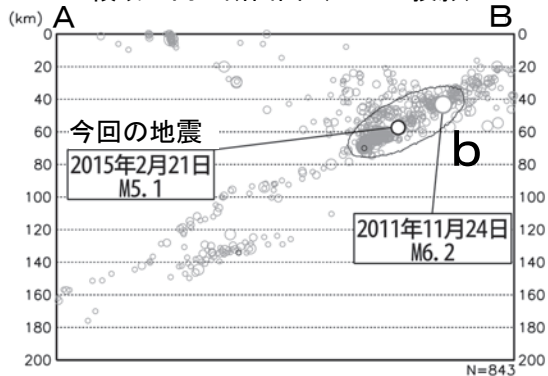


2015年2月21日04時28分に浦河沖の深さ57kmで $M5.1$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

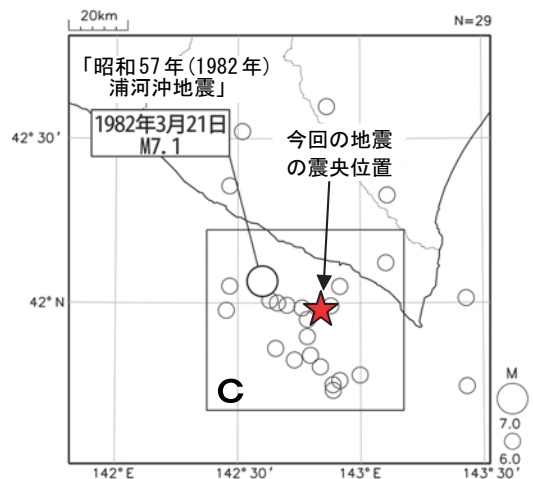
2001年10月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、 $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。

また、1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の震央周辺（領域c）では、 $M6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。最大の規模の地震は「昭和57年（1982年）浦河沖地震」（ $M7.1$ 、最大震度6）で、重軽傷者167名、住家全半壊41棟などの被害を生じた（「昭和57・58年災害記録（北海道、1984）」による）。この地震により、浦河で78cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測した。

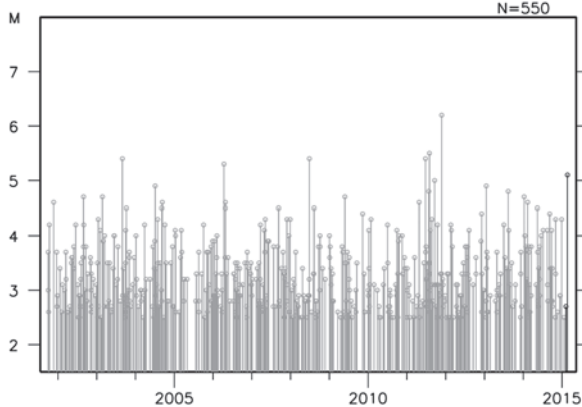
領域 a 内の断面図（A－B 投影）



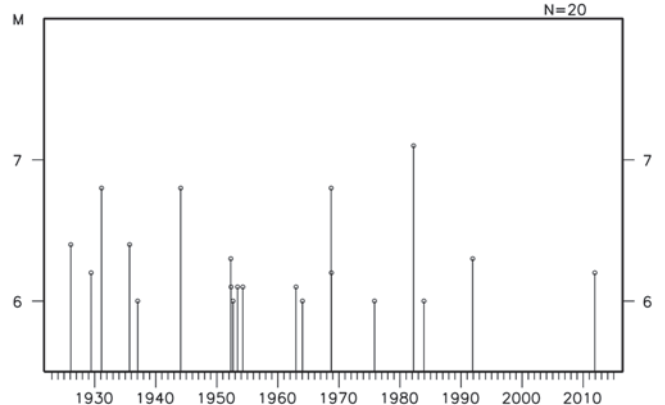
震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$)



領域 b 内の M－T 図



領域 c 内の M－T 図



○東北地方の地震活動

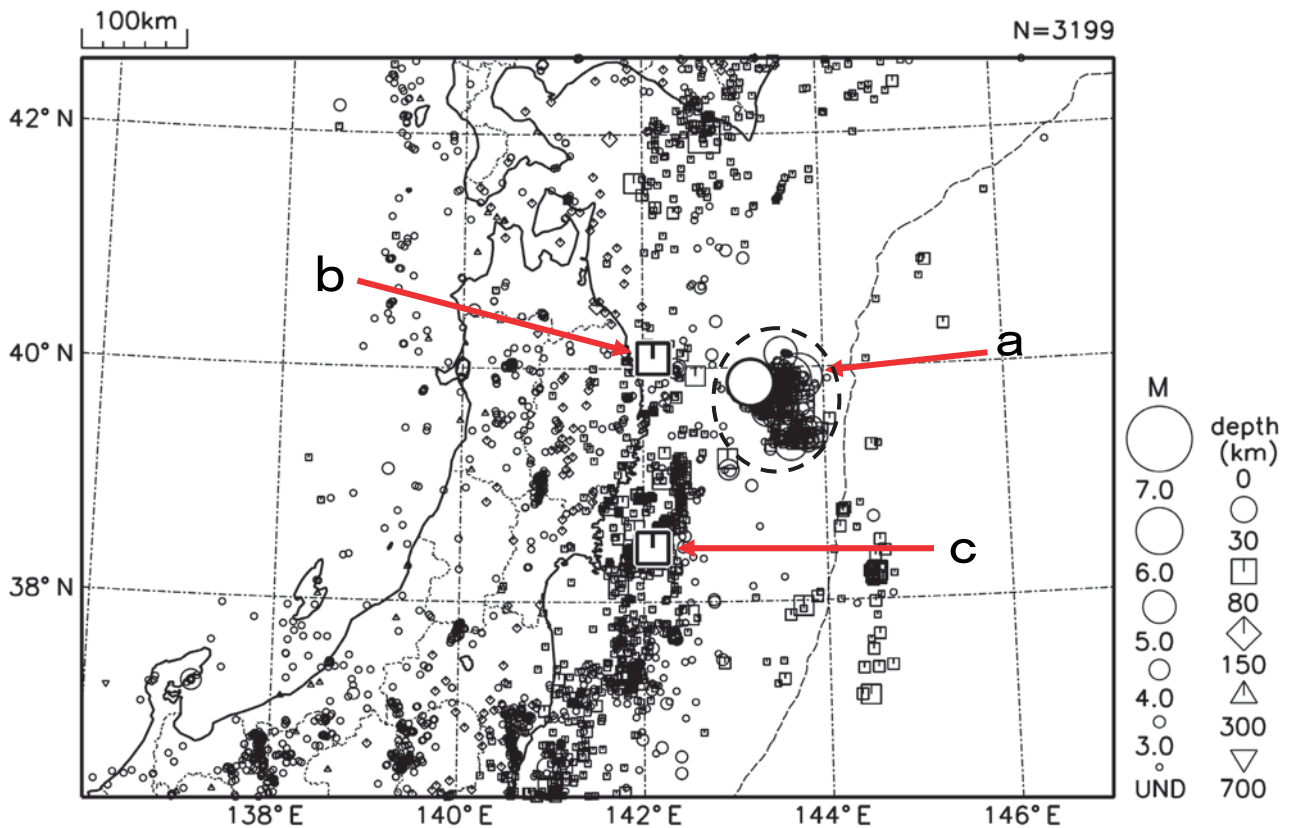


図5 東北地方の震央分布図（2015年2月1日～2月28日）

〔概況〕

2月に東北地方で震度1以上を観測した地震は60回（1月は53回）であった。
2月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（図5、p.11参照）。

17日08時06分に三陸沖（図5中の領域a）でM6.9の地震が発生し、青森県、岩手県、宮城県、秋田県で震度4を観測したほか、北海道から中部・東海地方にかけて震度3～1を観測した。この地震により、北海道から岩手県の太平洋沿岸で津波を観測した。

この地震発生以降、20日13時25分にM6.5の地震（最大震度3）、21日19時13分にM6.4の地震（最大震度2）が発生するなど、地震活動が活発になった（詳細は特集ページ（p.57～67）を参照）。

17日13時46分に岩手県沖の深さ50kmでM5.7の地震（図5中のb）が発生し、青森県階上町（はしかみちょう）で震度5強、岩手県普代村で震度5弱を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度4～1を観測した（p.6、12参照）。

26日10時11分に宮城県沖の深さ50kmでM5.0の地震（図5中のc）が発生し、宮城県で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方の一部にかけて震度3～1を観測した（p.7、13参照）。

平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震の余震活動

2011 年 3 月 11 日に発生した「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的には次第に低下してきているものの、最近の変化は以前に比べゆるやかになってきており、沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べて活発な状態が継続している。

2015 年 2 月は、領域 a（「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側）で M5.0 以上の地震は 11 回発生した。また、最大震度 4 以上を観測する地震は 3 回発生した。なお、領域 a では 2001 年から 2010 年の 10 年間に M5.0 以上の地震が 190 回、震度 4 以上を観測する地震が 98 回発生している。

領域 a で 2015 年 2 月に発生した M5.0 以上の地震はそれぞれ以下のとおり。

2015 年 2 月に領域 a 内で発生した M5.0 以上の地震
 （ただし、2 月 17 日以降の三陸沖の地震活動^{*1}については、M6.0 以上の地震のみ）

発生日時	震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構（CMT解）
02月17日 8時06分	三陸沖	6.9	6.7	4	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
02月17日 13時46分	岩手県沖	5.7	5.4	5強	北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
02月20日 13時25分	三陸沖	6.5	6.2	3	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
02月21日 19時13分	三陸沖	6.4	6.0	2	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
02月26日 10時11分	宮城県沖	5.0	5.1	4	北西－南東方向に圧力軸を持つ型

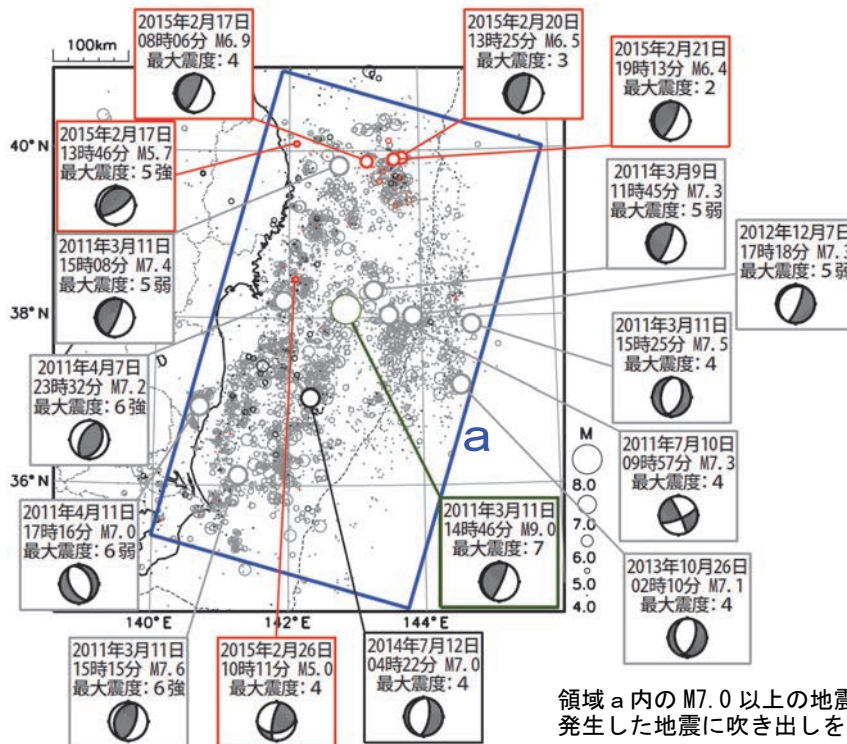
※1 17日のM6.9の地震のほか、M5.0～M6.4の地震が7回発生した。

震央分布図

（2011 年 3 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、深さすべて、M \geq 4.0）

2011 年 3 月からの地震を薄く、2014 年 2 月から 2015 年 1 月の地震を濃く、

2015 年 2 月の地震を赤く表示 発震機構は CMT 解

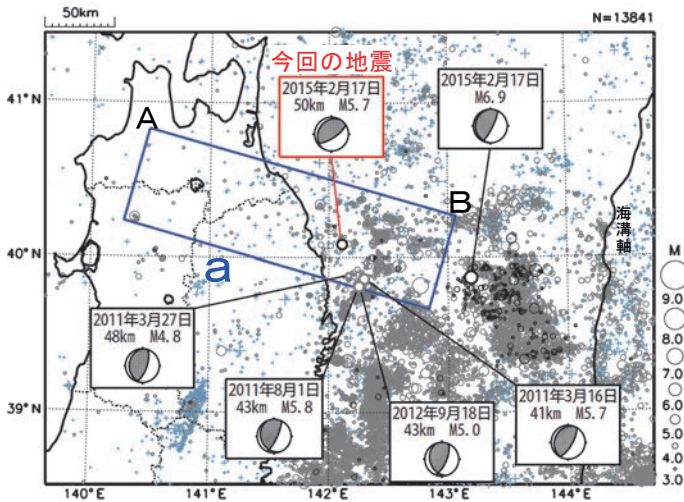


領域 a 内の M7.0 以上の地震と 2015 年 2 月に発生した地震に吹き出しをつけた。



2 月 17 日 岩手県沖の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 3.0$)
 東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を+、
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
 2015 年 2 月の地震を濃い○で表示
 発震機構は CMT 解

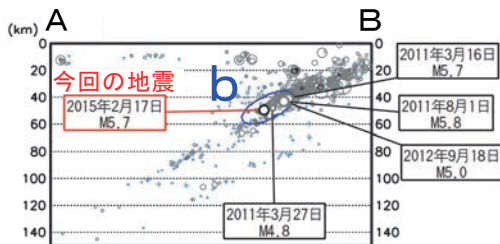


2015 年 2 月 17 日 13 時 46 分に岩手県沖の深さ 50km (太平洋プレートと陸のプレートの境界付近) で M5.7 の地震 (最大震度 5 強) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT 解) が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

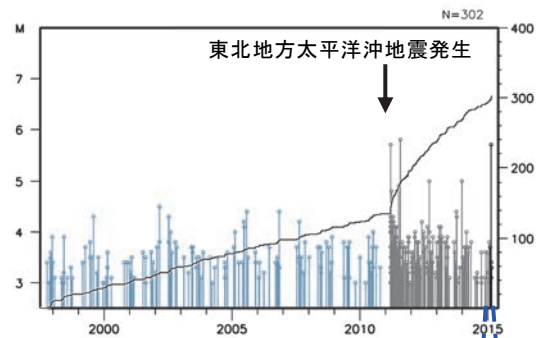
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震活動が活発化している。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」発生以前から M6.0 以上の地震が時々発生している。

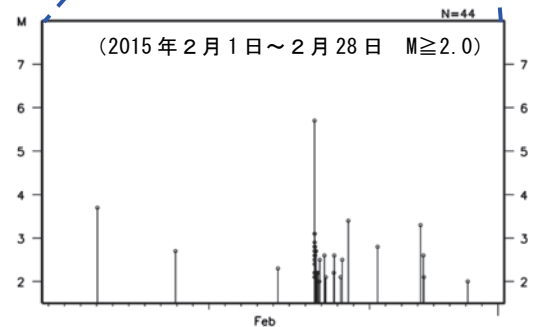
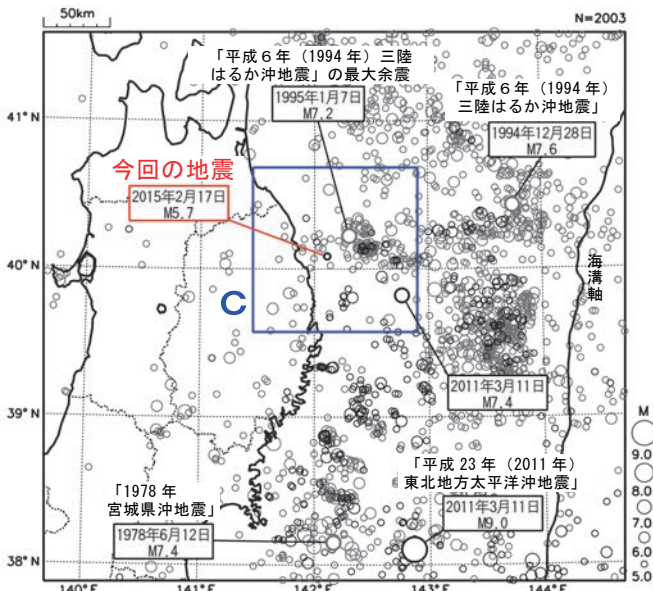
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



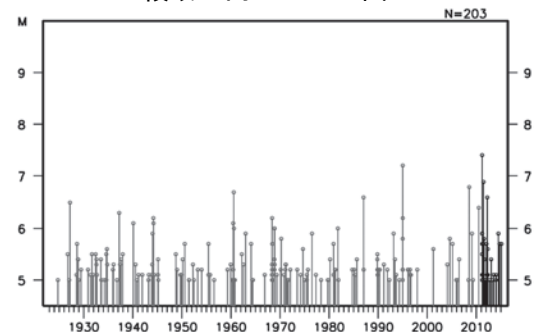
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
 深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)
 2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示



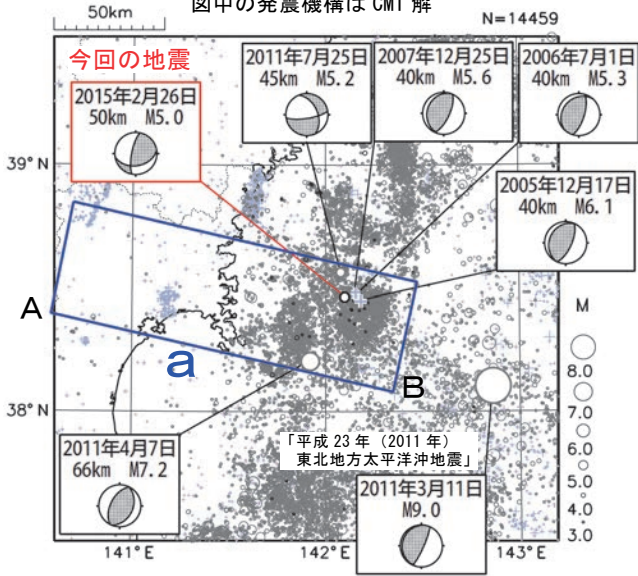
領域 c 内の M-T 図



2 月 26 日 宮城県沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 3.0$)
東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
2015 年 2 月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構は CMT 解

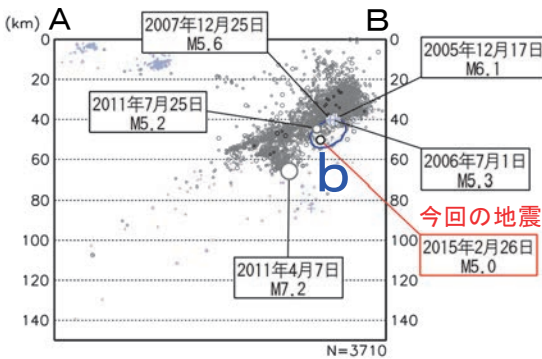


2015 年 2 月 26 日 10 時 11 分に宮城県沖の深さ 50km で $M5.0$ の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT 解) が北西-南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

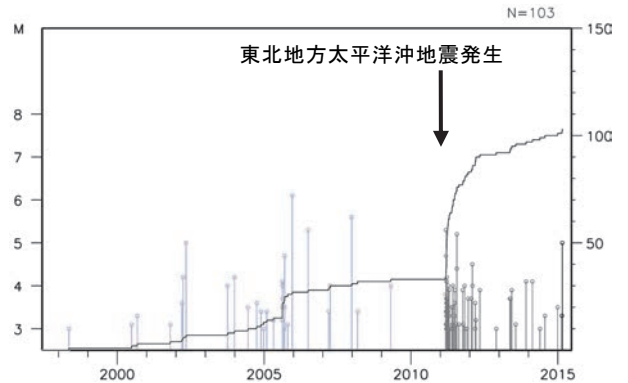
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、2005 年 12 月 17 日に $M6.1$ の地震 (最大震度 4) が発生するなど $M5.0$ 以上の地震が時々発生している。領域 b の周辺の太平洋プレート内部では、2011 年 4 月 7 日に $M7.2$ の地震 (最大震度 6 強) が発生し、死者 4 人、負傷者 296 人などの被害を生じた (総務省消防庁による)。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、「1978 年宮城県沖地震」 ($M7.4$ 、最大震度 5) が発生するなど $M7.0$ 以上の地震が時々発生している。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

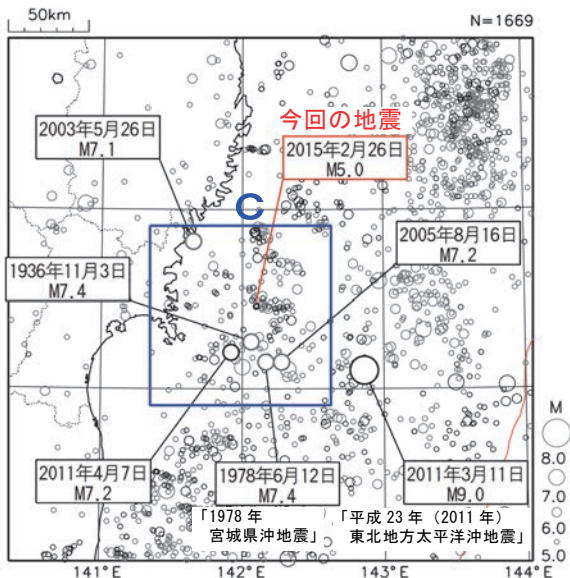


領域 b 内の M-T 及び回数積算図

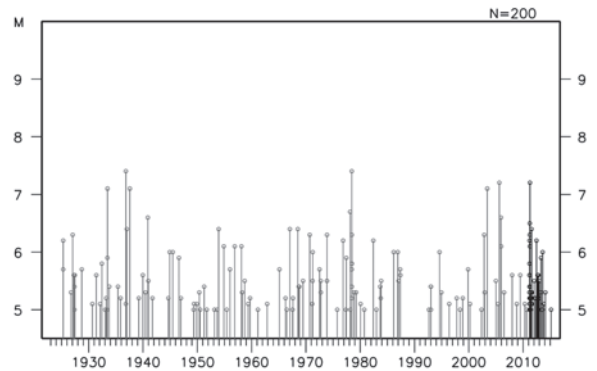


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$)
2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示



領域 c 内の M-T 図



○関東・中部地方の地震活動

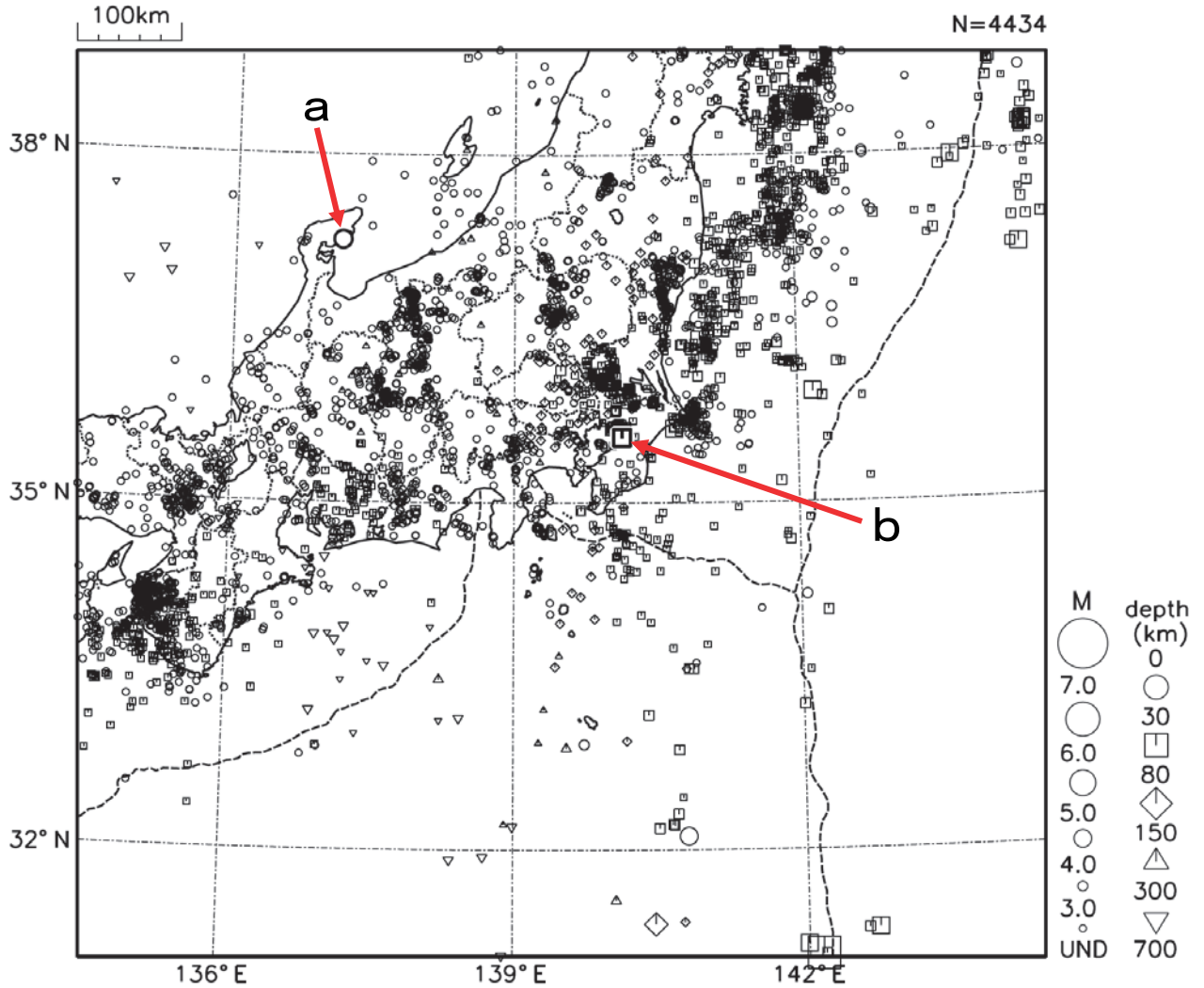


図6 関東・中部地方の震央分布図（2015年2月1日～2月28日）

[概況]

2月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は66回（1月は64回）であった。2月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した（p. 10 の図 5、p. 11 参照）。

1 日 00 時 42 分に富山湾の深さ 15km で M4.4 の地震（図 6 中の a）が発生し、石川県輪島市、能登町で震度 4 を観測したほか、北陸地方及び岐阜県、長野県で震度 3～1 を観測した（p. 4、15 参照）。

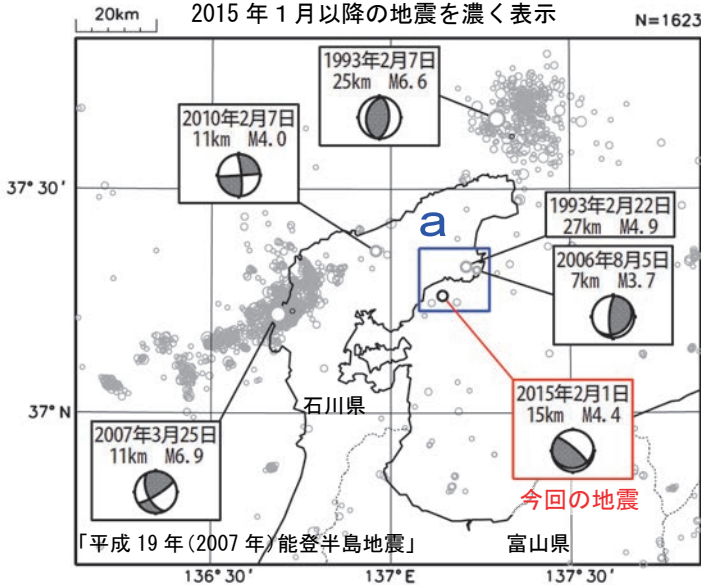
この地震の情報発表に用いた震央地名は〔石川県能登地方〕である。

23 日 17 時 00 分に千葉県北西部の深さ 68km で M4.5 の地震（図 6 中の b）が発生し、神奈川県横浜市で震度 3 を観測したほか、関東地方及び山梨県、長野県、静岡県で震度 2～1 を観測した（p. 7、16 参照）。

2 月 1 日 富山湾の地震

情報発表に用いた震央地名は〔石川県能登地方〕である。

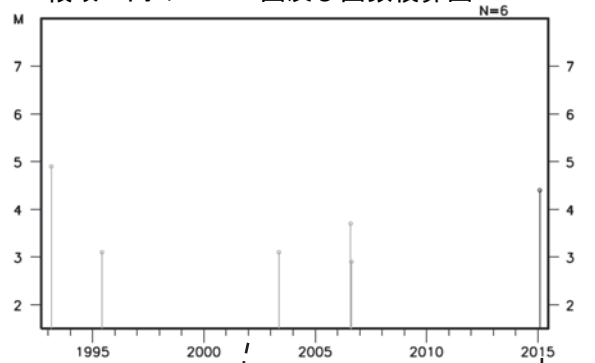
震央分布図
(1993 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～30km、 $M \geq 2.5$)



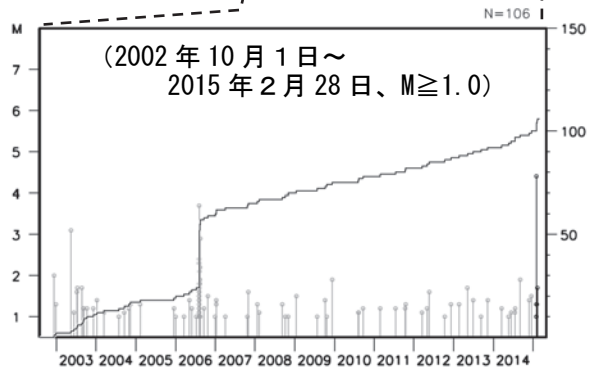
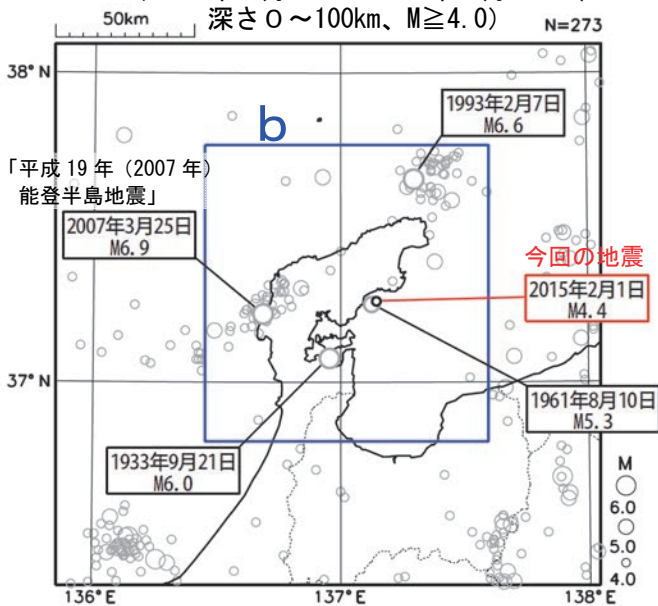
2015 年 2 月 1 日 00 時 42 分に富山湾の深さ 15km で M4.4 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ型である。

1993 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 a) は、1993 年 2 月 22 日に M4.9 の地震 (最大震度 3) が発生したほかは M4.0 を超える地震は発生しておらず、地震活動の低調な領域である。なお、小規模ではあるが、2006 年 8 月 5 日に M3.7 の地震 (最大震度 3) が発生し、その後 8 月下旬にかけてやや活発な地震活動がみられた。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



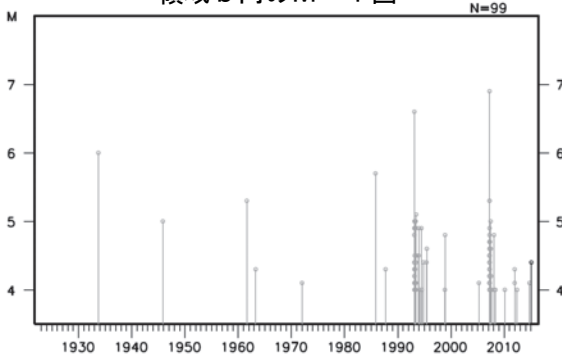
震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 4.0$)



1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、1933 年 9 月 21 日に発生した M6.0 の地震 (最大震度 4) により、死者 3 人、負傷者 57 人、家屋倒壊 2 棟などの被害を生じた (「日本被害地震総覧」による)。

また、「平成 19 年 (2007 年) 能登半島地震」 (M6.9、最大震度 6 強) が発生し、死者 1 人、重軽傷者 356 人、住家全半壊 2,426 棟などの被害を生じた (総務省消防庁による) ほか、石川県珠洲市で 22cm の津波を観測した。

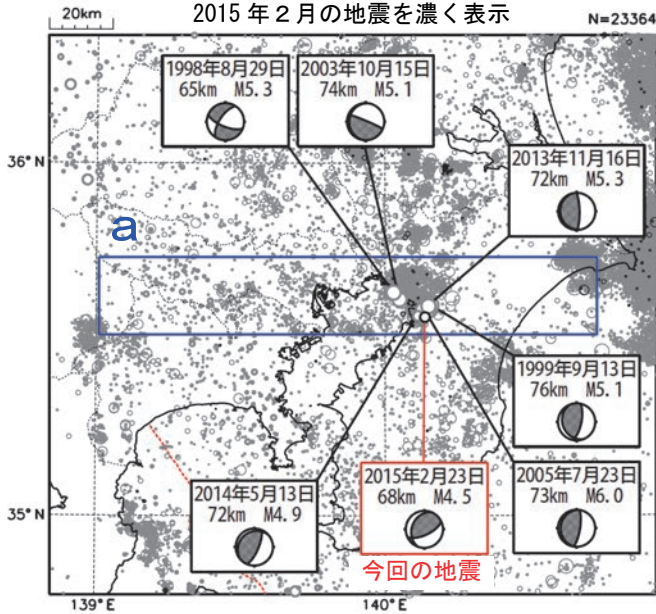
領域 b 内の M-T 図



2 月 23 日 千葉県北西部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 2.0$)
2015 年 2 月の地震を濃く表示

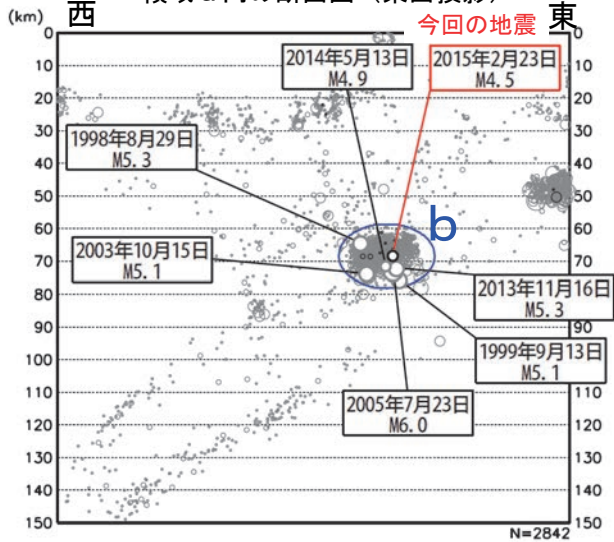


2015 年 2 月 23 日 17 時 00 分に千葉県北西部の深さ 68km で M4.5 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震の発震機構は、北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

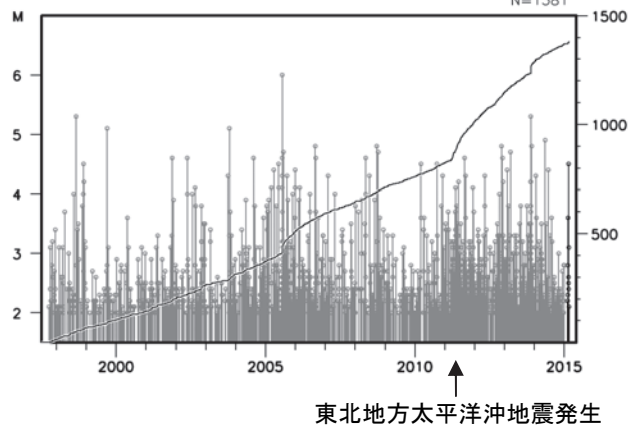
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) は、地震活動が活発な領域であり、M5.0 以上の地震が時々発生している。このうち、2005 年 7 月 23 日に発生した M6.0 の地震 (最大震度 5 強) では、負傷者 38 人、住家一部破損 12 棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。また、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動がより活発になっている。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0 程度の地震が時々発生している。このうち、1980 年 9 月 25 日に発生した M6.0 の地震 (最大震度 4) では、死者 2 人、負傷者 73 人などの被害を生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域 a 内の断面図 (東西投影)

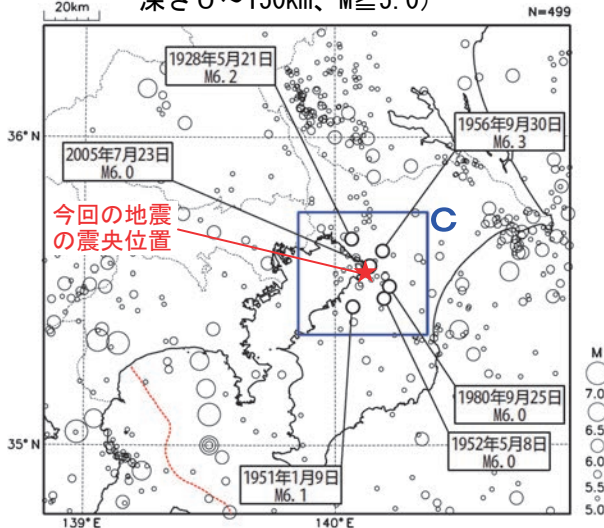


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

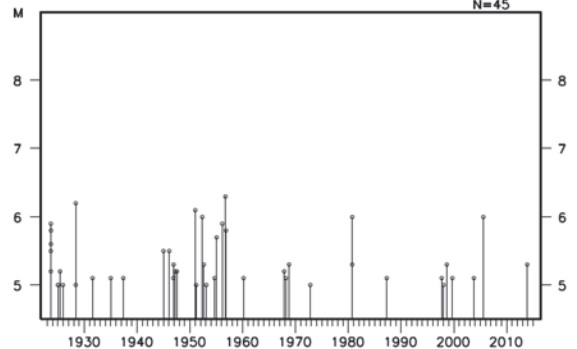


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図



○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

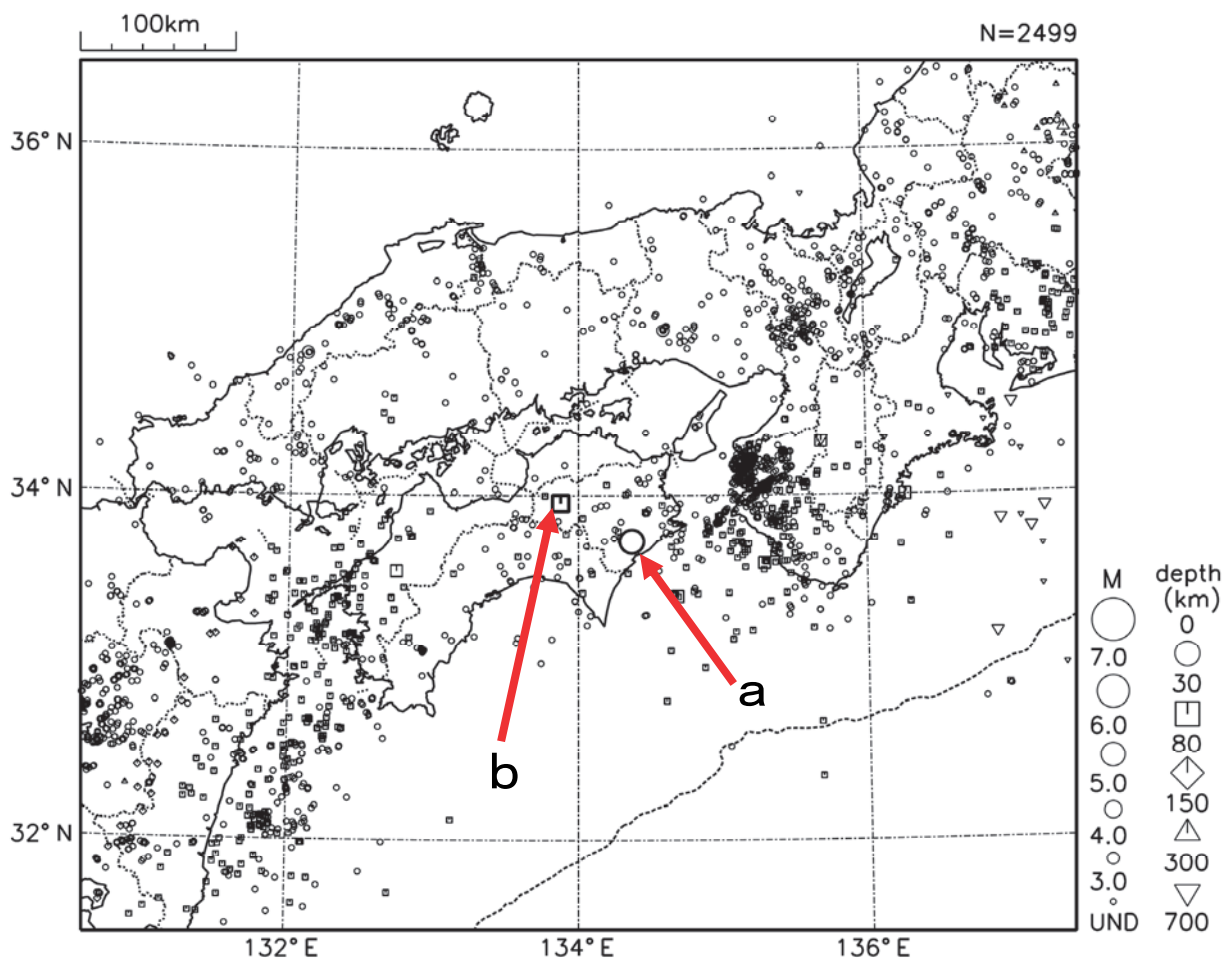


図 7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2015年2月1日～2月28日）

[概況]

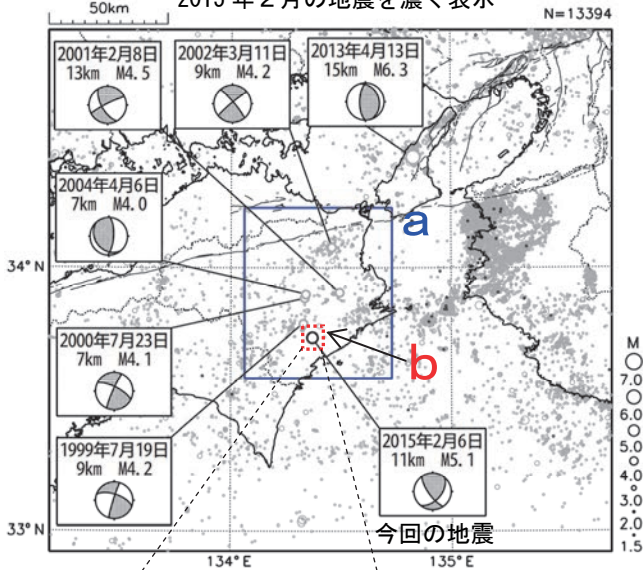
2月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は12回（1月は23回）であった。2月中の主な活動は次のとおりである。

6日10時25分に徳島県南部の深さ11kmでM5.1の地震（図7中のa）が発生し、徳島県牟岐町（むぎちょう）で震度5強、海陽町で震度5弱を観測したほか、東海地方から中国・四国地方にかけて震度5弱～1を観測した（p. 4、18参照）。

14日23時17分に徳島県北部の深さ41kmでM4.0の地震（図7中のb）が発生し、香川県高松市で震度3を観測したほか、中国・四国地方で震度2～1を観測した（p. 5、19参照）。

2月6日 徳島県南部の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2015年2月28日、
 深さ0～30km、 $M \geq 1.5$)
 2015年2月の地震を濃く表示

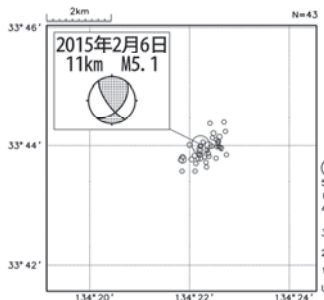


2015年2月6日10時25分に徳島県南部の深さ11kmでM5.1の地震（最大震度5強）が発生した。この地震は、地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。余震活動は低調であり、2月28日までに震度1以上を観測する余震は発生していない。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M3.0以上の地震が時々発生している。これまでの最大規模の地震は、2001年2月8日に発生したM4.5の地震（最大震度4）であった。

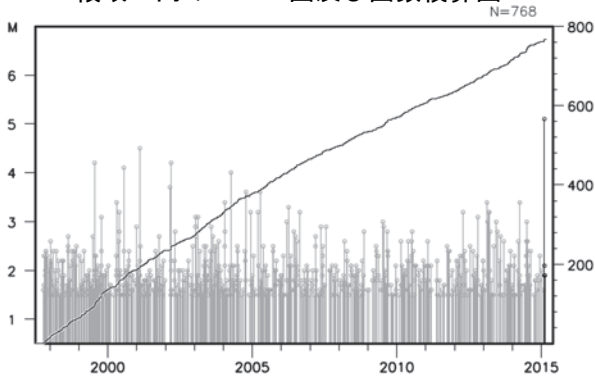
1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1955年7月27日にM6.4の地震が発生している。この地震により死者1人、負傷者8人等の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域b内の震央分布図
 (2015年2月1日～2月28日、深さ0～30km、 M すべて)

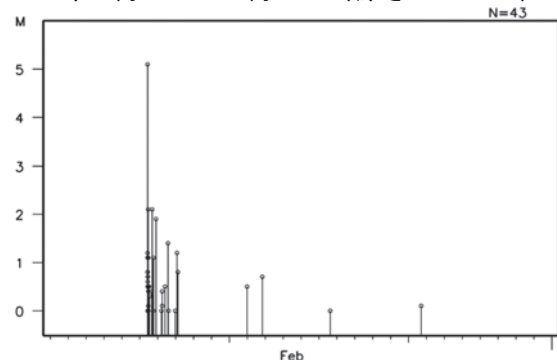


細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

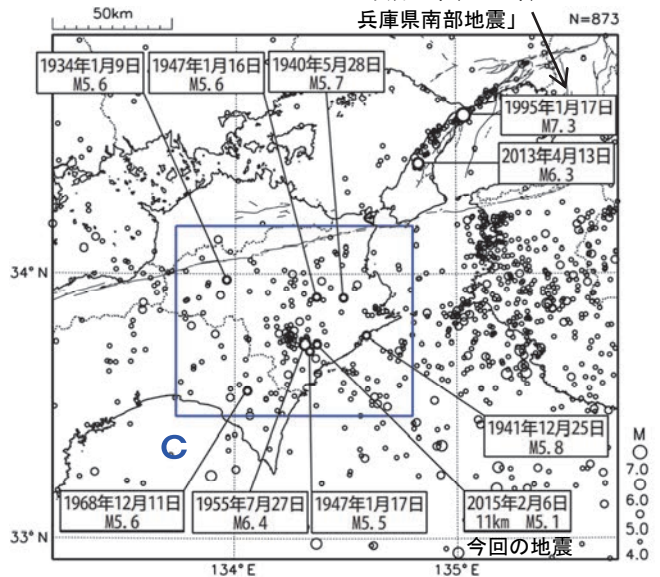
領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図
 (2015年2月1日～2月28日、深さ0～30km、 M すべて)

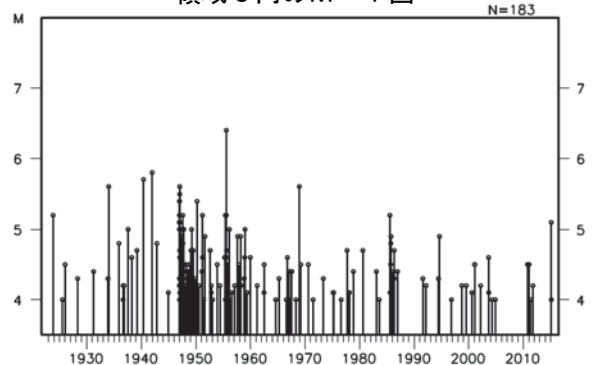


震央分布図
 (1923年1月1日～2015年2月28日、
 深さ0～100km、 $M \geq 4.0$)
 「平成7年(1995年)兵庫県南部地震」



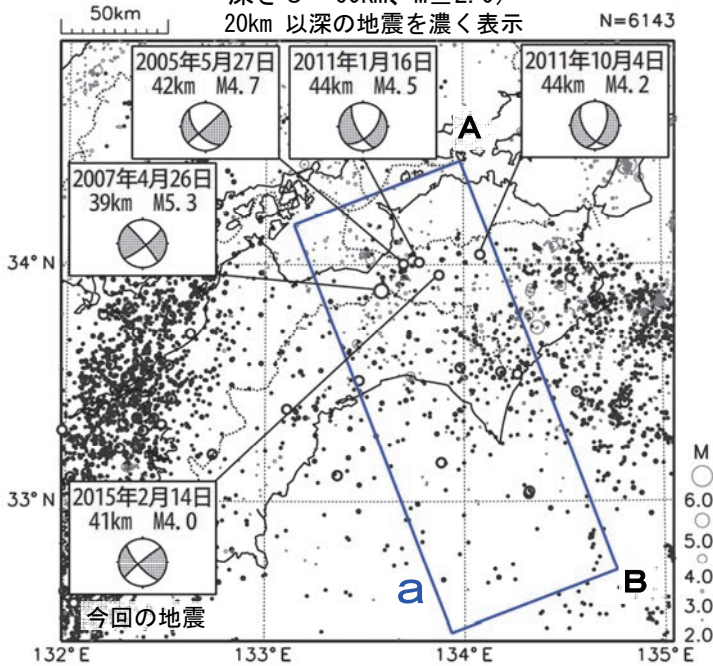
細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す

領域c内のM-T図



2 月 14 日 徳島県北部の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
 深さ 0～60km、 $M \geq 2.0$)
 20km 以深の地震を濃く表示 N=6143

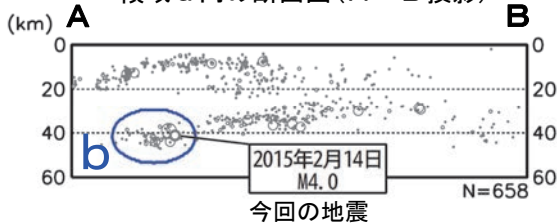


2015 年 2 月 14 日 23 時 17 分に徳島県北部の深さ 41km で M4.0 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

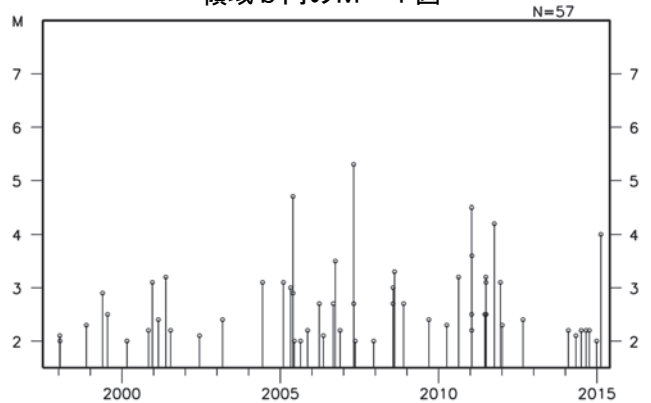
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、M4.0 以上の地震が 5 回発生している。2007 年 4 月 26 日の M5.3 の地震（最大震度 4）では、集合住宅の壁が一部崩落する被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1955 年 7 月 27 日に M6.4 の地震が発生している。この地震により死者 1 人、負傷者 8 人等の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

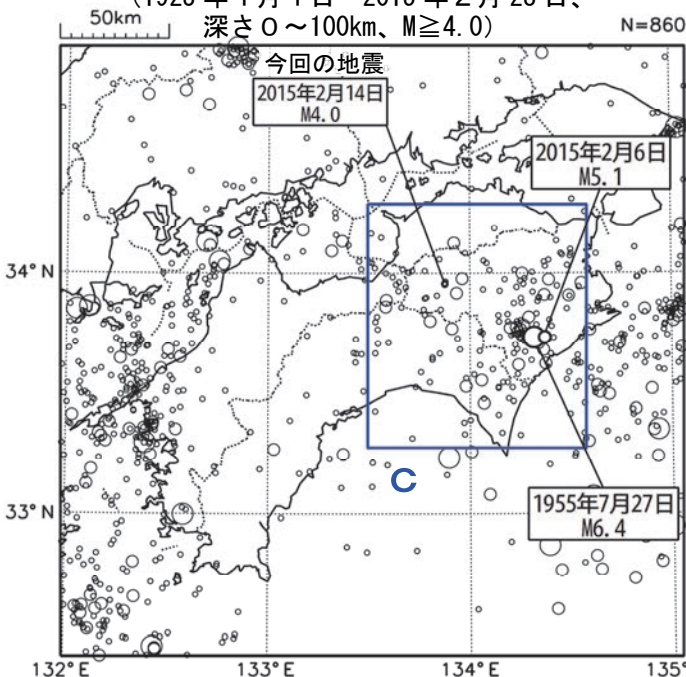
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



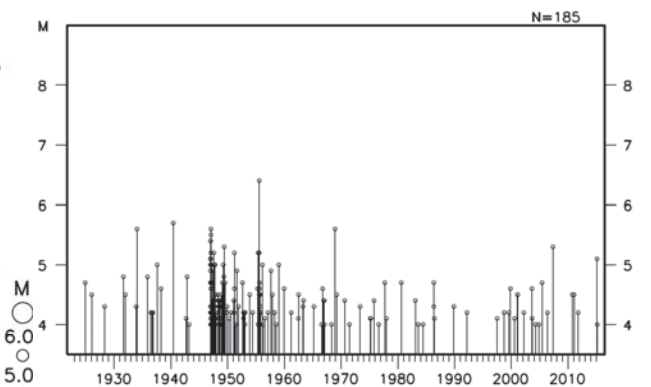
領域 b 内の M-T 図



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
 深さ 0～100km、 $M \geq 4.0$)
 N=860



領域 c 内の M-T 図



○九州地方の地震活動

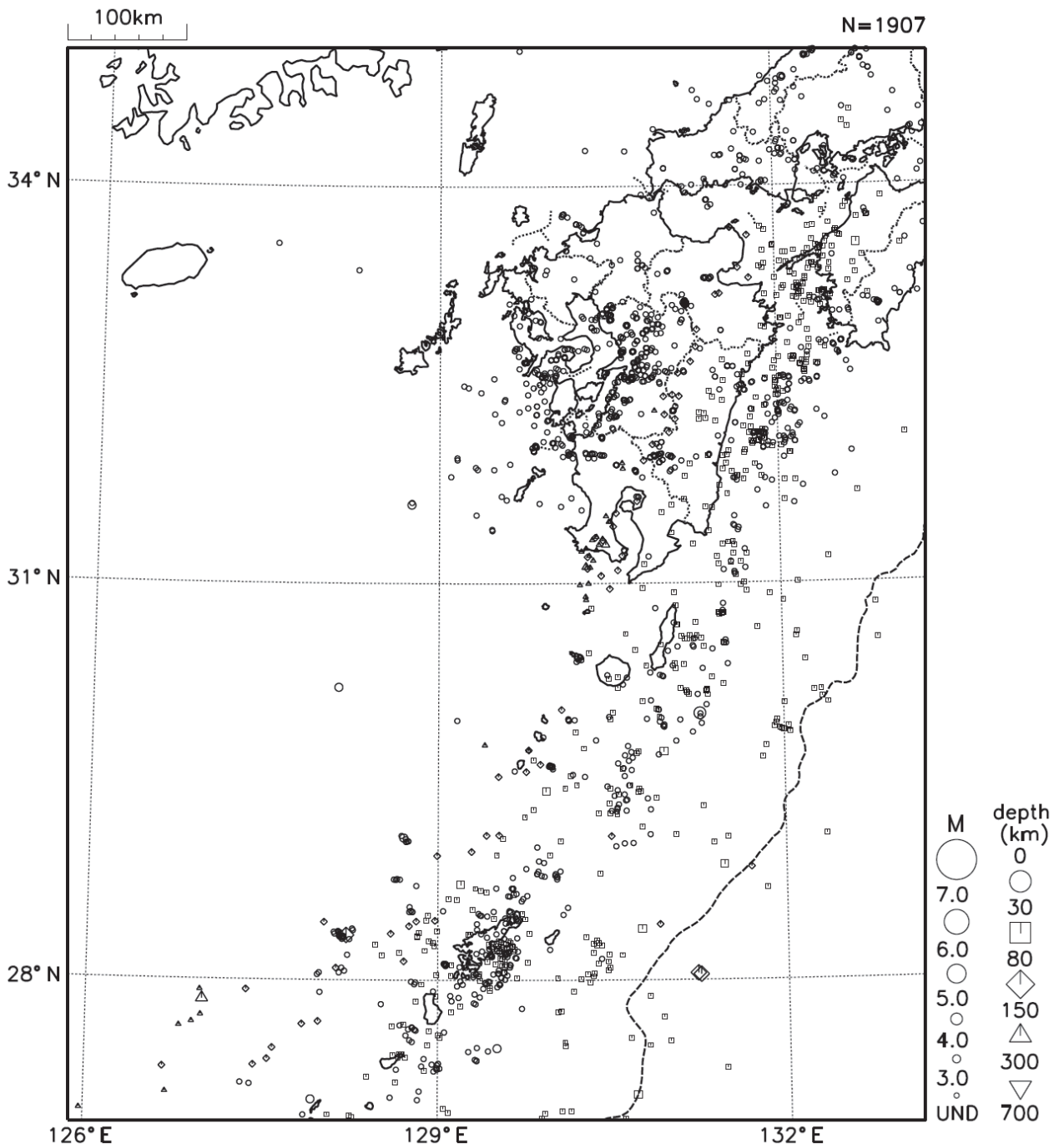


図 8 九州地方の震央分布図（2015 年 2 月 1 日～2 月 28 日）

[概況]

2 月に九州地方で震度 1 以上を観測した地震は 11 回（1 月は 19 回）であった。
2 月中、特に目立った活動はなかった。

○沖縄地方の地震活動

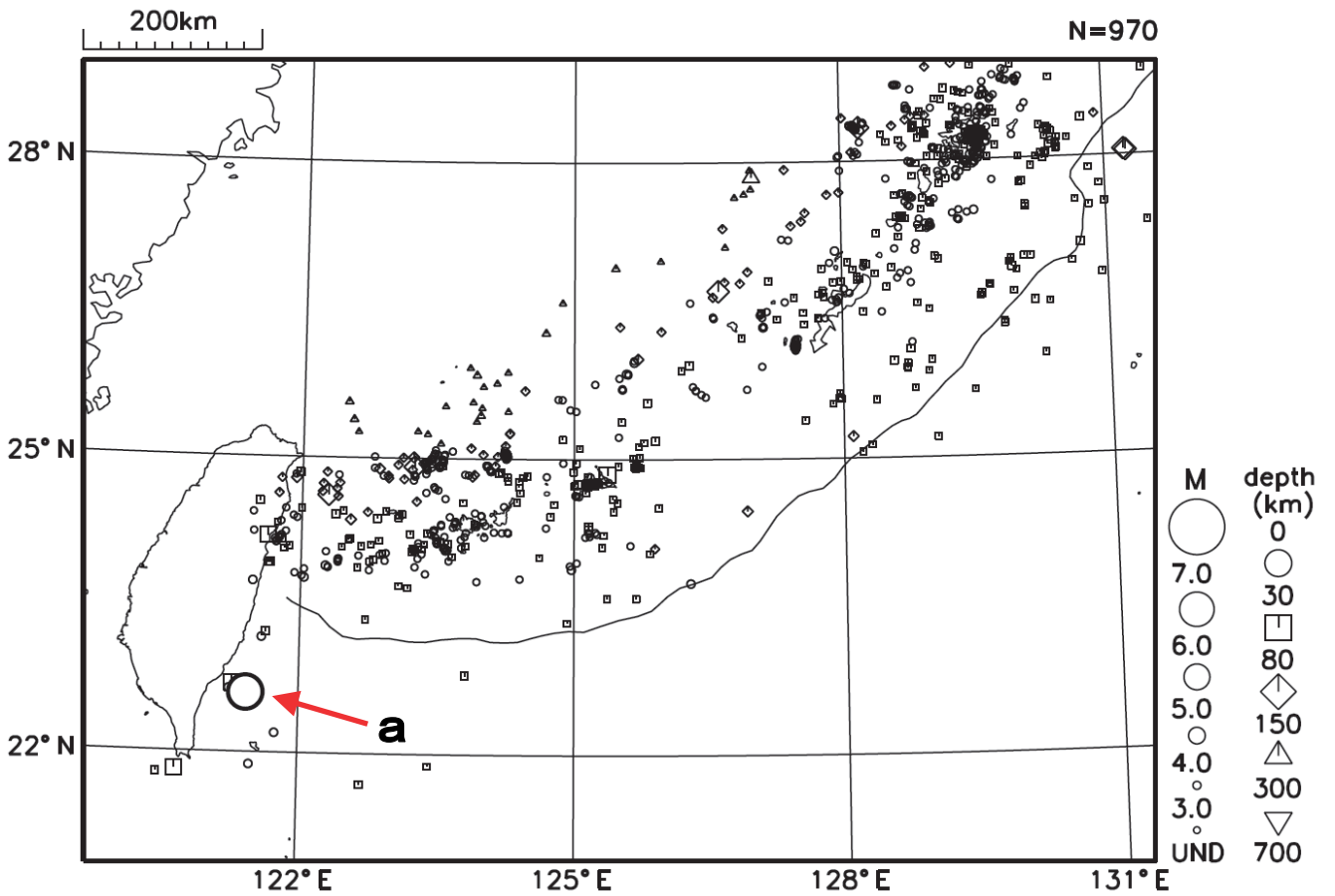


図9 沖縄地方の震央分布図（2015年2月1日～2月28日）

[概況]

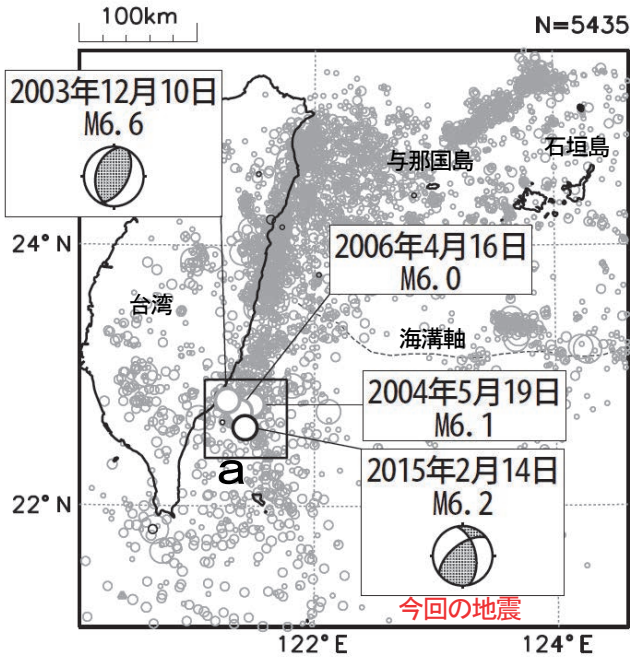
2月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は7回（1月は4回）であった。
2月中の主な活動は次の通りである。

14日05時06分に台湾付近でM6.2の地震(図9中のa)が発生し、沖縄県与那国町（与那国島）と竹富町（西表島）で震度1を観測した(p.5、22参照)。

2 月 14 日 台湾付近の地震

震央分布図

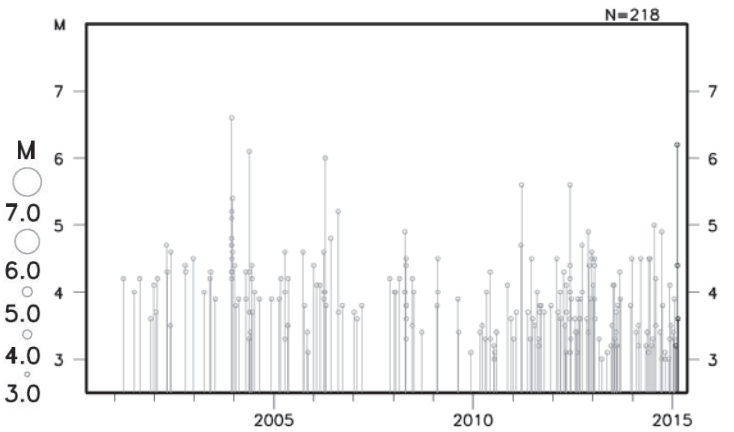
(2000 年 7 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$)
2015 年 2 月の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解



2015 年 2 月 14 日 05 時 06 分に台湾付近 (台湾の南東沖) で $M 6.2$ の地震 (日本国内で最大震度 1) が発生した。発震機構 (CMT 解) は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

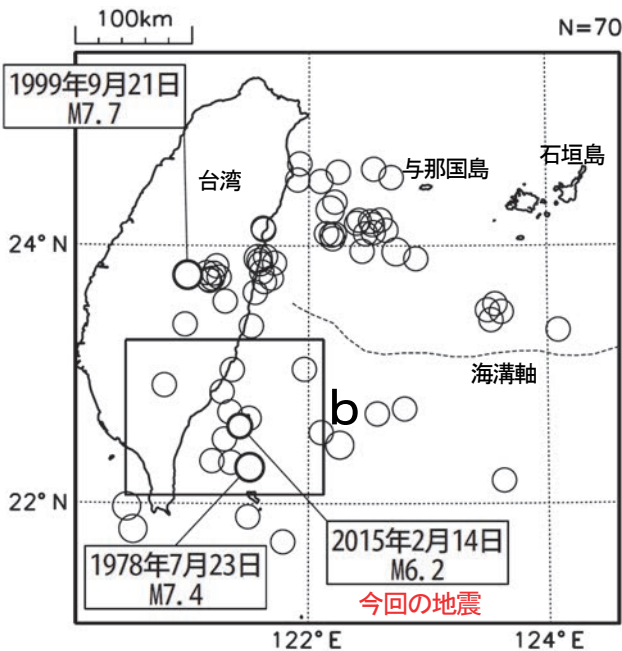
2000 年 7 月以降の活動を見ると、この地震の震央付近 (領域 a) では、2003 年 12 月 10 日に $M 6.6$ の地震 (日本国内で最大震度 1) が発生しているほか、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。

領域 a 内の M-T 図



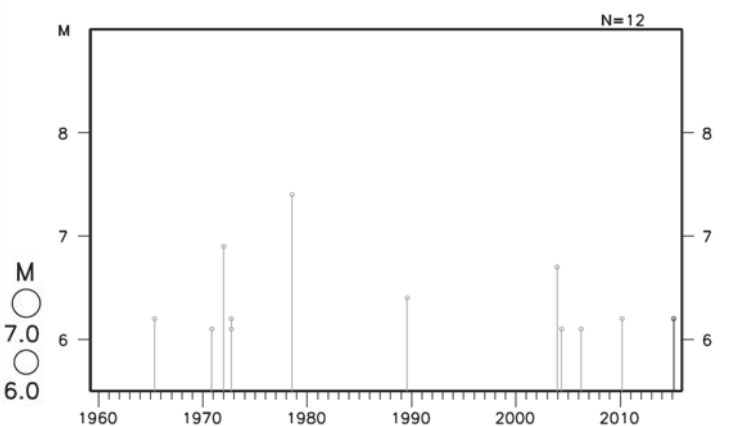
震央分布図

(1960 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$)



1960 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、1978 年 7 月 23 日に $M 7.4$ の地震 (日本国内で最大震度 2) が発生し、石垣島で 10cm の津波を観測した。

領域 b 内の M-T 図



今回の地震の震源要素は気象庁による。
その他の震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。

○その他の地域の地震活動

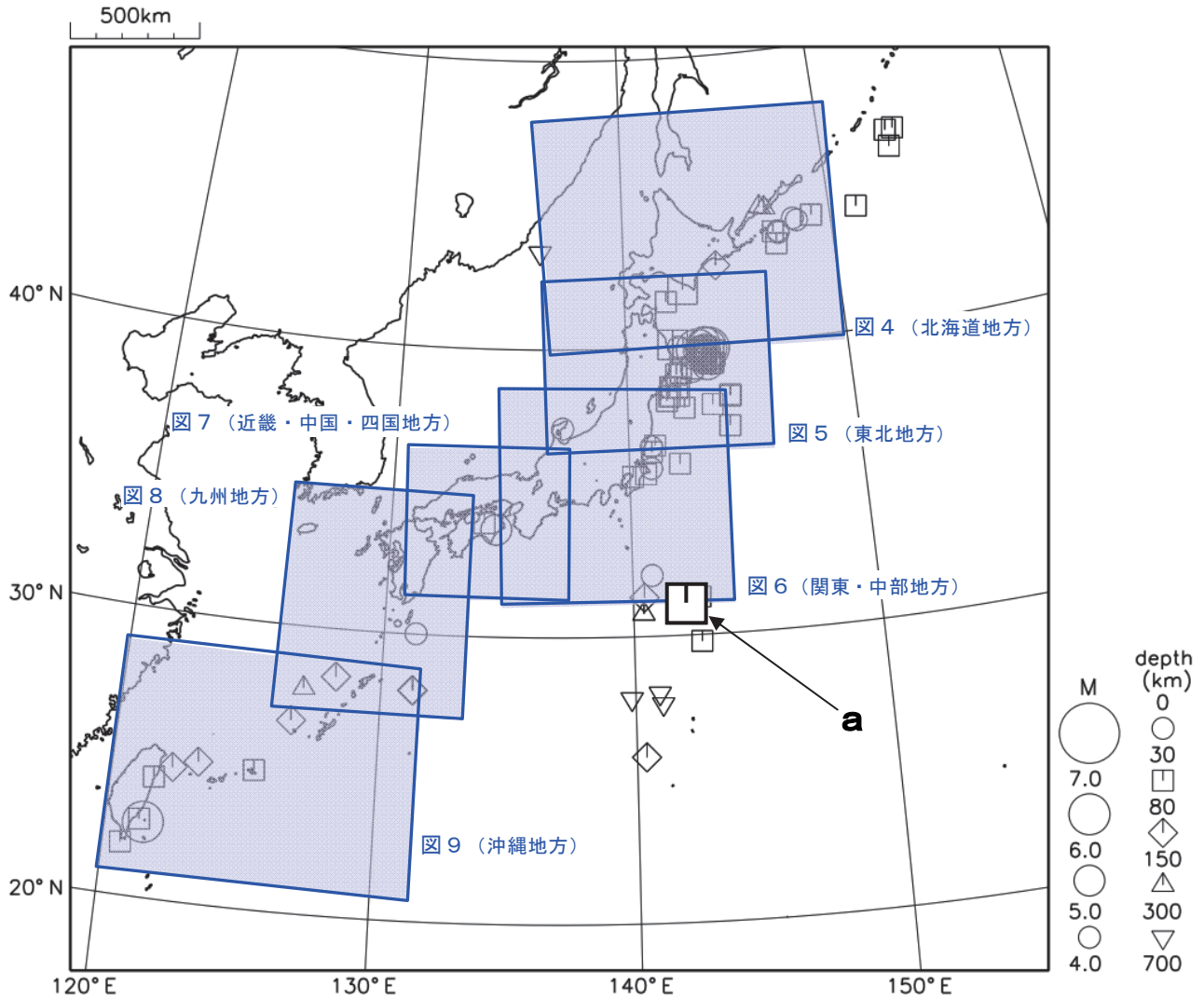


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2015 年 2 月 1 日～2 月 28 日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

2 月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は 5 回であった（1 月はなかった）。
2 月中、図 4～9 の領域外で発生した主な地震活動は次のとおりである。

2 月 25 日 16 時 00 分に鳥島近海で $M6.1$ の地震（図 10 中の a）が発生した。（p. 24 参照）。

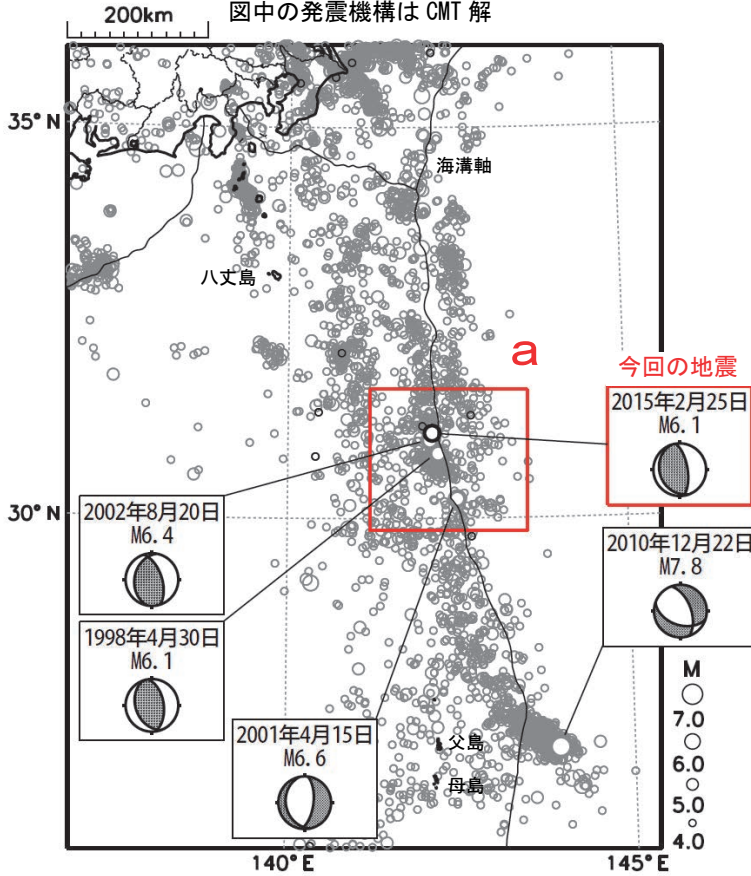
2 月 25 日 鳥島近海の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～200km、 $M \geq 4.0$)

2015 年 2 月の地震を濃く表示

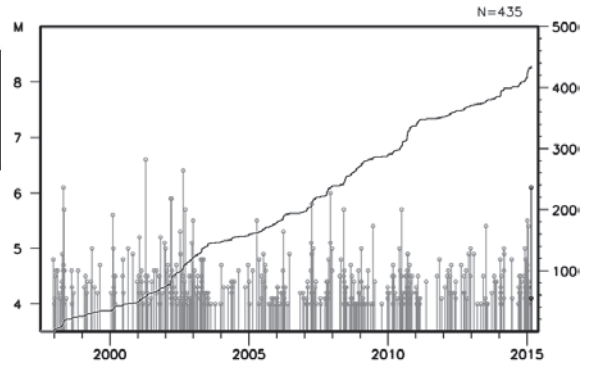
図中の発震機構は CMT 解



2015 年 2 月 25 日 16 時 00 分に鳥島近海で M6.1 の地震（震度 1 以上を観測した地点なし）が発生した。発震機構（CMT 解）は東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

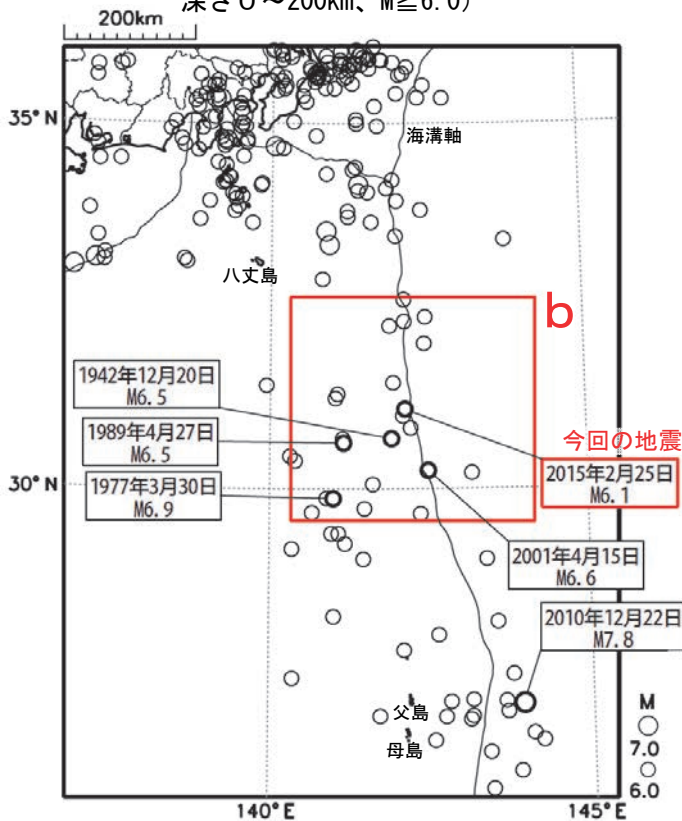
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では M5.0 を超える地震が時々発生している。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



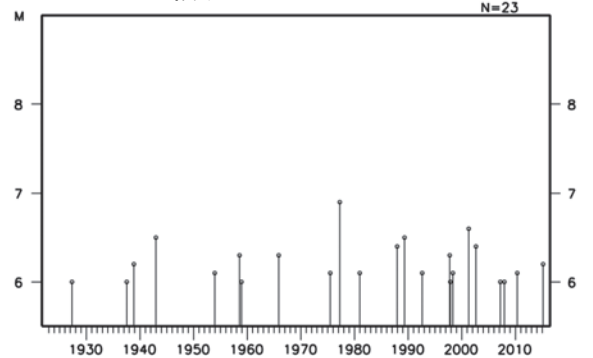
震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～200km、 $M \geq 6.0$)



1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、M6.0 を超える地震が時々発生しているが、被害を伴う地震は発生していない。

領域 b 内の M-T 図



●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

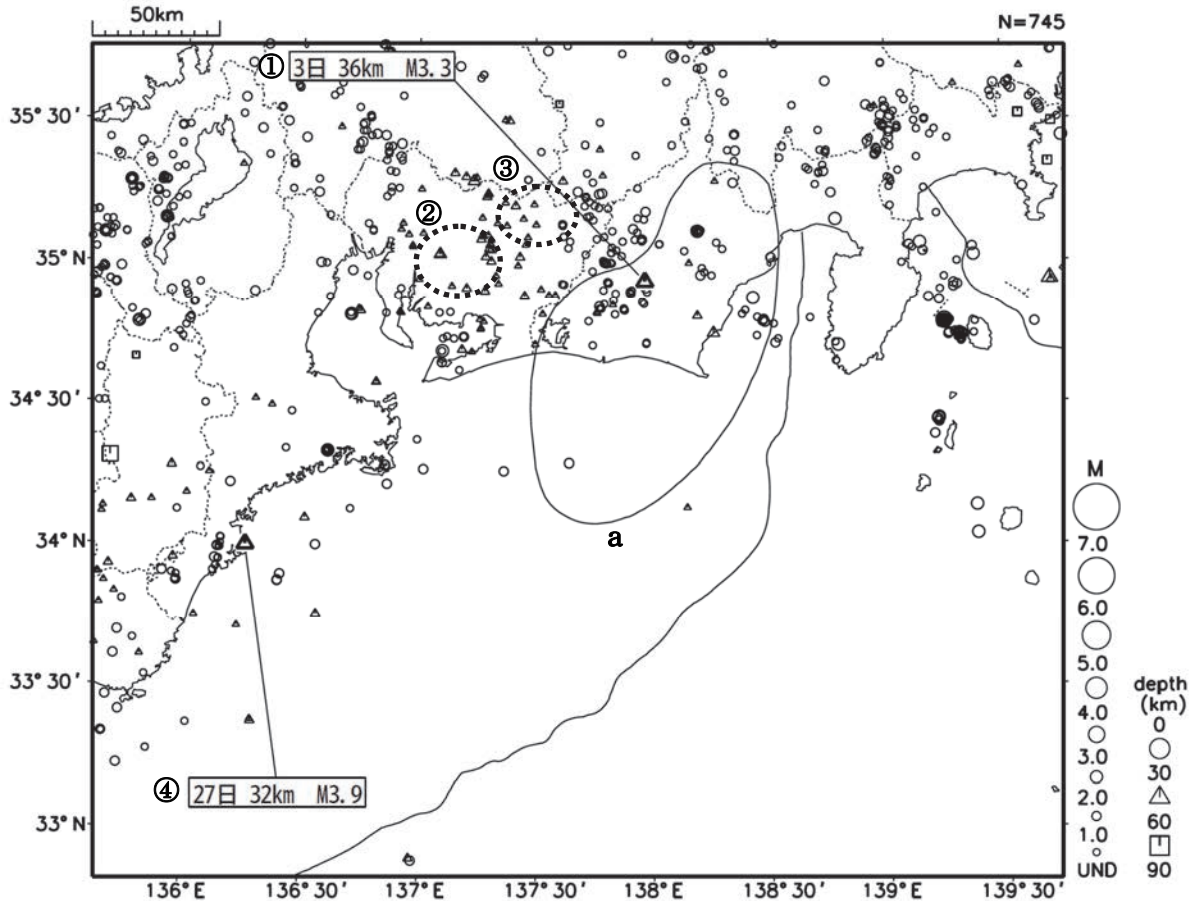


図1 震央分布図（2015年2月1日～28日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

[概況]

- ① 3日12時38分に静岡県西部の深さ36kmでM3.3の地震(最大震度1)が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。
- ② 5日に愛知県を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ③ 25日と28日に、長野県南部から愛知県東部を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ④ 27日03時55分に三重県南部の深さ32kmでM3.9の地震(最大震度2)が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

地震防災対策強化地域判定会検討結果

2月23日に気象庁において第346回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した(図2～図8)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくとみられる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度の低い状態が続いています。

2. 地殻変動の観測状況

GNSS観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

平成25年はじめ頃から静岡県西部から愛知県東部にかけてのGNSS観測及びひずみ観測にみられている通常とは異なる変化は、現在も継続しています。

3. 地殻活動の評価

平成25年はじめ頃から観測されている通常とは異なる地殻変動は、浜名湖付近のプレート境界で「長期的ゆっくりすべり」が発生している可能性を示しており、現在も継続しています。

そのほかに東海地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくとみられる変化は観測していません。

なお、GNSS観測の結果によると「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年(1978年)12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域を予め「地震防災対策強化地域」(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、予め地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしている。強化地域は平成14年(2002年)4月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる157市町村(平成24年4月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード8クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度6弱以上(一部地域では震度5強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」を発表している。

【地震防災対策強化地域判定会検討結果の頁で使われる用語】

・「想定震源域」と「固着域」

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図2の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり(長期的スロースリップ)」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとしたすべり。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

・「深部低周波地震(微動)」

深さ約30km～40kmで発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)*によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

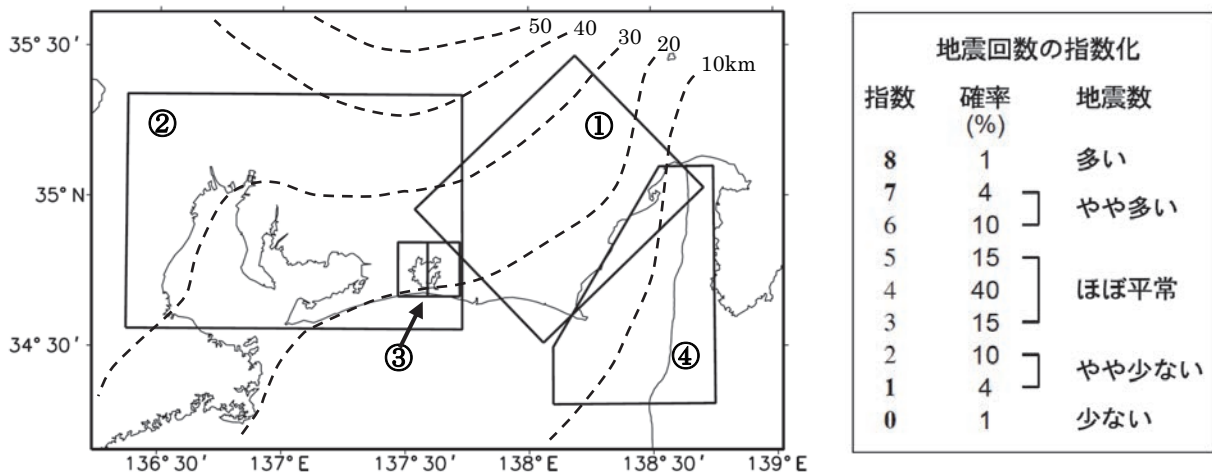
東海地域の地震活動指数 （クラスタを除いた地震回数による）

（参考）

2015年2月18日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾	
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内 全域	西側	東側	全域	余震 除去
短期活動指数	4	1	3	5	4	4	4	7	4
短期地震回数 （平均）	5 (5.29)	2 (6.82)	9 (13.16)	16 (14.15)	5 (6.16)	2 (2.46)	3 (3.70)	11 (6.06)	3 (3.89)
中期活動指数	3	2	4	6	2	2	3	6	3
中期地震回数 （平均）	12 (15.87)	15 (20.45)	39 (39.48)	49 (42.44)	7 (12.32)	2 (4.93)	5 (7.39)	16 (12.12)	5 (7.79)

- * Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M \geq 1.1、駿河湾：M \geq 1.4
 - * クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。
静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$
駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$
 - * 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間
浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間
 - * 基準期間： おおむね長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）発生前の地震活動を基準とする。
静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、
浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）
- [各領域の説明]
- ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。
 - ② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。
 - ③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。
 - ④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。
- 余震除去：2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。



*Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

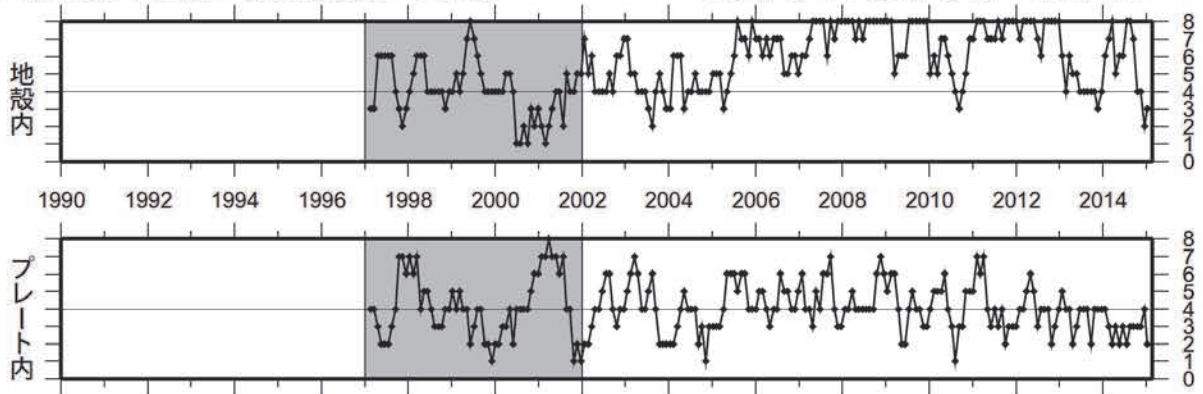
図2 東海地域の地震活動指数

気象庁作成

地震活動指数の推移（中期活動指数）

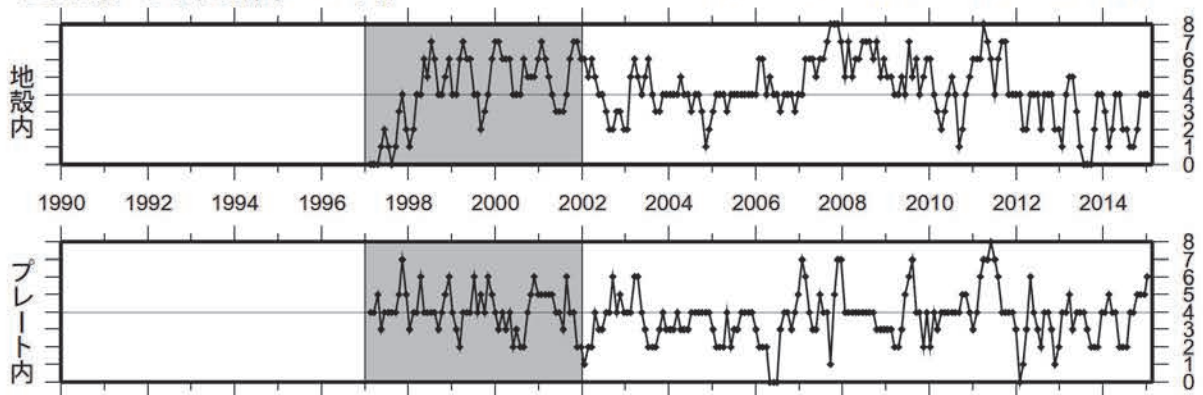
① 静岡県中西部（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2015/ 2/18 M ≥ 1.1



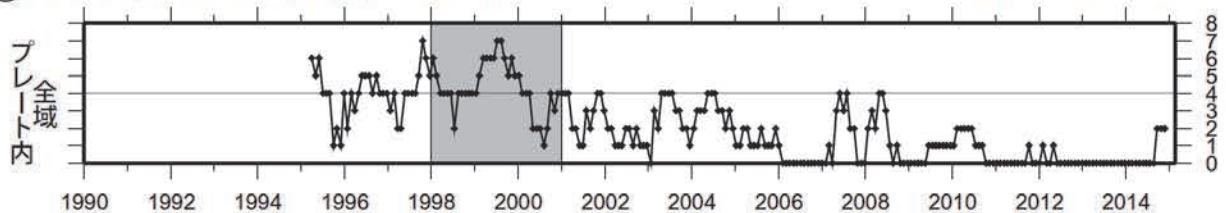
② 愛知県（対象期間：90日）

1997/ 1/ 1~2015/ 2/18 M ≥ 1.1



③ 浜名湖周辺（対象期間：180日）

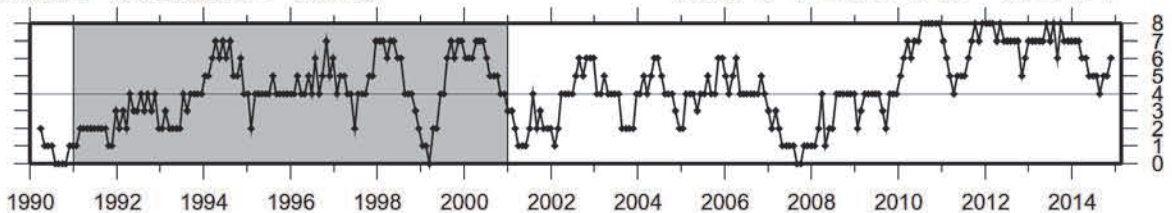
1995/ 1/ 1~2015/ 2/18 M ≥ 1.1



少ない
(継続中)

④ 駿河湾（対象期間：180日）

1990/ 1/ 1~2015/ 2/18 M ≥ 1.4



2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除去した場合

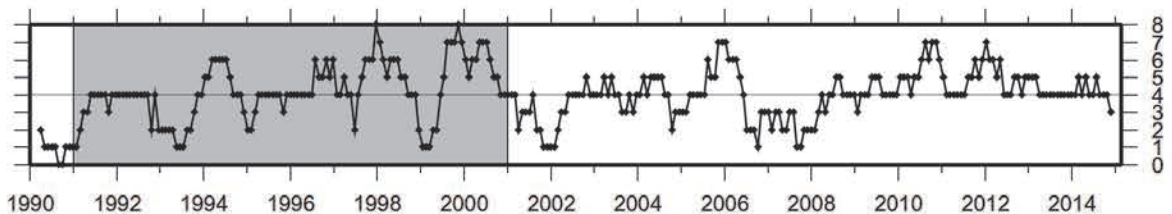


図3 東海地域の地震活動指数の推移 ：基準期間 ：地震活動指数（0-8）

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度の低い状態が続いている。その他の地域では概ね平常レベルである。

気象庁作成

深部低周波地震は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 18 日)

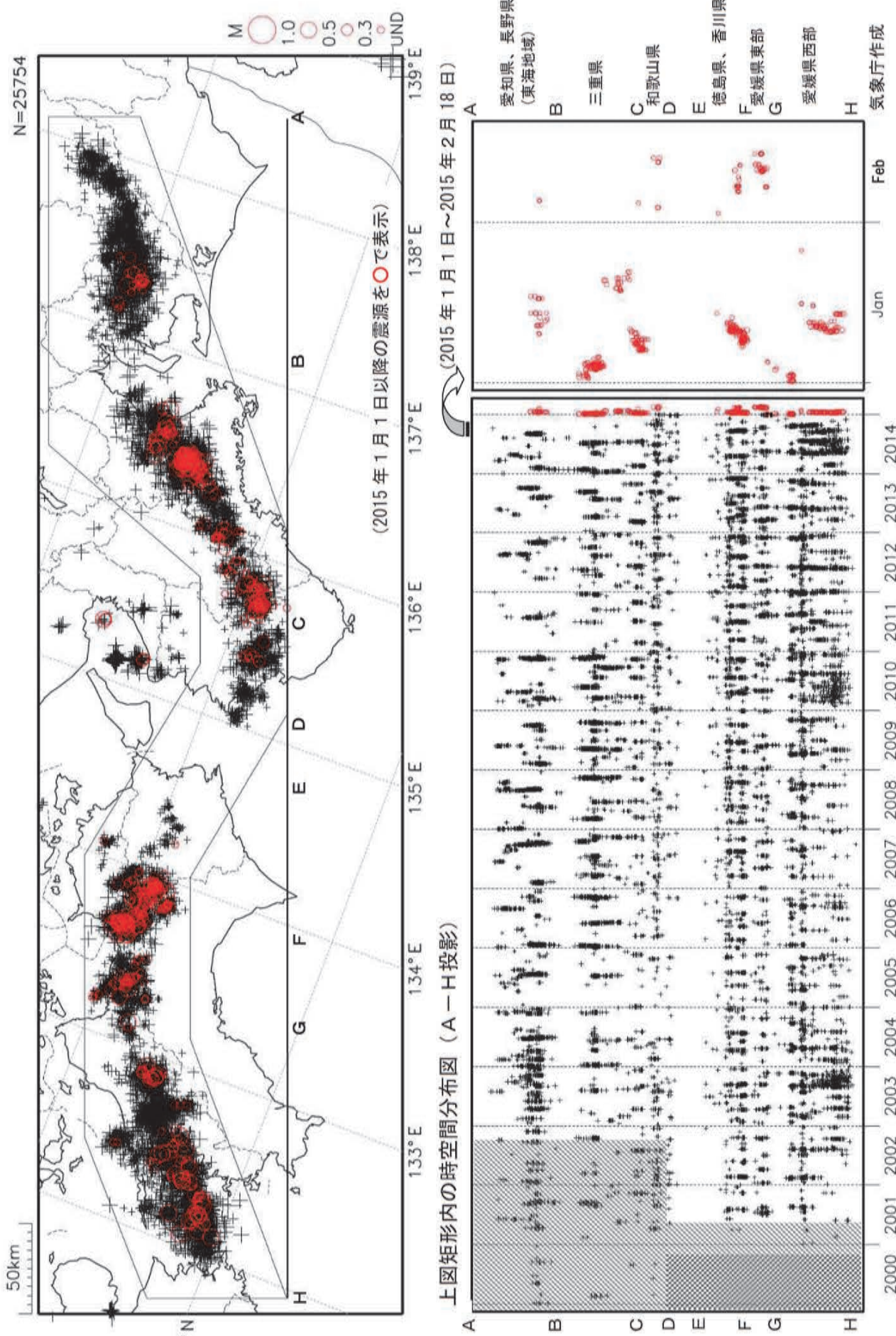
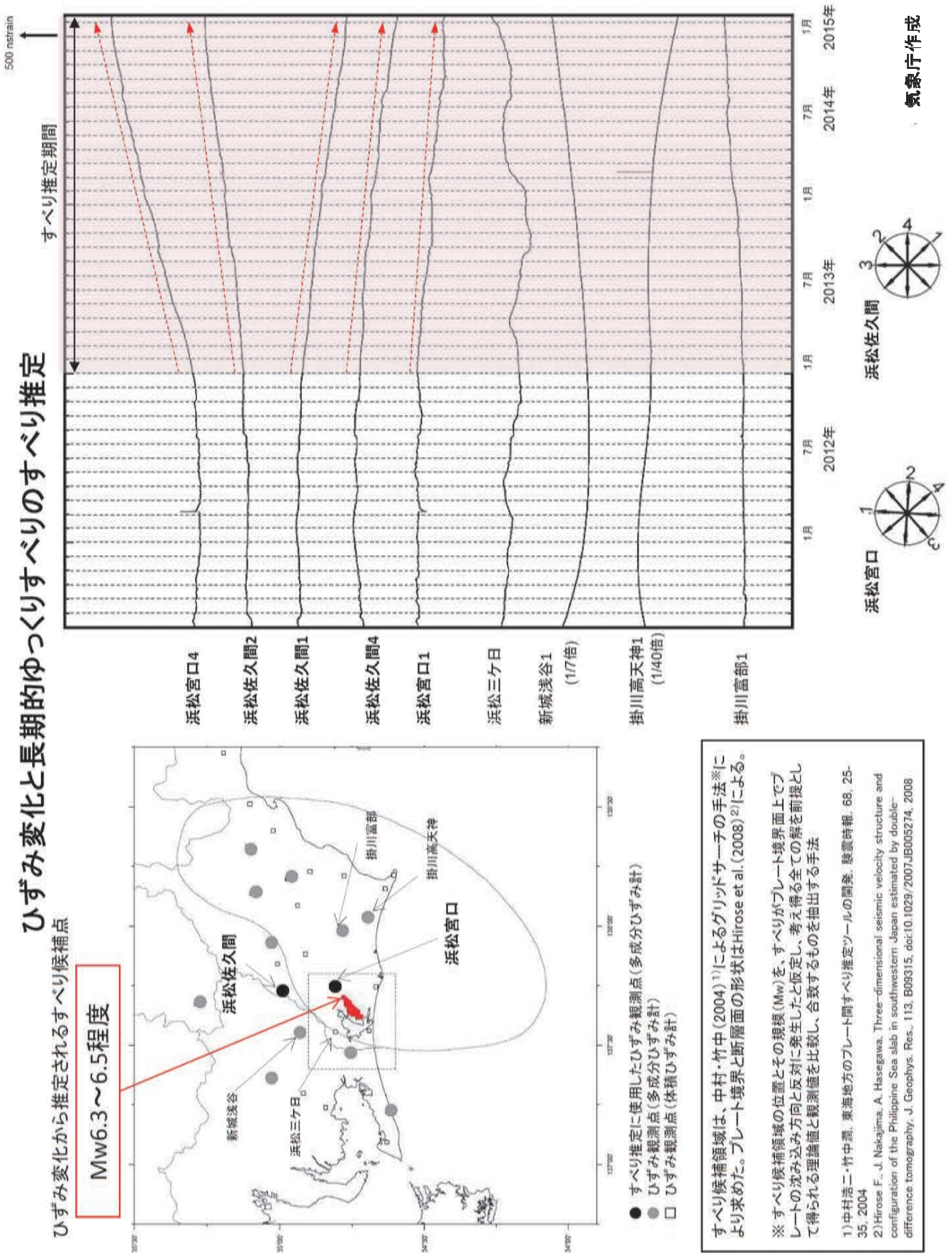


図 4 深部低周波地震活動(2000 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 18 日)



すべり候補領域は、中村・竹中(2004)¹⁾によるグリッドサーチの手法※により求めた。プレート境界と断層面の形状はHirose et al.(2008)²⁾による。

※すべり候補領域の位置とその規模(Mw)を、すべりがプレート境界面上でプレートの沈み込み方向と反対に発生したと仮定し、考え得る全ての解を前提として得られる理論値と観測値を比較し、合致するものを抽出する手法

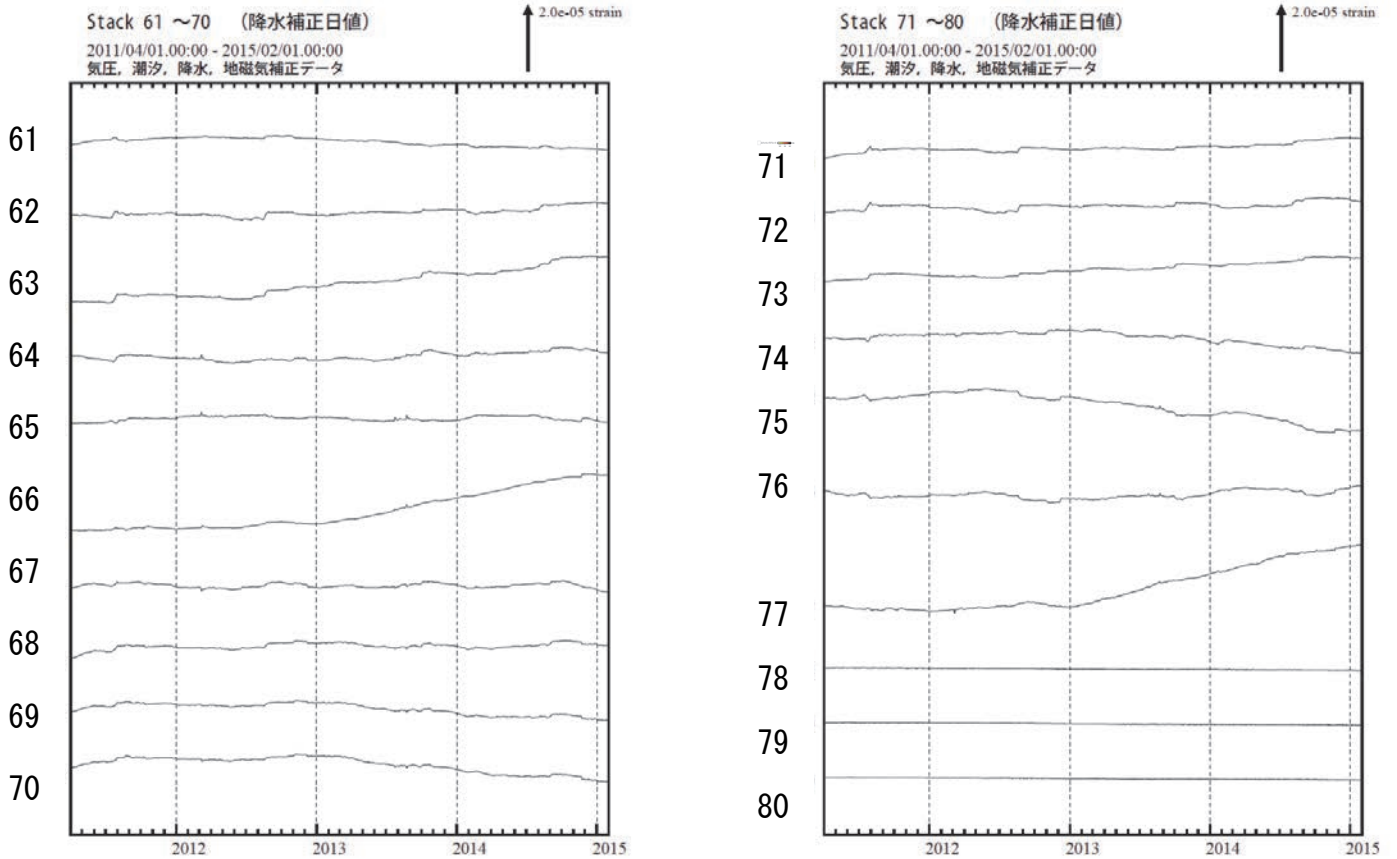
1)中村浩二・竹中潤、東海地方のプレート間すべり推定ツールの開発、地震時報、68、25-35、2004

2)Hirose F., J. Nakajima, A. Hasegawa, Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274, 2008

図5 ひずみ変化と長期的ゆっくりすべりのすべり推定

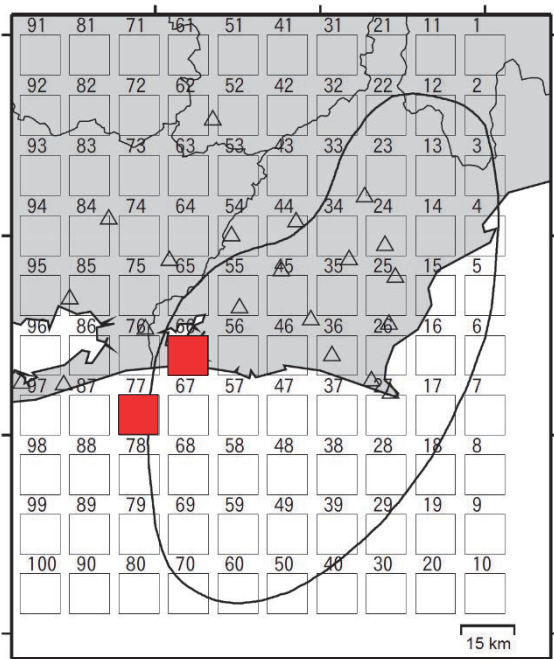
スタッキング*による長期的ゆっくりすべりの検出について

○各グリッドでの時系列変化



日値スタッキング波形。番号は監視グリッド（左下図参照）を示す。

- データ : 補正日値（体積ひずみ計とアナログ式多成分ひずみ計）
- ノイズレベル : 2011年6月～2012年12月の、60日階差（単純な階差）の標準偏差理論値計算 : 0.15° ごとの各グリッドを中心とする、20×20kmの断層



グリッド配置およびすべり位置

グリッド No.66 と No.77 に明瞭な変化が見られている。総すべり量は Mw6.4 相当となる。

□ スタッキンググリッド

*スタッキング手法は、ひずみ計のデータを重ね合わせることによって、微小な地殻変動のシグナルを強調させて、検知能力を向上させる解析方法である。

参考文献

宮岡一樹, 横田 崇 (2012): 地殻変動検出のためのスタッキング手法の開発—東海地域のひずみ計データによるプレート境界すべり早期検知への適用—, 2012, 地震 2,65,205-218.

図 6 スタッキングによる長期的ゆっくりすべりの検出

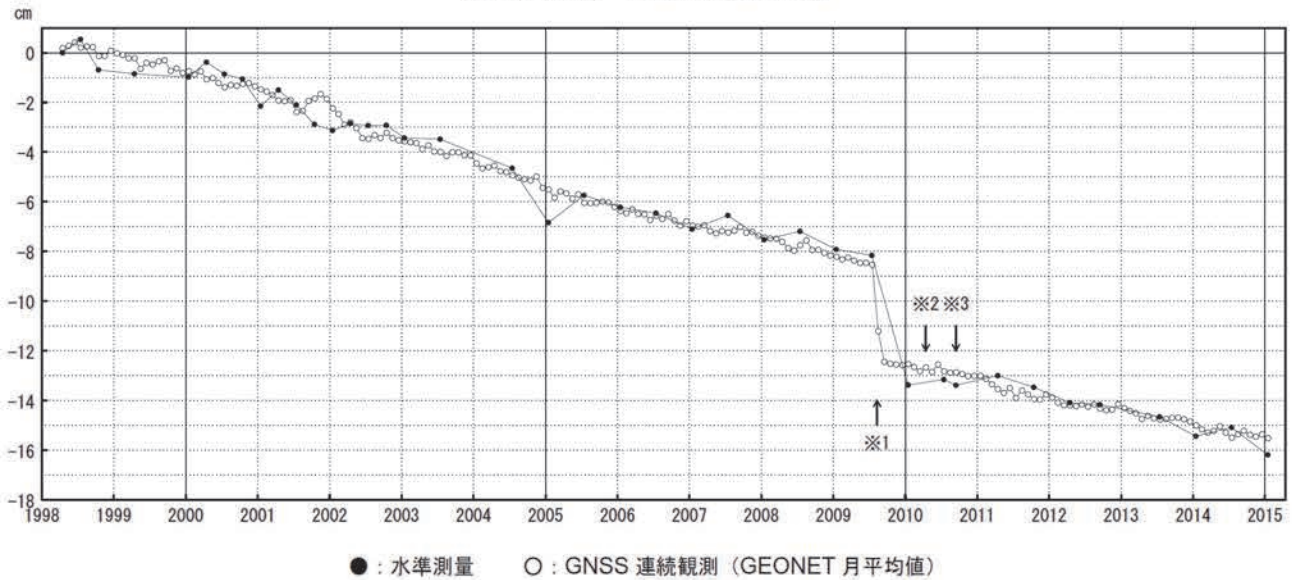
気象庁・気象研究所作成

御前崎 電子基準点の上下変動

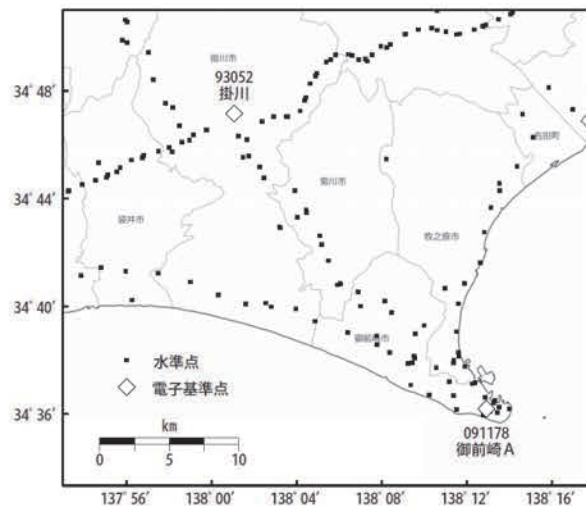
水準測量と GNSS 連続観測

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 (93052) - 御前崎 A (091178)



- ※ 1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※ 2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※ 3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。

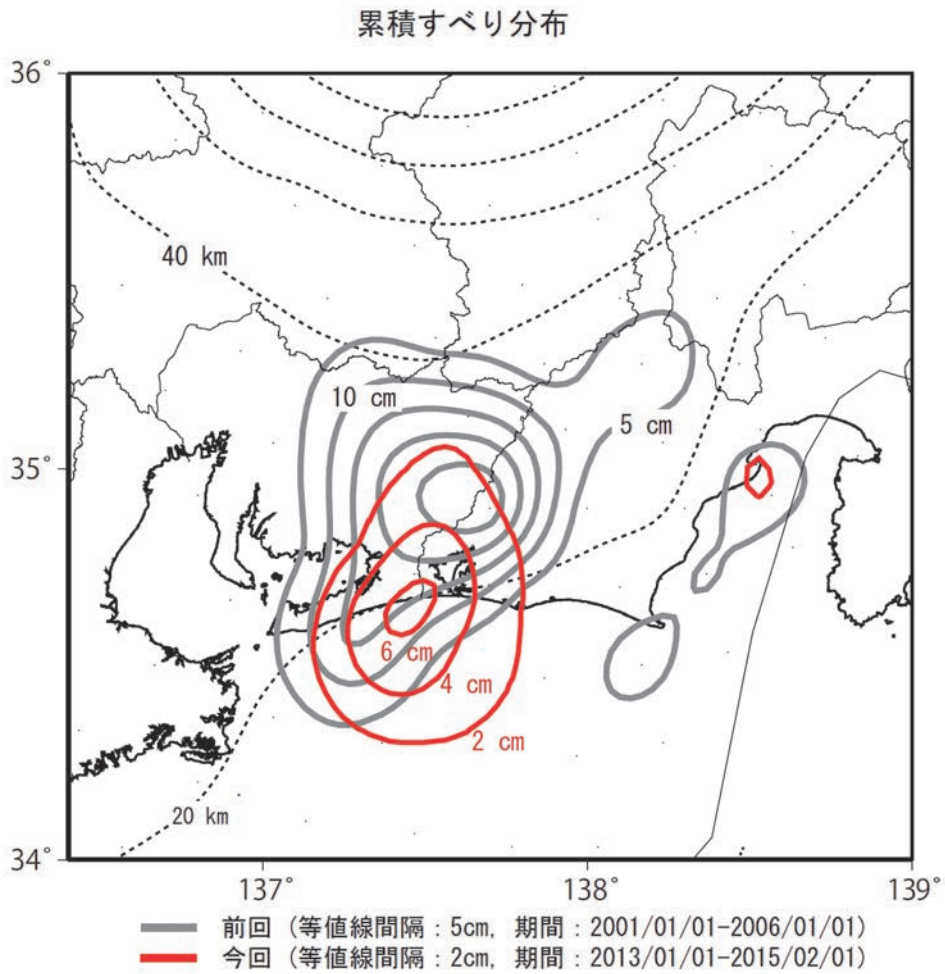


国土地理院

図 7 国土地理院 GNSS 観測結果及び水準測量による御前崎の上下変動

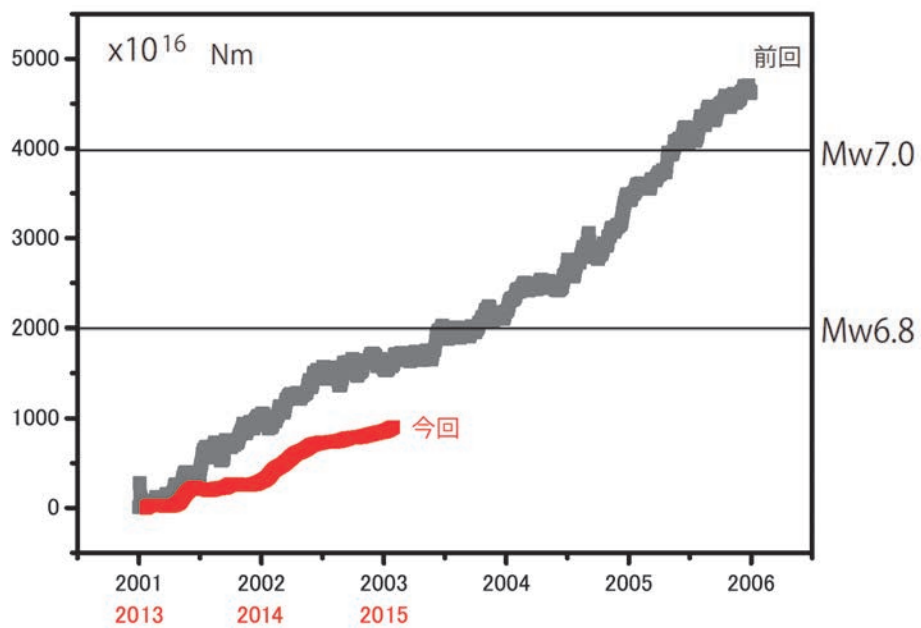
掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較（暫定）



- ・それぞれの期間の、累積のすべり量を等値線で示している。
- ・黒破線は、沈み込む海側プレート上面の等深線。

モーメントの時間変化



- ・それぞれの期間のモーメントの時間変化を、横軸を重ねて示している。

図 8 国土地理院 GNSS 観測結果による累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較

国土地理院

● 日本の主な火山活動

御嶽山では、火山活動は引き続き低下してきており、現状では、2014 年 9 月 27 日と同程度、またはそれを上回る規模の噴火が発生する可能性は低くなっているが、火口列からの噴煙活動や地震活動は続いており、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。火口から概ね 3 km 程度の範囲では大きな噴石の飛散と火砕流に警戒が必要である。

桜島では、爆発的噴火が発生するなど活発な噴火活動が継続した。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では、噴火は発生しなかったが、噴煙活動等は継続しており、今後も 2014 年 8 月 3 日と同程度の噴火が発生する可能性がある。また、火山ガス観測や地殻変動観測によると、今後、爆発力が強い噴火や規模の大きな噴火に移行する可能性もあるので、火山活動の推移を引き続き注意深く見守る必要がある。新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒が必要である。

西之島では、噴火及び溶岩の流出が継続し、新たに形成された陸地の拡大が確認されている。24 日に火口周辺警報（入山危険）を切替え、西之島周辺での警戒が必要な範囲を、島の中心から概ね 4 km に縮小した。西之島の中心から概ね 4 km 以内の範囲では、噴火に警戒が必要である。

吾妻山では、14 日に火山性微動が発生した。また、24 日から 25 日にかけて火山性地震が増加し、振幅の大きな地震も発生するなど、火山活動は活発な状態で推移している。大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性があるため、大穴火口から概ね 500m の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

草津白根山では、23 日から 24 日にかけて火山性地震が一時的に増加した。湯釜付近の膨張を示す地殻変動が認められるほか、北側噴気地帯のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられている。湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

阿蘇山では、中岳第一火口で、連続的な噴火が発生している。中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（新燃岳）では、北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、火山性地震が時々発生している。表面現象に異常は見つかっていないが、地震活動が継続しているため、えびの高原の硫黄山から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島では、爆発的噴火が 12 回発生するなど、活発な火山活動が継続した。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

十勝岳では、水蒸気噴火の兆候は認められなくなったことから、24 日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引き下げた。

蔵王山では、11 日に火山性微動が発生した。観光や登山等で火口に近づく際には十分注意が必要である。

**表 1 2月28日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）**

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	御嶽山、桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	吾妻山、草津白根山、三宅島、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、安達太良山、磐梯山、那須岳、浅間山、新潟焼山、焼岳、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 2月28日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 27 年 2 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報 第 44 号～46 号、 第 48 号	6 日、13 日、20 日、 27 日 16 時 00 分	噴煙・地震回数等火山活動の状況。 現地調査の状況。
		解説情報第 47 号	24 日 18 時 00 分	
西之島	火口周辺警報 (入山危険)	火口周辺警報	24 日 18 時 00 分	火口周辺警報を切替え、警戒が必要な範囲を、西之島の中心から概ね 4 km に縮小。
		火山現象に関する海上警報		
		火山活動解説資料		
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	降灰予報	14 日 20 時 12 分 15 日 16 時 35 分 15 日 17 時 43 分 15 日 19 時 37 分 21 日 01 時 19 分 24 日 00 時 28 分 25 日 10 時 35 分	噴火に伴い、降灰が予想される地域を発表。
		解説情報第 10 号～18 号	2 日、6 日、9 日、 13 日、16 日、20 日、 23 日、27 日 16 時 00 分 2 日 17 時 30 分	
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報第 9 号～15 号、 第 17 号	2 日、6 日、9 日、 13 日、16 日、20 日、 23 日、27 日 16 時 00 分	噴煙・地震回数等火山活動の状況。 現地調査の状況。
		解説情報第 16 号	24 日 18 時 00 分	
吾妻山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 13 号～15 号、 第 17 号、第 18 号	2 日、6 日、9 日、 16 日、23 日 16 時 00 分	噴煙・微動の状況、地震回数等火山活動の状況。
		解説情報第 16 号	14 日 11 時 30 分	
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 6 号～8 号 第 11 号	6 日、13 日、20 日、 27 日 16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。 23 日に増加した火山性地震の状況。その後の地震回数等火山活動の状況。
		解説情報第 9 号、第 10 号	23 日 15 時 30 分 24 日 10 時 00 分	
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 9 号～16 号	2 日、6 日、9 日、 13 日、16 日、20 日、 23 日、27 日 16 時 00 分	噴煙等噴火活動の状況。火山性微動・空振の状況。現地調査の状況。
		降灰予報	3 日 13 時 53 分 26 日 09 時 50 分 26 日 15 時 10 分	
霧島山(えびの高原(硫黄山)付近)	火口周辺警報 (火口周辺危険)	解説情報第 9 号～16 号	2 日、6 日、9 日、 13 日、16 日、20 日、 23 日、27 日 16 時 00 分	地震回数等火山活動の状況。現地調査の状況。
十勝岳	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、 平常)	噴火予報	24 日 18 時 00 分	ごく小規模な水蒸気噴火の兆候が認められなくなったことから噴火警戒レベルを 2 (火口周辺規制) から 1 (平常) に引下げ。
		火山活動解説資料	24 日 19 時 30 分	

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

この他、三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。

各火山の 2 月の活動解説

【北海道地方】

めあかんだけ 雌阿寒岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

全磁力連続観測によると、ポンマチネシリ96-1 火口南側の地下で温度の上昇した状態が継続している可能性がある。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

とからだけ 十勝岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

←24 日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引下げ

十勝岳では、山体浅部の膨張がより浅い領域にまで及んでいる可能性があったこと、また、浅部の熱水活動が活発化した可能性があったことから、2014年11月頃から12月頃にかけてごく小規模な水蒸気噴火の発生する可能性が高まった。その後、これらの活動は次第に低下した。

このため、ごく小規模な水蒸気噴火の兆候は認められなくなったと判断し、24日18時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引下げた。

なお、ここ数年、大正火口の噴煙量および地震回数の増加、火山性微動の発生、発光現象などが観測されており、長期的にみると火山活動は高まる傾向にあるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

たるまえさん 樽前山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

山頂溶岩ドーム周辺では1999年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

アトサヌプリ [噴火予報（平常）]

たいせつざん 大雪山 [噴火予報（平常）]

くつたら 倶多楽 [噴火予報（平常）]

うずざん 有珠山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

ほっかいどうこまがたけ 北海道駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

えさん 恵山 [噴火予報（平常）]

【東北地方】

はっこうださん 八甲田山 [噴火予報（平常）]

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動も観測されなかった。2013年4月から7月にかけて増加した大岳山頂直下の地震活動は、低調ながら継続していることから、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

いわてざん 岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動は概ね静穏に経過した。火山性地震が一時的に増加することもあるが、その他の火山活動に変化はなく、噴火の兆候は認められない。

あきたこまがたけ 秋田駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動は低調で、地殻変動及び噴気活動にも変化はみられないが、女岳では、2009年から拡大している噴気や地熱域が引き続きみられており、地熱活動が継続しているので今後の火山活動の推移に注意が必要である。

ざおうざん 蔵王山 [噴火予報（平常）]

11日に火山性微動が発生した。火山性微動発生前後の地震活動に変化はみられず、傾斜計¹⁾でも変化はみられなかった。火山性地震は7回と、少ない状況で経過した。

坊平観測点（山頂の南西約5km）の傾斜計¹⁾では、今期間、南東上がりの変化が継続している。GNSS²⁾による地殻変動と噴気活動に特段の変化はみられない。

2013年1月以降、火山活動の高まりがみられ、過去の活動期には、突発的な噴気孔の生成や、火山ガスの噴出等の現象があったことから、観光や登山等で火口に近づく際には十分注意が必要である。

あづまやま 吾妻山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

14日に火山性微動が発生した。浄土平（大穴火口の東南東約1km）の傾斜計¹⁾では、火山性微動に伴い、西側（火口方向側）上がりで西側下がりの変動が繰り返し観測され、その後微動発生前の状態に戻った。火山性地震は、24日から25日にかけて一時的に増加し、振幅のやや大きな地震も発生した。2月の地震回数は165回と、1月（744回）に比べて減少したが、引き続きやや多い状況で経過している。震源はこれまでと同様に大穴火口直下付近の浅い所と推定される。

浄土平の傾斜計¹⁾では、2014年4月以降、緩やかな西側上がり傾向で経過しているが、2015年1月26日以降はその傾向が強まっている。

浄土平の火口カメラ（東北地方整備局設置）では、5日にこれまで噴気がみられなかった領

域から噴気が上がっていることを確認するなど、大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が継続している。

GNSS²⁾ 連続観測では、2014 年 9 月頃から一切経山南山腹観測点（大穴火口の北約 500m）が関係する基線で緩やかな変化がみられており、一切経山付近の膨張を示唆すると考えられる。

大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性があるため、大穴火口から概ね 500m の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾ に警戒が必要である。また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石³⁾、火山ガスに注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

いわきさん

岩木山 [噴火予報（平常）]

あきたやげやま

秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

ちょうかいさん

鳥海山 [噴火予報（平常）]

くりこまやま

栗駒山 [噴火予報（平常）]

あだたらやま

安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

ばんだいさん

磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

くまつしらねさん

草津白根山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

2014 年 3 月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が、消長を繰り返しながら多い状態が続いていたが、8 月 20 日以降やや少ない状態で経過している。2 月 23 日から 24 日には、一時的に火山性地震が増加したが、その後は減少した。

地殻変動観測によると湯釜付近の膨張を示す変動が認められている。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられる。また、全磁力観測によると 2014 年 5 月以降の湯釜近傍地下の温度上昇を示すと考えられる変化は、7 月以降停滞している。

湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾ に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰や小さな噴石³⁾ が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や谷地形などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

あさまやま

浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

4 日及び 25 日に実施した現地調査では、山頂火口からの二酸化硫黄の放出量は、1 日あたり 100~400 トン（前回 1 月 21 日：200 トン）とやや少ない状態であった。

このほか、火山活動に特段の変化はなく、山頂火口から 500m を超える範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、山頂火口から 500m 以内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性があるため、火山灰の噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

みだかはら

弥陀ヶ原 [噴火予報（平常）]

弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過した。

立山地獄谷では以前から熱活動が活発に継続しており、この付近では火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

おんたけさん

御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

御嶽山では、火山活動が低下してきており、2014 年 9 月 27 日と同程度ないし上回る規模の噴火が発生する可能性は低くなっている。一方、火口列からの噴煙活動や地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。

遠望カメラ等による観測では、白色の噴煙が火口縁上 100~700m の高さで経過している。

山麓で実施した現地観測では、二酸化硫黄の放出量は一日あたり約 100~300 トンでやや少ない状態が続いている。

火山性地震は 14 日に一時的に増加した他は少ない状態で経過しているが、2014 年 8 月以前の状況には戻っていない。

剣ヶ峰山頂の南東約 3 km に設置している傾斜計¹⁾ では、今期間特段の変化は認められない。また、GNSS²⁾ 連続観測では火山活動によるとみられる特段の変化は認められていない。

火口から 3 km 程度の範囲で大きな噴石³⁾ の飛散や火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石³⁾ が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

ふじさん

富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認

められない。

伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

17 日から 18 日にかけて西方沖を震源とする火山性地震が一時的に増加し、18 日には伊豆大島町元町で震度 1 を観測する地震が 3 回発生した。GNSS²⁾ 連続観測では、地下深部のマグマの供給によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向は、2011 年頃から鈍化していたが、2013 年 8 月頃から再び膨張傾向がみられる。17 日、18 日の火山性地震の増加に伴うその他の観測データには特段の変化はなく、噴火の兆候は認められないが、山体の膨張が継続していることから、今後の火山活動に注意が必要である。

三宅島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2013 年 2 月以降はやや少量となっている。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。

GNSS²⁾ 連続観測によると、2000 年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013 年頃から停滞している。島内の長距離の基線で 2006 年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続している。

火口周辺（雄山環状線内側）に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性は低くなっているが、噴煙活動は続いており火口近傍に火山灰等が噴出する可能性がある。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに警戒が必要である。

西之島 [火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報] ←24 日に火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報を切替え

海上保安庁等の観測によると、噴火及び溶岩の流出が継続し、新たに形成された陸地の拡大が確認されている。

23 日に海上保安庁が実施した上空からの観測によると、第 7 火口で間欠的に火山灰を含む灰褐色の噴煙とともに溶岩片を噴出するストロンボリ式噴火⁴⁾が継続していた。噴煙は白色から灰色で、高さ約 1,200m に達していた。

溶岩流は島の東側に流出し、新たな陸地の大きさは、東西方向に約 1,960m、南北方向は約 1,800m、面積は約 2.45km²（前回 2014 年 12 月 25 日：2.29km²）であった。

黄緑色から褐色の変色水が、西之島の南側を除く海岸線付近と北東方向へ幅約 700m、長さ約 1,000m 及び南東方向へ幅約 1,000m、長さ約 1,500m に分布しているのが確認された。

西之島では、今後も新たに形成された陸地にある火口で噴火活動が継続すると考えられる。また、西之島周辺の海底で噴火が発生する可能性も引き続き考えられ、噴火による影響が海上まで及んだ場合、弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾ や水面を高速で広がるベースサージ⁵⁾ 等の影響が概ね 2 km の範囲に及ぶおそれがある。

文献調査により、一般に、海上まで影響が及ぶ海底噴火は概ね水深 400m 以浅の場合に限られ、うち水深数十 m 以浅の噴火の際にベースサージ⁵⁾ を伴う場合があることが分かった。これらことから、24 日 18 時 00 分に火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報を切り替え、西之島周辺での警戒が必要な範囲を、島の中心から概ね 4 km に縮小した。島の中心から概ね 4 km 以内の範囲では噴火に警戒が必要である。

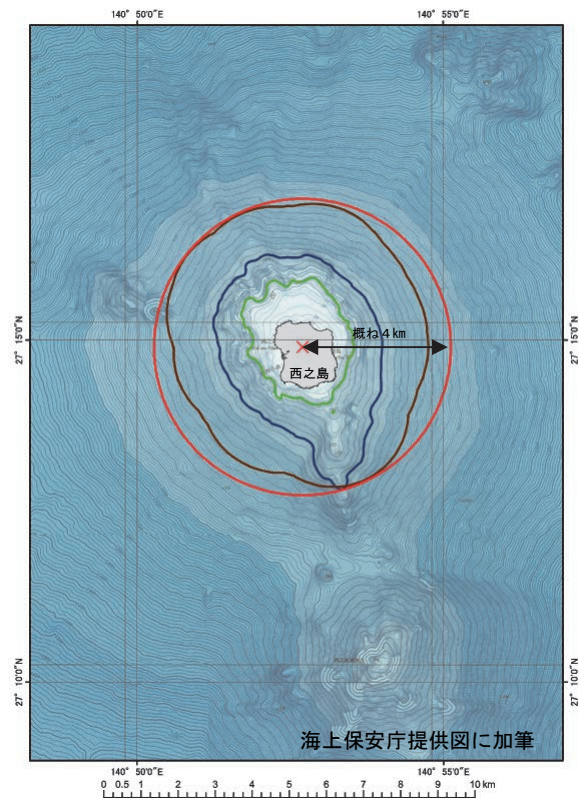


図 2 西之島 警戒が必要な範囲
 (島の中心 (×印) から概ね 4 km 以内の範囲)
 赤線：島の中心から概ね 4 km の範囲（警戒が必要な範囲）

- 【参考】**
- 茶線：水深 100m 以浅から概ね 2 km の範囲（緑線内の海底噴火が起きた際にベースサージが及ぶ範囲）
 - 青線：水深 400m（海底噴火が起きた際に海上まで影響が及ぶ範囲）
 - 緑線：水深 100m（ベースサージを伴う場合がある海底噴火が起こる範囲）

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

火山性地震はやや少ない状態で経過している。

13 日から 14 日にかけて一時的に火山性地震が増加したが、その後減少している。火山性微動は時々発生したが、その他の観測データに異常は認められなかった。

海上自衛隊の協力により、16 日から 19 日にかけて実施した現地調査では、前回（2015 年 1 月）の観測に比べて、ミリオンダラーホール（旧噴火口）及びその周辺の地形に顕著な変化は認められず、噴気は観測されなかった。

GNSS²⁾ 連続観測によると、地殻変動は 2014 年 2 月下旬頃から隆起・停滞を繰り返し、2015 年 1 月中旬頃から、隆起速度が上がっていたが、2 月上旬頃から停滞している。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。このことから火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生している地点（ミリオンダラーホール（旧噴火口）等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

福徳岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

17 日に海上自衛隊の協力により実施した上空からの観測及び 15 日と 18 日に第三管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海面で火山活動によるとみられる変色水等は認められなかった。

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場では長期にわたり火山活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認されており、2010 年 2 月 3 日には小規模な海底噴火が発生している。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

なすだけ 那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

にっこうしらねさん 日光白根山 [噴火予報（平常）]

にいがたやけやま 新瀧焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

やけだけ 焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

はくさん 白山 [噴火予報（平常）]

のりくらだけ 乗鞍岳 [噴火予報（平常）]

はこねやま 箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

いずとうぶかざんぐん 伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

にいじま 新島 [噴火予報（平常）]

こうづしま 神津島 [噴火予報（平常）]

はちじょうじま 八丈島 [噴火予報（平常）]

あおがしま 青ヶ島 [噴火予報（平常）]

【九州地方及び南西諸島】

あそさん 阿蘇山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

中岳第一火口では、連続的な噴火が継続している。3 日と 26 日には、灰色の噴煙が火口縁上 1,000m まで上がった。中岳第一火口の連続的な噴火に伴い、熊本県、大分県、宮崎県の一部の地域で降灰があったと推定される。20 日に実施した現地調査では、これまでの噴火活動により、中岳第一火口南側付近に火山灰やスコリアが 6～26cm 堆積しているのを確認した。

熊本大学教育学部が実施している降灰観測によると、2014 年 11 月 25 日の噴火開始から 2015 年 2 月 2 日までに噴出した火山灰の総量は約 150 万トンと推定されている。

9 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 1,500 トン（2014 年 12 月：2,500～2,600 トン）と多い状態で経過した。

火山性微動の振幅は、依然として大きい状態が継続している。

GNSS²⁾ 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線で、わずかな伸びの傾向が認められている。

中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾ に警戒が必要である。火口周辺では強風時に小さな噴石³⁾ が 1 km を超えて降るため、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石³⁾ にも注意が必要である。

きりしまやま しんもえだけ 霧島山（新燃岳） [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

新燃岳火口直下を震源とする地震は少ない状態で経過した。

GNSS²⁾ 連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性があるため、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾ に警戒が必要である。風下側では火山灰だけではなく小さな噴石³⁾（火山れき⁶⁾）が風に流されて降るおそれがある。

るため注意が必要である。降雨時には、泥流や土石流に注意が必要である。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）[火口周辺警報（火口周辺危険）]

えびの高原（硫黄山）周辺では、引き続き火山性地震が時々発生している。2日13時55分に硫黄山付近の海拔下2kmを震源とするマグニチュード1.2の地震が発生し、3日から6日頃にかけて、韓国岳北東観測点の傾斜計¹⁾で、北西方向がわずかに隆起する変動が観測された。

GNSS²⁾連続観測では、えびの高原（硫黄山）周辺の伸びの傾向が続いている。

えびの高原（硫黄山）周辺では、表面現象には異常は見つかっていないが、地震活動が継続しているため、今後の推移に注意する必要がある。また、噴気や火山ガスなどが突然噴出し、今後状況によっては噴火が発生する可能性がある。

えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石³⁾に注意が必要である。

桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

昭和火口では、爆発的噴火が88回発生するなど、活発な噴火活動が継続した。

21日00時53分と22日22時52分の爆発的噴火では、大きな噴石³⁾が3合目（昭和火口より1,300～1,800m）まで達した。噴煙の高さの最高は、21日00時53分の爆発的噴火による火口縁上3,500mであった。

南岳山頂火口では、噴火は発生しなかった。

9日と27日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は一日あたり1,600～2,800トン（1月2,300～5,000トン）と、概ね多い状況であった。

桜島島内の傾斜計¹⁾、伸縮計⁸⁾及びGNSS²⁾では、2015年1月以降、山体が隆起・膨張する変化が観測されている。今後さらに多量の火山灰が噴出する可能性がある。また、始良カルデラ深部では長期的に膨張が進行してきており、引き続き活発な噴火活動が継続すると考えられる。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾及び火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石³⁾（火山れき⁶⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。爆発的噴火に伴う大きな空振によ

って窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

薩摩硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、硫黄岳火口では噴煙活動が続いており、火口内では火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口周辺では火山ガスに注意が必要である。

口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

口永良部島では噴火は発生しなかったが、火山性地震が時々発生し、火山ガスも多い状況で経過しており、引き続き、火山活動は活発な状態で経過している。

14日及び26日から28日に実施した現地調査では、引き続き新岳火口の西側割れ目付近及び南西斜面で噴気を確認した。赤外熱映像装置⁷⁾による観測では、新岳火口縁の西側、西側割れ目付近及び南西斜面の噴気地帯で熱異常域を引き続き確認したが、大きな変化は認められなかった。

東京大学大学院理学系研究科、京都大学防災研究所及び屋久島町が1日、2日、3日、6日、28日に、福岡管区気象台が14日及び28日に実施した現地調査では、二酸化硫黄の放出量は一日あたり、400～2,700トン（2015年1月：1,100～3,100トン）と、概ね多い状態で経過した。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石³⁾に注意が必要である。降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳火口では、噴火が時々発生し、そのうち爆発的噴火が12回発生した。噴火に伴う灰白色の噴煙が最高で、火口縁上1,500mまで上がった。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、26日に切石港（御岳の南約3.5km）で降灰が確認された。

諏訪之瀬島では、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道

を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石³⁾が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

つるみだけ がらんだけ
鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（平常）]
くじゅうざん
九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
うんせんだけ
雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]
きりしまやま おはち
霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 1) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがある。1 マイクロラジアンは 1 km 先が 1 mm 上下するような変化量である。
- 2) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 3) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 4) 爆発的な小噴火が間欠的に起こす噴火の様式。発泡した火山ガスが溶岩の中に閉じ込められ、それが時折突発的に開放されることで発生する。この噴火では、灼熱した溶岩が噴水のように火口の上に噴きあげられ、火山弾やスコリアが放出される。
- 5) 火山ガスと火山灰等の混合物が、水面や地表面を高速で横方向に広がり、地表の物を巻き込む現象。人体や建物、船舶等に大きな被害を与える恐れがあり、とても危険である。
- 6) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。
- 7) 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度や温度分布を測定する計器で、熱源から離れた場所から測定できる利点があるが、測定距離や大気等の影響で熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 8) 火山活動による地殻の伸び縮みを観測する機器。マグマ溜まりや火道内の圧力増加によって生じる火口周辺の変化が観測されることがある。1 マイクロストレインは 1 km の長さのものが 1 mm 伸び縮みするような変化量である。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成27年2月28日現在）

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日 噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
東北地方	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年7月25日 噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年10月27日 噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	吾妻山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	草津白根山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日 噴火予報（レベル1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	御嶽山	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年3月31日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2013年11月20日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日 火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日 火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日 火口周辺警報（入山危険）切替
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日 噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日 噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日 噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2014年10月24日 火口周辺警報（火口周辺危険）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	桜島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 2 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 2 月20日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 4 月 8 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 7 月14日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 7 月28日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2008年 8 月28日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 2 月 2 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 2 月19日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 3 月 2 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3 月10日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009年 4 月24日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 7 月19日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2010年 9 月30日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010年10月13日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2012年 3 月12日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2012年 3 月21日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替
	薩摩硫黄島	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年11月29日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2013年 6 月 4 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2013年 7 月10日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	口永良部島	火口周辺警報 (レベル 3、入山規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年 1 月25日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008年 9 月 4 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2008年10月27日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009年 3 月18日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年 8 月 4 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2009年 9 月27日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009年10月30日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2011年12月15日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2012年 1 月20日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2014年 8 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2014年 8 月 7 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007年12月 1 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)

(2) その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表した（但し、*印の活火山では、活火山として選定された平成 23 年 6 月 7 日に噴火予報（平常）を発表）。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、バルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

資料 2 第 131 回火山噴火予知連絡会について

平成 27 年 2 月 24 日、第 131 回火山噴火予知連絡会が開催された。同連絡会では、全国の火山活動の評価のほか、御嶽山、口永良部島、桜島、阿蘇山等の火山活動について特に重点的に検討を行い、委員及び関係機関からの報告をもとにとりまとめた。その結果を気象庁が以下のとおり発表した。

第 131 回火山噴火予知連絡会 御嶽山の火山活動に関する検討結果

御嶽山の火山活動は低下してきており、昨年（2014 年）9 月 27 日と同程度ないし上回る規模の噴火が発生する可能性は低くなっています。火口列からの噴煙活動や地震活動が続いており、今後も小規模な噴火が発生する可能性はあります。

御嶽山では、昨年（2014 年）10 月中旬以降、噴火は観測されず、噴煙活動や二酸化硫黄の放出は低下したまま継続しています。

火山性微動は昨年 11 月下旬に規模の小さいものが発生した以外は観測されず、火山性地震も減少していますが昨年 9 月より前の状態には戻っていません。

地殻変動観測でも、火山活動の高まりを示す変化は観測されていません。

以上のように、御嶽山の火山活動は低下してきており、現状で昨年 9 月 27 日と同程度ないし上回る規模の噴火が発生する可能性は低くなっています。しかしながら、再び地震活動が高まったり、噴煙活動に変化がみられたりした場合には、噴火活動が活発化する可能性がありますので、観測データを注意深く見守る必要があります。

火口列からの噴煙活動や地震活動は続いており、今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。

火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、昨年 9 月 27 日と同規模の火砕流が発生した場合には、地獄谷方向では火口から概ね 2.5 km に影響が及ぶ可能性がありますので警戒してください。

風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。また、降雨時には土石流の可能性があるので注意してください。

第 131 回火山噴火予知連絡会 口永良部島の火山活動に関する検討結果

口永良部島の火山活動は活発な状態が継続しており、火山ガス観測や地殻変動観測では、今後、火山活動がさらに高まる可能性があることを示す変化もみられていることから、火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

口永良部島の新岳では、昨年（2014 年）8 月 3 日の噴火の後、新たな噴火は発生していませんが、噴煙活動は活発な状態で継続しています。

二酸化硫黄の放出量は、昨年の噴火以降、増加傾向にあり、昨年 11 月には 1 日あたり 2 千トンを超え、今年（2015 年）1 月には最高で 3 千トン程度と多い状態になっています。

火山性地震は時々発生しており、今年 1 月 24 日には一時増加して、島内で震度 1 を観測する規模の地震も発生しました。

GNSS による地殻変動観測では、昨年 12 月頃から島内の一部の基線にわずかな伸びの傾向が認められます。

以上のように、口永良部島の火山活動は活発な状態が継続しており、今後も昨年 8 月 3 日と同程度の噴火が発生する可能性があります。

また、火山ガス観測や地殻変動観測によると、今後、爆発力が強い噴火や規模の大きな噴火に移行する可能性もありますので、火山活動の推移を引き続き注意深く見守る必要があります。

新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒してください。

風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。また、降雨時には土石流の可能性があるので注意してください。

第 131 回火山噴火予知連絡会 全国の火山活動の評価

第 130 回火山噴火予知連絡会（平成 27 年 10 月 23 日）以降の全国の火山活動について検討を行い、結果を以下のとおり取りまとめました。

○全国の主な火山活動

今期間（平成 26 年 10 月 23 日～平成 27 年 2 月 24 日）、桜島、西之島、阿蘇山、諏訪之瀬島で噴火が発生しました。

御嶽山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）〕に

については別に「御嶽山の火山活動に関する検討結果」として取りまとめました。

口永良部島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）〕
については別に「口永良部島の火山活動に関する検討結果」として取りまとめました。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）〕

昭和火口の噴火活動は、活発な状態で経過しました。2015 年 1 月の火山灰噴出量は 60 万トン、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたりの 2,300～5,000 トンでした。噴煙の高さの最高は火口縁上 4,000m、大きな噴石は最大 3 合目（昭和火口より 1,300～1,800m）まで達しました。

桜島島内の傾斜計、伸縮計及び GNSS では、2015 年 1 月以降、山体が隆起・膨張する変化が観測されています。今後さらに多量の火山灰が噴出する可能性があります。また、始良カルデラ深部では長期的に膨張が進行してきており、引き続き活発な噴火活動が継続すると考えられますので、火山活動の推移に注意してください。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）〕

2013 年 11 月 20 日に南東海上での噴火が確認された西之島では、噴火による噴石等の堆積や溶岩の流出が継続し、新たな陸地の拡大が続いています。2015 年 2 月 23 日時点で、新たな陸地の面積は約 2.5km² になっています。西之島では噴火活動が継続しており、島の中心から概ね 4 km 以内では噴火に警戒してください。

阿蘇山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕

2014 年 11 月 25 日からマグマ噴火が始まり、11 月 26 日以降は連続的に噴火が発生しています。GNSS 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線で、わずかな伸びの傾向が認められます。二酸化硫黄の放出量は、10 月下旬以降、1 日あたり 1,700～3,100 トンと多い状態で経過しています。

以上のように中岳第一火口では活発な火山活動が続いていることから、中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕

GNSS 観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を

示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していましたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられます。

新燃岳火口直下を震源とする地震は概ね少ない状態で経過しました。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性がありますので、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）〔火口周辺警報（火口周辺危険）〕

えびの高原（硫黄山）周辺では、引き続き火山性地震が時々発生しています。2015 年 2 月 2 日には、硫黄山付近を震源とするマグニチュード 1.2（暫定値）の地震が発生し、2 月 3 日頃から、韓国岳北東観測点の傾斜計で、北西方向が隆起すると考えられる変動が観測されました。GNSS による地殻変動観測では、えびの高原（硫黄山）周辺の伸びの傾向が続いています。

えびの高原（硫黄山）周辺では、表面現象には異常は見つかっていませんが、地震活動が継続していますので、今後の推移に注意する必要があります。また、噴気や火山ガスなどが突然噴出し、今後状況によっては噴火が発生する可能性があります。

草津白根山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕

2014 年 3 月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が増加し、地殻変動観測によると湯釜付近の膨張を示す変動が認められています。湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にあたる斜面で熱活動の活発な状態が継続しています。また、北側噴気地帯のガス成分や湯釜湖水の成分にも活動活発化を示す変化がみられます。

草津白根山では火山活動が活発化しており、今後、小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

吾妻山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕

2014 年 10 月以降、地震活動が全体的に活発な状況で経過し、2015 年 1 月には、日回数、月回数ともに、1998 年以降最多となりました。2014 年 12 月 12 日には継続時間の長い火山性微動が発生し、傾斜計でそれに伴う急な西側上がり（火口側上がり）の変化がみられました。GNSS 観測では、2014 年 9 月頃から一切経山南山腹観測点（大穴火口の北約 500m）が関係する基線で、一切経山付近の膨張を示すと考えられる変化がみられます。

大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性がありますので、大穴火口周辺では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石、火山ガスに注意してください。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1）〕

火口近傍の観測点で、山体浅部の膨張によるとみられる地殻変動の変化率が 2014 年 7 月頃から大きくなり、膨張がより浅い領域にまで及んでいる可能性があります。また、浅部の熱水活動の活発化を示すと考えられる常時微動の振幅レベルが、2014 年 11 月頃から増大しました。以上のことから、熱活動が活発化する可能性、場合によってはごく小規模な水蒸気噴火が発生する可能性が高まったと考えられましたが、これらの活動は次第に低下しました。

ここ数年、大正火口の噴煙量及び地震回数の増加、火山性微動の発生、発光現象などが観測されており、長期的にみると火山活動は高まる傾向にありますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

各地方の主な活火山の火山活動評価

1. 北海道地方

①アトサヌプリ〔噴火予報（平常）〕

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

②雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- ・火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- ・全磁力連続観測によると、96-1 火口南側地下の温度が上がった状態が継続している可能性があります。今後の火山活動の推移に注意してください。

③大雪山〔噴火予報（平常）〕

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

④十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

←平成 26 年 12 月 16 日に噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）に引上げ、平成 27 年 2 月 24 日に噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引下げ。

・火口近傍の観測点で、山体浅部の膨張によるとみられる地殻変動の変化率が 2014 年 7 月頃からさらに大きくなり、膨張がより浅い領域にまで及んでいる可能性があります。また、浅部の熱水活動の活発化を示すと考えられる常時微動の振幅レベルが、2014 年 11 月

頃から増大しました。

- ・これらのことから、熱活動が活発化する可能性、場合によってはごく小規模な水蒸気噴火が発生する可能性が高まったと考えられましたが、その後、これらの活動は次第に低下しました。
- ・ここ数年、大正火口の噴煙量及び地震回数の増加、火山性微動の発生、発光現象などが観測されており、長期的にみると火山活動は高まる傾向にありますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑤樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- ・火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- ・山頂溶岩ドーム周辺では、1999 年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

⑥倶多楽〔噴火予報（平常）〕

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑦有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑨恵山〔噴火予報（平常）〕

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

2. 東北地方

①岩木山〔噴火予報（平常）〕

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

②八甲田山〔噴火予報（平常）〕

- ・火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動も観測されませんでした。
- ・大岳山頂直下付近の地震活動は低調ながら継続していることから、今後の火山活動の推移に注意してください。

③秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

④岩手山 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・火山性地震は、一時的に多くなることもありますが、期間をとおしては概ね少ない状態で経過しています。
- ・その他の火山活動は低調に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑤秋田駒ヶ岳 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・女岳^{めだけ}では、2009 年から拡大している地熱域が引き続きみられますが、今期間は大きな変化は認められませんでした。
- ・地震活動は低調で、地殻変動にも大きな変化はみられませんが、地熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑥鳥海山 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑦栗駒山 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧蔵王山 [噴火予報(平常)]

- ・2014 年 8 月以降、火山性微動が断続的に発生しています。今期間、振幅の大きなものもみられました。
- ・火山性微動発生時には、傾斜変動がみられることがあります。GNSS による地殻変動観測と噴気活動に特段の変化はみられません。
- ・2014 年 10 月には御釜内の一部白濁が一時的に確認されました。
- ・2013 年 1 月以降、地震活動の高まりがみられます。過去の活動期には突発的な噴気孔の生成や、火山ガスや泥の噴出等の現象もありましたので、観光や登山で近づく際には十分に注意してください。

⑨吾妻山 [火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)] ←平成 26 年 12 月 12 日に噴火警戒レベルを 1(平常)から 2(火口周辺規制)に引上げ。

- ・2014 年 10 月以降、地震活動は全体的に活発な状況で経過し、2015 年 1 月 14 日には地震の日回数が 194 回、1 月の月回数は 744 回と、いずれも 1998 年 11 月以降で最多となりました。
- ・2014 年 12 月 12 日には継続時間の長い火山性微動が発生しました。
- ・2014 年 12 月 12 日の火山性微動に伴って、急な西側上がり(火口側上がり)の傾斜変化が

みられました。

- ・GNSS 連続観測では、2014 年 9 月頃から一切経山南山腹観測点(大穴火口の北約 500m)が関係する基線で、一切経山付近の膨張を示唆すると考えられる変化がみられます。
- ・大穴火口の噴気活動は、やや活発な状態が続いています。
- ・大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性がありますので、大穴火口周辺では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石、火山ガスに注意してください。

⑩安達太良山 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑪磐梯山 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島**①那須岳 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]**

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

②日光白根山 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

③草津白根山 [火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

- ・湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が 2014 年 3 月上旬から増加し、8 月 20 日以降はやや少ない状態で経過していますが、一時的に増加することもあります。火山性微動は発生していません。
- ・GNSS による地殻変動観測では、2014 年 4 月から湯釜を挟む基線でわずかな伸びの傾向がみられます。湯釜周辺の傾斜計にも湯釜付近の膨張を示す変動が継続しています。
- ・湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にあたる斜面で熱活動の活発な状態が継続しています。
- ・2014 年 5 月頃から湯釜近傍地下の岩石の熱消磁によると考えられる全磁力変化がみられていましたが、7 月以降は停滞しています。
- ・2014 年 5 月から、北側噴気地帯の硫化水素ガス成分が急減しています。湯釜湖水の温度はやや高めで推移しており、湖水中のフッ化物

イオン・塩化物イオンが増加しています。

- ・草津白根山では火山活動が活発化した状態が続いており、今後、小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

④浅間山 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・火山性地震は、2010 年 4 月以降やや少ない状態で経過しています。
- ・二酸化硫黄の放出量は、2010 年 3 月以降やや少ない状態で経過しています。
- ・山体周辺の GNSS による地殻変動観測では、2009 年秋頃から縮みの傾向がみられます。
- ・火山活動は静穏な状態が続いていますが、山頂火口から 500m の範囲では、突発的な火山灰噴出や火山ガス等に警戒してください。

⑤新潟焼山 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑥弥陀ヶ原 [噴火予報(平常)]

- ・弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過しています。
- ・立山地獄谷では以前から熱活動が活発でしたが、2012 年 6 月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されており、今後の火山活動の推移に注意してください。また、この付近では火山ガスに注意してください。

⑦焼岳 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑧乗鞍岳 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑨御嶽山 [火口周辺警報(噴火警戒レベル 3、入山規制)] ←平成 27 年 1 月 19 日に警報事項を切替え(噴火警戒レベル 3 (入山規制)は継続)。

- ・今期間、噴火は発生しませんでした。
- ・剣ヶ峰山頂の南西側の火口列からの噴煙は白色で、高さは 2014 年 10 月中旬までは 400～1000m でしたが、その後は概ね 200m 前後で経過しています。
- ・地震回数は 2014 年 10 月に入ってから減少し、少ない状態で経過しました。そのうち、低周波地震は、2014 年 11 月 17 日に 1 回、12 月 8 日に 1 回、2015 年 1 月 11 日に 3 回観測して

いますが、いずれも振幅は小さく、発生前後で他のデータに特段の変化はみられていません。

- ・火山性微動は、2014 年 11 月 21 日から 23 日にかけて継続時間の短い火山性微動を合計 4 回観測しました。
- ・火山ガス(二酸化硫黄)観測によると、2014 年 10 月以降、1 日あたりおよそ 200～500 トンと噴火発生直後に比べ減少し、やや少ない状態となっています。
- ・GNSS による地殻変動観測では、御嶽山を挟む基線で 2014 年 9 月上旬頃からごくわずかな伸びと 9 月下旬頃からごくわずかな縮みの傾向がみられましたが、2014 年 12 月までに 2014 年 9 月上旬頃の基線長に戻っており、大規模な噴火につながる兆候は認められません。
- ・御嶽山の火山活動には低下傾向がみられ、2014 年 9 月 27 日と同程度ないし上回る規模の噴火が発生する可能性は低くなっています。一方、火口列からの噴煙活動や地震活動は続いており、今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。
- ・火口から概ね 2 km の範囲では、大きな噴石の飛散に警戒してください。また、2014 年 9 月 27 日と同程度の火砕流が発生した場合には、地獄谷では火口から概ね 2.5km まで影響が及ぶ可能性がありますので警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。また、降雨時には土石流の可能性がありますので注意してください。

⑩白山 [噴火予報(平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑪富士山 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・2011 年 3 月 15 日に山頂の南南西約 5 km、深さ 15km を震源とする静岡県東部の地震(マグニチュード 6.4、最大震度 6 強)が発生しました。それ以降、その震源から山頂直下付近にかけて地震活動が活発な状況となりました。その後、地震活動は低下しつつも継続しています。
- ・その他の観測データに異常を示すものはなく、噴火の兆候は認められません。

⑫箱根山 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑬伊豆東部火山群 [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑭伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

・長期的には、地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が継続しています。2011 年頃から鈍化していましたが、2013 年 8 月頃から再び膨張傾向がみられ、2014 年 8 月頃からはその膨張率に増大傾向がみられています。

・その他の観測データには特段の変化はなく、噴火の兆候は認められませんが、2014 年 8 月以降、山体の膨張が継続していることから、今後の火山活動に注意してください。

⑮新島 [噴火予報（平常）]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑯神津島 [噴火予報（平常）]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑰三宅島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

・噴火は 2013 年 1 月 22 日を最後に発生していません。

・噴煙は白色で、高さは火口縁上 100～500m で経過しています。

・山頂浅部を震源とする地震は概ね少ない状態で経過しました。

・GNSS による観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013 年頃から停滞しています。一方、島内の長距離の基線で 2006 年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続しています。

・二酸化硫黄の放出量は長期的には緩やかな減少傾向にあり、期間中は 1 日あたり 200～400 トンと、やや少量の火山ガス放出が続きました。

・火口周辺（雄山環状線内側）に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性は低くなっていますが、噴煙活動は続いており火口近傍に火山灰等が噴出する可能性はあります。風下にあたる地区では火山ガスに警戒してください。

⑱八丈島 [噴火予報（平常）]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑲青ヶ島 [噴火予報（平常）]

・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑳西之島 [火口周辺警報（入山危険）] ←平成 27 年 2 月 24 日に警報事項を切替え（火口周辺警報（入山危険）は継続）。

・2013 年 11 月 20 日に南東海上での噴火が確認された西之島では、噴火による噴石等の堆積や溶岩の流出により、出現した新島が拡大し、2013 年 12 月 26 日には西之島旧島と一体となりました。

・その後も噴火活動は継続し、新たに形成された陸地（西之島旧島と接続した新島部分）の拡大が確認されており、西之島旧島のほとんどを埋没させています。2015 年 2 月 23 日時点で、新たに形成された陸地の面積は約 2.5km² になっています。

・また、2015 年 2 月初旬までに噴出したマグマの量は 9 千 5 百万 m³ 前後と見積もられており、マグマの噴出レートは 2014 年 9 月頃には 1 日あたり約 50 万 m³ まで増加しましたが、10 月以降は 1 日あたり 10～30 万 m³ 程度で経過しています。

・噴火が最初に確認された 2013 年 11 月及びマグマの噴出レートが増加した 2014 年 9 月には、西之島の南海上の南海丘付近で変色水が確認されています。

・文献調査によると、一般に、海上まで影響が及ぶ海底噴火は概ね水深 400m 以浅の場合に限られ、うち水深数十 m 以浅の噴火の際にベースサージを伴うことがあります。

・西之島では噴火が継続しており、島の中心から概ね 4 km 以内では噴火に警戒してください。

㉑硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）]

・島西部のミリオンダラーホール（旧火口）では、2012 年 2 月以降ごく小規模な水蒸気爆発が度々発生していますが、2013 年 4 月 12 日以降、噴火は確認されていません。

・地震活動はやや多い状態で経過しています。火山性微動は時々観測されています。

・GNSS による地殻変動観測では、2014 年 2 月下旬頃からの隆起の傾向が 9 月頃から停滞していましたが、12 月頃から再び隆起の傾向がみられ、2015 年 1 月中旬頃から隆起速度が上がっていましたが、2 月上旬頃から停滞しています。なお、島内南北方向の伸びの傾向は継続しています。

・硫黄島では火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点及びその周辺では警戒してください。

② 福徳岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）]

- ・長期間にわたり変色水が確認されており、小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒してください。

4. 九州地方・南西諸島

① 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

② 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山性地震が一時的に増加しました。
- ・GNSS 観測によると、わずかな伸びの傾向がみられていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

③ 阿蘇山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・火山性微動の振幅が次第に大きくなり、中岳第一火口でごく小規模な噴火が断続的に発生するなかで、2014 年 11 月 25 日からマグマ噴火が始まりました。11 月 26 日以降は連続的に噴火が発生し、火山性微動は振幅の大きな状態で継続するなど、活発な火山活動が続いています。11 月 27 日以降、遠望カメラや現地調査で、ストロンボリ式噴火を時々観測しています。
- ・2014 年 11 月 25 日から 27 日に実施した現地調査及び聞き取り調査の結果、熊本県、大分県及び宮崎県の一部で降灰を確認しました。11 月 27 日の現地調査では、中岳第一火口の南側で火山灰が約 7 cm 堆積し、火口周辺ではこぶし大のスコリアを確認しました。中岳第一火口南側の火山灰は、2015 年 2 月 20 日現在約 26cm 堆積しています。
- ・現地調査によると 2014 年 11 月 25 日から 29 日の噴火当初 5 日間の火山灰の総量は 15 万トン程度、12 月 9 日から 11 日の噴火による火山灰の総量は 7 万トン程度と概算されています。
- ・噴出したスコリア等の分析によると、マグマの組成は 1970、1980 年代の噴出物と類似しています。
- ・2014 年 12 月 9 日夜間の噴火では、小さな噴石が強風に流されて中岳第一火口の南西側 1 km 付近に落下するのを遠望カメラで確認し、12 月 10 日に実施した現地調査では、中岳第一火口の南西側 500m 付近で最大約 20cm、1～1.2km 付近で 3～10cm の小さな噴石が落下していることを確認しました。
- ・GNSS 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線で、わずかな伸びの傾向が認められます。

- ・中岳第一火口近傍の傾斜計では、2014 年 12 月 10 日頃から草千里方向が隆起する変化（西上がり）の傾向が認められ、2015 年 1 月 5 日頃から 9 日頃にかけては、火口直下の増圧と考えられる火口方向が隆起する変化（東上がり）が認められました。
- ・二酸化硫黄の放出量は、10 月下旬以降、1 日あたり 1,700～3,100 トンと多い状態で経過しています。
- ・2014 年 11 月 25 日からの噴火に伴い、風下側では農作物や、航空機の運航に支障が出るなどの被害が発生しています。
- ・中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。火口周辺では強風時に小さな噴石が 1 km を超えて降るため、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石にも注意してください。
- ・南阿蘇村吉岡の噴気活動はやや活発な状態が続いており、引き続き噴気活動に注意してください。

④ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
- ・長期的には 2010 年頃から火山性地震の活動がやや活発となっていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

⑤ 霧島山

新燃岳 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・新燃岳では、2011 年 9 月 7 日を最後に噴火は発生していません。
- ・火口内に蓄積された溶岩の状態に特段の変化はありませんでした。火口内南東側の火口の形状にも特段の変化はみられませんでしたが、火口にたまった溶岩内部には依然高温状態の部分もあると考えられます。
- ・GNSS 観測によると、新燃岳の北西数 km（えびの高原付近）の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していましたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられます。
- ・新燃岳火口直下を震源とする地震は少ない状態で経過しました。火山性微動は 2012 年 3 月以降観測されていません。
- ・新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。降雨時には泥流や土石流に注意して

ください。

御鉢 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

えびの高原（硫黄山）周辺 [火口周辺警報（火口周辺危険）] ←平成 26 年 10 月 24 日に火口周辺警報を発表。平常から火口周辺危険に引上げ。

- ・えびの高原（硫黄山）周辺では、火山性地震が時々発生しています。
- ・2015 年 2 月 2 日には、硫黄山付近の海拔下 0 km を震源とするマグニチュード 1.2（暫定値）の地震が発生し、2 月 3 日頃から、韓国岳北東観測点の傾斜計で、北西方向が隆起すると考えられる変動が観測されました。
- ・火山性微動は、2014 年 8 月 20 日に発生して以降、発生していません。
- ・GNSS による連続観測では、えびの高原（硫黄山）周辺の伸びの傾向が続いています。
- ・現地調査及び上空からの観測では、硫黄山及びその周辺では、噴気は認められませんでした。赤外熱映像装置による観測では、硫黄山及びその付近に熱異常域はみられませんでした。
- ・えびの高原の硫黄山から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。
- ・風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降る恐れがあるため注意してください。

⑥桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

- ・昭和火口の噴火活動は、活発な状態で経過しました。
- ・爆発的噴火は、今期間（2014 年 10 月から 2015 年 2 月 11 日）169 回で、大きな噴石が 3 合目まで達した噴火が 5 回発生しました。噴煙の高さが火口縁上 3,000m 以上の噴火は 7 回発生し、最高は火口縁上 4,000m（2015 年 1 月 23 日 20 時 30 分の爆発的噴火）でした。
- ・南岳山頂火口では、2014 年 11 月 7 日に噴火が 1 回発生しました。
- ・二酸化硫黄の放出量は、2014 年 10 月から 12 月は、1 日あたり 1,000～2,100 トン、2015 年 1 月は、1 日あたり 2,300～5,000 トンと概ね多い状態で経過しました。
- ・鹿児島県の降灰観測データをもとに解析した火山灰の月別の噴出量は、2014 年 10 月から 12 月は 30 万トンから 40 万トンで推移しましたが、2015 年 1 月には 60 万トンに増加しました。

- ・島内の傾斜計による地殻変動観測では、2014 年 7 月中旬頃から山体が沈降する傾向が認められていましたが、12 月下旬頃から山体が隆起する傾向がみられます。伸縮計では、2014 年 12 月下旬頃から変化がみられ、2015 年 1 月 1 日頃から山体の膨張と考えられる変化が継続しています。
- ・GNSS による地殻変動観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向は、2013 年 6 月頃から停滞していましたが、2015 年 1 月から伸びの傾向を示しています。島内では、2015 年 1 月上旬頃から伸びの傾向がみられます。
- ・火山灰の放出量と地殻変動量から導いた桜島直下へのマグマの供給量は、2014 年 10 月から 12 月は少ない状態で経過しましたが、2015 年 1 月に増加したと推定されます。
- ・昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

⑦薩摩硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- ・硫黄岳火口では噴煙活動が続いており、火山灰等の噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

⑧口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

- ・口永良部島では、2014 年 8 月 3 日の噴火以降、火山活動は高まった状態で経過していましたが、2014 年 12 月頃から、さらに高まった状態となっています。
- ・新岳では、2014 年 8 月 4 日以降、噴火は発生していません。
- ・2015 年 1 月 24 日に火山性地震が一時的に増加しました。同日、23 時 14 分に発生した、口永良部島付近を震源とするマグニチュード 2.2（暫定値）の地震（深さ 5 km）では、屋久島町口永良部島池田で震度 1 を観測しました。
- ・二酸化硫黄の放出量は、2014 年 8 月 3 日の噴火以降増加し、2014 年 10 月から 11 月に 1 日あたり 500～700 トンとなりました。その後さらに増加し、11 月下旬には 2 千トンを超え、

2015 年 1 月には最高 3,100 トンを観測するなど多い状態となっています。

- ・GNSS 連続観測では、2014 年 12 月頃から島内の一部の基線にわずかな伸びの傾向が認められます。
- ・新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。降雨時には土石流の可能性がありますので注意してください。

⑨諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・御岳火口では、爆発的噴火が 2014 年 12 月に 5 回、2015 年 1 月に 4 回、2 月（15 日まで）に 12 回発生するなど、活発な噴火活動が継続しました。
- ・噴煙の高さの最高は、火口縁上 1,500m でした。また、同火口では夜間に高感度カメラで火映を時々観測しました。
- ・十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、期間中、時々集落（御岳の南南西約 4 km）で降灰が確認されました。
- ・火山性微動は、断続的に発生しました。諏訪之瀬島周辺を震源とする A 型地震は、少ない状態で経過しました。B 型地震は、やや多い状態でした。
- ・今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

●世界の主な地震

平成 27 年（2015 年）2 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

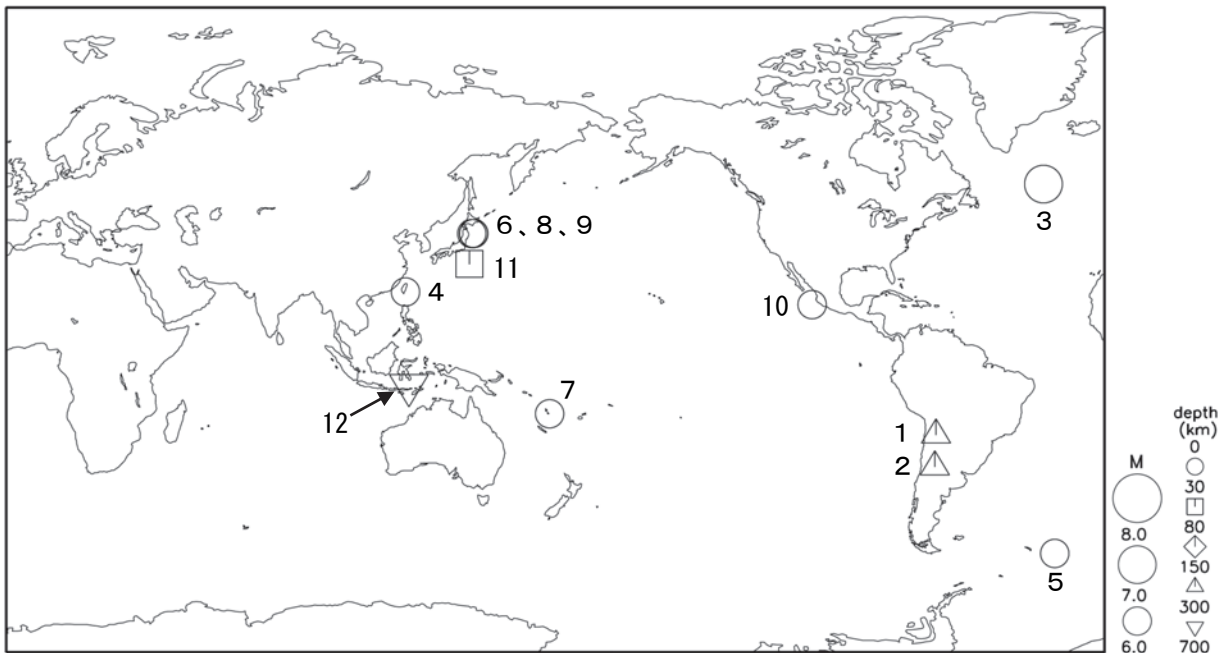


図 1 平成 27 年（2015 年）2 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2015 年 3 月 2 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- ** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Mj (気象庁マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれかを用いて表示している。

表 1 平成 27 年（2015 年）2 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	02月02日19時49分	S32° 42.8′	W 67° 03.6′	172			6.3	アルゼンチン、メンドサ州			
2	02月12日03時57分	S23° 06.3′	W 66° 41.4′	223			6.7	アルゼンチン、フイ州			
3	02月14日03時59分	N52° 38.1′	W 31° 53.0′	16			7.1	大西洋中央海嶺北部			
4	02月14日05時06分	N22° 36.0′	E121° 25.6′	28		6.2	(6.2)	台湾付近			
5	02月17日07時00分	S55° 31.6′	W 28° 14.5′	10			6.2	サウスサンドウィッチ諸島			
6	02月17日08時06分	N39° 52.3′	E143° 11.5′	13		6.9	(6.7)	三陸沖		○	
7	02月19日22時18分	S16° 26.4′	E168° 07.1′	10			6.4	バヌアツ諸島			
8	02月20日13時25分	N39° 54.7′	E143° 43.9′	8		6.5	(6.2)	三陸沖			
9	02月21日19時13分	N39° 53.6′	E143° 36.6′	11		6.4	(6.0)	三陸沖			
10	02月22日23時23分	N18° 40.1′	W106° 50.6′	10			6.2	メキシコ、ハリスコ州沖			
11	02月25日16時00分	N31° 05.3′	E142° 08.2′	44		6.1	(5.8)	鳥島近海			
12	02月27日22時45分	S 7° 17.2′	E122° 31.9′	552			7.0	フローレス海			

- ・ 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2015 年 3 月 2 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・ 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・ 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。
- ・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

● 世界の主な火山活動

平成 27 年（2015 年）2 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

シベルチ (Shiveluch) ロシア (図中 A) 標高 3,283m

2 月の期間を通して、北山腹にある溶岩ドームの成長が継続し、爆発的噴火が繰り返し発生した。2 月 1 日と 2 月 8 日に発生した爆発的噴火では、噴煙が海拔 9～10km まで上昇した。また、2 月 28 日には、シベルチの噴火に伴う火山灰により、西アラスカの数本の航空便が欠航となった。

シナブン (Sinabung) インドネシア (図中 B) 標高 2,460m

2 月の期間を通して、噴火活動が継続した。

ダーウィン航空路火山灰情報センターによると、2 月 20 日に規模の大きな噴火が発生し、噴煙が海拔 13.7km まで上昇したことが衛星画像等から確認された。



図 平成 27 年（2015 年）2 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

●特集 平成 27 年 2 月 17 日からの三陸沖の地震活動

(1) 概要

2015 年 2 月 17 日 08 時 06 分に三陸沖で M6.9 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT 解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震は 2011 年 3 月 11 日の「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震という）の余震域で発生した。

気象庁はこの地震に対して、同日 08 時 09 分に岩手県の沿岸に津波注意報を発表した（同日 10 時 20 分に解除）。この地震により、岩手県の久慈港（国土交通省港湾局）で 27cm の津波を観測したほか、北海道から岩手県の太平洋沿岸で微弱な津波を観測した。

また、今回の地震の発生後、この地震の震央周辺では地震活動が活発となり、20 日 13 時 25 分に M6.5 の地震（最大震度 3）が発生するなど、最大震度 1 以上を観測する地震が 2 月 28 日までに 12^{*} 回発生した。

※17 日 08 時 06 分の M6.9 の地震を含む

(2) 地震活動

ア. 最近の地震活動

今回の地震の震央周辺（領域 a）について、1997 年 10 月以降の活動を見ると、東北地方太平洋沖地震の発生前から M5.0 以上の地震が時々発生していた。

東北地方太平洋沖地震の発生以降は、地震活動が活発化し、M6.0 以上の地震が 10 回（今回の 3 回を含む）発生している。

図 2-1 震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～150km、M≥3.0)

東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、2015 年 2 月の地震を濃い○で表示、図中の発震機構は CMT 解

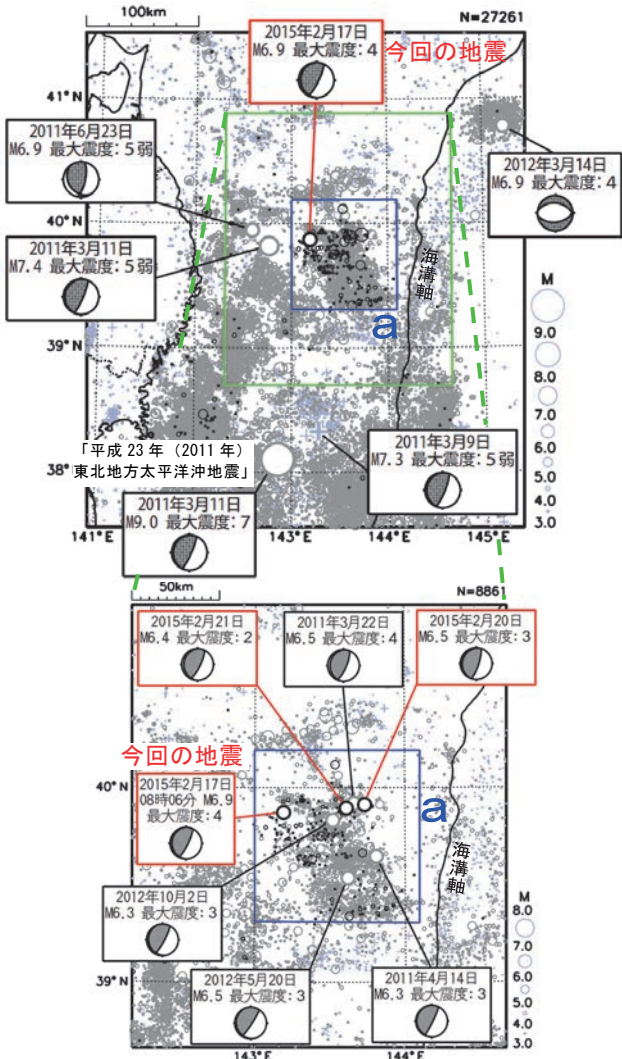
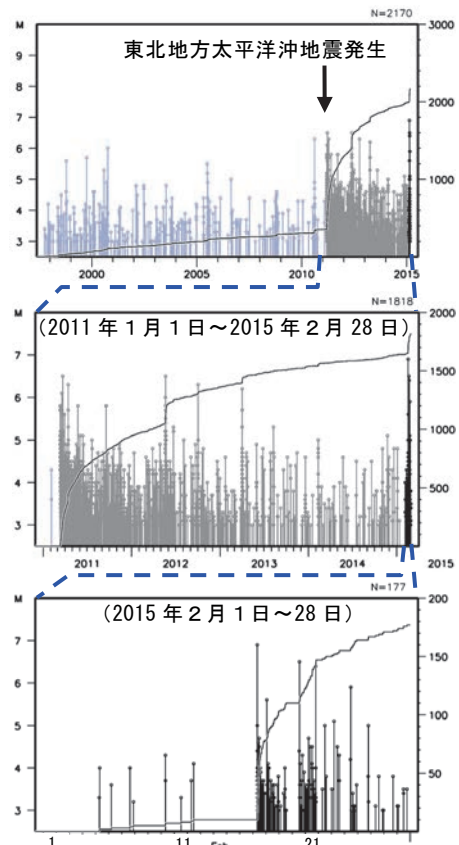


図 2-2 領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



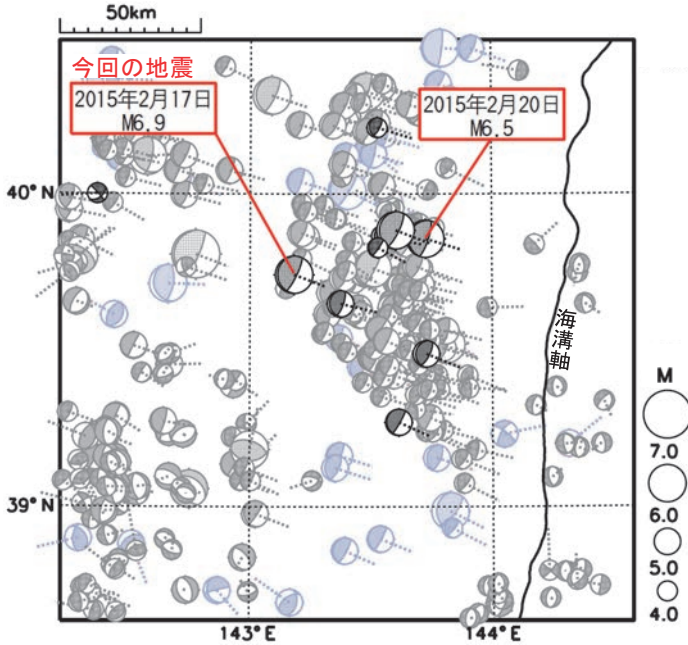
17 日からの三陸沖の地震活動 (M5.0 以上の地震)

発生日時	M	Mw	最大震度	発震機構 (CMT 解)
2月17日 8時06分	6.9	6.7	4	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
2月17日 8時09分	5.0	-	1	-
2月18日 1時33分	5.6	5.4	2	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
2月20日 13時25分	6.5	6.2	3	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
2月21日 19時13分	6.4	6.0	2	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
2月22日 11時53分	5.0	4.7	1	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
2月23日 4時43分	5.1	4.9	2	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型
2月24日 11時28分	5.9	5.7	2	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
2月25日 19時31分	5.0	5.0	2	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

イ. 発震機構

図 2-3 発震機構（CMT 解）分布図
（1994 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 4.0$ ）

東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を○、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、2015 年 2 月の地震を濃い○で表示

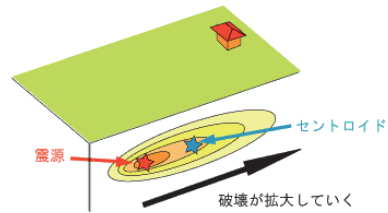


この図では、CMT (Centroid Moment Tensor) 解析で求めたセントロイド*位置を表示させているため、他の図とは分布が異なる。各発震機構から伸びる点線は圧力軸の方位を示す。

今回の地震活動で発生した地震の発震機構（CMT 解）は、概ね西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、この地震活動は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生したと考えられる。

*セントロイド

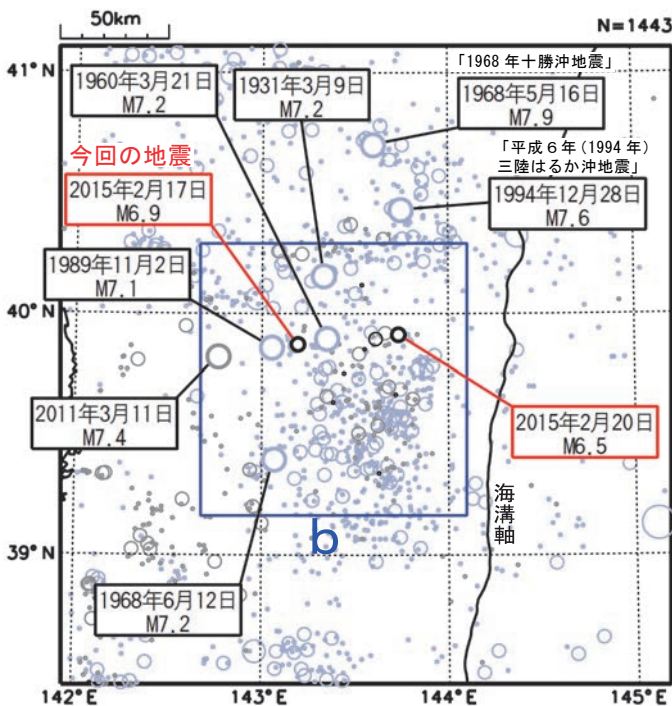
「セントロイド」とは、地震を起こした断層面の中で、地震波を最も放出した部分を指し断層が最も大きく動いた部分に相当する。これに対し「震源」とは、断層運動が始まった地点を示す。規模の大きな地震では、震源とセントロイドは一致しないことが多い。



ウ. 過去の地震活動

図 2-4 震央分布図
（1923 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$ ）

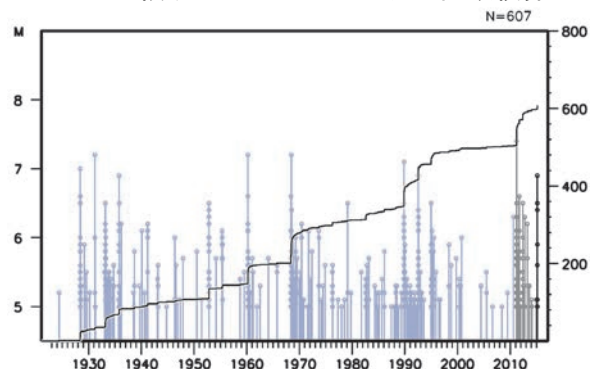
東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を○、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、2015 年 2 月の地震を濃い○で表示



1923 年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、M 7 クラスの地震を最大とするまとまった地震活動が時々発生している。

また、領域 b の周辺では「1968 年十勝沖地震」（M7.9、最大震度 5）や「平成 6 年（1994 年）三陸はるか沖地震」（M7.6、最大震度 6）が発生し、被害が生じた。

図 2-5 領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



（3）震度分布

2月17日08時06分に発生した三陸沖の地震（M6.9）により、青森県（五戸町、南部町）、岩手県（宮古市、普代村、盛岡市、八幡平市、矢巾町、滝沢市、花巻市、奥州市）、宮城県（涌谷町、栗原市、登米市、美里町、石巻市）、秋田県（秋田市、大仙市）で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。

この地震の震度分布図を図3-1に示す。また、この地震の後、20日13時25分に発生したM6.5の地震（最大震度3）および21日19時13分に発生したM6.4の地震（最大震度2）の震度分布図を図3-2～3に示す。

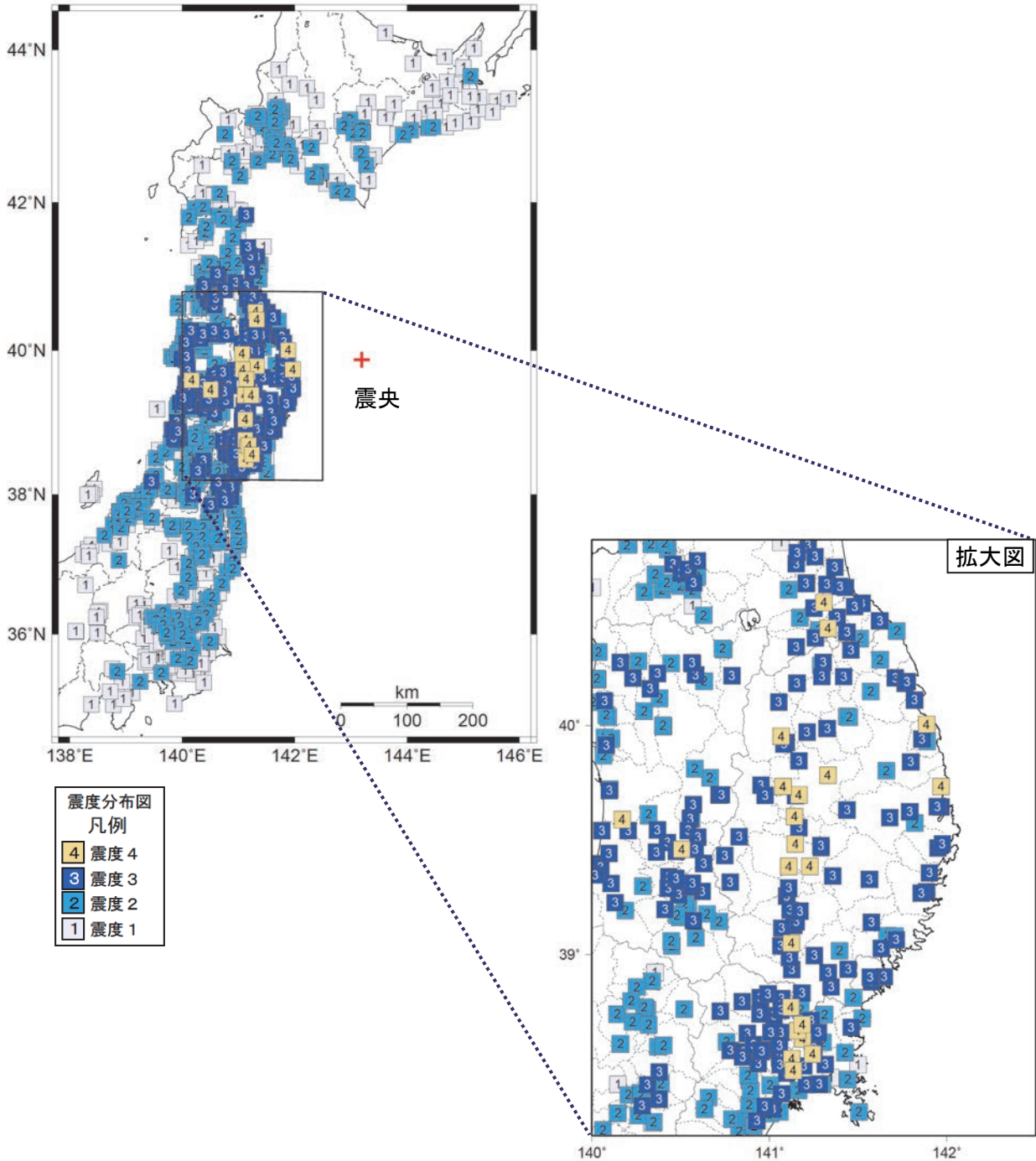


図3-1 2月17日08時06分 三陸沖の地震（M6.9、最大震度4）の震度分布図

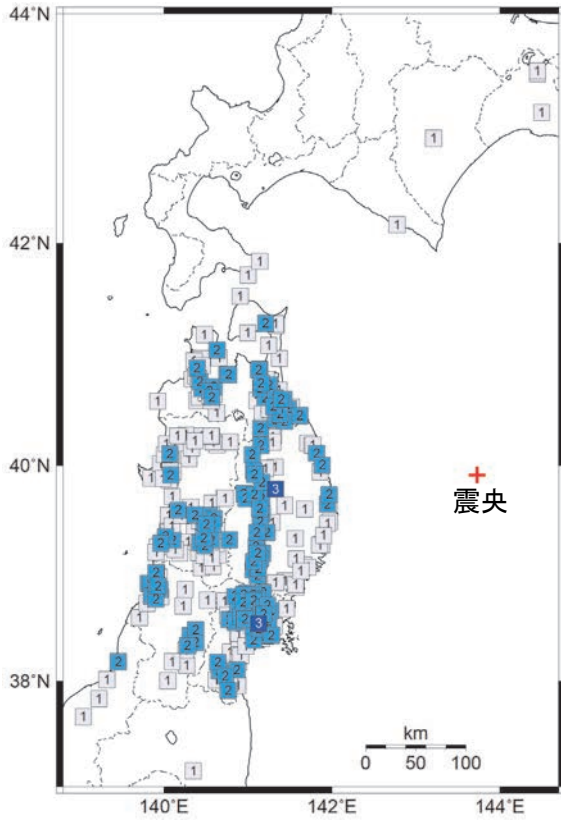


図 3-2 2月20日13時25分に発生したM6.5の地震（最大震度3）の震度分布図

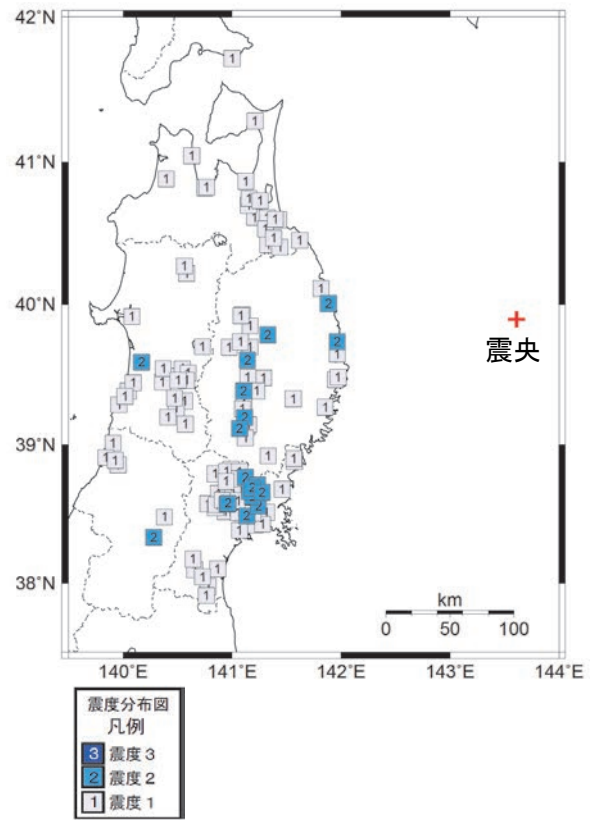


図 3-3 2月21日19時13分に発生したM6.4の地震（最大震度2）の震度分布図

(4) 観測波形

2月17日08時06分に発生した三陸沖の地震（M6.9）で観測された地震波形の一例を図4-1に示す。この地震（地震2）の直前に、近くで規模の小さな地震（地震1）が発生し、二つの地震の波形が重なっている。

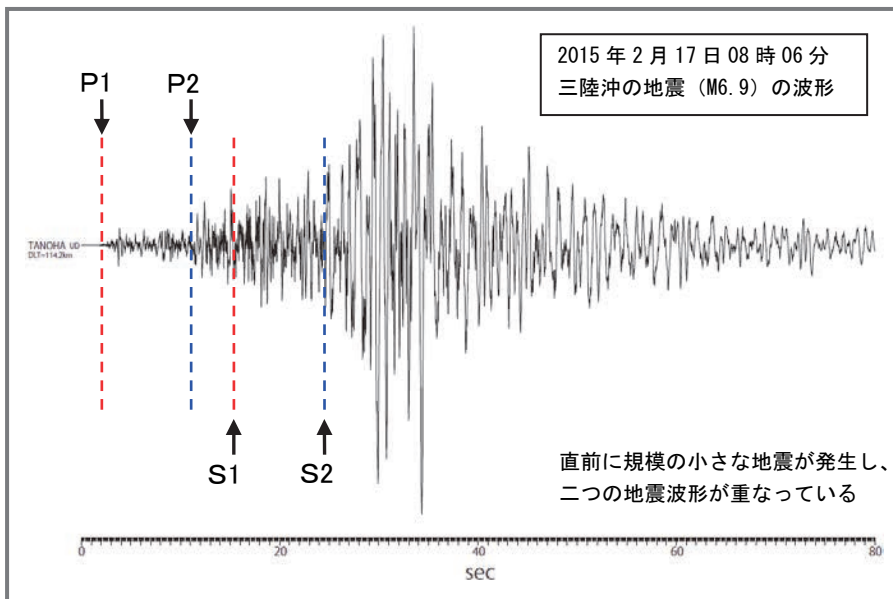


図 4-1 岩手田野畑観測点において観測された地震波形（上下動成分）

P1：地震1のP波到達、P2：地震（M6.9）2のP波到達、
S1：地震1のS波到達（理論値）、S2：地震（M6.9）2のS波到達



図 4-2 岩手田野畑観測点の位置図

震央1：
2月17日08時06分のM6.9の地震の直前に発生した地震の震央（Mは不明）
震央2：
2月17日08時06分のM6.9の地震の震央

（5）津波

気象庁は、2月17日08時06分に発生した三陸沖の地震（M6.9）に対し、08時09分に岩手県の沿岸に津波注意報を発表した（同日10時20分に解除）ほか、北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部、北海道太平洋沿岸西部、青森県太平洋沿岸、宮城県、福島県、茨城県に若干の海面変動（20cm未満）を予想する津波予報を発表した。

この地震により、岩手県の久慈港で27cmの津波を観測したほか、北海道から岩手県にかけての太平洋沿岸で微弱な津波を観測した。

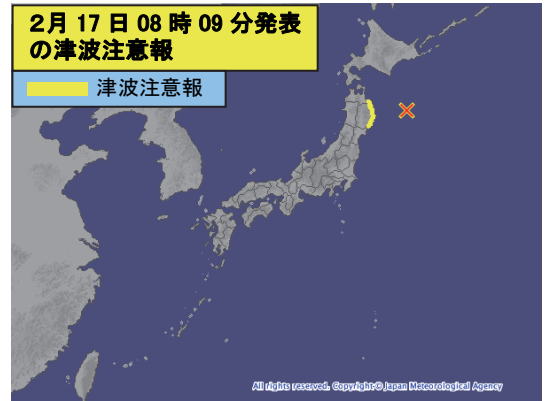


図5-1 2月17日08時06分の三陸沖の地震による津波に対して発表した津波注意報（×印は津波注意報発表時の震央を示す）

表5-1 津波観測施設の津波観測値（2月17日）

都道府県	津波観測施設名	所属	第一波		最大波	
			到達時刻	高さ*1 (cm)	発現時刻	高さ (cm)
北海道	えりも町庶野*2	気象庁	—	—	9:07	0.1m
	浦河	国土交通省港湾局	08:57	+4	9:30	7
青森県	むつ市関根浜	気象庁	09:04	+5	9:15	8
	むつ小川原港	国土交通省港湾局	—	—	9:47	10
	八戸港	国土交通省港湾局	—	—	9:53	8
岩手県	久慈港	国土交通省港湾局	08:41	-6	9:07	27
	宮古*3	気象庁	08:42	+11	8:48	11
	釜石	海上保安庁	08:34	+6	9:08	7

※観測値は後日の精査により変更される場合がある

※所属機関の観測波形データをもとに気象庁が検出した値

*1 第一波の高さの+は押し、-は引きを表す

*2 巨大津波観測計により観測（観測単位は0.1m）

*3 臨時観測点（従来の観測点の近傍に設置）

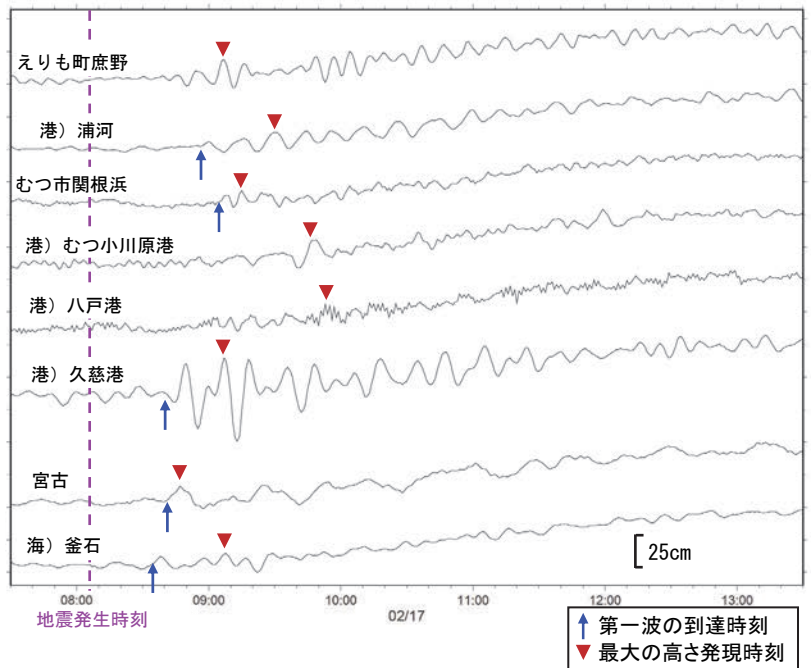
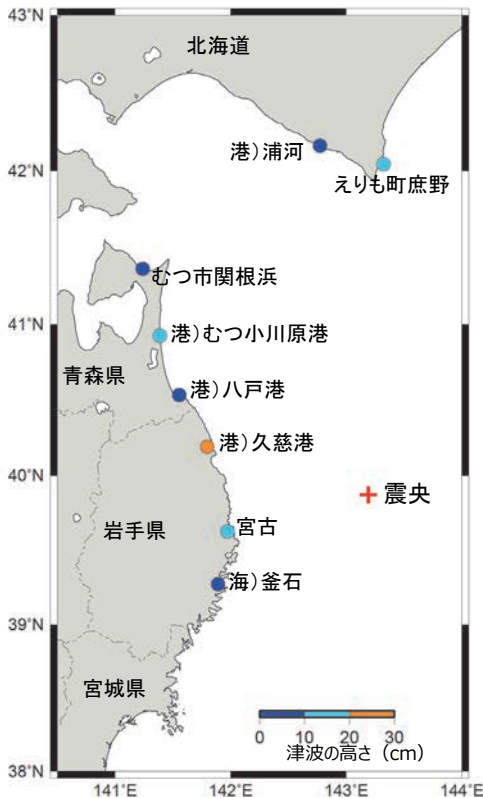
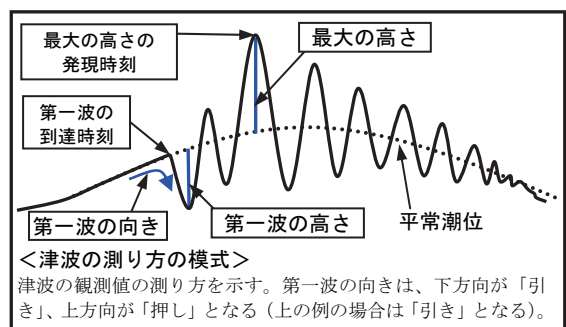


図5-2 各津波観測施設で観測した津波の最大の高さ（左）と津波波形（右）

※ 港）は国土交通省港湾局、海）は海上保安庁の所属



（6）長周期地震動

ア．長周期地震動に関する観測情報（試行）

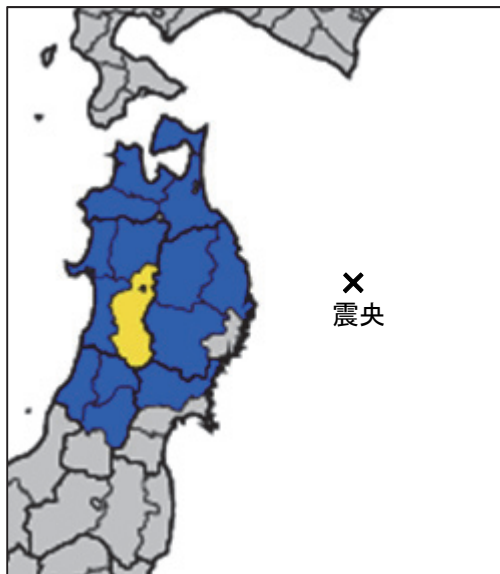
2月17日08時06分に発生した三陸沖の地震（M6.9）により、東北地方で長周期地震動が観測された。気象庁は、これらの地域に対して長周期地震動に関する観測情報（試行）を発表した（図6-1）。

秋田県内陸南部（横手市雄物川町今宿（おものがわまちいましゅく））で長周期地震動階級※2が観測されたほか、福島県を除く東北地方で階級1が観測された。震源に比較的近い東北地方の太平洋側ではなく、震源から比較的距離のある秋田県内陸南部で階級2が観測されたのは、長い周期の波は短い周期の波に比べて減衰しにくいいため遠くまで伝わることや、軟らかい堆積層で覆われている横手盆地で長周期の波が増幅したためと考えられる。

長周期地震動階級1以上が観測された地域・地点とその階級を表6-2に示す。

長周期地震動階級2：秋田県内陸南部

階級1：青森県津軽北部、青森県津軽南部、青森県三八上北、青森県下北、岩手県沿岸北部、岩手県内陸北部、岩手県内陸南部、宮城県北部、秋田県沿岸北部、秋田県沿岸南部、秋田県内陸北部、山形県庄内、山形県最上、山形県村山



※長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成26年12月号「付録5．長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと

長周期地震動階級の凡例： ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

図6-1 長周期地震動階級1以上が観測され、長周期地震動に関する観測情報を発表した地域

表6-1 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらないうち歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

表 6-2 長周期地震動階級 1 以上が観測された地域・地点

2015年 2月 17日 08時 06分 三陸沖 北緯39度52.3分 東経 143度11.5分 深さ13km M6.9			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
秋田県	秋田県内陸南部	横手市雄物川町今宿	2
青森県	青森県津軽北部	青森市花園	1
青森県	青森県津軽南部	弘前市和田町	1
青森県	青森県三八上北	五戸町古館	1
青森県	青森県下北	むつ市金曲	1
岩手県	岩手県沿岸北部	久慈市川崎町	1
岩手県	岩手県内陸北部	雫石町西根上駒木野	1
岩手県	岩手県内陸北部	雫石町千刈田	1
岩手県	岩手県内陸北部	八幡平市大更	1
岩手県	岩手県内陸南部	奥州市水沢区大鐘町	1
宮城県	宮城県北部	涌谷町新町裏	1
宮城県	宮城県北部	大崎市古川大崎	1
宮城県	宮城県北部	大崎市古川三日町	1
宮城県	宮城県北部	登米市中田町	1
秋田県	秋田県沿岸北部	能代市常盤山谷	1
秋田県	秋田県沿岸北部	能代市緑町	1
秋田県	秋田県沿岸北部	五城目町西磯ノ目	1
秋田県	秋田県沿岸南部	秋田市雄和女米木	1
秋田県	秋田県沿岸南部	由利本荘市石脇	1
秋田県	秋田県沿岸南部	秋田市山王	1
秋田県	秋田県内陸北部	北秋田市花園町	1
秋田県	秋田県内陸南部	湯沢市沖鶴	1
山形県	山形県庄内	遊佐町遊佐	1
山形県	山形県庄内	酒田市亀ヶ崎	1
山形県	山形県最上	新庄市東谷地田町	1
山形県	山形県村山	河北町谷地	1

イ. 地震波形

図 6-3～7 に、長周期地震動階級 2 が観測された横手市雄物川町今宿、震源から比較的距離のある場所で長周期地震動階級 1 が観測された酒田市亀ヶ崎及び能代市常盤山谷（ときわやまや）、震源に比較的距離が近い場所で長周期地震動階級 1 が観測された久慈市川崎町及び八幡平市大更（おおぶけ）の観測点における地震波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトルを示した（各観測点の位置図を図 6-2 に示す）。

長周期地震動階級 2 が観測された横手市雄物川町今宿では、周期 3 秒程度の周期の地震波が卓越した。震源に比較的距離が近い久慈市川崎町及び八幡平市大更では、比較的短い周期の地震波が卓越し、長周期地震動階級 1 が観測されているのに対し、震源から比較的距離のある酒田市亀ヶ崎及び能代市常盤山谷では周期 1～5 秒台が卓越し、長周期地震動階級 1 が観測されている。

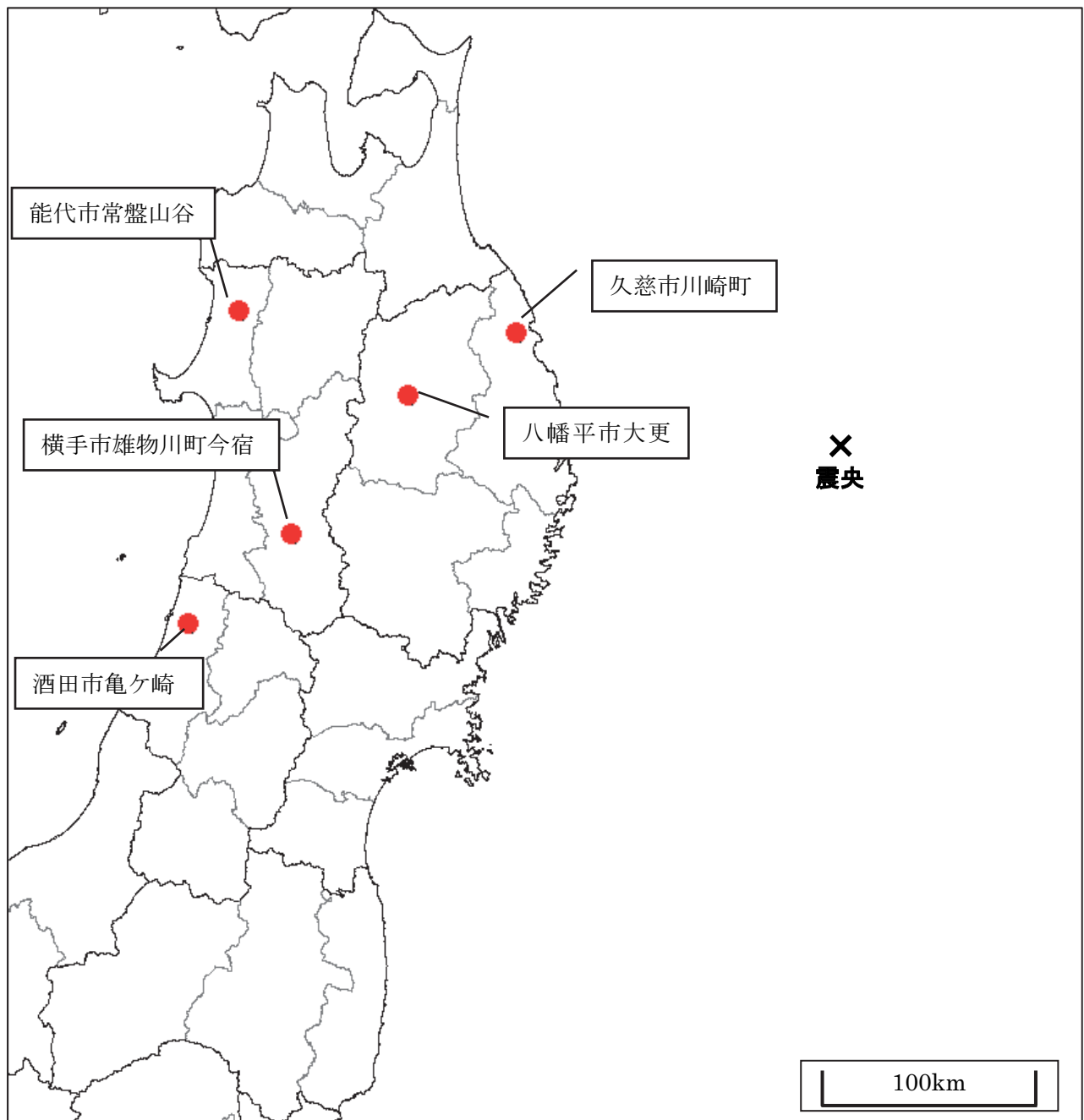


図 6-2 地震波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトルを示した観測点位置図

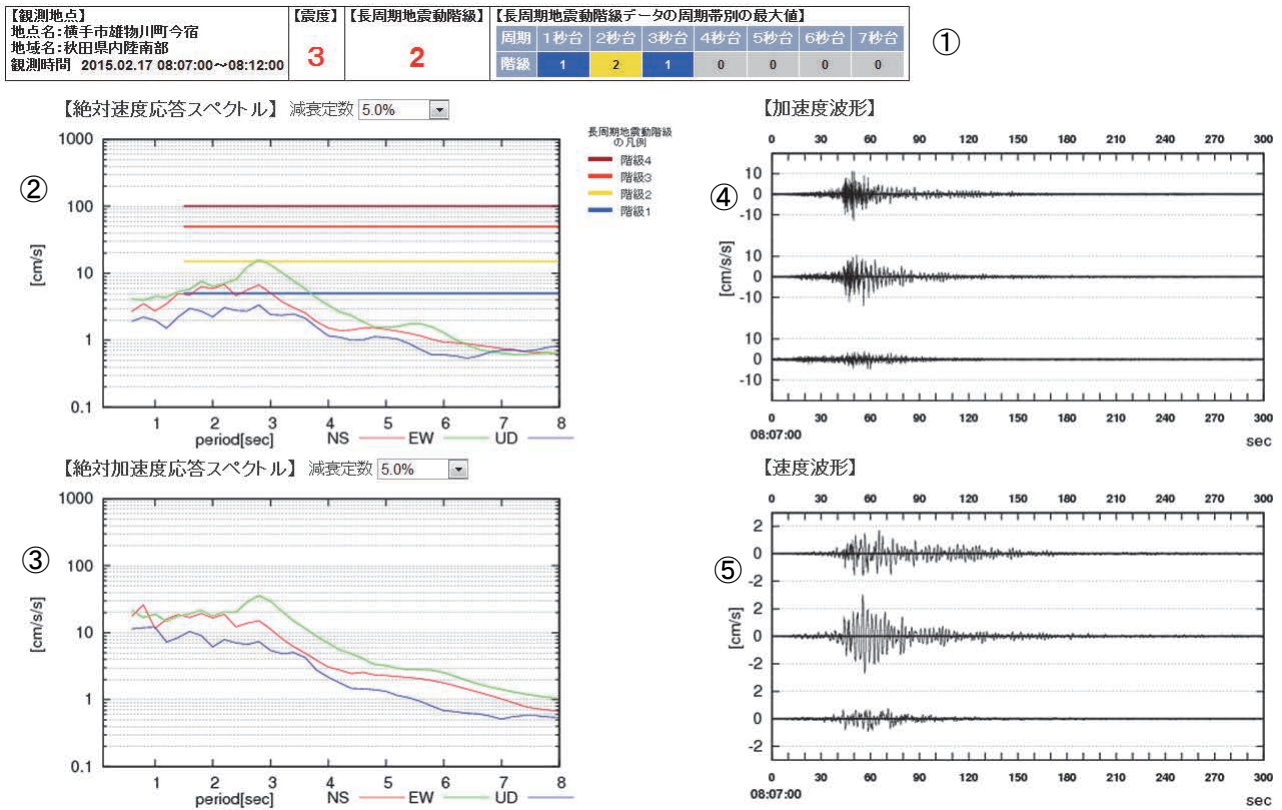


図 6-3 横手市雄物川町今宿で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル

図 6-3～7 の説明

- ① 観測点名, 地域名称, 地震波形の観測時間, 観測点における震度, 観測点における長周期地震動階級, 観測点における周期区分別の長周期地震動階級データの最大値. 観測点名は 2014 年 11 月 27 日現在の名称を示している. 周期区分は, 周期 1.6 秒～周期 1.8 秒を 1 秒台, 周期 2.0 秒～周期 2.8 秒を 2 秒台, 周期 3.0 秒～周期 3.8 秒を 3 秒台, 周期 4.0 秒～周期 4.8 秒を 4 秒台, 周期 5.0 秒～周期 5.8 秒を 5 秒台, 周期 6.0 秒～周期 6.8 秒を 6 秒台, 周期 7.0 秒～周期 7.8 秒を 7 秒台と表示している. 長周期地震動階級に関する詳細は, 地震・火山月報 (防災編) 平成 26 年 12 月号「付録 5. 長周期地震動階級関連解説表」を参照.
- ② 絶対速度応答スペクトルグラフ. 横軸は周期 (秒), 縦軸は速度応答値 (単位は cm/sec) で, NS (赤), EW (緑), UD (青) の 3 成分について表示した. 減衰定数 5% はビル設計に一般的に用いられている値である.
- ③ 絶対加速度応答スペクトルグラフ. 横軸は周期 (秒), 縦軸は加速度応答値 (単位は cm/sec/sec) で, NS (赤), EW (緑), UD (青) の 3 成分について表示した. 減衰定数 5% はビル設計に一般的に用いられている値である.
- ④ 加速度波形表示. 成分は, 上から南北成分 (NS), 東西成分 (EW), 上下成分 (UD) である 3 成分とも同じ縮尺で示す.
- ⑤ 速度波形表示. 表示は, ④ と同じ.

【観測地点】 地点名:酒田市亀ヶ崎 地域名:山形県庄内 観測時間 2015.02.17 08:07:20~08:12:20	【震度】	【長周期地震動階級】	【長周期地震動階級データの周期帯別の最大値】							
	3	1	周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台
			階級	1	1	1	1	1	0	0

①

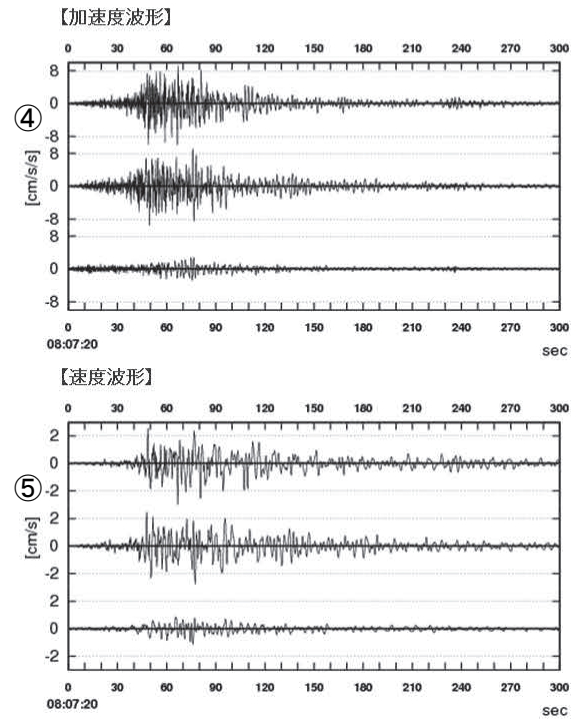
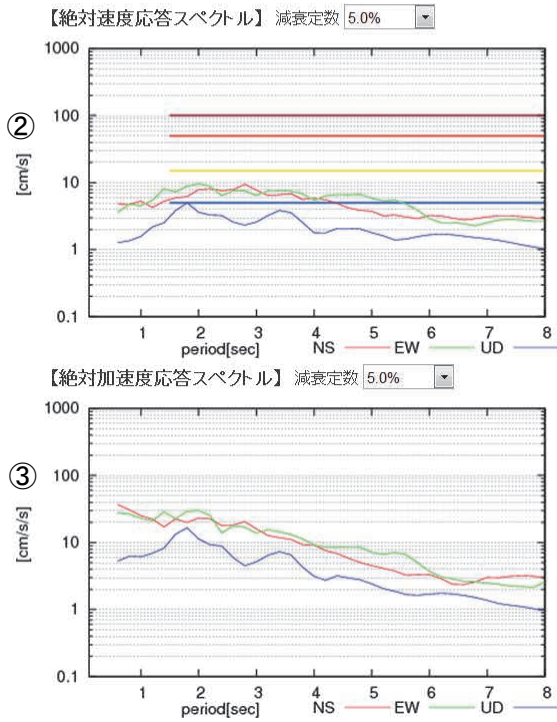


図 6-4 酒田市亀ヶ崎で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル

【観測地点】 地点名:能代市常盤山谷 地域名:秋田県沿岸北部 観測時間 2015.02.17 08:07:10~08:11:10	【震度】	【長周期地震動階級】	【長周期地震動階級データの周期帯別の最大値】							
	3	1	周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台
			階級	1	1	1	1	0	0	0

①

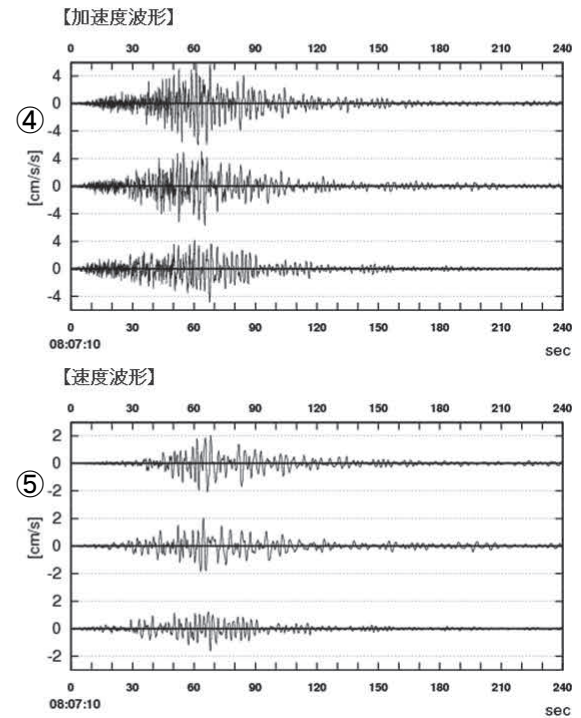
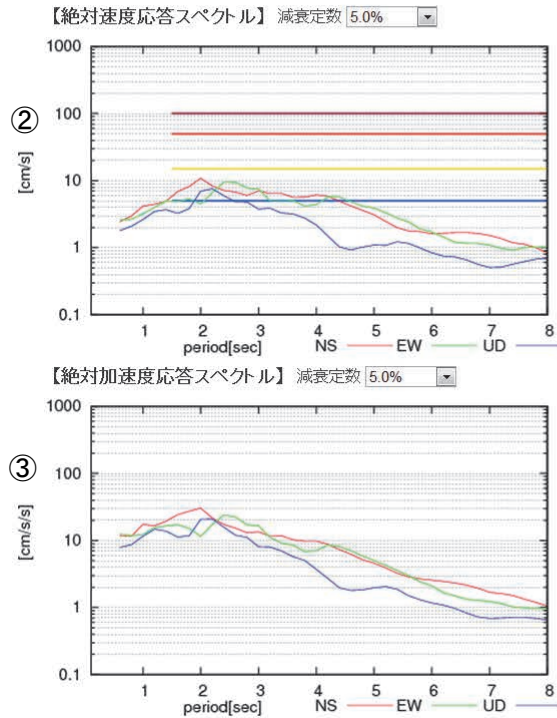


図 6-5 能代市常盤山谷で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル

【観測地点】 地点名:久慈市川崎町 地域名:岩手県沿岸北部 観測時間 2015.02.17 08:06:40~08:10:40	【震度】 3	【長周期地震動階級】 1	【長周期地震動階級データの周期帯別の最大値】								
			周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台	
			階級	1	1	0	0	0	0	0	0

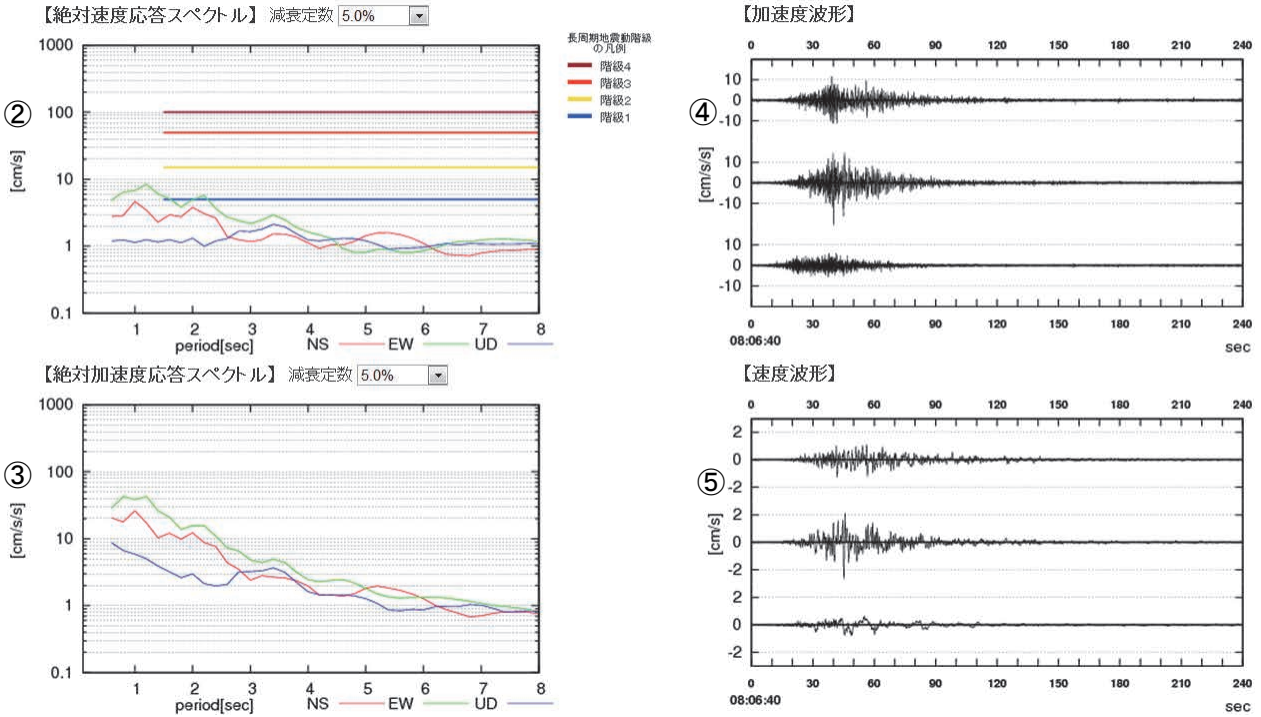


図 6-6 久慈市川崎町で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル

【観測地点】 地点名:八幡平市大更 地域名:岩手県内陸北部 観測時間 2015.02.17 08:06:40~08:11:40	【震度】 3	【長周期地震動階級】 1	【長周期地震動階級データの周期帯別の最大値】							
			周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台
			階級	1	0	0	0	0	0	0

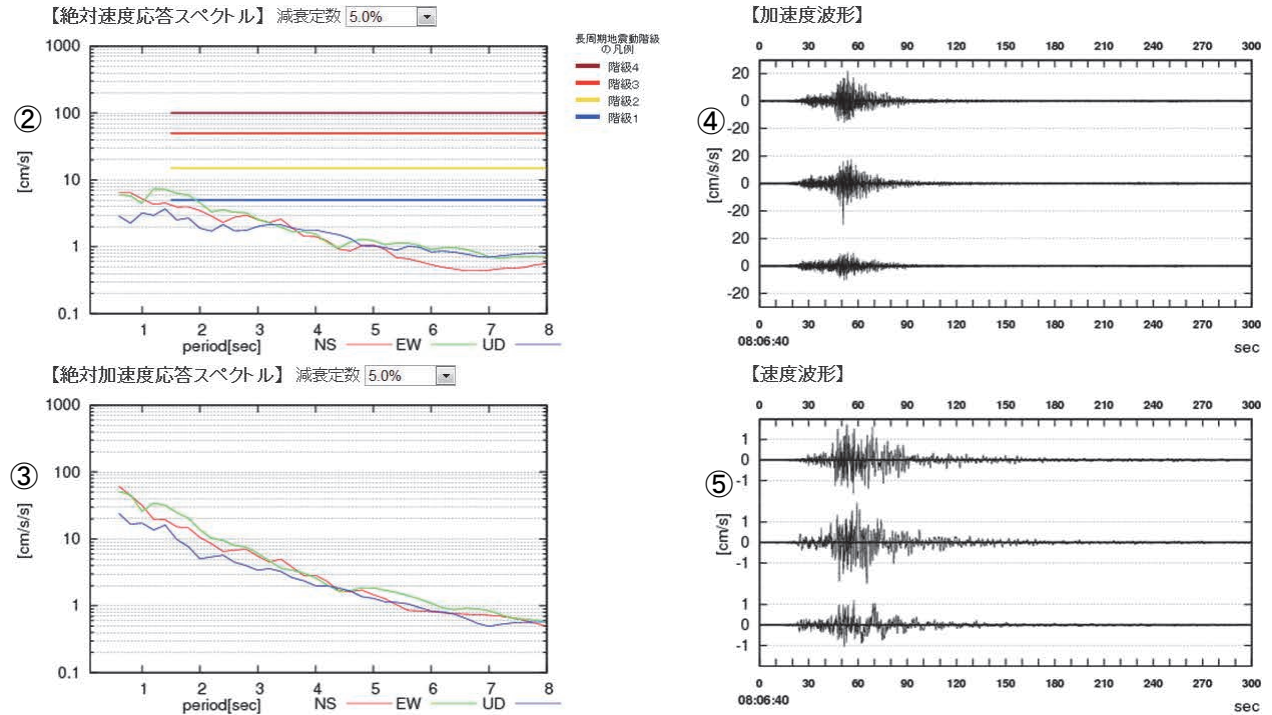


図 6-7 八幡平市大更で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル

●付録 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成 26 年 12 月 地震・火山月報（防災編）の付録 7 参照）を記す。なお、* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注) を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に 'D' を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を **太字** で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 00 42	富山湾 石川県 4 能登町松波* = 3.7 輪島市鳳至町 = 3.5 3 能登町宇出津 = 3.0 穴水町大町* = 2.9 輪島市河井町* = 2.9 輪島市袖倉島 = 2.5 珠洲市大谷町* = 2.5 2 七尾市本府中町 = 2.4 輪島市門前町走出* = 2.4 珠洲市正院町* = 2.3 能美市来丸町* = 2.3 能登町柳田* = 2.2 珠洲市三崎町 = 2.2 かほく市浜北* = 2.1 七尾市袖ヶ江町* = 1.9 羽咋市旭町* = 1.8 七尾市能登島向田町* = 1.8 宝達志水町子浦* = 1.7 白山市鶴来本町* = 1.7 小松市小馬出町 = 1.6 津幡町加賀爪 = 1.6 かほく市高松* = 1.6 七尾市田鶴浜町* = 1.6 七尾市中島町中島* = 1.6 志賀町香能* = 1.6 1 志賀町富来領家町 = 1.4 宝達志水町今浜* = 1.4 中能登町末坂* = 1.4 内灘町大学* = 1.4 能美市寺井町* = 1.4 中能登町井田* = 1.3 中能登町能登部下* = 1.3 金沢市弥生* = 1.3 羽咋市柳田町 = 1.3 かほく市宇野気* = 1.3 白山市美川浜町* = 1.3 志賀町末吉古* = 1.3 加賀市大聖寺南町* = 1.2 白山市倉光* = 1.2 野々市市三納* = 1.2 金沢市西念 = 1.2 白山市別宮町* = 1.1 白山市河内町口直海* = 1.1 小松市向本折町* = 1.0 加賀市直下町 = 1.0 川北町老ッ屋* = 1.0 加賀市山中温泉湯の出町* = 0.6 富山県 2 黒部市植木* = 2.0 氷見市加納* = 1.8 富山市新桜町* = 1.8 富山市八尾町福島 = 1.8 射水市戸破* = 1.6 高岡市福岡町* = 1.6 小矢部市水牧* = 1.6 小矢部市泉町 = 1.5 射水市加茂中部* = 1.5 高岡市伏木 = 1.5 1 富山市山田湯* = 1.4 舟橋村仏生寺* = 1.4 立山町芦峯寺* = 1.4 射水市本町* = 1.4 南砺市上平細島* = 1.3 射水市二口* = 1.3 南砺市蛇喰* = 1.3 富山市婦中町笹倉* = 1.2 立山町吉峰 = 1.2 富山市楡原* = 1.2 入善町入膳* = 1.2 南砺市城端* = 1.2 南砺市下梨* = 1.2 射水市小島* = 1.1 高岡市広小路* = 1.1 魚津市釈迦堂 = 1.1 富山市石坂 = 1.0 魚津市本江* = 1.0 富山朝日町道下 = 1.0 黒部市宇奈月町下立* = 1.0 南砺市荒木* = 1.0 滑川市寺家町* = 0.9 南砺市天神 = 0.9 上市町稗田* = 0.9 南砺市利賀村上百瀬* = 0.8 砺波市栄町* = 0.8 砺波市庄川町* = 0.8 南砺市井波* = 0.8 富山市今泉* = 0.7 富山市上二杉* = 0.7 富山朝日町境* = 0.5 南砺市苗島* = 0.5 福井県 2 福井坂井市三国町中央 = 2.0 1 あわら市国影* = 1.3 あわら市市姫* = 1.0 福井坂井市坂井町下新庄* = 0.8 福井市大手* = 0.7 永平寺町栗住波* = 0.6 越前町江波* = 0.5 新潟県 1 上越市中郷区藤沢* = 1.1 糸魚川市大野* = 1.1 妙高市田町* = 1.0 糸魚川市青海* = 1.0 上越市大潟区土底浜* = 0.8 妙高市栄町* = 0.8 上越市三和区井ノ口* = 0.8 上越市安塚区安塚* = 0.7 上越市牧区柳島* = 0.7 糸魚川市一の宮 = 0.7 上越市大手町 = 0.7 柏崎市西山町池浦* = 0.6 上越市中ノ俣 = 0.6 上越市頸城区百間町* = 0.6 上越市木田* = 0.6 上越市柿崎区柿崎* = 0.5 長野県 1 長野市戸隠* = 1.4 長野市箱清水 = 1.1 白馬村北城* = 0.9 小谷村中小谷* = 0.6 岐阜県 1 飛騨市河合町元田* = 1.3 高山市上室町本郷* = 1.2 飛騨市宮川町* = 1.2 高山市奥飛騨温泉郷栴尾* = 1.0 白川村鳩谷* = 1.0 高山市丹生川町坊方* = 0.9 高山市国府町* = 0.9 飛騨市古川町* = 0.8 飛騨市神岡町殿 = 0.6	37° 15.7' N	137° 08.6' E	15km	M: 4.4
2	1 01 49	福井県嶺北 福井県 2 南越前町東大道* = 1.8 1 越前市村国* = 1.0 越前町織田* = 0.8 越前市高瀬 = 0.6 越前町江波* = 0.6	35° 48.3' N	136° 12.8' E	10km	M: 2.9
3	1 12 40	奄美大島近海 鹿児島県 1 伊仙町伊仙* = 0.6	27° 38.5' N	128° 46.8' E	16km	M: 2.9
4	1 16 22	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町* = 0.5	38° 32.4' N	141° 43.2' E	53km	M: 3.2
5	2 03 12	長野県北部 長野県 2 長野市中条* = 1.5	36° 38.4' N	138° 04.9' E	9km	M: 2.4
6	2 04 22	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市豊野町* = 1.7 1 宇城市松橋町 = 1.1 宇土市浦田町* = 1.0 熊本美里町馬場* = 0.9 宇城市小川町* = 0.8 熊本南区富合町* = 0.8 山都町下馬尾* = 0.7 嘉島町上島* = 0.7 宇城市不知火町* = 0.6 八代市東陽町* = 0.5 甲佐町豊内* = 0.5	32° 40.0' N	130° 43.9' E	11km	M: 2.8
7	2 14 37	長野県北部 長野県 1 栄村北信* = 0.5	36° 57.2' N	138° 35.3' E	5km	M: 1.6
8	2 15 48	岩手県沖 岩手県 2 宮古市田老* = 1.5 1 宮古市五月町* = 0.8 盛岡市玉山区蕨川* = 0.8 八幡平市田頭* = 0.7 盛岡市玉山区洪民* = 0.6 釜石市中妻町* = 0.6 葛巻町葛巻元木 = 0.5	39° 56.0' N	142° 34.9' E	33km	M: 4.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
9	2 18 06	青森県 1 階上町道仏*1.2 八戸市湊町=0.7 八戸市内丸*0.6 千葉県東方沖 35° 49.7' N 140° 56.3' E 15km M: 4.0 茨城県 2 稲敷市江戸崎甲*1.9 稲敷市須賀津*1.6 神栖市波崎*1.5 銚田市銚田=1.5 稲敷市役所*1.5 1 行方市麻生*1.4 稲敷市柴崎*1.3 ひたちなか市南神敷台*1.3 笠間市石井*1.2 土浦市常名=1.2 銚田市汲上*1.2 潮来市堀之内=1.2 美浦村受領*1.2 つくば市小茎*1.1 石岡市柿岡=1.1 稲敷市結佐*1.1 潮来市辻*1.0 土浦市下高津*1.0 水戸市内原町*1.0 行方市山田*0.9 茨城鹿嶋市宮中*0.9 筑西市門井*0.9 神栖市溝口*0.8 小美玉市小川*0.8 日立市助川小学校*0.8 桜川市羽田*0.8 銚田市造谷*0.8 かすみがうら市大和田*0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 土浦市藤沢*0.7 小美玉市堅倉*0.7 行方市玉造*0.7 小美玉市上玉里*0.7 桜川市岩瀬*0.6 利根町布川=0.5 結城市結城*0.5 牛久市中央*0.5 阿見町中央*0.5 かすみがうら市上土田*0.5 千葉県 2 成田市花崎町=1.6 銚子市川口町=1.5 銚子市若宮町*1.5 1 匝瑳市八日市場ハ*1.3 成田市中台*1.3 香取市役所*1.2 香取市仁良*1.2 山武市蓮沼ハ*1.2 八千代市大和田新田*1.2 横芝光町宮川*1.1 旭市ニ*1.1 野田市鶴奉*1.1 旭市萩園*1.1 千葉花見川区花島町*1.0 山武市埴谷*1.0 東金市日吉台*0.9 山武市殿台*0.8 船橋市湊町*0.8 香取市佐原諏訪台*0.8 旭市高生*0.7 多古町多古*0.7 芝山町小池*0.7 山武市松尾町五反田*0.7 香取市佐原平田=0.7 成田国際空港=0.7 成田市役所*0.7 成田市松子*0.7 印西市大森*0.7 栄町安食台*0.7 東金市東新宿=0.6 山武市松尾町富士見台=0.6 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.6 銚子市天王台=0.6 神崎町神崎本宿*0.5 千葉中央区中央港=0.5 柏市旭町=0.5 市原市姉崎*0.5					
10	2 23 06	秋田県内陸北部 40° 02.1' N 140° 32.4' E 9km M: 3.4 秋田県 2 北秋田市阿仁銀山*2.0 1 北秋田市阿仁水無*1.4 大館市比内町扇田*0.9 仙北市西木町上桧木内*0.9 小坂町小坂砂森*0.5					
11	2 23 08	秋田県内陸北部 40° 02.2' N 140° 32.1' E 8km M: 2.9 秋田県 1 北秋田市阿仁銀山*1.2 北秋田市阿仁水無*0.7 仙北市西木町上桧木内*0.7					
12	3 00 51	宗谷地方北部 45° 04.1' N 141° 59.4' E 11km M: 2.5 北海道 1 幌延町宮園町*0.9					
13	3 05 40	浦河沖 42° 07.4' N 142° 45.4' E 47km M: 3.3 北海道 1 浦河町潮見=0.6					
14	3 06 19	宮城県沖 38° 53.2' N 141° 58.5' E 49km M: 3.9 岩手県 2 大船渡市猪川町=1.8 1 一関市千蔵町*1.2 一関市室根町*1.0 釜石市中妻町*1.0 陸前高田市高田町*0.9 一関市藤沢町*0.8 住田町世田米*0.6 大船渡市大船渡町=0.6 宮城県 2 気仙沼市笹が陣*1.5 1 気仙沼市唐桑町*1.2 登米市東和町*1.0 南三陸町歌津*1.0 気仙沼市赤岩=0.9 大崎市田尻*0.8 石巻市北上町*0.7 石巻市桃生町*0.6					
15	3 12 38	静岡県西部 34° 55.9' N 137° 57.9' E 36km M: 3.3 静岡県 1 掛川市長谷*1.3 掛川市西大淵*0.9 島田市中央町=0.9 牧之原市静波*0.9 浜松天竜区佐久間町*0.8 掛川市三俣*0.8 浜松南区江之島町*0.8 磐田市森岡*0.7 磐田市福田*0.6 浜松天竜区春野町*0.6 磐田市岡*0.6 牧之原市鬼女新田=0.6 静岡菊川市堀之内*0.6 島田市川根町家山=0.5 吉田町住吉*0.5 愛知県 1 新城市矢部=1.3 新城市東入船*0.9 新城市作手高里*0.5					
16	3 14 07	愛媛県南予 33° 33.3' N 132° 44.4' E 44km M: 3.9 愛媛県 3 西条市丹原町鞆瀬=2.6 2 西予市明浜町*2.3 伊方町湊浦*2.1 八幡浜市五反田*2.0 八幡浜市保内町*2.0 西予市三瓶町*2.0 西予市野村町=1.9 内子町平岡*1.8 今治市吉海町*1.8 宇和島市丸穂*1.8 今治市波方町*1.8 今治市大西町*1.8 愛媛松前町筒井*1.7 今治市南宝来町二丁目=1.7 今治市菊間町*1.7 松山市富久町*1.7 宇和島市三間町*1.6 松山市中島大浦*1.6 伊予市下吾川*1.6 大洲市大洲*1.6 砥部町宮内*1.5 松野町松丸*1.5 久万高原町久万*1.5 松山市北条辻*1.5 今治市宮窪町*1.5 砥部町総津*1.5 内子町小田*1.5 1 今治市朝倉北*1.4 東温市見奈良*1.4 宇和島市吉田町*1.4 八幡浜市広瀬=1.4 大洲市脇川町*1.4 大洲市長浜*1.4 内子町内子*1.4 今治市大三島町*1.3 松山市北持田町=1.2 宇和島市津島町*1.2 伊予市中山町*1.1 今治市玉川町*1.1 今治市上浦町*1.1 上島町弓削*1.1 愛南町一本松*1.1 西条市丹原町池田*1.0 東温市南方*0.9 上島町岩城*0.9 愛南町柏*0.9 西条市新田*0.8 西予市宇和町*0.8 愛媛鬼北町近永*0.8 宇和島市住吉町=0.7 久万高原町東川*0.7 久万高原町渋草*0.7 伊方町三机*0.7 上島町生名*0.7 伊方町三崎*0.6 新居浜市一宮町=0.6 新居浜市別子山*0.6 今治市関前岡村*0.5 広島県 2 呉市二河町*1.7 呉市川尻町*1.6 大崎上島町中野*1.6 呉市下蒲刈町*1.5 江田島市能美町*1.5 江田島市沖美町*1.5 1 呉市広*1.4 東広島市黒瀬町=1.4 呉市倉橋町鶯ヶ巣=1.3 東広島市西条栄町*1.3 府中町大通り*1.3 海田町上市*1.3 呉市宝町=1.3 呉市豊浜町*1.3 安芸高田市向原町長田*1.2 安芸高田市甲田町*1.2 廿日市市大野*1.2 呉市豊町*1.2 大崎上島町東野*1.1 広島安芸区中野*1.1 呉市安浦町*1.1 坂町役場*1.1 安芸高田市向原町*1.0 呉市戸町*1.0 東広島市安芸津町*1.0 北広島町有田=0.9 東広島市豊栄町*0.9 東広島市河内町*0.9 熊野町役場*0.9 呉市焼山*0.9 江田島市江田島町*0.9 江田島市大柿町*0.9					

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		大崎上島町木江*0.9 東広島市福富町*0.8 広島安佐北区可部南*0.8 三原市円一町=0.8 尾道市因島土生町*0.8 竹原市中央*0.8 尾道市向島町*0.8 廿日市市津田*0.8 広島中区羽衣町*0.8 広島西区己斐*0.8 広島南区宇品海岸*0.7 安芸高田市八千代町*0.7 安芸太田町中筒賀*0.7 尾道市瀬戸田町*0.7 三原市本郷南*0.7 廿日市市下平良*0.6 三原市久井町*0.6 世羅町西上原*0.6 安芸高田市高宮町*0.5 安芸高田市吉田町*0.5 神石高原町油木*0.5 広島安佐南区祇園*0.5 呉市蒲刈町*0.5 高知県 2 佐川町役場*1.5 いの町上八川*1.5 1 宿毛市桜町*1.4 高知市春野町芳原=1.3 須崎市西糺町*1.3 日高村本郷*1.3 宿毛市片島=1.3 中土佐町久礼*1.0 いの町役場*0.9 仁淀川町土居*0.9 黒潮町佐賀*0.9 四万十町大正*0.8 高知市池*0.8 土佐市蓮池*0.7 越知町越知*0.7 黒潮町入野=0.6 仁淀川町大崎*0.6 須崎市山手町=0.5 山口県 2 柳井市大島*1.8 上関町長島*1.6 田布施町下田布施=1.6 平生町平生*1.6 周防大島町東和総合支所*1.6 柳井市南町*1.5 周防大島町久賀*1.5 1 周防大島町平野*1.4 周防大島町西安下庄*1.3 光市中央*1.2 周防大島町小松*1.2 岩国市由宇町*1.1 下松市大手町*0.9 岩国市周東町下久原*0.8 光市岩田*0.8 周南市熊毛中央町*0.8 岩国市玖珂町阿山*0.7 岩国市玖珂総合支所*0.7				
17	3 19 37	千葉県南部 東京都 1 国分寺市本多*0.6 東京千代田区大手町=0.5	35° 03.2' N	140° 00.6' E	68km	M: 3.1
18	3 22 58	秋田県内陸南部 秋田県 1 湯沢市沖鶴=0.8	39° 08.9' N	140° 29.8' E	3km	M: 2.3
19	4 01 10	岩手県沖 青森県 2 階上町道仏*1.7 1 八戸市湊町=1.3 五戸町古館=1.3 十和田市奥瀬*1.1 八戸市内丸*1.0 青森南部町苔米地*0.9 三戸町在府小路町*0.8 青森南部町平*0.8 五戸町倉石中市*0.8 東北町上北南*0.7 八戸市島守=0.6 岩手県 1 田野畑村役場*1.0 二戸市福岡=0.5	40° 12.1' N	142° 02.8' E	57km	M: 3.7
20	4 14 54	伊豆大島近海 静岡県 1 東伊豆町奈良本*0.6	34° 47.2' N	139° 14.7' E	7km	M: 2.2
21	4 15 00	埼玉県北部 埼玉県 1 加須市大和根*0.5 東松山市松葉町*0.5	36° 08.5' N	139° 29.5' E	73km	M: 3.1
22	4 15 08	伊豆大島近海 静岡県 2 東伊豆町奈良本*2.3 1 河津町田中*0.7 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5 東京都 1 伊豆大島町元町=1.2 伊豆大島町差木地=0.8	34° 47.2' N	139° 14.7' E	8km	M: 3.3
23	4 16 05	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*0.6 千葉県 1 香取市仁良*1.0	36° 04.4' N	141° 11.0' E	36km	M: 3.7
24	5 00 53	留萌地方中北部 北海道 1 天塩町川口*0.5	44° 49.4' N	141° 50.6' E	24km	M: 2.1
25	5 00 55	留萌地方中北部 北海道 1 天塩町川口*0.5	44° 49.3' N	141° 50.9' E	24km	M: 2.2
26	5 02 27	岩手県内陸南部 岩手県 1 奥州市衣川区*1.3 宮城県 1 栗原市栗駒=0.7	39° 03.5' N	140° 51.3' E	7km	M: 3.3
27	5 06 05	島根県西部 島根県 2 浜田市三隅町三隅*1.8 1 邑南町淀原*0.8 邑南町瑞穂支所*0.8 益田市美都町都茂*0.8 浜田市大辻町=0.7 浜田市弥栄町長安本郷*0.7 浜田市殿町*0.6 浜田市旭町今市*0.5 広島県 1 北広島町川小田*1.1 安芸太田町中筒賀*0.7 広島安佐北区可部南*0.7	34° 48.7' N	132° 06.2' E	12km	M: 3.4
28	6 02 54	宮城県沖 岩手県 1 一関市花泉町*0.5 宮城県 1 仙台泉区将監*1.1 涌谷町新町裏=1.0 宮城川崎町前川*0.9 石巻市桃生町*0.9 栗原市一迫*0.8 大崎市古川大崎=0.8 大崎市鹿島台*0.8 松島町高城=0.8 大崎市田尻*0.7 岩沼市桜*0.7 宮城加美町中新田*0.7 七ヶ浜町東宮浜*0.7 大衡村大衡*0.7 宮城美里町北浦*0.6 仙台青葉区大倉=0.5 大崎市古川三日町=0.5 栗原市瀬峰*0.5 福島県 1 福島伊達市霊山町*0.6	38° 08.9' N	141° 43.5' E	55km	M: 4.0
29	6 05 28	宮城県沖 岩手県 2 大船渡市大船渡町=1.8 陸前高田市高田町*1.6 一関市千厩町*1.5 一関市室根町*1.5 釜石市只越町=1.5 1 釜石市中妻町*1.4 住田町世田米*1.1 大船渡市猪川町=1.0 一関市藤沢町*0.8 宮古市田老*0.7	38° 37.0' N	141° 53.9' E	48km	M: 4.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
30	6 10 25	<p>北上市相去町*0.6 宮古市鎌ヶ崎=0.6 一関市花泉町*0.5 山田町大沢*0.5 山田町八幡町=0.5 大船渡市盛町*0.5 一関市大東町=0.5</p> <p>宮城県 2 気仙沼市笹か陣*2.1 気仙沼市唐桑町*2.1 気仙沼市赤岩=2.0 石巻市桃生町*1.7</p> <p>1 南三陸町志津川=1.3 石巻市北上町*1.3 登米市豊里町*1.1 登米市米山町*0.9 涌谷町新町裏=0.8 南三陸町歌津*0.8 登米市登米町*0.8 石巻市相野谷*0.8 女川町女川浜*0.8 岩沼市桜*0.7 登米市中田町=0.7 栗原市若柳*0.7 石巻市大街道南*0.6 東松島市矢本*0.6 松島町高城=0.6 登米市津山町*0.6 大崎市古川三日町=0.5 大崎市古川大崎=0.5 石巻市大瓜=0.5 登米市石越町*0.5 登米市東和町*0.5</p> <p>徳島県南部 33° 44.0' N 134° 22.2' E 11km M: 5.1 徳島県 5強 牟岐町中村*5.0 5弱 海陽町大里*4.5 海陽町久保*4.5 4 那賀町和食*4.2 美波町奥河内*4.1 阿南市山口町*4.0 那賀町上那賀*3.9 海陽町奥浦*3.7 那賀町横石=3.5 美波町西の地*3.5 3 石井町高川原*3.3 阿南市富岡町=3.3 那賀町木沢*3.3 阿南市那賀川町*3.2 上勝町旭*3.2 吉野川市川島町*3.2 那賀町木頭和無田*3.1 美馬市穴吹町*3.1 美馬市木屋平*3.0 神山町神領*3.0 小松島市横須町*3.0 吉野川市鴨島町=2.9 勝浦町久国*2.9 徳島市津田町*2.8 つるぎ町貞光*2.8 徳島市大和町=2.8 吉野川市山川町*2.8 つるぎ町半田*2.7 美馬市脇町=2.6 北島町中村*2.6 阿波市市場町*2.5 佐那河内村下*2.5 阿南市羽ノ浦町*2.5 美馬市美馬町*2.5 鳴門市鳴門町*2.5 2 徳島市新蔵町*2.4 鳴門市撫養町=2.3 藍住町奥野*2.3 吉野川市美郷*2.3 阿波市吉野町*2.3 阿波市阿波町*2.3 徳島三好市三野町*2.3 東みよし町加茂*2.3 徳島三好市池田総合体育館=2.2 美馬市穴吹ふれっスポ公園=1.9 つるぎ町一字*1.9 松茂町広島*1.9 東みよし町昼間*1.9 板野町大寺*1.9 上板町七條*1.8 徳島三好市西祖谷山村*1.8 徳島三好市井川町*1.5 阿波市土成町*1.5 高知県 1 徳島三好市池田中学校*1.3 徳島三好市東祖谷*1.0 徳島三好市山城町*0.7 4 東洋町生見*3.5 馬路村馬路*3.5 3 奈半利町役場*2.8 田野町役場*2.8 安田町安田*2.8 室戸市浮津*2.6 北川村野友*2.6 高知香南市夜須町坪井*2.6 安芸市西浜=2.5 高知市池*2.5 2 安芸市矢ノ丸*2.4 室戸市室戸岬町=2.1 芸西村和食*2.1 香美市物部町神池=2.1 高知香南市吉川町吉原*2.0 高知香南市赤岡支所*2.0 香美市物部町大栃*1.9 室戸市吉良川町=1.8 高知市春野町芳原=1.8 高知市役所*1.8 高知市高須東町*1.8 土佐町土居*1.8 高知香南市野市町西野*1.7 高知香南市香我美町下分*1.7 香美市香北町美良布*1.7 大川村小松*1.5 佐川町役場*1.5 香美市土佐山田町岩積*1.5 中土佐町久礼*1.5 1 高知市丸ノ内*1.4 日高村本郷*1.3 香美市土佐山田町宝町=1.3 黒潮町入野=1.3 高知市本町=1.2 黒潮町佐賀*1.2 土佐市蓮池*1.1 いの町役場*1.1 高知市土佐山*1.0 いの町上八川*1.0 高知市鏡小浜*0.9 高知市春野町西分*0.9 須崎市西糺町*0.9 本山町本山*0.9 いの町脇ノ山*0.8 大豊町川口*0.7 大豊町高須*0.7 兵庫県 3 南あわじ市福良=2.5 2 南あわじ市広田*2.2 淡路市志筑*2.0 洲本市小路谷=1.9 淡路市郡家*1.8 南あわじ市湊*1.8 南あわじ市市*1.7 淡路市久留麻*1.7 たつの市御津町*1.7 神戸垂水区日向*1.5 洲本市五色町都志*1.5 淡路市富島=1.5 和歌山県 1 明石市中崎=1.4 赤穂市加里屋*1.4 上郡町大持*1.4 加西市北条町*1.3 明石市相生*1.2 加古川市加古川町=1.2 高砂市荒井町*1.2 相生市旭=1.2 南あわじ市北阿万*1.2 神戸長田区神楽町*1.2 神戸兵庫区上沢通*1.0 神戸北区藤原台南町*0.9 三木市細川町=0.9 篠山市北新町=0.9 姫路市安田*0.9 たつの市龍野町*0.9 西宮市宮前町=0.8 西宮市平木*0.8 神戸兵庫区鳥原町*0.7 三田市下深田=0.7 三田市下里*0.7 豊岡市桜町=0.6 加東市社=0.5 宍粟市山崎町船元*0.5 篠山市杉*0.5 3 日高川町土生*3.0 御坊市菌=2.5 湯浅町湯浅*2.5 和歌山印南町印南*2.5 2 有田市箕島=2.4 和歌山日高町高家*2.4 由良町里*2.3 有田市初島町*2.3 和歌山美浜町和田*2.2 みなべ町芝*2.1 和歌山広川町広*2.1 上富田町朝来*2.0 海南市下津*2.0 有田川町下津野*2.0 紀の川市粉河=1.9 紀美野町下佐々*1.8 海南市日方*1.8 古座川町高池=1.8 田辺市中屋敷町*1.7 みなべ町土井=1.7 紀の川市桃山町元*1.6 田辺市中辺路町栗栖川*1.6 日高川町川原河*1.6 新宮市熊野川町日足*1.6 紀の川市那賀総合センター*1.5 すさみ町周参見*1.5 かつらぎ町丁ノ町*1.5 1 和歌山市男野芝丁=1.4 有田川町中井原*1.4 和歌山市一番丁*1.3 田辺市中辺路町近露=1.3 白浜町日置*1.3 日高川町高津尾*1.2 有田川町清水*1.2 田辺市本宮町本宮*1.2 田辺市鮎川*1.2 橋本市高野口町名倉*1.2 田辺市龍神村西*1.1 橋本市東家*1.1 岩出市西野*1.1 白浜町消防本部=1.0 紀の川市西大井*0.9 串本町潮岬=0.9 串本町串本*0.9 かつらぎ町花園梁瀬*0.9 高野町高野山中学校=0.9 紀美野町神野市場*0.8 新宮市新宮=0.6 新宮市磐盾*0.6 岡山県 3 倉敷市児島小川町*2.8 2 玉野市宇野*2.4 早島町前潟*2.3 岡山南区片岡*2.3 岡山南区浦安南町*2.3 岡山東区西大寺南*2.2 倉敷市沖*2.2 倉敷市真備町*2.1 倉敷市船徳町*2.1 倉敷市新田=2.1 里庄町里見*2.1 矢掛町矢掛*2.0 浅口市金光町*2.0 岡山北区新屋敷*2.0 岡山北区大供*2.0 岡山東区瀬戸町*2.0 倉敷市玉島阿賀崎*1.9 倉敷市下津井*1.9 倉敷市白楽町*1.9 倉敷市水島北幸町*1.8 赤磐市上市=1.8 総社市地頭片山*1.8 笠岡市笠岡*1.7 岡山中区浜*1.7 瀬戸内市邑久町*1.7 瀬戸内市長船町*1.7 高梁市原田南町*1.6 赤磐市松木*1.6 岡山北区足守=1.6 浅口市天草公園=1.5 総社市中央*1.5 岡山北区桑田町=1.5 総社市清音軽部*1.5 岡山北区建部町*1.5 備前市東片上*1.5 真庭市下方*1.5 真庭市落合垂水*1.5 1 真庭市蒜山下福田*1.4 岡山北区御津金川*1.4 笠岡市殿川*1.3 井原市芳井町*1.3 高梁市松原通*1.3 和気町尺所*1.3 浅口市寄島町*1.3 新見市唐松*1.2 真庭市蒜山上福田*1.2 備前市吉永町*1.1 和気町矢田*1.1 井原市井原町*1.0</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>井原市美星町*1.0 備前市伊部=1.0 吉備中央町下加茂*0.9 吉備中央町豊野*0.9 赤磐市町苅田*0.9 岡山美咲町西川*0.9 真庭市下皆部*0.9 真庭市久世*0.9 備前市日生町*0.8 高梁市成羽町*0.7 赤磐市周匝*0.7 新見市哲西町矢田*0.7 鏡野町竹田*0.7 鏡野町上齋原*0.7 岡山美咲町久木*0.7 真庭市蒜山下和*0.7 津山市新野東*0.6 津山市中北下*0.6 久米南町下弓削*0.6 新見市新見=0.5 高梁市備中町*0.5 瀬戸内市牛窓町*0.5 津山市林田=0.5 津山市山北*0.5</p>				
		<p>香川県 3 さぬき市寒川町*3.1 三木町氷上*2.8 さぬき市長尾東*2.8 さぬき市津田町*2.7 さぬき市長尾総合公園*2.7 高松市国分寺町*2.5 2 高松市牟礼町*2.4 さぬき市大川町*2.4 小豆島町安田*2.4 高松市香川町*2.3 綾川町山田下*2.3 土庄町甲=2.2 さぬき市志度*2.2 小豆島町池田*2.2 高松市扇町*2.2 東かがわ市三本松=2.1 丸亀市飯山町*2.1 観音寺市瀬戸町*2.1 高松市香南町*2.1 直島町役場*2.0 高松市塩江町*2.0 多度津町家中=2.0 三豊市三野町*2.0 三豊市詫間町*2.0 まんのう町吉野下*2.0 坂出市室町*1.9 観音寺市坂本町=1.9 高松市庵治町*1.9 三豊市高瀬町*1.9 高松市伏石町=1.9 三豊市豊中町*1.8 丸亀市綾歌町*1.8 宇多津町役場*1.8 三豊市仁尾町*1.7 丸亀市新田町*1.7 丸亀市大手町*1.7 綾川町滝宮*1.6 観音寺市豊浜町*1.6 琴平町榎井*1.6 小豆島町馬木*1.6 三豊市山本町*1.6 まんのう町造田*1.6 まんのう町生間*1.5 高松市番町*1.5 多度津町茶町*1.5 1 高松空港=1.4 善通寺市文京町*1.3 観音寺市大野原町*1.3 三豊市財田町*1.3 土庄町大部*1.2 坂出市王越町=1.1 東かがわ市引田*1.0</p>				
		<p>大阪府 2 大阪岬町深日*1.7 泉南市男里*1.5 1 大阪堺市堺区大浜南町*1.3 大東市新町*1.3 泉大津市東雲町*1.3 泉佐野市市場*1.2 泉南市消防本部*1.2 岸和田市畑町*1.2 大阪東成区東中本*1.2 大阪堺市中区深井清水町=1.1 大阪福島区福島*1.1 大阪堺市南区桃山台*1.1 泉佐野市りんくう往来*1.1 松原市阿保*1.1 大阪西淀川区千舟*1.1 阪南市尾崎町*1.1 吹田市内本町*1.0 八尾市本町*1.0 忠岡町忠岡東*1.0 熊取町野田*1.0 箕面市粟生外院*1.0 大阪堺市美原区黒山*1.0 大阪港区築港*1.0 大阪城東区放出西*1.0 大阪西成区岸里*1.0 大阪淀川区木川東*1.0 富田林市本町=1.0 大阪平野区平野南*1.0 大阪和泉市府中町*1.0 摂津市三島*0.9 島本町若山台*0.9 岸和田市岸城町=0.9 大阪東淀川区北江口*0.9 岸和田市役所*0.9 関西国際空港=0.9 田尻町嘉祥寺*0.9 千早赤阪村水分*0.9 守口市京阪本通*0.9 大阪大正区泉尾*0.9 寝屋川市役所*0.9 富田林市高辺台*0.9 大阪北区茶屋町*0.9 門真市中町*0.8 藤井寺市岡*0.8 大阪住之江区御崎*0.8 大阪狭山市狭山*0.8 東大阪市荒北*0.8 四條畷市中野*0.8 大阪此花区春日日出北*0.8 豊中市曾根南町*0.8 大阪太子町山田*0.8 河南町白木*0.8 豊中市役所*0.8 大阪旭区大宮*0.8 貝塚市畠中*0.8 大阪阿倍野区松崎町*0.8 大阪東住吉区杭全*0.8 河内長野市役所*0.8 大阪堺市北区新金岡町*0.7 大阪都島区都島本通*0.7 羽曳野市誉田*0.7 高石市加茂*0.7 茨木市東中条町*0.7 交野市私部*0.7 大阪堺市堺区市役所*0.7 大阪国際空港=0.7 大阪堺市西区鳳東町*0.7 大阪生野区舍利寺*0.7 大阪鶴見区横堤*0.6 高槻市桃園町=0.6 高槻市消防本部*0.6 柏原市安堂町*0.5 箕面市箕面=0.5</p>				
		<p>鳥取県 2 米子市東町*1.6 1 湯梨浜町久留*1.4 北栄町土下*1.3 湯梨浜町龍島*1.3 境港市東本町=1.2 鳥取市吉方=1.1 鳥取市吉成*1.1 鳥取市用瀬町用瀬*1.0 境港市上道町*1.0 鳥取市福部町細川*0.9 鳥取南部町天萬*0.8 米子市博労町=0.7 日吉津村日吉津*0.7 江府町江尾*0.7 伯耆町吉長*0.7 伯耆町溝口*0.7 鳥取市気高町浜村*0.6 智頭町智頭=0.6 琴浦町徳万*0.6 米子市淀江町*0.6</p>				
		<p>広島県 2 福山市松永町=2.1 尾道市向島町*2.0 福山市沼隈町*1.6 呉市安浦町*1.6 尾道市因島土生町*1.6 尾道市瀬戸田町*1.6 尾道市久保*1.5 1 神石高原町油木*1.4 府中町大通り*1.4 福山市神辺町*1.3 呉市広*1.3 江田島市能美町*1.3 呉市宝町=1.2 呉市豊町*1.2 東広島市黒瀬町=1.2 大崎上島町中野*1.2 坂町役場*1.1 竹原市中央*1.1 大崎上島町東野*1.1 三原市円一町=1.1 尾道市御調町*1.1 福山市駅家町*1.1 福山市内海町*1.1 福山市鞆町*1.1 呉市下蒲刈町*1.1 呉市川尻町*1.1 安芸高田市向原町長田*1.0 三原市本郷南*1.0 三原市久井町*1.0 江田島市沖美町*0.9 安芸高田市向原町*0.9 広島三次市十日市中=0.8 広島府中市上下町上下*0.8 呉市音戸町*0.8 東広島市豊栄町*0.8 江田島市大柿町*0.8 大崎上島町木江*0.7 広島三次市吉舎町*0.7 世羅町西上原*0.7 広島西区己斐*0.7 広島安佐南区祇園*0.7 広島安佐北区可部南*0.7 東広島市西条栄町*0.7 海田町上市*0.7 福山市新市町*0.6 広島安芸区中野*0.6 呉市豊浜町*0.6 広島三次市三和町*0.6 大竹市小方*0.6 東広島市河内町*0.6 庄原市中本町*0.5 広島府中市府川町*0.5 世羅町東神崎*0.5 広島中区上八丁堀=0.5 広島南区宇品海岸*0.5</p>				
		<p>愛媛県 2 今治市大三島町*1.8 上島町弓削*1.7 今治市上浦町*1.5 1 今治市吉海町*1.4 西条市小松町*1.4 今治市波方町*1.3 今治市大西町*1.2 西条市丹原町鞍瀬=1.2 四国中央市三島宮川*1.2 四国中央市新宮町*1.2 四国中央市金生町*1.1 新居浜市一宮町=1.0 西条市新田*1.0 上島町魚島*1.0 上島町生名*1.0 今治市菊間町*0.9 今治市宮窪町*0.9 上島町岩城*0.9 今治市南宝来町二丁目=0.8 西条市丹原町池田*0.8 四国中央市土居町*0.8 今治市朝倉北*0.7 新居浜市別子山*0.7 新居浜市中筋町*0.6 松山市北条辻*0.5 東温市南方*0.5 大洲市肱川町*0.5</p>				
		<p>三重県 1 尾鷲市南浦*1.0 熊野市有馬町*0.9 津市島崎町=0.7 尾鷲市南陽町=0.6 鈴鹿市西条=0.6 伊賀市小田町*0.5</p>				
		<p>滋賀県 1 近江八幡市桜宮町=0.8 彦根市城町=0.5</p>				
		<p>京都府 1 久御山町田井*0.8 城陽市寺田*0.8 八幡市八幡*0.8 亀岡市安町=0.7 大山崎町円明寺*0.7 京田辺市田辺*0.5</p>				
		<p>奈良県 1 高取町観音寺*1.0 広陵町南郷*0.9 葛城市柿本*0.9 大和高田市大中*0.8 大和郡山形市北郡山町*0.8 御所市役所*0.8 香芝市本町*0.8 斑鳩町法隆寺西*0.8 安堵町東安堵*0.8 田原本町役場*0.8 十津川村小原*0.8 葛城市長尾*0.8 下北山村寺垣内*0.7 宇陀市大宇陀迫間*0.7 奈良市二条大路南*0.7 桜井市粟殿*0.7</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
31	6 18 06	島根県	35° 59.4' N	140° 12.6' E	41km	M: 3.3	五條市本町*0.7 奈良川西町結崎*0.7 三宅町伴堂*0.7 天川村洞川=0.7 奈良市半田開町=0.6 河合町池部*0.6 野迫川村北股*0.6 三郷町勢野西*0.5 樫原市八木町*0.5 上牧町上牧*0.5 天川村沢谷*0.5
		山口県					1 大田市仁摩町仁万*1.2 松江市鹿島町佐陀本郷*1.1 出雲市今市町=0.8 出雲市平田町*0.8 雲南市木次町木次*0.8 出雲市斐川町莊原*0.7 安来市伯太町東母里*0.7 雲南市加茂町加茂中*0.7 奥出雲町三成*0.7 海士町海士*0.6 雲南市掛合町掛合*0.6 雲南市三刀屋町三刀屋*0.6 浜田市三隅町三隅*0.5 島根美郷町都賀本郷*0.5
		茨城県南部 茨城県					1 岩国市横山*0.9 柳井市南町*0.8 周防大島町東和総合支所*0.6 周防大島町久賀*0.5
32	7 06 23	茨城県南部 茨城県	37° 20.3' N	141° 05.0' E	66km	M: 3.3	1 稲敷市江戸崎甲*1.3 かすみがうら市上土田*1.1 小美玉市小川*1.0 稲敷市結佐*0.9 美浦村受領*0.8 筑西市海老ヶ島*0.8 稲敷市役所*0.8 土浦市下高津*0.7 石岡市柿岡=0.7 茨城鹿嶋市宮中*0.7 水戸市内原町*0.7 土浦市常名*0.7 小美玉市上玉里*0.6 潮来市辻*0.6 かすみがうら市大和田*0.6 取手市寺田*0.6 行方市山田*0.5 行方市麻生*0.5 鉾田市造谷*0.5 笠間市笠間*0.5 稲敷市須賀津*0.5
		千葉県					1 野田市鶴奉*0.8 八千代市大和田新田*0.6 香取市仁良*0.5
		福島県沖 福島県					1 浪江町幾世橋=0.8 小野町中通*0.7 棚倉町棚倉中居野=0.5
33	7 12 36	長野県南部 長野県	35° 51.8' N	137° 53.7' E	8km	M: 3.6	3 南箕輪村役場*2.7 2 上松町駅前通り*1.8 塩尻市楡川保育園*1.6 1 箕輪町中箕輪*1.4 木曾町新開*1.4 伊那市高遠町荊口=1.3 木曾町日義*1.3 中川村大草*1.2 伊那市下新田*1.2 塩尻市木曾平沢*1.2 諏訪市湖岸通り=1.1 茅野市葛井公園*1.0 宮田村役場*0.9 木曾町福島*0.9 長野高森町下市田*0.9 木曾町三岳*0.7 大鹿村大河原*0.7 大桑村長野*0.7 南木曾町読書小学校*0.6 飯田市南信濃*0.5
		山梨県 岐阜県					1 山梨北杜市長坂町*0.5 1 中津川市付知町*0.8
		宮古島近海 沖縄県					1 宮古島市伊良部国仲=0.9 宮古島市城辺福北=0.5
34	7 13 26	千葉県北西部 埼玉県	35° 47.3' N	140° 04.1' E	64km	M: 3.8	2 宮代町笠原*1.5 1 さいたま南区別所*1.3 さいたま緑区中尾*1.3 志木市中宗岡*1.2 さいたま大宮区天沼町*1.1 春日部市金崎*1.1 春日部市粕壁*1.0 白岡市千駄野*1.0 和光市広沢*0.9 八潮市中央*0.9 富士見市鶴馬*0.9 杉戸町清地*0.9 さいたま中央区下落合*0.9 さいたま浦和区高砂=0.9 熊谷市大里*0.9 春日部市谷原新田*0.9 草加市高砂*0.9 さいたま北区宮原*0.8 さいたま見沼区堀崎*0.8 狭山市入間川*0.8 久喜市下早見=0.8 所沢市北有楽町*0.8 三郷市幸房*0.8 吉川市吉川*0.8 伊奈町小室*0.7 埼玉三芳町藤久保*0.7 蕨市中央*0.7 鴻巣市中央*0.7 入間市豊岡*0.6 朝霞市本町*0.6 東松山市松葉町*0.6 幸手市東*0.6 さいたま西区指扇*0.6 上尾市本町*0.5 川島町平沼*0.5 熊谷市江南*0.5 戸田市上戸田*0.5 加須市大利根*0.5 久喜市鷲宮*0.5 さいたま岩槻区本丸*0.5 蓮田市黒浜*0.5
		千葉県					2 野田市鶴奉*1.6 船橋市湊町*1.5 1 千葉中央区中央港=1.4 千葉中央区都町*1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.3 成田市花崎町=1.2 柏市旭町=1.2 白井市復*1.1 千葉稲毛区園生町*1.1 千葉緑区おゆみ野*1.1 柏市柏*1.1 千葉中央区千葉市役所*1.0 木更津市役所*1.0 千葉花見川区花島町*1.0 長南町長南*1.0 八千代市大和田新田*1.0 千葉美浜区ひび野=0.9 市原市姉崎*0.8 我孫子市我孫子*0.8 浦安市日の出=0.7 君津市久留里市場*0.6 東金市日吉台*0.6 柏市大島田*0.6
		東京都					2 東京墨田区東向島*1.7 東京台東区千束*1.7 東京江東区塩浜*1.5 1 東京墨田区吾妻橋*1.4 東京中央区勝どき*1.3 東京墨田区横川=1.3 東京品川区平塚*1.3 東京渋谷区本町*1.3 東京江川区中央=1.3 東京練馬区豊玉北*1.2 東京足立区千住中居町*1.2 東京葛飾区立石*1.2 東京江東区亀戸*1.2 東京品川区北品川*1.2 東京足立区神明南*1.1 東京千代田区大手町=1.1 東京葛飾区金町*1.1 東京江川区鹿骨*1.1 小平市小川町*1.1 東京江東区青海=1.1 東京江東区森下*1.1 東京国際空港=1.1 東京荒川区荒川*1.1 東京大田区本羽田*1.0 東京渋谷区宇田川町*1.0 東京千代田区富士見*1.0 東京荒川区東尾久*1.0 東京江東区越中島*1.0 東京江川区船堀*1.0 町田市中町*1.0 東京目黒区中央町*0.9 東京世田谷区成城*0.9 東京世田谷区中町*0.9 東京北区赤羽南*0.9 東京文京区本郷*0.9 東大和市中央*0.8 東京世田谷区三軒茶屋*0.8 東京港区海岸=0.8 東京北区西ヶ原*0.8 東京板橋区相生町*0.8 東京江東区東陽*0.8 東京品川区広町*0.8 調布市西つじヶ丘*0.8 東京大田区多摩川*0.8 狛江市和泉本町*0.8 東京中野区中野*0.7 東京板橋区高島平*0.7 東京足立区伊興*0.7 東京大田区大森東*0.7 東京港区白金*0.7 八王子市堀之内*0.7 武蔵野市吉祥寺東町*0.7 東京新宿区上落合*0.7 町田市森野*0.7 東京新宿区百人町*0.7 小金井市本町*0.7 東京文京区スポーツセンタ*0.7 西東京市中町*0.7 東京文京区大塚*0.7 東京練馬区光が丘*0.6 東京練馬区東大泉*0.6 日野市神明*0.5 国分寺市戸倉=0.5 東京港区芝公園*0.5 三鷹市野崎*0.5
神奈川県	2 横浜神奈川区広台太田町*1.9 横浜神奈川区神大寺*1.6 横浜中区山手町=1.6 1 横浜鶴見区馬場*1.4 横浜鶴見区末広町*1.4 横浜中区山下町*1.3 横浜戸塚区鳥が丘*1.3 藤沢市辻堂東海岸*1.3 横浜西区浜松町*1.2 横浜中区山吹町*1.2 横浜旭区今宿東町*1.2 大和市下鶴間*1.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.1 横浜港北区日吉本町*1.1 横浜戸塚区平戸町*1.1 横浜港南区丸山台東部*1.1 横浜青葉区区子ヶ尾町*1.1 川崎川崎区宮前町*1.1 川崎川崎区千鳥町*1.1 横浜緑区十日市場町*1.0 横浜緑区鴨居*1.0						
35	7 15 19	千葉県北西部 埼玉県	35° 47.3' N	140° 04.1' E	64km	M: 3.8	2 宮代町笠原*1.5 1 さいたま南区別所*1.3 さいたま緑区中尾*1.3 志木市中宗岡*1.2 さいたま大宮区天沼町*1.1 春日部市金崎*1.1 春日部市粕壁*1.0 白岡市千駄野*1.0 和光市広沢*0.9 八潮市中央*0.9 富士見市鶴馬*0.9 杉戸町清地*0.9 さいたま中央区下落合*0.9 さいたま浦和区高砂=0.9 熊谷市大里*0.9 春日部市谷原新田*0.9 草加市高砂*0.9 さいたま北区宮原*0.8 さいたま見沼区堀崎*0.8 狭山市入間川*0.8 久喜市下早見=0.8 所沢市北有楽町*0.8 三郷市幸房*0.8 吉川市吉川*0.8 伊奈町小室*0.7 埼玉三芳町藤久保*0.7 蕨市中央*0.7 鴻巣市中央*0.7 入間市豊岡*0.6 朝霞市本町*0.6 東松山市松葉町*0.6 幸手市東*0.6 さいたま西区指扇*0.6 上尾市本町*0.5 川島町平沼*0.5 熊谷市江南*0.5 戸田市上戸田*0.5 加須市大利根*0.5 久喜市鷲宮*0.5 さいたま岩槻区本丸*0.5 蓮田市黒浜*0.5
		千葉県					2 野田市鶴奉*1.6 船橋市湊町*1.5 1 千葉中央区中央港=1.4 千葉中央区都町*1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.3 成田市花崎町=1.2 柏市旭町=1.2 白井市復*1.1 千葉稲毛区園生町*1.1 千葉緑区おゆみ野*1.1 柏市柏*1.1 千葉中央区千葉市役所*1.0 木更津市役所*1.0 千葉花見川区花島町*1.0 長南町長南*1.0 八千代市大和田新田*1.0 千葉美浜区ひび野=0.9 市原市姉崎*0.8 我孫子市我孫子*0.8 浦安市日の出=0.7 君津市久留里市場*0.6 東金市日吉台*0.6 柏市大島田*0.6
		東京都					2 東京墨田区東向島*1.7 東京台東区千束*1.7 東京江東区塩浜*1.5 1 東京墨田区吾妻橋*1.4 東京中央区勝どき*1.3 東京墨田区横川=1.3 東京品川区平塚*1.3 東京渋谷区本町*1.3 東京江川区中央=1.3 東京練馬区豊玉北*1.2 東京足立区千住中居町*1.2 東京葛飾区立石*1.2 東京江東区亀戸*1.2 東京品川区北品川*1.2 東京足立区神明南*1.1 東京千代田区大手町=1.1 東京葛飾区金町*1.1 東京江川区鹿骨*1.1 小平市小川町*1.1 東京江東区青海=1.1 東京江東区森下*1.1 東京国際空港=1.1 東京荒川区荒川*1.1 東京大田区本羽田*1.0 東京渋谷区宇田川町*1.0 東京千代田区富士見*1.0 東京荒川区東尾久*1.0 東京江東区越中島*1.0 東京江川区船堀*1.0 町田市中町*1.0 東京目黒区中央町*0.9 東京世田谷区成城*0.9 東京世田谷区中町*0.9 東京北区赤羽南*0.9 東京文京区本郷*0.9 東大和市中央*0.8 東京世田谷区三軒茶屋*0.8 東京港区海岸=0.8 東京北区西ヶ原*0.8 東京板橋区相生町*0.8 東京江東区東陽*0.8 東京品川区広町*0.8 調布市西つじヶ丘*0.8 東京大田区多摩川*0.8 狛江市和泉本町*0.8 東京中野区中野*0.7 東京板橋区高島平*0.7 東京足立区伊興*0.7 東京大田区大森東*0.7 東京港区白金*0.7 八王子市堀之内*0.7 武蔵野市吉祥寺東町*0.7 東京新宿区上落合*0.7 町田市森野*0.7 東京新宿区百人町*0.7 小金井市本町*0.7 東京文京区スポーツセンタ*0.7 西東京市中町*0.7 東京文京区大塚*0.7 東京練馬区光が丘*0.6 東京練馬区東大泉*0.6 日野市神明*0.5 国分寺市戸倉=0.5 東京港区芝公園*0.5 三鷹市野崎*0.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		横浜瀬谷区三ツ境*=1.0 横浜青葉区榎が丘*=1.0 川崎幸区戸手本町*=1.0 横浜中区日本大通*=0.9 横浜瀬谷区中屋敷*=0.9 横浜磯子区洋光台*=0.8 横浜旭区川井宿町*=0.8 横浜栄区小菅ヶ谷*=0.8 相模原中央区上溝*=0.8 川崎中原区小杉陣屋町=0.7 箱根町湯本*=0.7 横浜鶴見区鶴見*=0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 相模原緑区橋本*=0.6 横浜都筑区茅ヶ崎*=0.5 藤沢市朝日町*=0.5 三浦市城山町*=0.5 茨城県 1 つくば市小茎*=1.4 取手市寺田*=1.3 笠間市石井*=1.2 坂東市岩井=1.2 土浦市常名=1.1 筑西市門井*=1.1 石岡市柿岡=1.0 つくばみらい市福田*=1.0 かすみがうら市上土田*=0.9 笠間市中央*=0.9 龍ヶ崎市役所*=0.9 笠間市笠間*=0.9 小美玉市小川*=0.9 水戸市内原町*=0.9 土浦市下高津*=0.9 常陸大宮市野口*=0.8 茨城町小堤*=0.8 牛久市中央*=0.8 小美玉市上玉里*=0.8 笠間市下郷*=0.7 桜川市岩瀬*=0.7 稲敷市江戸崎甲*=0.7 小美玉市堅倉*=0.7 桜川市真壁*=0.6 常総市水海道諏訪町*=0.6 稲敷市役所*=0.6 美浦村受領*=0.6 つくば市天王台*=0.6 かすみがうら市大和田*=0.6 土浦市藤沢*=0.6 桜川市羽田*=0.5 筑西市舟生=0.5 城里町石塚*=0.5 下妻市本城町*=0.5 栃木県 1 真岡市石島*=1.4 宇都宮市明保野町=1.0 栃木市旭町=0.8 下野市石橋*=0.7 下野市田中*=0.7 日光市中鉢石町*=0.6 宇都宮市中里町*=0.6 足利市大正町*=0.6 栃木市岩舟町静*=0.6 益子町益子=0.6 茂木町茂木*=0.6 芳賀町祖母井*=0.5 群馬県 1 沼田市利根町*=0.7 前橋市粕川町*=0.7 桐生市元宿町*=0.5 千代田町赤岩*=0.5 邑楽町中野*=0.5 沼田市白沢町*=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.5				
36	7 16 10	長野県北部 長野県 1 小谷村中小谷*=0.9	36° 48.2' N	137° 53.4' E	2km	M: 2.4
37	7 21 55	茨城県沖 福島県 茨城県 栃木県 1 白河市新白河*=0.8 浅川町浅川*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.7 1 筑西市門井*=1.1 常陸大宮市北町*=1.0 常陸大宮市野口*=1.0 常陸大宮市上小瀬*=0.9 桜川市羽田*=0.9 城里町石塚*=0.9 水戸市金町=0.7 日立市助川小学校*=0.7 常陸太田市町田町*=0.7 東海村東海*=0.7 笠間市石井*=0.5 水戸市内原町*=0.5 土浦市常名=0.5 筑西市海老ヶ島*=0.5 1 茂木町茂木*=1.1 真岡市石島*=0.6	36° 21.6' N	140° 46.0' E	53km	M: 3.5
38	8 01 49	新潟県中越地方 新潟県 群馬県 1 小千谷市旭町*=1.9 1 魚沼市今泉*=1.4 南魚沼市浦佐*=1.3 小千谷市城内=1.1 魚沼市小出島*=1.1 長岡市東川口*=0.9 魚沼市堀之内*=0.9 魚沼市大沢*=0.9 長岡市山古志竹沢*=0.8 1 みなかみ町鹿野沢*=0.6	37° 11.6' N	138° 53.1' E	14km	M: 3.4
39	8 09 50	福島県浜通り 福島県 1 いわき市三和町=1.1 いわき市錦町*=0.8	37° 00.4' N	140° 46.2' E	11km	M: 3.2
40	8 10 51	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=1.3 奄美市笠利町里*=0.9 奄美市名瀬幸町*=0.9 龍郷町屋入=0.7 大和村思勝*=0.5	28° 30.5' N	129° 37.4' E	17km	M: 3.6
41	8 21 46	北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東*=0.8 根室市瑤瑤*=0.6	43° 18.1' N	147° 17.3' E	34km	M: 4.5
42	9 08 10	茨城県南部 茨城県 1 稲敷市江戸崎甲*=0.7 筑西市海老ヶ島*=0.7 稲敷市結佐*=0.5 土浦市常名=0.5	35° 59.4' N	140° 12.4' E	41km	M: 3.1
43	9 19 48	千葉県東方沖 千葉県 2 銚子市川口町=1.8 銚子市若宮町*=1.5 1 多古町多古=1.0 旭市二*=0.7 香取市仁良*=0.7 銚子市天王台=0.5 茨城県 1 神栖市波崎*=1.1 稲敷市江戸崎甲*=0.6 稲敷市須賀津*=0.5	35° 47.5' N	140° 55.0' E	13km	M: 3.8
44	9 20 09	福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*=1.5 1 富岡町本岡*=1.3 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 いわき市三和町=0.9 浪江町幾世橋=0.8 玉川村小高*=0.6 いわき市小名浜=0.5	37° 09.7' N	141° 21.1' E	48km	M: 3.9
45	9 22 36	茨城県南部 栃木県 2 下野市田中*=1.5 1 真岡市石島*=1.4 栃木市旭町=1.3 宇都宮市明保野町=1.1 茂木町茂木*=0.8 栃木市藤岡町藤岡*=0.7 栃木市岩舟町静*=0.6 佐野市亀井町*=0.6 下野市石橋*=0.6 栃木市西方町本城*=0.5 茨城県 1 小美玉市小川*=1.4 筑西市海老ヶ島*=1.3 笠間市笠間*=1.2 筑西市門井*=1.0 水戸市内原町*=1.0 小美玉市上玉里*=0.9 下妻市本城町*=0.9 笠間市石井*=0.8 土浦市下高津*=0.7 坂東市山*=0.7 石岡市柿岡=0.6 土浦市常名=0.6 笠間市下郷*=0.6 土浦市藤沢*=0.6 下妻市鬼怒*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5 桜川市岩瀬*=0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=1.0 春日部市粕壁*=0.7 さいたま岩槻区本丸*=0.6 久喜市鷲宮*=0.5 春日部市金崎*=0.5	36° 02.2' N	139° 52.1' E	43km	M: 3.3
46	10 01 29	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.9	36° 36.1' N	140° 35.2' E	6km	M: 2.4

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
47	10 01 56	青森県三八上北地方 青森県 岩手県	40° 31.7' N	141° 29.2' E	85km	M: 3.4 1 階上町道仏*=1.2 八戸市内丸*=0.7 青森南部町苦米地*=0.6 八戸市湊町=0.5 1 岩手洋野町大野*=0.7
48	10 18 04	新潟県上中越沖 新潟県	37° 28.2' N	138° 36.7' E	26km	M: 2.9 1 出雲崎町米田=0.8 柏崎市西山町池浦*=0.7 刈羽村割町新田*=0.7 出雲崎町川西*=0.6
49	11 01 17	空知地方中部 北海道	43° 30.6' N	141° 58.8' E	6km	M: 2.1 1 上砂川町上砂川*=0.5
50	11 04 23	宮城県沖 岩手県 宮城県 福島県	38° 18.0' N	141° 51.1' E	47km	M: 4.2 2 一関市千蔵町*=1.7 1 一関市室根町*=1.4 一関市藤沢町*=1.0 釜石市只越町=0.6 一関市東山町*=0.6 一関市大東町=0.5 一関市花泉町*=0.5 大船渡市猪川町=0.5 大船渡市大船渡町=0.5 釜石市中妻町*=0.5 住田町世田米*=0.5 2 女川町女川浜*=2.1 名取市増田*=1.8 石巻市北上町*=1.7 岩沼市桜*=1.5 石巻市桃生町*=1.5 東松島市矢本*=1.5 石巻市鮎川浜*=1.5 1 石巻市泉町=1.4 石巻市大街道南*=1.4 涌谷町新町裏=1.3 亙理町下小路*=1.3 宮城川崎町前川*=1.2 山元町浅生原*=1.1 仙台宮城野区五輪=1.1 石巻市雄勝町*=1.1 東松島市小野*=1.1 村田町村田*=1.0 気仙沼市赤岩=1.0 気仙沼市笹が陣*=1.0 仙台空港=1.0 仙台若林区遠見塚*=0.9 柴田町船岡=0.9 登米市豊里町*=0.9 蔵王町円田*=0.9 大河原町新南*=0.9 南三陸町志津川=0.9 石巻市相野谷*=0.8 登米市東和町*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 松島町高城=0.8 七ヶ浜町東宮浜*=0.8 大衡村大衡*=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.8 登米市迫町*=0.7 登米市中田町=0.7 宮城美里町北浦*=0.7 仙台泉区将監*=0.7 大崎市鹿島台*=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 仙台青葉区雨宮*=0.6 白石市亙理町*=0.6 南三陸町歌津*=0.6 角田市角田*=0.6 大崎市古川三日町=0.6 仙台青葉区落合*=0.5 登米市津山町*=0.5 栗原市栗駒=0.5 栗原市築館*=0.5 大崎市古川大崎=0.5 1 福島伊達市霊山町*=1.3 新地町谷地小屋*=1.3 田村市大越町*=1.2 飯館村伊丹沢*=1.2 相馬市中村*=1.1 南相馬市鹿島区西町*=1.1 福島伊達市梁川町*=1.0 田村市滝根町*=0.9 檜葉町北田*=0.9 田村市常葉町*=0.8 田村市都路町*=0.8 本宮市本宮*=0.8 浪江町幾世橋=0.8 田村市船引町=0.8 南相馬市鹿島区栴窪=0.8 福島市五老内町*=0.7 二本松市針道*=0.7 玉川村小高*=0.7 富岡町本岡*=0.6 福島市桜木町*=0.6 南相馬市原町区三島町=0.6 福島伊達市保原町*=0.6 福島伊達市前川原*=0.5 福島市松木町=0.5 福島伊達市月館町*=0.5 小野町小野新町*=0.5
51	11 15 22	茨城県南部 茨城県 栃木県	36° 00.9' N	139° 55.7' E	43km	M: 3.0 1 水戸市内原町*=0.9 笠間市笠間*=0.7 つくば市小荊*=0.6 城里町石塚*=0.5 笠間市下郷*=0.5 桜川市岩瀬*=0.5 桜川市羽田*=0.5 笠間市石井*=0.5 1 栃木市旭町=0.7
52	11 19 09	茨城県南部 茨城県 栃木県 千葉県	36° 11.0' N	140° 00.6' E	51km	M: 3.3 1 桜川市岩瀬*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5 筑西市門井*=0.5 1 宇都宮市明保野町=0.6 真岡市石島*=0.6 宇都宮市中里町*=0.5 栃木市旭町=0.5 1 野田市鶴奉*=0.5
53	12 05 49	千葉県東方沖 千葉県	35° 39.6' N	140° 45.4' E	49km	M: 3.3 1 香取市仁良*=0.9 東金市日吉台*=0.6
54	13 10 26	沖縄本島近海 沖縄県	26° 08.6' N	127° 27.7' E	20km	M: 3.5 2 座間味村座間味*=2.0 渡嘉敷村渡嘉敷*=1.9 豊見城市翁長*=1.5 1 糸満市潮崎町*=1.2 那覇市港町*=1.0 八重瀬町東風平*=1.0 那覇空港=0.9 西原町与那城*=0.9 宜野湾市野嵩*=0.9 与那原町上与那原*=0.8 南風原町兼城*=0.6 南城市玉城富里*=0.6 南城市佐敷*=0.5
55	13 15 53	長野県中部 長野県	36° 15.8' N	138° 01.1' E	5km	M: 2.6 1 松本市美須々*=1.2 松本市丸の内*=0.7
56	13 16 00	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 35.0' N	141° 54.4' E	67km	M: 4.0 1 函館市泊町*=1.3 函館市新浜町*=0.7 函館市日ノ浜町*=0.6 1 東通村砂子又沢内*=1.1 階上町道仏*=0.7 大間町大間*=0.7 東通村砂子又蒲谷地=0.5 むつ市金曲=0.5
57	13 19 47	新潟県中越地方 新潟県	37° 07.2' N	138° 38.3' E	13km	M: 2.8 2 十日町市松代*=1.5 1 上越市大島区岡*=1.0 十日町市松之山*=0.8 柏崎市高柳町岡野町*=0.7 上越市安塚区安塚*=0.6
58	13 19 48	茨城県北部 茨城県	36° 41.7' N	140° 35.4' E	9km	M: 3.0 2 日立市助川小学校*=1.9 1 高萩市下手綱*=1.3 常陸太田市大中町*=1.0 高萩市安良川*=1.0 日立市役所*=1.0 日立市十王町友部*=0.9
59	14 02 36	千葉県東方沖 千葉県	35° 40.0' N	141° 02.2' E	18km	M: 2.9 1 銚子市若宮町*=0.6

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
60	14 04 35	日高地方東部 北海道 1 幕別町忠類錦町*1.2 広尾町白樺通=0.6	42° 20.7' N	142° 59.7' E	55km	M: 3.8
61	14 05 06	台湾付近 沖縄県 1 与那国町久部良=0.9 竹富町船浮=0.6	22° 36.0' N	121° 25.6' E	28km	M: 6.2
62	14 05 55	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 薩摩川内市祁答院町*1.0 霧島市横川町中ノ*0.7	31° 53.7' N	130° 33.7' E	10km	M: 2.2
63	14 07 30	宮城県沖 岩手県 1 大船渡市猪川町=1.4 大船渡市大船渡町=1.2 一関市室根町*1.0 陸前高田市高田町*1.0 釜石市中妻町*1.0 一関市千厩町*1.0 一関市藤沢町*0.9 釜石市只越町=0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.2 気仙沼市唐桑町*1.2 南三陸町志津川=1.2 気仙沼市笹が陣*0.9 登米市東和町*0.8 石巻市桃生町*0.6 南三陸町歌津*0.5	38° 55.4' N	141° 55.4' E	51km	M: 3.8
64	14 13 13	宮城県沖 岩手県 1 住田町世田米*1.3 大船渡市大船渡町=1.0 大船渡市猪川町=0.7 釜石市中妻町*0.5	38° 51.6' N	141° 46.3' E	56km	M: 3.4
65	14 15 23	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市坂本町*1.3 八代市鏡町*1.1 八代市泉支所*1.0 熊本美里町永富*0.9 氷川町島地*0.9 宇城市小川町*0.7 八代市千丁町*0.7 八代市松江城町*0.6 八代市平山新町=0.6 八代市東陽町*0.5	32° 32.9' N	130° 42.5' E	10km	M: 3.1
66	14 16 18	兵庫県南西部 兵庫県 2 宍粟市山崎町中広瀬=2.2 たつの市新宮町*2.2 宍粟市山崎町船元*2.0 朝来市生野町*2.0 市川町西川辺*1.9 相生市旭=1.9 赤穂市加里屋*1.8 たつの市御津町*1.8 上郡町大持*1.7 兵庫神戸河寺前*1.6 たつの市龍野町*1.6 加古川市加古川町=1.5 1 多可町八千代区*1.4 多可町加美区*1.3 加古川市志方町*1.3 姫路市安富町安志*1.3 姫路市香寺町中屋*1.3 兵庫太子町鶴*1.2 姫路市安田*1.2 宍粟市一宮町*1.1 宍粟市千種町*1.1 たつの市揖保川町*1.1 丹波市青垣町*1.1 佐用町三日月*1.0 加西市下方願寺町=1.0 朝来市新井*1.0 佐用町下徳久*1.0 福崎町南田原*0.9 多可町中区*0.9 高砂市荒井町*0.9 兵庫神戸河町新田*0.8 佐用町佐用*0.8 丹波市春日町*0.8 佐用町上月*0.7 姫路市神子岡前=0.7 宍粟市波賀町*0.7 朝来市和田山町柳原*0.6 丹波市柏原町*0.5 西脇市黒田庄町前坂*0.5 豊岡市桜町=0.5 明石市中崎=0.5 岡山県 2 美作市太田*1.7 鏡野町上齋原*1.5 1 和気町矢田*1.3 津山市加茂町*1.1 西粟倉村影石*1.1 美作市古町*0.9 瀬戸内市長船町*0.9 美作市栄町*0.8 津山市新野東*0.8 高梁市原田南町*0.7 備前市東片上*0.7 赤磐市上市=0.6 勝央町勝間田*0.6 和気町尺所*0.5 津山市阿波*0.5 赤磐市町苅田*0.5 岡山北区御津金川*0.5 岡山中区浜*0.5 岡山東区瀬戸町*0.5 美作市真加部*0.5 津山市小中原*0.5 京都府 1 与謝野町加悦*0.5 鳥取県 1 智頭町智頭=1.1 鳥取市吉成*0.8 八頭町郡家*0.7 鳥取市気高町浜村*0.7 広島県 1 神石高原町油木*0.5 香川県 1 小豆島町安田*1.0 小豆島町池田*0.8 土庄町甲=0.6 東かがわ市三本松=0.5 小豆島町馬木*0.5	34° 56.9' N	134° 35.5' E	15km	M: 3.9
67	14 23 17	徳島県北部 香川県 3 高松市国分寺町*2.5 2 綾川町山田下*2.3 三豊市詫間町*2.1 宇多津町役場*2.0 三豊市高瀬町*2.0 綾川町滝宮*2.0 さぬき市寒川町*1.8 小豆島町池田*1.8 丸亀市綾歌町*1.8 観音寺市坂本町=1.8 高松市伏石町=1.8 多度津町家中=1.8 観音寺市瀬戸町*1.7 さぬき市大川町*1.7 三豊市豊中町*1.7 高松市扇町*1.6 三豊市三野町*1.6 坂出市室町*1.6 観音寺市豊浜町*1.5 東かがわ市三本松=1.5 丸亀市新田町*1.5 さぬき市長尾東*1.5 三豊市仁尾町*1.5 1 さぬき市長尾総合公園*1.4 琴平町榎井*1.4 多度津町栄町*1.4 まんのう町吉野下*1.4 三木町氷上*1.3 直島町役場*1.3 さぬき市津田町*1.3 丸亀市飯山町*1.3 高松市香川町*1.3 三豊市財田町*1.3 高松市香南町*1.3 土庄町甲=1.3 高松市塩江町*1.2 さぬき市志度*1.2 小豆島町安田*1.2 観音寺市大野原町*1.1 丸亀市大手町*1.0 坂出市王越町=0.8 高松空港=0.8 高松市番町*0.8 三豊市山本町*0.8 高松市庵治町*0.7 まんのう町生間*0.7 普通寺市文京町*0.6 まんのう町造田*0.6 土庄町大部*0.5 岡山県 2 倉敷市児島小川町*2.3 倉敷市下津井*2.0 浅口市天草公園=1.9 里庄町里見*1.7 笠岡市笠岡*1.7 浅口市金光町*1.6 1 笠岡市殿川*1.4 浅口市寄島町*1.4 玉野市宇野*1.3 倉敷市白楽町*1.1 岡山南区片岡*1.1 矢掛町矢掛*1.0 倉敷市新田=1.0 井原市井原町*1.0 倉敷市沖*0.9 倉敷市玉島阿賀崎*0.8 井原市芳井町*0.8 倉敷市船穂町*0.8 倉敷市真備町*0.8 倉敷市水島北幸町*0.8 総社市中央*0.7 岡山北区大供*0.7 高梁市原田南町*0.7 岡山南区浦安南町*0.7 真庭市下方*0.7 早島町前湯*0.6 総社市清音軽部*0.6 新見市唐松*0.6 岡山北区新屋敷*0.6 高梁市松原通*0.6 瀬戸内市長船町*0.5 和気町矢田*0.5 広島県 2 福山市沼隈町*2.2 尾道市因島土生町*2.0 福山市松永町=1.6 1 尾道市向島町*1.4 尾道市瀬戸田町*1.4 福山市鞆町*1.3 福山市内海町*1.2 尾道市御調町*1.1 福山市神辺町*1.0 尾道市久保*1.0 三原市館町*1.0 神石高原町油木*0.9 三原市円一町=0.9 三原市本郷南*0.8 三原市久井町*0.8 呉市下蒲刈町*0.8 東広島市西条栄町*0.8 安芸高田市向原町長田*0.8 福山市駅家町*0.8 大崎上島町東野*0.7 呉市広*0.7 大崎上島町中野*0.7 呉市豊浜町*0.6 呉市安浦町*0.6 東広島市豊栄町*0.6	33° 57.3' N	133° 52.5' E	41km	M: 4.0

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
68	15 09 14	徳島県	竹原市中央*0.6 庄原市西城町大佐*0.6 広島府中市上下町上下*0.6 世羅町西上原*0.6 府中町大通り*0.5 安芸高田市向原町*0.5 呉市川尻町*0.5 広島安佐北区可部南*0.5 呉市豊町*0.5 東広島市河内町*0.5				
		徳島県	2 徳島三好市西祖谷山村*2.1 徳島三好市池田総合体育館=2.0				
		愛媛県	1 美馬市穴吹町*1.4 つるぎ町貞光*1.4 海陽町久保*1.2 つるぎ町半田*1.2 美波町奥河内*1.2 阿波市阿波町*1.1 牟岐町中村*1.1 吉野川市川島町*1.1 吉野川市山川町*1.1 美馬市脇町=1.1 美馬市美馬町*1.1 美馬市木屋平*0.9 阿波市市場町*0.9 徳島三好市三野町*0.9 美馬市穴吹ふれスポ公園=0.8 徳島三好市池田中学校*0.7 東みよし町昼間*0.7 阿波市吉野町*0.6 徳島三好市山城町*0.6 東みよし町加茂*0.6 吉野川市美郷*0.6				
		愛媛県	2 今治市上浦町*1.7 新居浜市別子山*1.6 四国中央市新宮町*1.5				
		高知県	1 上島町弓削*1.4 四国中央市三島宮川*1.3 今治市吉海町*1.2 上島町生名*1.2 上島町岩城*1.2 新居浜市中筋町*1.1 四国中央市金生町*1.1 今治市大三島町*1.0 上島町魚島*0.9 今治市宮窪町*0.8 新居浜市一宮町=0.8 西条市丹原町鞍瀬=0.8 四国中央市土居町*0.8 今治市伯方町*0.6 今治市菊間町*0.5				
		高知県	2 土佐町土居*2.1 大川村小松*2.0 本山町本山*1.7				
		高知県	1 香美市物部町大柵*1.3 高知市役所*1.2 大豊町高須*1.2 いの町脇ノ山*1.0 高知市本町=0.9 いの町上八川*0.9 いの町役場*0.9 安芸市西浜=0.8 高知市丸ノ内*0.8 高知市池*0.8 高知市香南市赤岡支所*0.8 高知市土佐山*0.7 高知市高須東町*0.7 いの町長沢*0.7 香美市物部町神池=0.7 高知市春野町芳原=0.5				
		茨城県	36° 37.2' N 141° 07.6' E 31km M: 4.7				
		福島県	2 いわき市小浜浜=1.5 いわき市平梅本*1.5 古殿町松川新桑原*1.5				
		茨城県	1 いわき市錦町*1.4 天栄村下松本*1.3 檜葉町北田*1.2 浅川町浅川*1.1 いわき市平四ツ波*1.1 棚倉町棚倉中居野=1.1 川内村上川内早渡*1.0 浪江町幾世橋=1.0 白河市新白河*1.0 福島広野町下北迫大谷地原*1.0 福島広野町下北迫苗代替*1.0 富岡町本岡*1.0 郡山市湖南町*0.9 棚倉町棚倉舘ヶ丘*0.9 平田村永田*0.9 大熊町野上*0.9 田村市滝根町*0.8 いわき市三和町=0.8 福島市松木町=0.8 矢祭町戸塚*0.8 川内村上川内小山平*0.6 須賀川市八幡山*0.6 白河市郭内=0.6				
茨城県	2 高萩市下手綱*2.1 日立市役所*1.9 常陸太田市金井町*1.8 笠間市中央*1.8 東海村東海*1.7 常陸太田市高柿町*1.6 日立市助川小学校*1.6 高萩市安良川*1.5 那珂市福田*1.5 那珂市瓜連*1.5						
宮城県	1 笠間市石井*1.4 日立市十王町友部*1.3 北茨城市磯原町*1.3 ひたちなか市南神敷台*1.3 笠間市笠間*1.2 水戸市中央*1.1 水戸市千波町*1.1 鉾田市汲上*1.0 水戸市金町=0.9 大子町池田*0.9 常陸大宮市北町*0.9 鉾田市造谷*0.9 ひたちなか市東石川*0.8 常陸大宮市野口*0.8 小美玉市堅倉*0.8 水戸市内原町*0.8 城里町石塚*0.7 小美玉市小川*0.7 土浦市常名*0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 筑西市舟生=0.7 ひたちなか市山ノ上町=0.7 鉾田市鉾田=0.6 石岡市柿岡=0.6 茨城鹿嶋市宮中*0.6 常陸大宮市中富町=0.5						
宮城県	1 岩沼市桜*1.2 名取市増田*1.1 仙台若林区遠見塚*1.0 塩竈市旭町*1.0 松島町高城=1.0 宮城加美町中新田*1.0 大崎市松山*0.9 仙台宮城野区五輪=0.8 仙台宮城野区苦竹*0.8 丸森町鳥屋*0.8 石巻市桃生町*0.8 仙台泉区将監*0.7 色麻町四竈*0.7 宮城美里町木間塚*0.7 角田市角田*0.7 利府町利府*0.7 大崎市古川三日町=0.7 蔵王町円田*0.6						
栃木県	1 大田原市湯津上*1.1 真岡市石島*1.0 小山市神鳥谷*0.7						
千葉県	1 香取市佐原平田=0.5						
69	15 10 58	長野県中部 長野県	36° 11.2' N 138° 00.3' E 5km M: 2.5				
長野県	2 松本市寿*1.8						
長野県	1 松本市丸の内*0.8						
70	15 13 10	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 50.2' N 129° 54.4' E 6km M: 2.0				
鹿児島県	1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8						
71	15 18 41	和歌山県北部 和歌山県	34° 13.1' N 135° 11.8' E 4km M: 1.5				
和歌山県	1 和歌山市一番丁*0.8						
72	15 23 34	種子島南東沖 鹿児島県	30° 00.8' N 131° 16.1' E 25km M: 4.1				
鹿児島県	1 南種子町西之*0.9						
73	17 00 14	沖縄本島近海 沖縄県	26° 19.8' N 127° 06.4' E 2km M: 3.6				
沖縄県	2 渡名喜村渡名喜*2.2						
沖縄県	1 久米島町山城=0.9 久米島町謝名堂=0.8 久米島町比嘉*0.6 渡嘉敷村渡嘉敷*0.5						
74	17 00 50	沖縄本島近海 沖縄県	26° 19.8' N 127° 06.5' E 2km M: 2.5				
沖縄県	1 渡名喜村渡名喜*1.0						
75	17 02 47	東京湾 茨城県 埼玉県 千葉県 東京都	35° 34.3' N 140° 03.7' E 69km M: 3.6				
茨城県	1 坂東市岩井=0.7 笠間市石井*0.5						
埼玉県	1 草加市高砂*1.1 加須市大利根*0.5 久喜市下早見=0.5 さいたま浦和区高砂=0.5						
千葉県	1 千葉中央区都町*1.3 千葉花見川区花島町*1.3 白井市復*1.1 千葉緑区おゆみ野*1.0 千葉稲毛区園生町*0.9 船橋市湊町*0.9 野田市鶴奉*0.9 八千代市大和田新田*0.8 千葉中央区中央港=0.8 市原市姉崎*0.6 東金市日吉台*0.5						
東京都	1 調布市西つつじヶ丘*1.3 東京世田谷区三軒茶屋*1.2 東京港区海岸=1.2 東京練馬区豊玉北*1.1 東京中野区中野*1.0 東京千代田区大手町=1.0 東京渋谷区本町*1.0 東京北区西ヶ原*0.9						

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
76	17 08 06	<p>神奈川県</p> <p>1 小平市小川町*0.8 東京世田谷区成城*0.8 東京新宿区百人町*0.7 三鷹市野崎*0.7 東京足立区伊興*0.6 八王子市堀之内*0.6 東京目黒区中央町*0.6 東京文京区大塚*0.6 東京北区赤羽南*0.6 東京渋谷区宇田川町*0.6 東京江東区塩浜*0.5 東京品川区北品川*0.5 東京港区白金*0.5 東京新宿区上落合*0.5 国分寺市戸倉=0.5 横浜青葉区市ヶ尾町*1.1 横浜神奈川区神大寺*1.0</p> <p>三陸沖 青森県</p> <p>39° 52.3' N 143° 11.5' E 13km M: 6.9</p> <p>4 青森南部町平*3.5 五戸町古館=3.5 3 青森南部町苫米地*3.4 階上町道仏*3.4 八戸市南郷区*3.3 おいらせ町中下田*3.3 東北町上北南*3.2 七戸町七戸*3.2 七戸町森ノ上*3.2 野辺地町田狭沢*3.1 六戸町大落瀬*3.1 おいらせ町上明堂*3.1 野辺地町野辺地*3.0 青森市花園=3.0 十和田市西十二番町*3.0 八戸市内丸*3.0 平内町小湊=2.9 三戸町在府小路町*2.9 むつ市大畑町中島*2.8 青森市中央*2.8 五戸町倉石中市*2.8 三沢市桜町*2.8 むつ市金曲=2.8 十和田市西二番町*2.7 東通村砂子又沢内*2.7 青森市浪岡*2.7 田子町田子*2.7 むつ市金谷*2.7 八戸市湊町=2.6 つがる市稲垣町*2.6 外ヶ浜町蟹木*2.6 藤崎町水木*2.6 平川市猿賀*2.6 東北町塔ノ沢山*2.5 板柳町板柳*2.5 藤崎町西豊田*2.5 つがる市木造*2.5 横浜町寺下*2.5 蓬田村蓬田*2.5</p> <p>2 五所川原市敷島町*2.4 鶴岡町鶴岡*2.4 つがる市柏*2.4 田舎館村田舎館*2.4 新郷村戸来*2.4 むつ市川内町*2.4 東通村砂子又蒲谷地=2.4 大間町大間*2.3 平川市柏木町*2.3 十和田市奥瀬*2.3 横浜町林ノ脇*2.3 青森南部町沖田面*2.3 六ヶ所村尾駈=2.2 黒石市市ノ町*2.2 弘前市城東中央*2.1 五所川原市金木町*2.0 つがる市車力町*2.0 つがる市森田町*2.0 弘前市弥生=2.0 弘前市賀田*2.0 弘前市和田町=1.9 むつ市脇野沢*1.9 今別町今別*1.9 中泊町中里*1.9 六ヶ所村出戸=1.9 平川市碓ヶ関*1.8 弘前市五所*1.8 鯉ヶ沢町本町=1.8 鯉ヶ沢町舞戸町*1.8 平内町東田沢*1.8 八戸市島守=1.7 東通村白糠*1.7 外ヶ浜町平館*1.7 西目屋村田代*1.7 深浦町岩崎*1.6 佐井村長後*1.6 深浦町深浦岡町=1.5 五所川原市相内*1.5</p> <p>1 外ヶ浜町三厩*1.4 中泊町小泊*1.4 七戸町北天間館=1.4 東通村尻屋*1.4 五所川原市太田=1.3 深浦町長慶平=1.3 大鰐町大鰐*1.3 風間浦村易国間*1.3 むつ市大畑町奥薬研=1.2 佐井村佐井*0.9</p> <p>岩手県</p> <p>4 矢巾町南矢幅*4.1 滝沢市鶴飼*3.8 普代村銅屋*3.7 花巻市東和町*3.7 奥州市前沢区*3.7 宮古市田老*3.7 花巻市材木町*3.6 盛岡市玉山区薮川*3.6 花巻市石鳥谷町*3.6 八幡平市野駄*3.5 盛岡市山王町=3.5</p> <p>3 八幡平市田頭*3.4 紫波町日詰*3.4 北上市柳原町=3.4 平泉町平泉*3.4 奥州市江刺区*3.4 奥州市胆沢区*3.4 花巻市大迫町=3.3 宮古市五月町*3.3 北上市相去町*3.3 一関市花泉町*3.3 金ヶ崎町西根*3.3 野田村野田*3.3 釜石市中妻町*3.3 盛岡市玉山区洪民*3.3 一戸町高善寺*3.3 二戸市浄法寺町*3.2 遠野市青笹町*3.2 雫石町千刈田=3.2 一関市千厩町*3.2 岩手町五日市*3.2 山田町大沢*3.2 陸前高田市高田町*3.2 西和賀町川尻*3.1 西和賀町沢内太田*3.1 奥州市水沢区大鐘町=3.1 奥州市水沢区佐倉河*3.1 久慈市川崎町=3.1 住田町世田米*3.1 奥州市衣川区*3.1 八幡平市大更=3.1 八幡平市叭田*3.1 一関市室根町*3.0 宮古市川井*2.9 宮古市茂市*2.9 花巻市大迫総合支所*2.9 宮古市鉄ヶ崎=2.9 大槌町小槌*2.8 一関市藤沢町*2.8 山田町八幡町=2.8 雫石町西根上駒木野=2.8 大船渡市大船渡町=2.8 遠野市宮守町*2.8 盛岡市馬場町*2.7 西和賀町沢内川舟*2.7 岩泉町岩泉*2.7 田野畑村田野畑=2.7 一関市竹山町*2.7 宮古市区界*2.7 釜石市只越町=2.7 軽米町軽米*2.6 九戸村伊保内*2.6 葛巻町葛巻元木=2.6 久慈市枝成沢=2.5 久慈市長内町*2.5 一関市東山町*2.5 二戸市福岡=2.5</p> <p>2 宮古市長沢=2.4 田野畑村役場*2.4 大船渡市猪川町=2.4 大船渡市盛町*2.4 二戸市石切所*2.4 岩泉町大川*2.3 葛巻町消防分署*2.3 岩手洋野町種市=2.2 一関市大東町=2.2 葛巻町役場*2.1 岩手洋野町大野*1.9 久慈市山形町*1.7</p> <p>4 石巻市桃生町*3.8 登米市迫町*3.7 涌谷町新町裏=3.6 宮城美里町木間塚*3.6 栗原市若柳*3.5 登米市米山町*3.5 登米市南方町*3.5</p> <p>3 登米市登米町*3.4 大崎市古川三日町=3.4 栗原市一迫*3.3 栗原市志波姫*3.3 大崎市古川北町*3.3 大崎市田尻*3.3 栗原市築館*3.2 登米市中田町=3.2 石巻市前谷地*3.2 松島町高城=3.2 大崎市松山*3.1 石巻市大街道南*3.1 栗原市高清水*3.0 栗原市金成*3.0 登米市豊里町*3.0 南三陸町志津川=3.0 気仙沼市笹が陣*3.0 栗原市栗駒=3.0 大崎市古川大崎=2.9 気仙沼市赤岩=2.9 石巻市相野谷*2.9 東松島市矢本*2.9 宮城美里町北浦*2.9 宮城加美町中新田*2.8 色麻町四籠*2.8 大崎市鹿島台*2.8 栗原市花山*2.8 宮城川崎町前川*2.8 宮城加美町小野田*2.7 大崎市岩出山*2.7 栗原市鷺沢*2.7 角田市角田*2.7 岩沼市桜*2.7 大河原町新南*2.7 丸森町鳥屋*2.7 塩竈市旭町*2.7 利府町利府*2.7 気仙沼市唐桑町*2.7 蔵王町円田*2.6 大崎市鳴子*2.6 仙台宮城野区苦竹*2.6 大崎市三本木*2.6 名取市増田*2.6 栗原市瀬峰*2.5 山元町浅生原*2.5</p> <p>2 宮城加美町宮崎*2.4 富谷町富谷*2.4 大衡村大衡*2.4 登米市石越町*2.3 仙台空港=2.3 仙台宮城野区五輪=2.3 仙台商林区遠見塚*2.3 仙台区区将監*2.3 大郷町粕川*2.3 仙台青葉区雨宮*2.2 大和町吉岡*2.2 互理町下小路*2.2 仙台青葉区作並*2.2 仙台青葉区落合*2.1 登米市津山町*2.1 東松島市小野*2.1 仙台太白区山田*2.0 石巻市泉町=2.0 石巻市北上町*2.0 登米市東和町*2.0 南三陸町歌津*2.0 白石市互理町*2.0 仙台青葉区大倉=1.8 村田町村田*1.8 女川町女川浜*1.7 気仙沼市本吉町西川内=1.7 七ヶ浜町東宮浜*1.7 多賀城市中央*1.6 石巻市鮎川浜*1.5</p> <p>1 柴田町船岡=1.4 石巻市大瓜=1.4 石巻市雄勝町*1.4 七ヶ宿町関*1.3 丸森町上滝=0.9</p> <p>4 大仙市高梨*3.7 秋田市雄和妙法*3.5</p> <p>3 井川町北川尻*3.4 由利本荘市西目町沼田*3.3 横手市大雄*3.3 秋田美郷町土崎*3.3 大仙市刈野*3.2 大仙市太田町太田*3.1 大仙市大曲花園町*3.1 三種町豊岡*3.0 由利本荘市前郷*3.0 にかほ市平沢*3.0 秋田美郷町六郷東根=2.9 大仙市神宮寺*2.9</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>大仙市北長野*2.9 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*2.9 秋田市雄和女米木*2.8 由利本荘市桜小路*2.8 由利本荘市岩谷町*2.8 大館市中城*2.8 鹿角市花輪*2.8 横手市雄物川町今宿*2.8 横手市中央町*2.8 横手市安田柳堤地内*2.7 大仙市南外*2.7 由利本荘市尾崎*2.6 仙北市西木町上荒井*2.6 大館市桜町*2.6 大館市比内町扇田*2.6 北秋田市花園町*2.6 横手市平鹿町浅舞*2.6 能代市常盤山谷*2.6 湯沢市川連町*2.6 由利本荘市岩城内道川*2.5 仙北市田沢湖生保内上清水*2.5 仙北市角館町小勝田*2.5 能代市二ツ井町上台*2.5 北秋田市新田目*2.5 潟上市天王*2.5 秋田市山王*2.5 横手市大森町*2.5 由利本荘市石脇*2.5 横手市山内土測*2.5 羽後町西馬音内*2.5 由利本荘市矢島町矢島町*2.5</p> <p>2 能代市緑町*2.4 能代市追分町*2.4 藤里町藤琴*2.4 潟上市昭和大久保*2.4 由利本荘市東由利老方*2.4 由利本荘市鳥海町伏見*2.4 にかほ市象潟町浜ノ田*2.4 大仙市協和境野田*2.4 仙北市角館町東勝楽丁*2.4 五城目町西磯ノ目*2.3 にかほ市金浦*2.3 大館市早口*2.3 横手市十文字町*2.3 湯沢市沖鶴*2.3 横手市増田町増田*2.2 東成瀬村椿川*2.2 東成瀬村田子内*2.2 八郎潟町大道*2.2 北秋田市米内沢*2.2 仙北市西木町上桧木内*2.1 湯沢市横堀*2.1 湯沢市皆瀬*2.1 三種町鶴川*2.1 三種町鹿渡*2.1 秋田市八橋運動公園*2.1 仙北市田沢湖田沢*2.0 大館市比内町味噌内*2.0 上小阿仁村小沢田*2.0 大仙市協和境唐松岳*2.0 大潟村中央*2.0 男鹿市角間崎*1.9 湯沢市寺沢*1.9 湯沢市佐竹町*1.9 男鹿市男鹿中*1.8 男鹿市船川*1.8 小坂町小坂砂森*1.8 小坂町小坂上谷地*1.8 北秋田市阿仁銀山*1.8 八峰町峰浜目名湯*1.7 北秋田市阿仁水無*1.6 三種町ことおか中央公園*1.5</p> <p>1 潟上市飯田川下蛇川*1.1</p> <p>3 函館市新浜町*2.7</p> <p>2 函館市大森町*2.3 函館市泊町*2.3 新冠町北星町*2.3 南幌町栄町*2.2 新千歳空港*2.1 釧路市音別町中園*2.1 上ノ国町大留*2.1 新篠津村第47線*2.1 苫小牧市旭町*2.0 むかわ町松風*2.0 渡島北斗市中央*2.0 様似町栄町*2.0 十勝大樹町東本通*2.0 千歳市北栄*2.0 函館市日ノ浜町*2.0 苫小牧市末広町*1.9 木古内町木古内*1.9 厚真町鹿沼*1.9 恵庭市京町*1.9 知内町重内*1.9 長沼町中央*1.9 室蘭市寿町*1.9 札幌北区太平*1.8 函館市美原*1.8 新ひだか町静内山手町*1.8 千歳市若草*1.8 帯広市東4条*1.8 札幌東区元町*1.7 岩見沢市北村赤川*1.7 標津町北2条*1.7 厚真町京町*1.7 札幌北区篠路*1.7 帯広市東6条*1.7 更別村更別*1.7 浦河町築地*1.6 厚沢部町木間内*1.6 白老町大町*1.6 安平町早来北進*1.6 音更町元町*1.6 新ひだか町静内御園*1.6 新ひだか町静内御幸町*1.6 浦河町潮見*1.6 釧路町別保*1.6 札幌手稲区前田*1.5 江別市緑町*1.5 白糠町西1条*1.5 壮瞥町滝之町*1.5 札幌清田区平岡*1.5 渡島森町砂原*1.5 厚沢部町新町*1.5 倶知安町南1条*1.5 鹿追町東町*1.5 倶知安町北4条*1.5 岩見沢市鳩が丘*1.5 札幌白石区北郷*1.5 十勝清水町南4条*1.5 芽室町東2条*1.5 岩見沢市栗沢町東本町*1.5 平取町振内*1.5 釧路市黒金町*1.5</p> <p>1 札幌北区新琴似*1.4 恵庭市漁平*1.4 北広島市共栄*1.4 七飯町桜町*1.4 洞爺湖町洞爺町*1.4 むかわ町徳別*1.4 日高地方日高町門別*1.4 浦河町野深*1.4 幕別町忠類錦町*1.4 別海町常盤*1.4 別海町西春別*1.4 標茶町塘路*1.3 中標津町丸山*1.3 滝川市大町*1.3 胆振伊達市梅本*1.3 別海町本別海*1.3 札幌厚別区もみじ台*1.3 石狩市花川*1.3 渡島森町御幸町*1.3 新ひだか町三石旭町*1.3 渡島森町上台町*1.3 新得町2条*1.3 土幌町土幌*1.3 赤井川村赤井川*1.3 中札内村東2条*1.3 弟子屈町弟子屈*1.3 白老町緑丘*1.2 七飯町本町*1.2 日高地方日高町日高*1.2 釧路市阿寒町中央*1.2 鹿部町宮浜*1.2 岩見沢市5条*1.2 羅臼町緑町*1.2 千歳市支笏湖温泉*1.2 札幌南区真駒内*1.2 登別市桜木町*1.2 根室市厚床*1.2 檜山江差町姥神*1.1 長万部町平里*1.1 江別市高砂町*1.1 福島町福島*1.1 月形町円山公園*1.1 厚岸町真栄*1.1 根室市落石東*1.1 根室市瑤瑤瑠*1.1 足寄町上螺湾*1.1 函館市尾札部町*1.0 釧路市幸町*1.0 札幌中央区南4条*1.0 富良野市若松町*1.0 占冠村中央*1.0 安平町追分柏が丘*1.0 弟子屈町美里*1.0 由仁町新光*0.9 本別町北2丁目*0.9 標津町古多糠*0.9 本別町向陽町*0.9 札幌中央区北2条*0.9 十勝大樹町生花*0.9 広尾町並木通*0.9 函館市川汲町*0.9 上土幌町清水谷*0.9 夕張市若菜*0.9 斜里町本町*0.9 札幌西区琴似*0.9 広尾町白樺通*0.8 胆振伊達市大滝区本町*0.8 釧路市音別町尺別*0.8 鶴居村鶴居東*0.8 北竜町竜西*0.7 標茶町川上*0.7 芦別市旭町*0.7 湧別町栄町*0.7 渡島松前町福山*0.7 札幌豊平区月寒東*0.7 厚岸町尾幌*0.7 知内町小谷石*0.6 中標津町養老牛*0.6 札幌南区簾舞*0.6 美幌町東3条*0.6 根室市牧の内*0.6 浜中町霧多布*0.5 八雲町上の湯*0.5 浜中町湯沸*0.5</p> <p>3 中山町長崎*3.2 酒田市飛鳥*3.0 酒田市亀ヶ崎*2.9 酒田市宮野浦*2.8 酒田市山田*2.8 三川町横山*2.8 鶴岡市藤島*2.7 遊佐町遊佐*2.7 庄内町余目*2.7 村山市中央*2.7 酒田市本町*2.6 遊佐町舞鶴*2.6 庄内町狩川*2.6 天童市老野森*2.5 河北町谷地*2.5 河北町役場*2.5 高島町高島*2.5</p> <p>2 鶴岡市道田町*2.4 最上町向町*2.4 山辺町緑ヶ丘*2.4 白鷹町荒砥*2.4 鶴岡市温海川*2.2 鮭川村佐渡*2.2 東根市中央*2.2 酒田市観音寺*2.1 舟形町舟形*2.1 真室川町新町*2.1 上山市河崎*2.1 西川町大井沢*2.1 米沢市林泉寺*2.1 遊佐町小原田*2.0 大蔵村清水*2.0 寒河江市西根*2.0 寒河江市中央*2.0 尾花沢市若葉町*2.0 山形川西町上小松*2.0 山形小国町小国小坂町*2.0 大江町左沢*1.9 鶴岡市馬場町*1.9 鶴岡市羽黒町*1.9 新庄市東谷地田町*1.9 新庄市堀端町*1.9 大蔵村肘折*1.8 山形朝日町宮宿*1.8 大石町緑町*1.8 南陽市三間通*1.8 山形小国町岩井沢*1.8 白鷹町黒鶴*1.8 米沢市駅前*1.7 米沢市アルカディア*1.7 新庄市沖の町*1.7 山形金山町金山*1.7 戸沢村古口*1.7 飯豊町椿*1.6 米沢市金池*1.6 山形市薬師町*1.5</p> <p>1 山形金山町中田*1.4 山形市旅籠町*1.4 西川町海味*1.4 酒田市飛鳥*1.3 山形市緑町*1.3 鶴岡市下名川*1.2 鶴岡市温海*1.1 長井市ままの上*1.1 飯豊町上原*1.1</p> <p>3 桑折町東大隅*2.5</p> <p>2 福島市五老内町*2.4 南相馬市小高区*2.3 相馬市中村*2.2 新地町谷地小屋*2.2 福島市松木町*2.1 国見町藤田*2.1 中島村滑津*2.0 福島伊達市保原町*2.0 南相馬市鹿島区西町*2.0 郡山市朝日*1.9 郡山市湖南町*1.9 天栄村下松本*1.9</p>				
		北海道				
		山形県				
		福島県				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>田村市大越町*1.9 会津坂下町市中三番甲*1.9 福島市桜木町*1.8 須賀川市八幡山*1.8 須賀川市岩瀬支所*1.8 矢吹町一本木*1.8 福島伊達市前川原*1.8 浪江町幾世橋=1.8 会津美里町新鶴庁舎*1.8 いわき市小名浜=1.7 南相馬市原町区本町*1.7 郡山市開成*1.7 大玉村玉井*1.7 鏡石町不時沼*1.6 玉川村小高*1.6 田村市滝根町*1.6 南相馬市原町区三島町=1.6 白河市東*1.6 川俣町樋ノ口*1.6 本宮市白岩*1.5 いわき市錦町*1.5 いわき市平梅本*1.5 檜葉町北田*1.5 富岡町本岡*1.5 猪苗代町城南=1.5 湯川村笈川*1.5 二本松市針道*1.5 福島伊達市梁川町*1.5 1 泉崎村泉崎*1.4 浅川町浅川*1.4 古殿町松川新桑原*1.4 西会津町野沢=1.4 本宮市本宮*1.3 いわき市平四ツ波*1.3 大熊町野上*1.3 西会津町登世島*1.3 大玉村曲藤=1.3 福島広野町下北迫苗代替*1.2 白河市郭内=1.2 白河市新白河*1.2 福島伊達市霊山町*1.2 いわき市三和町=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*1.2 二本松市油井*1.1 棚倉町棚倉中居野=1.1 平田村永田*1.1 川内村上川内早渡*1.1 飯館村伊丹沢*1.1 南相馬市鹿島区栢窪=1.1 会津美里町本郷庁舎*1.0 田村市常葉町*1.0 会津若松市材木町=0.9 小野町小野新町*0.9 田村市都路町*0.9 川内村上川内小山平*0.9 南会津町田島=0.8 田村市船引町=0.8 矢祭町戸塚*0.8 川内村下川内=0.6 新潟県 3 村上市岩船駅前*2.7 2 村上市岩沢*2.1 新潟南区白根*2.0 阿賀野市岡山町*1.9 新発田市乙次*1.8 阿賀野市姥ヶ橋*1.8 胎内市新和町=1.8 加茂市幸町*1.7 南魚沼市六日町=1.7 新発田市住田*1.7 新発田市稲荷岡*1.7 村上市三之町*1.7 聖籠町諏訪山*1.7 新潟北區葛塚*1.7 刈羽村割町新田*1.6 新発田市中央町*1.6 村上市山口*1.6 村上市府屋*1.6 五泉市太田*1.6 阿賀町津川*1.6 新潟中央区新潟市役所*1.6 新潟秋葉区新津東町*1.6 新潟西區寺尾東*1.6 長岡市小島谷*1.5 三条市新堀*1.5 見附市昭和町*1.5 新発田市本町*1.5 燕市吉田西太田*1.5 胎内市黒川*1.5 新潟東區下木戸*1.5 新潟中央区美咲町=1.5 新潟秋葉区程島=1.5 新潟西蒲区役所=1.5 1 長岡市寺泊敦ヶ曾根*1.4 田上町原ヶ崎新田*1.4 燕市分水桜町*1.4 阿賀野市山崎*1.4 新潟江南区泉町*1.4 長岡市中之島*1.3 燕市秋葉町*1.3 関川村下関*1.3 阿賀野市保田*1.3 新潟西蒲区巻甲*1.3 佐渡市千種*1.3 佐渡市河原田本町*1.3 上越市頸城区百間町*1.2 上越市三和区井ノ口*1.2 三条市荻堀*1.2 弥彦村矢作*1.2 阿賀町豊川*1.2 長岡市上岩井*1.1 村上市塩町=1.1 村上市寒川*1.1 五泉市村松乙=1.1 佐渡市畑野*1.1 上越市木田*1.0 長岡市小国町法坂*1.0 長岡市山古志竹沢*1.0 長岡市与板町与板*1.0 佐渡市両津支所*1.0 上越市柿崎区柿崎*0.9 小千谷市城内=0.9 長岡市幸町=0.6 上越市大潟区土底浜*0.6 茨城県 2 常陸太田市金井町*2.3 高萩市下手綱*1.7 取手市藤代*1.7 つくばみらい市加藤*1.7 小美玉市上玉里*1.6 石岡市柿岡=1.6 石岡市石岡*1.6 常総市新石下*1.6 つくばみらい市福田*1.6 水戸市中央*1.6 笠間市中央*1.6 茨城町小堤*1.6 那珂市瓜連*1.5 土浦市藤沢*1.5 筑西市舟生=1.5 常総市水海道諏訪町*1.5 1 日立市役所*1.4 笠間市石井*1.4 那珂市福田*1.4 土浦市下高津*1.4 石岡市八郷*1.4 下妻市鬼怒*1.4 つくば市天王台*1.4 桜川市真壁*1.4 ひたちなか市東石川*1.3 東海村東海*1.3 稲敷市役所*1.3 水戸市金町=1.2 常陸太田市高柿町*1.2 常陸大宮市中富町=1.2 常陸大宮市野口*1.2 土浦市常名=1.2 坂東市岩井=1.2 常陸大宮市北町*1.1 かすみがうら市上土田*1.1 鉾田市汲上*1.0 水戸市千波町*1.0 高萩市安良川*1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 潮来市堀之内=1.0 結城市結城*0.9 稲敷市江戸崎甲*0.9 日立市助川小学校*0.9 鉾田市鉾田=0.9 利根町布川=0.8 栃木県 2 大田原市湯津上*1.7 高根沢町石末*1.7 那須町寺子*1.5 栃木市岩舟町静*1.5 栃木那珂川町小川*1.5 1 市貝町市塙*1.4 芳賀町祖母井*1.4 小山市神島谷*1.1 那須烏山市中央=0.9 那須塩原市藁沼=0.8 宇都宮市明保野町=0.8 真岡市田町*0.8 大田原市黒羽田町=0.7 益子町益子=0.6 群馬県 2 群馬明和町新里*1.6 邑楽町中野*1.5 1 伊勢崎市境*1.2 千代田町赤岩*1.2 館林市城町*1.1 前橋市鼻毛石町*1.0 太田市新田金井町*1.0 前橋市堀越町*0.9 桐生市元宿町*0.9 太田市粕川町*0.9 板倉町板倉=0.9 前橋市粕川町*0.8 埼玉県 2 加須市大利根*1.9 春日部市谷原新田*1.9 宮代町笠原*1.9 加須市下三保*1.7 春日部市粕壁*1.6 幸手市東*1.6 久喜市栗橋*1.5 春日部市金崎*1.5 吉川市吉川*1.5 1 草加市高砂*1.4 さいたま中央区下落合*1.4 熊谷市大里*1.3 行田市本丸*1.3 加須市北川辺*1.3 久喜市鷲宮*1.3 川口市青木*1.3 八潮市中央*1.3 川島町平沼*1.3 さいたま大宮区天沼町*1.3 さいたま緑区中尾*1.3 富士見市鶴馬*1.2 三郷市幸房*1.2 杉戸町清地*1.2 松伏町松伏*1.2 さいたま見沼区堀崎*1.2 白岡市千駄野*1.2 行田市南河原*1.2 さいたま岩槻区本丸*1.1 熊谷市妻沼*1.1 加須市騎西*1.1 鴻巣市中央*1.1 久喜市下早見=1.1 久喜市菖蒲*1.1 戸田市上戸田*1.1 鶴ヶ島市三ツ木*1.1 毛呂山町中央*1.1 さいたま大宮区大門*1.1 鴻巣市川里*1.0 吉見町下細谷*1.0 志木市中宗岡*1.0 坂戸市千代田*1.0 本庄市本庄*1.0 羽生市東*1.0 さいたま桜区道場*1.0 さいたま西区指扇*0.9 さいたま浦和区高砂=0.9 さいたま浦和区常盤*0.9 さいたま南区別所*0.9 越谷市越ヶ谷*0.9 北本市本町*0.9 桶川市泉*0.8 蓮田市黒浜*0.8 熊谷市桜町=0.8 さいたま北區宮原*0.8 川越市旭町=0.7 上尾市本町*0.7 新座市野火止*0.6 東松山市松葉町*0.5 千葉県 2 香取市役所*1.6 浦安市日の出=1.6 千葉中央区都町*1.5 印西市笠神*1.5 1 香取市佐原平田=1.2 千葉中央区中央港=1.1 千葉美浜区ひび野=1.1 東金市日吉台*0.9 千葉花見川区花島町*0.9 市原市姉崎*0.8 いすみ市岬町長者*0.8 多古町多古=0.7 長柄町大津倉=0.7 館山市長須賀=0.7 東金市東新宿=0.7 千葉緑区おゆみ野*0.6 袖ヶ浦市坂戸市場*0.6 神奈川県 2 二宮町中里*2.2 横浜中区山吹町*1.7 山梨県 1 相模原緑区橋本*1.1 横浜中区山手町=1.0 川崎市崎区千鳥町*1.0 湯河原町中央=0.8 2 忍野村忍草*1.8</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		東京都 1 富士河口湖町船津=0.9 1 東京江東区亀戸*=1.4 八王子市堀之内*=1.4 東京荒川区東尾久*=1.3 東京足立区伊興*=1.3 東京足立区千住中居町*=1.3 東京江戸川区船堀*=1.3 東京墨田区東向島*=1.2 東京江東区東陽*=1.2 東京江東区塩浜*=1.2 東京江東区青海=1.1 東京国際空港=1.1 東京大田区本羽田*=1.1 東京荒川区荒川*=1.1 東京板橋区高島平*=1.1 東京足立区神明南*=1.1 調布市西つつじヶ丘*=1.1 多摩市鶴牧*=1.1 東京墨田区横川=1.0 東京江東区森下*=1.0 東京葛飾区立石*=1.0 東京葛飾区金町*=1.0 町田市中町*=1.0 八王子市石川町*=0.9 東京千代田区大手町=0.9 東京中央区勝どき*=0.9 東京世田谷区成城*=0.9 東京杉並区高井戸*=0.9 東京品川区北品川*=0.8 東京大田区大森東*=0.8 東京中野区中野*=0.8 東京板橋区板橋*=0.8 東京台東区千束*=0.8 東京府中市白糸台*=0.7 国分寺市戸倉*=0.7 東京渋谷区本町*=0.7 東京千代田区富士見*=0.7 東京千代田区麴町*=0.7 東大和市中央*=0.6				
		長野県 1 諏訪市湖岸通り=1.2 長野南牧村海ノ口*=1.2 諏訪市高島*=0.9 佐久市中込*=0.9 軽井沢町追分=0.8 御代田町御代田*=0.8 長野市豊野町豊野*=0.5				
		静岡県 1 富士市吉永*=1.3 御殿場市萩原=1.2 伊豆の国市四日町*=1.1 沼津市戸田*=0.9 静岡清水町堂庭*=0.7 沼津市御幸町*=0.6 沼津市高島本町*=0.6 静岡葵区追手町県庁*=0.5				
77	17 08 09	三陸沖 岩手県 宮城県	39° 45.2' N	143° 26.4' E	12km	M: 5.0
		1 盛岡市玉山区薮川*=0.9 盛岡市山王町=0.6 山田町大沢*=0.5 1 登米市米山町*=0.9 登米市迫町*=0.9 大崎市田尻*=0.7				
78	17 08 17	根室地方南部 北海道	43° 13.4' N	145° 26.8' E	101km	M: 3.5
		1 別海町本別海*=0.6				
79	17 09 50	三陸沖 岩手県	39° 56.1' N	143° 19.4' E	15km	M: 4.6
		1 宮古市田老*=0.8 盛岡市玉山区薮川*=0.8 宮古市五月町*=0.7				
80	17 10 46	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 34.9' N	142° 12.8' E	61km	M: 4.2
		2 大船渡市猪川町=1.7 釜石市只越町=1.7 釜石市中妻町*=1.7 一関市千厩町*=1.7 1 一関市室根町*=1.2 住田町世田米*=1.2 北上市相去町*=0.9 山田町大沢*=0.9 陸前高田市高田町*=0.8 遠野市青笹町*=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 奥州市前沢区*=0.8 一関市東山町*=0.7 平泉町平泉*=0.7 一関市大東町=0.6 花巻市大迫町=0.5 一関市花巻町*=0.5 宮古市区界*=0.5 宮古市田老*=0.5 一関市藤沢町*=0.5 2 石巻市桃生町*=1.5 女川町女川浜*=1.5 1 仙台宮城野区苦竹*=1.4 南三陸町志津川=1.3 仙台宮城野区五輪=1.3 登米市豊里町*=1.3 名取市増田*=1.2 岩沼市桜*=1.2 涌谷町新町裏=1.2 東松島市小野*=1.2 仙台若林区遠見塚*=1.1 石巻市鮎川浜*=1.1 大崎市古川三日町=1.1 松島町高城=1.0 登米市米山町*=1.0 気仙沼市笹が陣*=0.9 宮城美里町北浦*=0.8 石巻市泉町=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 石巻市大街道南*=0.8 石巻市北上町*=0.8 山元町浅生原*=0.7 大崎市古川大崎=0.7 大崎市鹿島台*=0.7 大崎市田尻*=0.7 仙台空港=0.7 登米市津山町*=0.7 登米市中田町=0.7 柴田町船岡=0.7 亘理町下小路*=0.7 宮城川崎町前川*=0.6 登米市石越町*=0.6 登米市東和町*=0.6 栗原市築館*=0.6 石巻市雄勝町*=0.6 仙台青葉区大倉=0.5 角田市角田*=0.5 大崎市古川北町*=0.5 栗原市栗駒=0.5				
		福島県 1 田村市大越町*=1.1 福島伊達市霊山町*=0.7 飯館村伊丹沢*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.7 相馬市中村*=0.6 檜葉町北田*=0.6				
81	17 11 29	三陸沖 岩手県	39° 37.9' N	143° 19.8' E	24km	M: 4.7
		1 盛岡市玉山区薮川*=1.0				
82	17 13 46	岩手県沖 青森県	40° 05.1' N	142° 06.7' E	50km	M: 5.7
		5強 階上町道仏*=5.2 4 八戸市南郷区*=4.2 青森南部町苦米地*=4.2 青森南部町平*=4.2 三戸町在府小路町*=3.5 八戸市内丸*=3.5 3 八戸市湊町=3.4 青森南部町沖田面*=3.3 五戸町古館=3.2 おいらせ町中下田*=3.1 六戸町大落瀬*=2.8 田子町田子*=2.8 東北町上北南*=2.8 五戸町倉石中市*=2.7 十和田市奥瀬*=2.7 三沢市桜町*=2.7 七戸町森ノ上*=2.7 おいらせ町上明堂*=2.7 八戸市島守=2.6 2 野辺地町田狭沢*=2.4 七戸町七戸*=2.4 東通村砂子又沢内*=2.4 野辺地町野辺地*=2.3 平内町小湊=2.3 十和田市西二番町*=2.2 新郷村戸来*=2.2 十和田市西十二番町*=2.2 外ヶ浜町蟹田*=2.1 横浜町林ノ脇*=2.0 横浜町寺下*=2.0 むつ市金曲=1.9 むつ市大畑町中島*=1.9 東通村砂子又蒲谷地=1.9 東北町塔ノ沢山*=1.9 むつ市川内町*=1.7 青森市花園=1.7 藤崎町西豊田*=1.7 平川市碓ヶ関*=1.7 むつ市金谷*=1.7 青森市中央*=1.7 つがる市稲垣町*=1.6 藤崎町水木*=1.6 平川市柏木町*=1.6 青森市浪岡*=1.6 六ヶ所村尾駈=1.6 蓬田村蓬田*=1.5 つがる市木造*=1.5 東通村白糠*=1.5 六ヶ所村出戸=1.5 平川市猿賀*=1.5 弘前市城東中央*=1.5 1 板柳町板柳*=1.4 鶴岡町鶴岡*=1.4 中泊町中里*=1.4 黒石市市ノ町*=1.4 田舎館村田舎館*=1.4 大間町大間*=1.4 佐井村長後*=1.4 つがる市柏*=1.3 つがる市車力町*=1.3 五所川原市金木町*=1.3 平内町東田沢*=1.3 むつ市脇野沢*=1.3 弘前市弥生=1.2 弘前市賀田*=1.2 今別町今別*=1.1 西目屋村田代*=1.0 大鰐町大鰐*=1.0 つがる市森田町*=1.0 七戸町北天間館=0.9 外ヶ浜町平館*=0.9 弘前市和田町=0.9 鱈ヶ沢町本町=0.9 深浦町長慶平=0.9 弘前市五所*=0.8 東通村尻屋*=0.8 五所川原市相内*=0.8 外ヶ浜町三厩*=0.8 深浦町岩崎*=0.7 五所川原市太田=0.6 むつ市大畑町奥薬研=0.5				
		岩手県 5弱 普代村銅屋*=4.9 4 野田村野田*=4.1 久慈市枝成沢=4.0 盛岡市玉山区薮川*=4.0 盛岡市玉山区洪民*=4.0 二戸市福岡=4.0 久慈市川崎町=3.9 盛岡市山王町=3.8 一戸町高善寺*=3.8 野田畑村田野畑=3.7 滝沢市鶴飼*=3.7 宮古市田老*=3.6 八幡平市田頭*=3.6 軽米町軽米*=3.6 矢巾町南矢幅*=3.6				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>二戸市浄法寺町*3.6 久慈市長内町*3.5 岩泉町岩泉*3.5 八幡平市野駄*3.5 岩手洋野町種市=3.5</p> <p>3 二戸市石切所*3.4 八幡平市大更=3.4 宮古市五月町*3.3 山田町大沢*3.3 田野畑村役場*3.3 陸前高田市高田町*3.3 宮古市鉾ヶ崎=3.3 宮古市川井*3.2 宮古市区界*3.2 山田町八幡町=3.2 岩手町五日市*3.2 九戸村伊保内*3.2 奥州市江刺区*3.2 宮古市茂市*3.1 奥州市水沢区大鐘町=3.1 奥州市水沢区佐倉河*3.1 花巻市石鳥谷町*3.0 一関市千厩町*3.0 雫石町西根上駒木野=3.0 釜石市中妻町*3.0 紫波町日詰*3.0 奥州市前沢区*3.0 奥州市胆沢区*3.0 北上市相去町*2.9 遠野市青笹町*2.9 宮古市長沢=2.9 花巻市東和町*2.9 岩泉町大川*2.8 遠野市宮守町*2.8 久慈市山形町*2.8 一関市室根町*2.8 八幡平市叭田*2.8 盛岡市馬場町*2.8 花巻市材木町*2.8 雫石町千刈田=2.8 平泉町平泉*2.7 大船渡市大船渡町=2.7 葛巻町葛巻元木=2.7 葛巻町消防分署*2.7 葛巻町役場*2.7 奥州市衣川区*2.7 花巻市大迫町=2.6 金ヶ崎町西根*2.6 釜石市只越町=2.6 住田町世田米*2.6 北上市柳原町=2.5 岩手洋野町大野*2.5</p> <p>2 花巻市大迫総合支所*2.4 一関市藤沢町*2.4 一関市花泉町*2.3 一関市東山町*2.3 大船渡市猪川町=2.2 大槌町小鎗*2.2 一関市竹山町*2.1 西和賀町沢内川舟*2.0 大船渡市盛町*1.9 一関市大東町=1.8 西和賀町川尻*1.6 西和賀町沢内太田*1.6</p> <p>3 登米市迫町*2.9 涌谷町新町裏=2.8 南三陸町志津川=2.8 石巻市桃生町*2.8 栗原市若柳*2.7 登米市登米町*2.6 登米市米山町*2.6 登米市南方町*2.6 気仙沼市唐桑町*2.6 栗原市栗駒=2.6 気仙沼市赤岩=2.5 気仙沼市笹が陣*2.5 登米市豊里町*2.5</p> <p>2 栗原市一迫*2.4 宮城美里町木間塚*2.4 大崎市古川三日町=2.3 石巻市相野谷*2.3 東松島市矢本*2.3 登米市中田町=2.3 大崎市松山*2.2 大崎市田尻*2.2 石巻市前谷地*2.2 栗原市築館*2.2 大崎市古川北町*2.2 大崎市鹿島台*2.1 色麻町四竈*2.1 石巻市大街道南*2.1 栗原市花山*2.1 栗原市志波姫*2.1 宮城加美町中新田*2.0 栗原市高清水*2.0 登米市東和町*2.0 松島町高城=2.0 大崎市鳴子*2.0 大河原町新南*1.9 亶理町下小路*1.9 仙台青葉区作並*1.9 宮城美里町北浦*1.9 栗原市鶯沢*1.9 岩沼市桜*1.9 蔵王町円田*1.8 栗原市金成*1.8 名取市増田*1.8 角田市角田*1.8 大崎市古川大崎=1.8 利府町利府*1.7 女川町女川浜*1.7 宮城川崎町前川*1.7 仙台宮城野区苦竹*1.7 石巻市北上町*1.7 栗原市瀬峰*1.7 塩竈市旭町*1.7 大郷町粕川*1.6 大衡村大衡*1.6 登米市石越町*1.6 宮城加美町小野田*1.6 丸森町鳥屋*1.6 東松島市小野*1.5 石巻市泉町=1.5 登米市津山町*1.5 気仙沼市本吉町津谷*1.5</p> <p>1 気仙沼市本吉町西川内=1.4 南三陸町歌津*1.4 大崎市岩出山*1.4 仙台空港=1.4 仙台若林区遠見塚*1.4 仙台泉区将監*1.4 宮城加美町宮崎*1.3 大崎市三本木*1.3 山元町浅生原*1.3 仙台太白区山田*1.2 仙台宮城野区五輪=1.2 石巻市大瓜=1.1 村田町村田*1.1 仙台青葉区大倉=1.1 仙台青葉区落合*1.1 仙台青葉区雨宮*1.0 石巻市雄勝町*1.0 富谷町富谷*1.0 七ヶ浜町東宮浜*0.9 大和町吉岡*0.9 白石市亶理町*0.9 柴田町船岡=0.7 石巻市鮎川浜*0.7</p> <p>3 大館市比内町扇田*2.7 北秋田市新田目*2.7 横手市大雄*2.7 北秋田市米内沢*2.6 由利本荘市前郷*2.5 大仙市高梨*2.5</p> <p>2 三種町豊岡*2.4 秋田市雄和妙法*2.4 大館市中城*2.4 北秋田市花園町=2.4 大館市桜町*2.3 能代市二ツ井町上台*2.2 大館市比内町味噌内=2.2 大館市早口*2.2 鹿角市花輪*2.1 仙北市田沢湖生保内上清水*2.1 井川町北川尻*2.0 湯沢市沖鶴=2.0 羽後町西馬音内*2.0 大仙市刈和野*2.0 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*2.0 横手市平鹿町浅舞*1.9 秋田美郷町六郷東根=1.9 大仙市大曲花園町*1.9 仙北市西木町上荒井*1.9 横手市大森町*1.8 由利本荘市矢島町矢島町*1.8 由利本荘市西目町沼田*1.8 大仙市北長野*1.8 能代市緑町=1.8 仙北市角館町東勝楽丁=1.8 仙北市角館町小勝田*1.8 横手市雄物川町今宿=1.8 上小阿仁村小沢田*1.7 北秋田市阿仁銀山*1.7 横手市中央町*1.7 横手市十文字町*1.7 藤里町藤琴*1.7 八郎潟町大道*1.7 秋田美郷町土崎*1.7 にかほ市平沢*1.7 横手市山内土淵*1.6 湯沢市川連町*1.6 湯沢市佐竹町*1.6 東成瀬村田子内*1.6 能代市常盤山谷=1.6 小坂町小坂砂森*1.6 小坂町小坂上谷地*1.6 仙北市西木町上松木内*1.6 秋田市山王=1.5 大仙市太田町太田*1.5 由利本荘市鳥海町伏見*1.5 湯沢市寺沢*1.5</p> <p>1 秋田市雄和女米木=1.4 由利本荘市尾崎*1.4 横手市増田町増田*1.4 湯沢市横堀*1.4 大仙市神宮寺*1.4 大仙市南外*1.4 由利本荘市東由利老方*1.3 由利本荘市岩谷町*1.3 横手市安田柳堤地内*1.3 湯沢市皆瀬*1.3 東成瀬村椿川*1.3 大仙市協和境野田*1.3 潟上市昭和久保*1.3 三種町鶴川*1.3 北秋田市阿仁水無*1.2 五城町町西磯ノ目=1.2 由利本荘市岩城内道川*1.2 仙北市田沢湖田沢*1.2 にかほ市象潟町浜ノ田*1.2 にかほ市金浦*1.1 男鹿市角間崎*1.1 潟上市飯田川下蛇川*1.1 由利本荘市石脇=1.1 潟上市天王*1.0 大仙市協和境唐松岳*1.0 大潟村中央*0.9 三種町鹿渡*0.9 男鹿市船川*0.8 秋田市八橋運動公園*0.7 男鹿市男鹿中=0.6 八峰町峰浜目名湯*0.6</p> <p>2 函館市新浜町*2.0 函館市泊町*1.9 新冠町北星町*1.7 安平町早来北進*1.5 様似町栄町*1.5</p> <p>1 南幌町栄町*1.4 浦河町潮見=1.3 厚沢部町新町*1.3 室蘭市寿町*1.3 新千歳空港=1.2 厚真町鹿沼=1.2 函館市日ノ浜町*1.2 十勝大樹町東本通*1.2 帯広市東4条=1.1 新ひだか町静内山手町=1.1 千歳市北栄=1.1 浦河町築地*1.1 日高地方日高門別*1.0 苫小牧市末広町=1.0 新ひだか町静内御幸町*1.0 千歳市若草*1.0 むかわ町穂別*1.0 標津町北2条*0.9 根室市瑤瑤瑠*0.9 福島町福島*0.9 帯広市東6条*0.9 十勝清水町南4条=0.9 札幌東区元町*0.9 白糠町西1条*0.9 根室市落石東*0.8 函館市美原=0.8 平取町振内*0.8 札幌清田区平岡*0.8 江別市緑町*0.8 別海町常盤=0.8 札幌北区篠路*0.7 新ひだか町三石旭町*0.7 浦河町野深=0.7 札幌南区真駒内*0.7 壮瞥町滝之町*0.7 安平町追分柏が丘*0.7 七飯町桜町=0.6 別海町西春別*0.6 函館市川汲町*0.6 千歳市支笏湖温泉*0.6 広尾町並木通=0.5 標茶町塘路*0.5 十勝大樹町生花*0.5</p> <p>2 中山町長崎*2.0 酒田市飛鳥*1.8 酒田市山田*1.6 酒田市亀ヶ崎=1.5 庄内町狩川*1.5 庄内町余目*1.5</p> <p>1 鶴岡市藤島*1.4 山辺町緑ヶ丘*1.4 河北町谷地=1.4 三川町横山*1.3 佐佐町佐佐=1.3 上山市河崎*1.3 天童市老野森*1.3 河北町役場*1.3 村山市中央*1.2 高島町高島*1.2 鶴岡市道田町*1.2 白鷹町荒砥*1.1 佐佐町舞鶴*1.1 酒田市観音寺*1.0 大蔵村清水*1.0</p>	宮城県	秋田県	北海道	山形県

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		山形市薬師町*1.0 寒河江市中央*1.0 東根市中央*1.0 米沢市林泉寺*1.0 鶴岡市温海川=1.0 最上町向町*0.9 大蔵村肘折*0.9 戸沢村古口*0.9 寒河江市西根*0.9 南陽市三間通*0.9 酒田市本町*0.9 酒田市宮野浦*0.8 新庄市東谷地田町=0.8 山形朝日町宮宿*0.8 大江町左沢*0.8 真室川町新町*0.8 鶴岡市馬場町=0.7 舟形町舟形*0.7 山形市緑町=0.7 大石田町緑町*0.6 鶴岡市羽黒町*0.5 福島県 2 古殿町松川新桑原*1.5 1 玉川村小高*1.4 田村市滝根町*1.4 相馬市中村*1.4 新地町谷地小屋*1.4 南相馬市鹿島区西町*1.4 国見町藤田*1.3 川俣町樋ノ口*1.3 南相馬市小高区*1.3 田村市大越町*1.2 福島伊達市保原町*1.2 浪江町幾世橋=1.2 福島市松木町=1.1 郡山市朝日=1.1 須賀川市八幡山*1.1 二本松市針道*1.1 中島村滑津*1.1 檜葉町北田*1.1 天栄村下松本*1.0 本宮市白岩*1.0 いわき市三和町=1.0 郡山市湖南町*0.9 二本松市油井*0.9 鏡石町不時沼*0.9 福島伊達市霊山町*0.9 本宮市本宮*0.9 福島市桜木町*0.8 いわき市小名浜=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 浅川町浅川*0.8 大熊町野上*0.7 飯館村伊丹沢*0.7 白河市新白河*0.6 いわき市平四ツ波*0.6 田村市都路町*0.6 田村市船引町=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5 南相馬市鹿島区栞窪=0.5 川内村上川内小山平*0.5 茨城県 2 常陸太田市金井町*1.5 1 日立市役所*1.4 高萩市下手綱*1.2 笠間市石井*1.1 筑西市舟生=0.9 石岡市柿岡=0.8 群馬県 1 邑楽町中野*0.7 埼玉県 1 宮代町笠原*1.1 春日部市谷原新田*0.9 春日部市粕壁*0.7 春日部市金崎*0.5 新潟県 1 村上市岩船駅前*1.0				
83	17 13 49	岩手県沖 青森県	40° 05.9' N	142° 07.1' E	46km	M: 3.1
		1 階上町道仏*1.4 青森南部町苦米地*0.6 八戸市内丸*0.5				
84	17 13 57	岩手県沖 青森県	40° 04.6' N	142° 06.5' E	48km	M: 2.9
		1 階上町道仏*1.1				
85	17 14 08	岩手県沖 青森県	40° 05.2' N	142° 06.8' E	47km	M: 3.1
		1 階上町道仏*1.2				
86	17 16 20	茨城県沖 茨城県	36° 24.0' N	140° 58.3' E	45km	M: 4.0
		2 高萩市安良川*1.7 高萩市下手綱*1.7 日立市助川小学校*1.6 日立市役所*1.5 1 笠間市石井*1.2 ひたちなか市南神敷台*1.2 茨城町小堤*1.2 東海村東海*1.2 日立市十王町友部*1.1 北茨城市磯原町*1.1 水戸市内原町*1.1 水戸市金町=1.0 ひたちなか市東石川*0.9 常陸太田市高柿町*0.9 水戸市千波町*0.9 常陸大宮市上小瀬*0.9 土浦市常名*0.9 鉾田市汲上*0.9 常陸大宮市野口*0.8 水戸市中央*0.8 城里町石塚*0.7 小美玉市堅倉*0.7 土浦市下高津*0.7 茨城鹿嶋市宮中*0.7 ひたちなか市ノ上町=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 常陸太田市町屋町=0.6 かすみがうら市上土田*0.6 鉾田市造谷*0.6 小美玉市小川*0.6 常陸大宮市北町*0.6 笠間市中央*0.5 潮来市堀之内=0.5 美浦村受領*0.5 筑西市門井*0.5 笠間市笠間*0.5 行方市山田*0.5 桜川市羽田*0.5 常陸大宮市山方*0.5 常陸太田市町田町*0.5 福島県 1 檜葉町北田*0.8 いわき市三和町=0.7 玉川村小高*0.7 浪江町幾世橋=0.7 いわき市小名浜=0.7 天栄村下松本*0.6 白河市新白河*0.5 いわき市平四ツ波*0.5 栃木県 1 益子町益子=0.9 千葉県 1 香取市仁良*0.6 香取市役所*0.5				
87	18 01 33	三陸沖 岩手県	39° 39.9' N	143° 43.0' E	34km	M: 5.6
		2 盛岡市玉山区薮川*1.9 矢巾町南矢幅*1.7 1 普代村銅屋*1.4 野田村野田*1.4 盛岡市玉山区洪民*1.4 滝沢市鶴飼*1.3 宮古市田老*1.3 八幡平市田頭*1.2 盛岡市山王町=1.1 山田町大沢*0.9 花巻市石鳥谷町*0.9 北上市相去町*0.9 奥州市水沢区佐倉河*0.9 北上市柳原町=0.8 久慈市川崎町=0.8 遠野市青笹町*0.8 奥州市水沢区大鐘町=0.8 山田町八幡町=0.8 雫石町千刈田=0.8 八幡平市大更=0.8 釜石市中妻町*0.7 花巻市大迫町=0.5 宮城県 2 登米市南方町*1.6 登米市迫町*1.5 1 栗原市若柳*1.4 登米市登米町*1.3 登米市米山町*1.3 石巻市桃生町*1.3 大崎市古川三日町=1.2 大崎市古川北町*1.2 宮城美里町木間塚*1.0 栗原市一迫*1.0 栗原市志波姫*1.0 大崎市田尻*1.0 大河原町新南*1.0 石巻市前谷地*1.0 登米市中田町=1.0 松島町高城=1.0 大崎市松山*0.9 大崎市古川大崎=0.8 宮城加美町中新田*0.8 栗原市築館*0.8 栗原市鶯沢*0.8 宮城美里町北浦*0.7 利府町利府*0.7 栗原市清水*0.7 栗原市花山*0.7 石巻市大街道南*0.7 南三陸町志津川=0.6 丸森町鳥屋*0.6 大崎市岩出山*0.5 栗原市栗駒=0.5 北海道 1 函館市新浜町*0.7 青森県 1 おいらせ町中下田*1.3 東北町上北南*1.2 五戸町古館=1.2 六戸町大落瀬*1.2 青森南部町苦米地*1.1 階上町道仏*1.1 青森市花園=1.1 八戸市南郷区*1.1 七戸町森ノ上*1.1 七戸町七戸*1.0 おいらせ町上明堂*1.0 むつ市金曲=0.9 野辺地町野辺地*0.8 外ヶ浜町蟹田*0.8 十和田市西十二番町*0.8 秋田県 1 秋田市雄和妙法*1.4 大仙市高梨*1.1 大仙市刈野*1.0 横手市大雄*0.7 大仙市太田町太田*0.7 秋田美郷町土崎*0.6 由利本荘市西目町沼田*0.6 大館市中城*0.6 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.6 にかほ市平沢*0.5				
88	18 03 03	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 22.6' N	142° 08.8' E	44km	M: 3.8
		1 函館市新浜町*0.6 函館市泊町*0.5 1 階上町道仏*1.3 三沢市桜町*0.8 野辺地町田狭沢*0.8 八戸市湊町=0.8 野辺地町野辺地*0.7 青森南部町苦米地*0.7 八戸市南郷区*0.7 八戸市内丸*0.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
89	18 05 51	大阪府北部 大阪府 1 能勢町今西*=0.6	34° 57.5' N	135° 24.5' E	10km	M: 2.4
90	18 06 06	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.6	34° 44.4' N	139° 18.8' E	0km	M: 1.9
91	18 06 40	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=1.1	34° 44.3' N	139° 19.2' E	1km	M: 2.1
92	18 10 10	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.5	34° 44.3' N	139° 19.3' E	2km	M: 1.8
93	18 12 13	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*=0.6	38° 18.3' N	141° 54.9' E	62km	M: 3.8
94	18 14 01	福島県中通り 福島県 2 浅川町浅川*=1.5 1 古殿町松川横川=1.4 古殿町松川新桑原*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.2 平田村永田*=1.1 田村市大越町*=1.0 小野町中通*=0.7 田村市船引町=0.6 玉川村小高*=0.6	37° 03.6' N	140° 33.6' E	10km	M: 3.3
95	18 19 05	四国沖 徳島県 1 牟岐町中村*=0.6	33° 24.7' N	134° 41.1' E	36km	M: 3.3
96	18 19 20	和歌山県南方沖 和歌山県 1 みなべ町芝*=1.4 白浜町日置*=1.2 すさみ町周参見*=0.9 白浜町消防本部=0.8 御坊市菌=0.8 田辺市中屋敷町*=0.8 田辺市中辺路町栗栖川*=0.7 日高川町土生*=0.5 日高川町川原河*=0.5	33° 36.2' N	135° 17.2' E	43km	M: 3.5
97	19 16 14	岩手県沖 青森県 2 階上町道仏*=1.7 1 三戸町在府小路町*=0.7 青森南部町苔米地*=0.7 八戸市湊町=0.6	40° 05.0' N	142° 05.6' E	49km	M: 3.4
98	20 00 22	茨城県南部 茨城県 栃木県 1 石岡市柿岡=0.7 1 栃木市旭町=0.5	36° 02.6' N	139° 55.4' E	44km	M: 2.9
99	20 02 49	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*=0.6	38° 26.4' N	141° 49.9' E	56km	M: 3.1
100	20 13 07	佐渡付近 新潟県 1 佐渡市河原田本町*=1.1	37° 56.4' N	138° 08.9' E	15km	M: 2.9
101	20 13 25	三陸沖 岩手県 3 盛岡市玉山区蕨川*=2.7 2 矢巾町南矢幅*=2.4 花巻市材木町*=2.3 金ヶ崎町西根*=2.2 宮古市田老*=2.2 奥州市前沢区*=2.1 奥州市胆沢区*=2.1 善代村銅屋*=2.1 奥州市水沢区佐倉河*=2.0 野田村野田*=2.0 盛岡市玉山区洪民*=2.0 八幡平市田頭*=2.0 八幡平市野駄*=1.9 紫波町日詰*=1.9 滝沢市鶴飼*=1.9 花巻市石鳥谷町*=1.9 奥州市水沢区大鐘町=1.9 奥州市江刺区*=1.8 花巻市東和町*=1.8 北上市相去町*=1.8 宮古市五月町*=1.7 北上市柳原町=1.7 平泉町平泉*=1.7 雫石町千刈田=1.7 八幡平市大更=1.7 雫石町西根上駒木野=1.6 盛岡市山王町=1.6 八幡平市叭田*=1.6 二戸市浄法寺町*=1.5 奥州市衣川区*=1.5 西和賀町川尻*=1.5 一関市花泉町*=1.5 1 久慈市川崎町=1.4 釜石市中妻町*=1.4 大槌町小鏡*=1.4 岩手町五日市*=1.4 山田町八幡町=1.3 遠野市青笹町*=1.2 山田町大沢*=1.2 二戸市福岡=1.1 二戸市石切所*=1.1 一戸町高善寺*=1.1 花巻市大迫町=1.1 一関市竹山町*=1.1 陸前高田市高田町*=1.1 釜石市只越町=1.0 宮古市鎌ヶ崎=1.0 一関市千厩町*=1.0 住田町世田米*=1.0 久慈市枝成沢=1.0 久慈市長内町*=1.0 宮古市川井*=0.9 大船渡市大船渡町=0.8 一関市室根町*=0.7 宮古市区界*=0.7 田野畑村田野畑=0.6 盛岡市馬場町*=0.6 葛巻町葛巻元木=0.6 大船渡市猪川町=0.5 宮城県 3 涌谷町新町裏=2.6 2 登米市中田町=2.4 登米市米山町*=2.4 登米市登米町*=2.3 登米市迫町*=2.3 宮城美里町木間塚*=2.2 大崎市古川北町*=2.2 石巻市大街道南*=2.2 登米市南方町*=2.2 大崎市古川三日町=2.1 石巻市桃生町*=2.1 栗原市若柳*=2.0 石巻市前谷地*=2.0 栗原市志波姫*=2.0 栗原市鶯沢*=1.9 栗原市一迫*=1.9 大崎市松山*=1.8 大崎市田尻*=1.8 丸森町鳥屋*=1.8 栗原市高清水*=1.8 宮城加美町中新田*=1.8 大崎市古川大崎=1.8 松島町高城=1.7 栗原市築館*=1.7 宮城美里町北浦*=1.7 栗原市花山*=1.7 大崎市岩出山*=1.7 大河原町新南*=1.7 宮城加美町小野田*=1.6 東松島市矢本*=1.5 栗原市金成*=1.5 色麻町四竈*=1.5 栗原市栗駒=1.5 岩沼市桜*=1.5 蔵王町円田*=1.5 宮城川崎町前川*=1.5 1 宮城加美町宮崎*=1.4 大崎市鹿島台*=1.4 角田市角田*=1.4 利府町利府*=1.3 大崎市三本木*=1.2 白石市互理町*=1.2 山元町浅生原*=1.2 石巻市相野谷*=1.2 大和町吉岡*=1.2 名取市増田*=1.1 仙台若林区遠見塚*=1.1 富谷町富谷*=1.1 大衡村大衡*=1.1 大崎市鳴子*=1.1 互理町下小路*=1.0 仙台青葉区雨宮*=1.0 仙台青葉区落合*=1.0 仙台宮城野区五輪=1.0 栗原市瀬峰*=1.0 大郷町柏川*=1.0 南三陸町志津川=1.0 登米市石越町*=0.9 仙台泉区将監*=0.9 仙台太白区山田*=0.8 気仙沼市赤岩=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.8 東松島市小野*=0.8 登米市津山町*=0.5	39° 54.7' N 143° 43.9' E 8km M: 6.5			

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>青森県</p> <p>2 七戸町森ノ上*=2.3 おいらせ町中下田*=2.1 おいらせ町上明堂*=2.0 六戸町大落瀬*=2.0 五戸町古館=2.0 青森市花園=2.0 青森南部町苔米地*=1.9 七戸町七戸*=1.9 東北町上北南*=1.9 青森市中央*=1.9 十和田市西十二番町*=1.8 階上町道仏*=1.8 野辺地町田狭沢*=1.8 野辺地町野辺地*=1.8 八戸市南郷区*=1.8 平川市猿賀*=1.7 八戸市内丸*=1.7 つがる市稲垣町*=1.7 むつ市金曲=1.7 藤崎町水木*=1.6 青森南部町平*=1.6 青森市浪岡*=1.6 外ヶ浜町蟹田*=1.6 子子町田子*=1.5 板柳町板柳*=1.5 鶴田町鶴田*=1.5</p> <p>1 蓬田村蓬田*=1.4 つがる市木造*=1.4 つがる市柏*=1.4 藤崎町西豊田*=1.4 田舎館村田舎館*=1.4 三沢市桜町*=1.4 東北町塔ノ沢山*=1.4 五戸町倉石中市*=1.4 東通村砂子又沢内*=1.2 横浜町寺下*=1.2 黒石市市ノ町*=1.2 東通村砂子又蒲谷地=1.2 大間町大間*=1.1 五所川原市金木町*=1.1 三戸町在府小路町*=1.1 平川市柏木町*=1.1 新郷村戸来*=1.1 むつ市川内町*=1.1 弘前市賀田*=1.0 六ヶ所村尾駈=1.0 つがる市車力町*=1.0 今別町今別*=0.9 十和田市奥瀬*=0.9 中泊町中里*=0.8 つがる市森田町*=0.8 弘前市五所*=0.8 深浦町岩崎*=0.7 青森南部町沖田面*=0.7 八戸市湊町=0.7 平川市碓ヶ関*=0.6</p> <p>秋田県</p> <p>2 秋田市雄和妙法*=2.3 大仙市高梨*=2.1 井川町北川尻*=2.0 秋田美郷町土崎*=1.9 横手市大雄*=1.8 大仙市刈和野*=1.8 由利本荘市西目町沼田*=1.7 にかほ市平沢*=1.7 大仙市大曲花園町*=1.7 大仙市太田町太田*=1.6 三種町豊岡*=1.6 横手市平鹿町浅舞*=1.6 大仙市北長野*=1.5 由利本荘市前郷*=1.5 横手市雄物川町今宿=1.5 横手市中央町*=1.5</p> <p>1 秋田市雄和米木=1.4 大館市桜町*=1.4 大館市中城*=1.4 鹿角市花輪*=1.4 横手市安田柳堤地内*=1.4 秋田美郷町六郷東根=1.4 大仙市神宮寺*=1.4 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=1.4 潟上市天王*=1.3 北秋田市花園町=1.3 湯沢市沖鶴=1.3 湯沢市川連町*=1.3 能代市常盤山谷=1.3 大館市比内町扇田*=1.3 由利本荘市尾崎*=1.2 由利本荘市岩谷町*=1.2 北秋田市新田目*=1.2 横手市十文字町*=1.2 横手市山内土淵*=1.2 羽後町西馬音内*=1.2 能代市緑町=1.2 大仙市協和境野田*=1.2 潟上市昭和大久保*=1.2 横手市増田町増田*=1.1 能代市二ツ井町上台*=1.1 藤里町藤琴*=1.1 大仙市南外*=1.1 潟上市飯田川下蛇川*=1.1 仙北市西木町上荒井*=1.1 秋田市山王=1.1 由利本荘市矢島町矢島町*=1.1 にかほ市象潟町浜ノ田*=1.1 横手市大森町*=1.0 湯沢市横堀*=1.0 湯沢市皆瀬*=1.0 東成瀬村田子内*=1.0 由利本荘市岩城内道川*=1.0 仙北市田沢湖生保内上清水*=1.0 由利本荘市鳥海町伏見*=1.0 にかほ市金浦*=1.0 五城目町西磯ノ目=0.9 八郎潟町大道*=0.9 由利本荘市東由利老方*=0.9 三種町鶴川*=0.9 大館市比内町味噌内=0.9 由利本荘市石脇=0.9 大館市早口*=0.8 上小阿仁村小沢田*=0.8 湯沢市佐竹町*=0.8 三種町鹿渡*=0.7 大潟村中央*=0.7 男鹿市船川*=0.5</p> <p>山形県</p> <p>2 中山町長崎*=2.4 酒田市飛鳥*=2.0 鶴岡市藤島*=1.9 酒田市山田*=1.8 村山市中央*=1.8 天童市老野森*=1.8 酒田市亀ヶ崎=1.6 酒田市本町*=1.6 三川町横山*=1.6 遊佐町舞鶴*=1.6 庄内町余目*=1.6 河北町役場*=1.6 酒田市宮野浦*=1.5 遊佐町遊佐=1.5 河北町谷地=1.5</p> <p>1 山形川西町上小松*=1.3 鶴岡市道田町*=1.2 庄内町狩川*=1.2 最上町向町*=1.2 山辺町緑ヶ丘*=1.2 白鷹町荒砥*=1.2 真室川町新町*=1.1 酒田市観音寺*=1.0 上山市河崎*=1.0 鶴岡市温海川=0.9 大蔵村清水*=0.9</p> <p>新潟県</p> <p>2 村上市岩船駅前*=1.6</p> <p>1 阿賀野市岡山町*=1.2 加茂市幸町*=1.0 新発田市稲荷岡*=0.7</p> <p>北海道</p> <p>1 函館市新浜町*=1.2 函館市泊町*=1.0 浦河町潮見=0.6 弟子屈町弟子屈*=0.5 標茶町塘路*=0.5 帯広市東4条=0.5 弟子屈町美里=0.5</p> <p>福島県</p> <p>1 中島村滑津*=0.7</p>				
102	20 17 53	<p>宮古島近海</p> <p>沖繩県</p> <p>1 宮古島市伊良部長浜*=0.5</p>	24° 43.2' N	125° 08.4' E	29km	M: 3.4
103	20 20 09	<p>岩手県沖</p> <p>岩手県</p> <p>2 野田村野田*=1.7 宮古市田老*=1.5</p> <p>1 普代村銅屋*=1.4 久慈市川崎町=1.2 盛岡市玉山区藪川*=1.1 宮古市五月町*=0.9 宮古市鉾ヶ崎=0.9 八幡平市田頭*=0.8</p> <p>青森県</p> <p>1 七戸町森ノ上*=0.8 六戸町大落瀬*=0.6</p>	40° 00.0' N	142° 21.9' E	20km	M: 4.7
104	20 21 48	<p>栃木県北部</p> <p>栃木県</p> <p>1 日光市湯元*=0.9</p>	36° 52.6' N	139° 27.5' E	4km	M: 2.6
105	21 02 12	<p>茨城県沖</p> <p>茨城県</p> <p>1 日立市助川小学校*=0.8 鉾田市汲上*=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 水戸市内原町*=0.5</p>	36° 26.4' N	141° 04.0' E	41km	M: 3.6
106	21 04 28	<p>浦河沖</p> <p>北海道</p> <p>3 浦河町築地*=2.8 浦河町潮見=2.7 浦河町野深=2.6 新ひだか町三石旭町*=2.5 様似町栄町*=2.5</p> <p>2 新冠町北星町*=2.2 函館市泊町*=2.2 函館市新浜町*=2.2 函館市川汲町*=2.1 新ひだか町静内山手町=2.1 新ひだか町静内御幸町*=1.9 えりも町えりも岬*=1.8 札幌東区元町*=1.7 広尾町並木通=1.6 新ひだか町静内御園=1.5 安平町早来北進*=1.5 むかわ町松風*=1.5 むかわ町穂別*=1.5 広尾町白樺通=1.5 千歳市若草*=1.5 登別市桜木町*=1.5</p> <p>1 厚沢部町新町*=1.4 室蘭市寿町*=1.4 厚真町鹿沼=1.4 安平町追分柏が丘*=1.4 幕別町忠類錦町*=1.4 十勝大樹町東本通*=1.4 江別市緑町*=1.3 南幌町栄町*=1.3 恵庭市京町*=1.3 函館市尾札部町=1.3 知内町重内*=1.3 十勝大樹町生花*=1.2 鹿部町宮浜*=1.2 札幌白石区北郷*=1.2 千歳市支笏湖温泉*=1.2 胆振伊達市大滝区本町*=1.1 千歳市北栄=1.1 白老町大町=1.1 福島町福島*=1.1 厚真町京町*=1.1 札幌厚別区もみじ台*=1.1 平取町振内*=1.1 函館市日ノ浜町*=1.1 小樽市勝納町=1.1 七飯町本町*=1.1 札幌北区太平*=1.0 えりも町目黒*=1.0 登別市鉾山=1.0 渡島森町砂原*=1.0 七飯町桜町=1.0 胆振伊達市梅本=1.0 札幌南区真駒内*=1.0 日高地方日高町門別*=1.0 苫小牧市旭町*=0.9 札幌北区篠路*=0.9 十勝清水町南4条=0.9 苫小牧市末広町=0.9 白老町緑丘*=0.9 札幌北区新琴似*=0.8 新ひだか町静内農屋*=0.8</p>	41° 58.6' N	142° 42.9' E	57km	M: 5.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>函館市美原=0.8 新得町2条*=0.8 札幌手稲区前田*=0.8 新千歳空港=0.8 更別村更別*=0.8 江別市高砂町=0.8 北広島市共栄*=0.7 長万部町平里*=0.7 渡島森町上台*=0.7 帯広市東4条=0.7 帯広市東6条*=0.7 壮瞥町滝之町*=0.7 札幌清田区平岡*=0.7 豊頃町茂岩本町*=0.7 本別町北2丁目=0.7 中札内村東2条*=0.6 渡島森町御幸町=0.6 えりも町本町=0.6 岩見沢市5条=0.5 本別町向陽町*=0.5</p> <p>青森県 2 階上町道仏*=2.3 東通村砂子又沢内*=2.3 青森南部町平*=2.0 八戸市南郷区*=1.9 大間町大間*=1.9 東通村砂子又蒲谷地=1.9 七戸町森ノ上*=1.7 おいらせ町中下田*=1.6 むつ市金曲=1.6 むつ市大畑町中島*=1.6 東北町上北南*=1.6 青森南部町苦米地*=1.6 野辺地町田狭沢*=1.6 五戸町古館=1.5 外ヶ浜町蟹田*=1.5 八戸市内丸*=1.5 三沢市桜町*=1.5 野辺地町野辺地*=1.5</p> <p>岩手県 1 六戸町犬落瀬*=1.4 むつ市金谷*=1.4 八戸市湊町=1.3 七戸町七戸*=1.3 六ヶ所村尾駈=1.3 五戸町倉石中市*=1.3 おいらせ町上明堂*=1.3 横浜町寺下*=1.2 東北町塔ノ沢山*=1.2 藤崎町水木*=1.1 十和田市西十二番町*=1.1 横浜町林ノ脇*=1.1 三戸町在府小路町*=1.1 青森南部町沖田面*=1.1 むつ市川内町*=1.1 佐井村佐井*=1.1 青森市浪岡*=1.1 つがる市稲垣町*=1.1 東通村尻屋*=1.0 風間浦村易国間*=1.0 藤崎町西豊田*=1.0 平川市猿賀*=0.9 東通村白糠*=0.9 佐井村長後*=0.9 中泊町中里*=0.9 むつ市大畑町奥薬研=0.8 青森市花園=0.8 青森市中央*=0.8 五所川原市金木町*=0.8 黒石市市ノ町*=0.7 田舎館村田舎館*=0.7 蓬田村蓬田*=0.7 つがる市木造*=0.7 つがる市柏*=0.7 つがる市車力町*=0.7 六ヶ所村出戸=0.6</p> <p>宮城県 2 盛岡市玉山区薮川*=1.5 1 二戸市浄法寺町*=1.4 軽米町軽米*=1.3 久慈市枝成沢=1.2 八幡平市田頭*=0.9 岩手洋野町種市=0.8 宮古市田老*=0.7 盛岡市山王町=0.7 二戸市福岡=0.6 岩手洋野町大野*=0.6 二戸市石切所*=0.5 宮古市川井*=0.5 宮古市区界*=0.5</p>				
107	21 07 16	福島県沖 福島県 1 檜葉町北田*=0.8	37° 06.7' N	141° 29.2' E	56km	M: 3.7
108	21 11 41	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町湯浅*=0.9 和歌山広川町広*=0.5	34° 03.4' N	135° 09.0' E	6km	M: 2.5
109	21 19 13	三陸沖 岩手県 2 盛岡市玉山区薮川*=2.2 矢巾町南矢幅*=1.8 普代村銅屋*=1.8 花巻市材木町*=1.5 金ヶ崎町西根*=1.5 奥州市胆沢区*=1.5 宮古市田老*=1.5 1 八幡平市田頭*=1.4 滝沢市鶴飼*=1.4 奥州市前沢区*=1.4 盛岡市玉山区洪民*=1.3 花巻市東和町*=1.3 野田村野田*=1.3 北上市相去町*=1.2 奥州市水沢区佐倉河*=1.2 釜石市中妻町*=1.2 花巻市石鳥谷町*=1.1 北上市柳原町=1.1 奥州市水沢区大鐘町=1.1 雫石町千刈田=1.1 八幡平市大更=1.0 盛岡市山王町=0.9 遠野市青笹町*=0.8 一関市千厩町*=0.8 山田町大沢*=0.7 花巻市大迫町=0.6 山田町八幡町=0.6 宮古市鍛ヶ崎=0.5 宮城県 2 登米市登米町*=2.0 登米市米山町*=1.8 登米市南方町*=1.8 登米市迫町*=1.8 大崎市古川北町*=1.7 栗原市若柳*=1.6 石巻市桃生町*=1.6 登米市中田町=1.6 宮城美里町木間塚*=1.5 大崎市古川三日町=1.5 1 栗原市一迫*=1.4 栗原市志波姫*=1.3 丸森町鳥屋*=1.3 石巻市大街道南*=1.3 石巻市前谷地*=1.3 大崎市田尻*=1.2 角田市角田*=1.2 大河原町新南*=1.2 栗原市高清水*=1.1 大崎市古川大崎=1.1 大崎市松山*=1.1 東松島市矢本*=1.1 松島町高城=1.1 宮城加美町中新田*=1.1 栗原市金成*=1.0 宮城加美町小野田*=1.0 大崎市岩出山*=1.0 色麻町四籠*=1.0 栗原市築館*=1.0 岩沼市桜*=1.0 栗原市鶯沢*=1.0 石巻市相野谷*=0.9 栗原市花山*=0.9 大崎市鹿島台*=0.9 南三陸町志津川=0.9 宮城美里町北浦*=0.9 宮城川崎町前川*=0.8 栗原市栗駒=0.8 大崎市三本木*=0.7 蔵王町円田*=0.7 秋田県 2 秋田市雄和妙法*=1.5 1 大仙市高梨*=1.3 井川町北川尻*=1.1 由利本荘市西目町沼田*=1.1 横手市大雄*=1.1 大仙市刈野*=1.0 秋田美郷町土崎*=0.9 にかほ市平沢*=0.8 大仙市太田町太田*=0.8 大館市中城*=0.7 横手市中央町*=0.7 横手市平鹿町浅舞*=0.7 羽後町西馬音内*=0.7 湯沢市川連町*=0.6 大仙市北長野*=0.5 大仙市南外*=0.5 由利本荘市岩谷町*=0.5 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=0.5 大館市比内町扇田*=0.5 大仙市神宮寺*=0.5 由利本荘市尾崎*=0.5 山形県 2 中山町長崎*=1.7 1 酒田市飛鳥*=1.4 村山市中央*=1.2 酒田市亀ヶ崎=1.0 酒田市山田*=0.9 遊佐町遊佐=0.9 北海道 青森県 1 函館市泊町*=0.7 1 東北町上北南*=1.4 青森南部町苦米地*=1.4 おいらせ町中下田*=1.4 五戸町古館=1.3 七戸町森ノ上*=1.3 階上町道仏*=1.3 青森市花園=1.3 六戸町犬落瀬*=1.2 八戸市南郷区*=1.2 おいらせ町上明堂*=1.1 野辺地町野辺地*=1.1 青森南部町平*=1.1 七戸町七戸*=1.1 青森市中央*=1.1 十和田市西十二番町*=1.0 外ヶ浜町蟹田*=1.0 むつ市金曲=1.0 つがる市稲垣町*=0.7				
110	22 00 48	静岡県伊豆地方 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.6 松崎町江奈*=0.6	34° 42.2' N	138° 47.5' E	9km	M: 2.6
111	22 06 56	東京湾 千葉県 1 千葉中央区中央港=1.0 千葉緑区おゆみ野*=0.9 千葉美浜区ひび野=0.9 千葉中央区都町*=0.8 市原市姉崎*=0.7 千葉中央区千葉市役所*=0.5	35° 35.6' N	140° 02.9' E	10km	M: 2.7
112	22 09 18	長野県中部 長野県 1 松本市丸の内*=0.9	36° 11.3' N	138° 00.2' E	5km	M: 2.0

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
113	22 10 02	長野県中部 長野県	36° 11.3' N	138° 00.3' E	5km	M: 2.2
		2 松本市丸の内* =1.5 1 松本市沢村 =0.7 松本市美須々* =0.6				
114	22 10 19	十勝地方中部 北海道	42° 37.2' N	143° 31.1' E	67km	M: 3.7
		1 豊頃町茂岩本町* =1.0 十勝大樹町生花* =1.0 釧路市音別町中園* =1.0 新得町2条* =0.9 幕別町忠類錦町* =0.7 広尾町並木通 =0.7 南富良野町役場* =0.7 別海町西春別* =0.7 本別町向陽町* =0.6 中札内村東2条* =0.6 本別町北2丁目 =0.6 幕別町本町* =0.5 帯広市東6条* =0.5				
115	22 11 53	三陸沖 青森県 岩手県	40° 07.1' N	143° 32.1' E	19km	M: 5.0
		1 七戸町森ノ上* =0.7 五戸町古館 =0.6 階上町道仏* =0.6 六戸町犬落瀬* =0.6 1 盛岡市玉山区薮川* =0.7				
116	22 20 55	茨城県沖 茨城県	36° 21.5' N	141° 01.9' E	43km	M: 3.5
		1 水戸市内原町* =1.2				
117	23 04 43	三陸沖 岩手県	39° 51.1' N	143° 33.0' E	18km	M: 5.1
		2 盛岡市玉山区薮川* =1.7 1 宮古市田老* =1.4 矢巾町南矢幅* =1.3 普代村銅屋* =1.2 宮古市五月町* =0.9 八幡平市田頭* =0.9 盛岡市山王町 =0.8 久慈市川崎町 =0.8 花巻市石鳥谷町* =0.7 釜石市中妻町* =0.6 青森県 1 五戸町古館 =1.3 八戸市南郷区* =1.2 青森南部町苦米地* =1.1 階上町道仏* =1.0 七戸町森ノ上* =1.0 東北町上北南* =0.9 青森南部町平* =0.9 六戸町犬落瀬* =0.9 おいらせ町中下田* =0.9 野辺地町野辺地* =0.8 七戸町七戸* =0.7 おいらせ町上明堂* =0.7 青森市花園 =0.7 宮城県 1 石巻市桃生町* =1.0 登米市米山町* =0.9 登米市南方町* =0.9 登米市迫町* =0.9 宮城美里町木間塚* =0.7 栗原市若柳* =0.7 秋田県 1 大仙市高梨* =0.9 横手市大雄* =0.6 大仙市刈和野* =0.5				
118	23 10 37	三陸沖 岩手県	39° 55.9' N	143° 19.0' E	17km	M: 4.5
		1 宮古市田老* =0.9 盛岡市玉山区薮川* =0.7				
119	23 10 43	福島県沖 宮城県 福島県 茨城県	36° 53.6' N	141° 22.8' E	46km	M: 3.9
		1 岩沼市桜* =0.5 1 白河市新白河* =1.1 猪苗代町千代田* =1.1 郡山市湖南町* =0.9 浪江町幾世橋 =0.8 福島伊達市霊山町* =0.7 天栄村下松本* =0.5 猪苗代町城南 =0.5 1 日立市助川小学校* =0.5				
120	23 12 16	岐阜県美濃東部 岐阜県	35° 17.2' N	137° 13.9' E	47km	M: 2.9
		1 恵那市上矢作町* =0.5				
121	23 15 32	苫小牧沖 北海道 青森県	41° 57.8' N	141° 38.0' E	83km	M: 3.7
		1 函館市新浜町* =1.0 函館市泊町* =0.8 1 東通村砂子又沢内* =0.6				
122	23 17 00	千葉県北西部 神奈川県	35° 33.8' N	140° 08.2' E	68km	M: 4.5
		3 横浜保土ヶ谷区上菅田町* =2.5 2 横浜神奈川区広台太田町* =2.4 横浜神奈川区神大寺* =2.3 横浜緑区十日市場町* =2.1 横浜旭区川井宿町* =2.0 横浜緑区鴨居* =2.0 横浜青葉区榎が丘* =2.0 横浜青葉区市ヶ尾町* =2.0 横浜都筑区池辺町* =2.0 川崎川崎区宮前町* =2.0 横浜港北区日吉本町* =1.9 大和市下鶴間* =1.9 横浜鶴見区鶴見* =1.8 川崎中原区小杉町* =1.8 相模原南区相模大野* =1.8 横浜戸塚区鳥が丘* =1.7 横浜旭区上白根町* =1.7 横浜瀬谷区中屋敷* =1.7 横浜瀬谷区三ツ境* =1.7 川崎幸区戸手本町* =1.7 横浜鶴見区馬場* =1.7 横浜鶴見区末広町* =1.7 横浜中区山手町 =1.6 横浜旭区今宿東町* =1.6 愛川町角田* =1.6 相模原中央区上溝* =1.6 相模原緑区大島* =1.6 横浜港南区丸山台東部* =1.5 清川村煤ヶ谷* =1.5 横浜中区山下町* =1.5 相模原緑区中野* =1.5 相模原緑区久保沢* =1.5 相模原緑区橋本* =1.5 1 横浜西区浜松町* =1.4 横浜磯子区洋光台* =1.4 川崎川崎区千鳥町* =1.4 川崎宮前区宮前平* =1.4 川崎宮前区野川* =1.4 横須賀市光の丘 =1.4 茅ヶ崎市茅ヶ崎 =1.4 厚木市下津古久* =1.4 横浜中区山吹町* =1.3 藤沢市打戻* =1.3 藤沢市長後* =1.3 相模原南区磯部* =1.3 横浜磯子区磯子* =1.2 横浜戸塚区平戸町* =1.2 横浜旭区大池町* =1.2 川崎麻生区片平* =1.2 藤沢市辻堂東海岸* =1.2 三浦市城山町* =1.2 座間市緑ヶ丘* =1.2 寒川町宮山* =1.2 湯河原町中央 =1.2 横浜金沢区白帆* =1.1 横浜金沢区釜利谷南* =1.1 横浜港北区大倉山* =1.1 横浜港北区綱島西* =1.1 横浜泉区和泉町* =1.1 横浜都筑区茅ヶ崎* =1.1 中井町比奈窪* =1.1 神奈川大井町金子* =1.1 横浜泉区岡津町* =1.0 川崎多摩区登戸* =1.0 綾瀬市深谷* =1.0 秦野市曾屋 =1.0 松田町松田惣領* =1.0 箱根町湯本* =1.0 横浜戸塚区戸塚町* =0.9 横浜港南区丸山台北部* =0.9 横浜栄区小菅ヶ谷* =0.9 海老名市大谷* =0.9 南足柄市関本* =0.9 横浜西区みなとみらい* =0.9 横浜中区日本大通* =0.9 川崎中原区小杉陣屋町 =0.8 川崎高津区下作延* =0.8 相模原中央区田名* =0.8 横浜保土ヶ谷区神戸町* =0.8 秦野市平沢* =0.7 平塚市浅間町* =0.6 相模原緑区若柳 =0.6 横浜青葉区美しが丘* =0.6 横浜南区六ツ川* =0.5 横浜南区大岡* =0.5 川崎麻生区万福寺* =0.5 横須賀市坂本町* =0.5 藤沢市朝日町* =0.5 茨城県 2 坂東市岩井 =1.8 取手市井野* =1.6 笠間市石井* =1.6 筑西市舟生 =1.6 桜川市真壁* =1.5 常総市水海道諏訪町* =1.5 稲敷市役所* =1.5 笠間市中央* =1.5 1 取手市寺田* =1.4 阿見町中央* =1.4 稲敷市結佐* =1.4 常総市新石下* =1.4 つくば市小基* =1.3				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		つくばみらい市福田*1.3 土浦市下高津*1.3 小美玉市上玉里*1.3 小美玉市堅倉*1.2 常陸大宮市野口*1.2 土浦市常名*1.2 河内町源清田*1.2 小美玉市小川*1.2 石岡市柿岡*1.2 龍ヶ崎市役所*1.2 つくばみらい市加藤*1.2 稲敷市江戸崎甲*1.1 牛久市中央*1.1 筑西市海老ヶ島*1.1 かすみがうら市大和田*1.1 桜川市岩瀬*1.1 茨城町小堤*1.1 日立市役所*1.1 取手市藤代*1.1 守谷市大柏*1.1 下妻市鬼怒*1.0 土浦市藤沢*1.0 筑西市門井*1.0 笠間市笠間*1.0 行方市玉造*1.0 水戸市内原町*1.0 坂東市山*1.0 つくば市天王台*1.0 稲敷市柴崎*1.0 桜川市羽田*0.9 茨城古河市仁連*0.9 茨城鹿嶋市鉢形*0.9 かすみがうら市上土田*0.9 美浦村受領*0.9 茨城古河市下大野*0.9 石岡市八郷*0.9 城里町石塚*0.8 笠間市下郷*0.8 常陸大宮市山方*0.8 利根町布川*0.7 下妻市本城町*0.7 潮来市堀之内*0.7 鉾田市造谷*0.7 行方市山田*0.6 鉾田市鉾田*0.6				
		栃木県 2 真岡市石島*1.5 市貝町市塙*1.5 1 高根沢町石末*1.2 鹿沼市晃望台*1.1 宇都宮市明保野町*1.0 足利市大正町*1.0 真岡市田町*1.0 益子町益子*1.0 下野市田中*1.0 真岡市荒町*0.9 芳賀町祖母井*0.9 栃木市旭町*0.8 茂木町茂木*0.8 栃木市岩舟町静*0.8 下野市石橋*0.8 宇都宮市中里町*0.7 佐野市亀井町*0.7 鹿沼市口栗野*0.7 小山市神鳥谷*0.7 日光市鬼怒川温泉大原*0.6 日光市芹沼*0.6				
		埼玉県 2 宮代町笠原*2.1 吉川市吉川*1.9 草加市高砂*1.9 幸手市東*1.8 さいたま緑区中尾*1.8 春日部市粕壁*1.7 川口市三ツ和*1.7 杉戸町清地*1.6 白岡市千駄野*1.6 三郷市幸房*1.6 久喜市鷲宮*1.6 川口市中青木分室*1.6 川口市青木*1.5 さいたま大宮区天沼町*1.5 加須市大利根*1.5 1 新座市野火止*1.4 さいたま中央区下落合*1.4 春日部市金崎*1.3 春日部市谷原新田*1.3 入間市豊岡*1.3 加須市駒西*1.2 久喜市下早見*1.2 久喜市栗橋*1.2 越谷市越ヶ谷*1.2 和光市広沢*1.2 富士見市鶴馬*1.2 さいたま大宮区大門*1.2 さいたま見沼区堀崎*1.2 鴻巣市中央*1.1 さいたま浦和区高砂*1.1 さいたま南区別所*1.1 狭山市入間川*1.1 八潮市中央*1.1 埼玉三芳町藤久保*1.1 さいたま北区宮原*1.1 蕨市中央*1.0 朝霞市本町*1.0 松伏町松伏*1.0 熊谷市大里*1.0 所沢市北有楽町*1.0 さいたま岩槻区本丸*0.9 川島町平沼*0.9 戸田市上戸田*0.9 加須市下三俣*0.9 さいたま西区指扇*0.8 志木市中宗岡*0.8 蓮田市黒浜*0.8 伊奈町小室*0.8 上尾市本町*0.7 羽生市東*0.7 川越市旭町*0.7 さいたま浦和区常盤*0.6 鴻巣市川里*0.6 熊谷市江南*0.6 吉見町下細谷*0.6 埼玉美里町本部*0.6 加須市北川辺*0.6 本庄市児玉町*0.6 さいたま桜区道場*0.6 桶川市泉*0.5 北本市本町*0.5 行田市南河原*0.5 東松山市松葉町*0.5 ふじみ野市福岡*0.5				
		千葉県 2 九十九里町片貝*2.1 長南町長南*2.0 船橋市湊町*2.0 市原市姉崎*2.0 千葉花見川区花島町*1.9 千葉中央区都町*1.9 君津市久留里市場*1.8 野田市鶴奉*1.8 千葉中央区中央港*1.7 東金市日吉台*1.7 八千代市大和田新田*1.7 千葉稲毛区園生町*1.7 千葉美浜区稲毛海岸*1.6 白井市復*1.6 山武市埴谷*1.6 千葉中央区千葉市役所*1.6 流山市平和台*1.5 山武市蓮沼*1.5 浦安市日の出*1.5 1 東金市東岩崎*1.4 旭市南堀之内*1.4 多古町多古*1.4 一宮町一宮*1.4 横芝光町栗山*1.4 山武市殿台*1.4 大網白里市大網*1.4 千葉緑区おゆみ野*1.4 千葉美浜区ひび野*1.4 習志野市鷲沼*1.4 柏市旭町*1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.4 浦安市猫実*1.4 印西市笠神*1.4 野田市東宝珠花*1.3 成田市花崎町*1.3 印西市大森*1.3 木更津市役所*1.3 いすみ市岬町長者*1.3 山武市松尾町五反田*1.3 東金市東新宿*1.3 芝山町小池*1.2 長生村本郷*1.2 白子町関*1.2 香取市役所*1.2 横芝光町宮川*1.2 山武市松尾町富士見台*1.2 市川市八幡*1.2 千葉佐倉市海隣寺町*1.2 柏市柏*1.2 四街道市鹿渡*1.2 茂原市道表*1.2 富津市下飯野*1.2 いすみ市国府台*1.2 いすみ市大原*1.2 南房総市富浦町青木*1.2 旭市高生*1.1 旭市萩園*1.1 市原市国分寺台中央*1.1 八街市八街*1.1 匝瑳市八日市場*1.1 香取市仁良*1.1 大多喜町大多喜*1.1 柏市大島田*1.0 睦沢町下之郷*1.0 長柄町大津倉*1.0 長柄町桜谷*1.0 栄町安食台*1.0 鴨川市横渚*1.0 南房総市岩糸*1.0 成田国際空港*0.9 香取市佐原平田*0.9 我孫子市我孫子*0.9 館山市北条*0.9 木更津市太田*0.9 勝浦市新宮*0.9 鴨川市八色*0.8 香取市佐原諏訪台*0.8 館山市長須賀*0.8 南房総市白浜町白浜*0.7 勝浦市墨名*0.7				
		東京都 2 八王子市堀之内*2.1 東京渋谷区本町*2.0 町田市中町*2.0 東京大田区本羽田*2.0 東京練馬区豊玉北*1.9 東京世田谷区三軒茶屋*1.9 東京目黒区中央町*1.8 東京世田谷区世田谷*1.7 東京北区西ヶ原*1.7 東京足立区神明南*1.7 東京港区海岸*1.7 東京杉並区桃井*1.6 東京北区赤羽南*1.6 小平市小川町*1.6 東京千代田区大手町*1.6 東京国際空港*1.6 東京足立区伊興*1.5 東京葛飾区立石*1.5 調布市西つつじヶ丘*1.5 町田市忠生*1.5 国分寺市戸倉*1.5 東京中野区中野*1.5 1 東京千代田区麹町*1.4 東京墨田区東向島*1.4 東京江東区青海*1.4 東京品川区平塚*1.4 東京大田区多摩川*1.4 東京渋谷区宇田川町*1.4 東京荒川区東尾久*1.4 東京江戸川区中央*1.4 多摩市関戸*1.4 東京品川区北品川*1.3 東京世田谷区成城*1.3 東京板橋区相生町*1.3 東京練馬区東大泉*1.3 東京葛飾区金町*1.3 東京江戸川区船堀*1.3 東京江戸川区鹿骨*1.3 町田市森野*1.3 東村山市本町*1.3 国分寺市本多*1.3 西東京市中町*1.3 東京新宿区上落合*1.3 東京文京区スポーツセンタ*1.2 東京文京区大塚*1.2 東京台東区千束*1.2 東京江東区塩浜*1.2 東京足立区千住中居町*1.2 小金井市本町*1.2 日野市神明*1.2 国立市富士見台*1.2 東京港区白金*1.2 東京府中市白糸台*1.1 東京中央区勝どき*1.1 東京新宿区百人町*1.1 狛江市和泉本町*1.1 東大和市中央*1.1 稲城市東長沼*1.1 東京江東区越中島*1.1 東京江東区森下*1.1 東京世田谷区中町*1.1 東京中野区中央*1.1 東京杉並区高井戸*1.1 東京江東区亀戸*1.0 東京品川区広町*1.0 東京荒川区荒川*1.0 東京板橋区高島平*1.0 東京足立区中央本町*1.0 東京千代田区富士見*1.0 八王子市大横町*1.0 三鷹市野崎*1.0 東京府中市寿町*1.0 調布市小島町*1.0 東京新宿区歌舞伎町*1.0 武蔵野市吉祥寺東町*0.9 昭島市田中町*0.9 東京大田区蒲田*0.9 東京中野区江古田*0.9 東京新宿区西新宿*0.9 清瀬市中里*0.9 青梅市日向和田*0.9 あきる野市伊奈*0.9 東京板橋区板橋*0.9 東京練馬区光が丘*0.9 東京文京区本郷*0.9				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京大田区大森東*0.8 多摩市鶴牧*0.8 東京杉並区阿佐谷=0.8 東京江東区東陽*0.8 東京港区芝公園*0.8 東京墨田区吾妻橋*0.7 立川市泉町*0.7 東京墨田区横川=0.7 東京豊島区東池袋*0.6 武蔵野市緑町*0.6 清瀬市中清戸*0.5 山梨県 2 富士河口湖町長浜*1.7 1 笛吹市境川町藤壘*1.0 上野原市役所*1.0 都留市上谷*0.9 富士河口湖町船津=0.8 甲府市飯田=0.7 大月市御太刀*0.7 上野原市上野原=0.6 静岡県 2 富士宮市弓沢町=1.5 富士宮市野中*1.5 1 東伊豆町奈良本*1.4 熱海市網代=1.0 伊豆市中伊豆グラウンド=1.0 伊豆の国市長岡*1.0 沼津市戸田*0.9 河津町田中*0.8 富士市大淵*0.8 熱海市泉*0.6 群馬県 1 桐生市元宿町*1.0 邑楽町中野*0.9 前橋市粕川町*0.7 群馬明和町新里*0.7 沼田市白沢町*0.7 前橋市堀越町*0.6 伊勢崎市西久保町*0.5 館林市美園町*0.5 沼田市西倉内町=0.5 沼田市利根町*0.5 みどり市大間々町*0.5 片品村東小川=0.5 桐生市新里町*0.5 長野県 1 佐久市臼田*0.5				
123	24 04 14	岩手県沖 青森県 2 階上町道仏*1.6 1 青森南部町苦米地*0.7	40° 04.6' N	142° 06.6' E	48km	M: 3.3
124	24 09 47	秋田県内陸南部 秋田県 1 仙北市田沢湖生保内上清水*0.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.5	39° 40.4' N	140° 43.8' E	8km	M: 2.4
125	24 11 28	三陸沖 青森県 2 おいらせ町中下田*2.1 七戸町森ノ上*1.9 六戸町犬落瀬*1.8 東北町上北南*1.7 八戸市南郷区*1.7 おいらせ町上明堂*1.7 五戸町古館=1.6 階上町道仏*1.5 青森市花園=1.5 七戸町七戸*1.5 むつ市金曲=1.5 青森南部町苦米地*1.5 1 青森市中央*1.4 青森南部町平*1.4 つがる市稲垣町*1.3 八戸市内丸*1.3 十和田市西十二番町*1.3 野辺地町田狭沢*1.3 野辺地町野辺地*1.3 三沢市桜町*1.2 外ヶ浜町蟹田*1.2 東通村砂子又沢内*1.1 五戸町倉石中市*1.0 田子町田子*1.0 平川市猿賀*1.0 東通村砂子又蒲谷地=1.0 藤崎町水木*1.0 三戸町在府小路町*0.9 青森市浪岡*0.9 東北町塔ノ沢山*0.9 むつ市川内町*0.8 大間町大間*0.8 つがる市木造*0.8 つがる市柏*0.8 蓬田村蓬田*0.8 鶴岡町鶴岡*0.8 六ヶ所村尾駈=0.7 板柳町板柳*0.7 田舎館村田舎館*0.7 つがる市車力町*0.7 八戸市湊町=0.7 横浜町寺下*0.7 藤崎町西豊田*0.7 2 矢巾町南矢幅*2.2 盛岡市玉山区薮川*2.1 普代村銅屋*2.0 野田村野田*1.8 花巻市材木町*1.7 山田町大沢*1.7 盛岡市玉山区洪民*1.7 宮古市田老*1.7 紫波町日詰*1.7 滝沢市鶴飼*1.6 花巻市石鳥谷町*1.6 山田町八幡町=1.6 奥州市胆沢区*1.6 二戸市浄法寺町*1.5 八幡平市田頭*1.5 盛岡市山王町=1.5 金ヶ崎町西根*1.5 宮古市五月町*1.5 1 釜石市中妻町*1.4 八幡平市吹田*1.4 北上市相去町*1.4 遠野市青笹町*1.4 奥州市水沢区大鐘町=1.4 奥州市水沢区佐倉河*1.4 一関市花泉町*1.3 久慈市川崎町=1.3 奥州市江刺区*1.3 奥州市前沢区*1.3 八幡平市大更=1.3 花巻市東和町*1.3 北上市柳原町=1.2 雫石町千刈田=1.2 雫石町西根上駒木野=1.2 岩手町五日市*1.2 平泉町平泉*1.2 一戸町高善寺*1.2 花巻市大迫町=1.1 一関市千蔵町*1.0 宮古市欽ヶ崎=0.9 陸前高田市高田町*0.9 二戸市福岡=0.9 久慈市枝成沢=0.8 久慈市長内町*0.8 住田町世田米*0.8 宮古市川井*0.8 西和賀町川尻*0.8 田野畑村田野畑=0.7 釜石市只越町=0.7 葛巻町葛巻元木=0.6 盛岡市馬場町*0.6 一関市室根町*0.6 宮古市区界*0.6 大船渡市大船渡町=0.6 岩手洋野町種市=0.5 宮城県 2 登米市迫町*2.0 涌谷町新町裏=1.9 登米市中田町=1.9 登米市米山町*1.8 登米市南方町*1.8 石巻市桃生町*1.8 栗原市若柳*1.7 宮城美里町木間塚*1.7 大崎市古川三日町=1.6 登米市登米町*1.5 大崎市田尻*1.5 1 栗原市一迫*1.4 大崎市古川北町*1.4 丸森町鳥屋*1.4 栗原市志波姫*1.3 大崎市松山*1.3 石巻市大街道南*1.3 石巻市前谷地*1.3 栗原市高清水*1.2 南三陸町志津川=1.2 大崎市岩出山*1.2 宮城加美町中新田*1.2 栗原市築館*1.2 岩沼市桜*1.1 大崎市古川大崎=1.1 宮城加美町小野田*1.1 松島町高城=1.1 栗原市金成*1.1 色麻町四籠*1.0 栗原市鶯沢*1.0 大河原町新南*1.0 石巻市相野谷*1.0 東松島市矢本*1.0 宮城美里町北浦*1.0 栗原市栗駒=0.9 栗原市花山*0.9 角田市角田*0.9 栗原市瀬峰*0.8 気仙沼市赤岩=0.8 利府町利府*0.8 大崎市鹿島台*0.8 宮城加美町宮崎*0.7 大崎市三本木*0.7 大衡村大衡*0.7 名取市増田*0.7 気仙沼市笹が陣*0.7 蔵王町円田*0.7 宮城川崎町前川*0.7 山元町浅生原*0.6 大崎市鳴子*0.6 秋田県 2 秋田市雄和妙法*1.7 由利本荘市西目町沼田*1.5 大仙市高梨*1.5 1 井川町北川尻*1.4 大仙市刈和野*1.4 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*1.3 由利本荘市前郷*1.2 にかほ市平沢*1.2 大館市中城*1.2 横手市大雄*1.2 大仙市太田町太田*1.2 秋田美郷町土崎*1.1 仙北市西木町上荒井*1.1 三種町豊岡*1.0 秋田市雄和女米木=1.0 由利本荘市岩谷町*1.0 大館市比内町扇田*1.0 大仙市北長野*1.0 秋田市山王=0.9 横手市中央町*0.9 北秋田市花園町=0.8 湯沢市川連町*0.8 大仙市神宮寺*0.8 由利本荘市尾崎*0.8 大館市早口*0.7 秋田美郷町六郷東根=0.7 能代市二ツ井町上台*0.7 藤里町藤琴*0.7 大仙市協和境野田*0.7 大仙市南外*0.7 仙北市角館町東勝楽丁=0.7 由利本荘市矢島町矢島町*0.7 横手市平鹿町浅舞*0.6 由利本荘市岩城内道川*0.6 由利本荘市鳥海町伏見*0.6 羽後町西馬音内*0.5 由利本荘市東由利老方*0.5 横手市大森町*0.5 潟上市天王*0.5 横手市山内土淵*0.5 山形県 2 中山町長崎*1.8 1 酒田市飛鳥*1.4 酒田市亀ヶ崎=1.1 酒田市山田*1.0 遊佐町遊佐=1.0 村山市中央*1.0 天童市老野森*1.0				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
126	24 16 25	北海道 函館市新浜町* = 1.2 函館市泊町* = 0.6 宮古島近海 沖繩県 2 宮古島市下地* = 2.1 宮古島市平良池間 = 1.9 宮古島市平良西里* = 1.6 宮古島市平良狩俣* = 1.6 宮古島市上野支所* = 1.6 宮古島市城辺福北 = 1.5 宮古島市伊良部長浜* = 1.5 1 宮古島市平良下里 = 1.4 宮古島市伊良部国仲 = 1.3 宮古島市城辺福西* = 1.2 宮古島市上野新里 = 0.8	24° 50.7' N	125° 22.1' E	48km	M: 4.1
127	24 17 01	岩手県沖 岩手県 1 宮古市田老* = 0.7	40° 00.2' N	142° 23.2' E	19km	M: 3.5
128	24 19 36	岩手県沖 岩手県 3 釜石市中妻町* = 2.6 釜石市只越町 = 2.5 2 大船渡市猪川町 = 2.2 大船渡市大船渡町 = 2.1 陸前高田市高田町* = 2.0 住田町世田米* = 2.0 遠野市青笹町* = 2.0 宮古市田老* = 1.9 一関市室根町* = 1.8 一関市藤沢町* = 1.7 山田町大沢* = 1.7 矢巾町南矢幅* = 1.7 宮古市茂市* = 1.6 一関市千厩町* = 1.6 山田町八幡町 = 1.6 宮古市区界* = 1.6 大槌町小鏡* = 1.6 盛岡市玉山区洪民* = 1.5 八幡平市田頭* = 1.5 宮古市川井* = 1.5 宮古市五月町* = 1.5 大船渡市盛町* = 1.5 1 宮古市鎌ヶ崎 = 1.4 盛岡市山王町 = 1.4 花巻市大迫町 = 1.4 花巻市東和町* = 1.3 遠野市宮守町* = 1.2 一戸町高善寺* = 1.2 盛岡市玉山区薮川* = 1.2 葛巻町葛巻元木 = 1.2 北上市相去町* = 1.1 盛岡市馬場町* = 1.1 滝沢市鶴飼* = 1.1 宮古市長沢 = 1.1 二戸市浄法寺町* = 1.1 花巻市石鳥谷町* = 1.0 一関市花泉町* = 1.0 平泉町平泉* = 1.0 八幡平市大更 = 0.9 花巻市大迫総合支所* = 0.9 奥州市胆沢区* = 0.9 九戸村伊保内* = 0.9 軽米町軽米* = 0.8 葛巻町消防分署* = 0.7 花巻市材木町* = 0.7 一関市東山町* = 0.7 岩手町五日市* = 0.7 久慈市枝成沢 = 0.7 紫波町日詰* = 0.6 一関市大東町 = 0.6 葛巻町役場* = 0.6 釜ヶ崎町西根* = 0.6 岩泉町大川* = 0.6 北上市柳原町 = 0.5 雫石町千刈田 = 0.5 岩手洋野町大野* = 0.5 青森県 2 階上町道仏* = 1.6 1 青森南部町苦米地* = 1.1 八戸市湊町 = 1.0 五戸町古館 = 0.9 八戸市内丸* = 0.9 青森南部町平* = 0.8 八戸市南郷区* = 0.8 三戸町在府小路町* = 0.6 宮城県 2 気仙沼市唐桑町* = 1.9 気仙沼市赤岩 = 1.8 大崎市田尻* = 1.6 気仙沼市笹が陣* = 1.5 1 栗原市若柳* = 1.4 南三陸町志津川 = 1.4 石巻市桃生町* = 1.3 登米市迫町* = 1.2 登米市米山町* = 1.1 登米市中田町 = 1.0 大崎市古川北町* = 1.0 栗原市栗駒 = 1.0 栗原市高清水* = 0.9 大崎市古川三日町 = 0.9 涌谷町新町裏 = 0.9 登米市南方町* = 0.8 栗原市金成* = 0.8 宮城美里町北浦* = 0.8 登米市東和町* = 0.8 大崎市古川大崎 = 0.7 女川町女川浜* = 0.7 南三陸町歌津* = 0.6 石巻市泉町 = 0.6 石巻市北上町* = 0.6 気仙沼市本吉町津谷* = 0.5	39° 02.9' N	142° 12.3' E	49km	M: 4.3
129	24 19 55	岩手県沖 岩手県 1 大船渡市大船渡町 = 1.1 釜石市中妻町* = 1.0 矢巾町南矢幅* = 1.0 一関市室根町* = 1.0 陸前高田市高田町* = 0.7 住田町世田米* = 0.7 山田町大沢* = 0.6 八幡平市田頭* = 0.6 西和賀町沢内川舟* = 0.5 遠野市宮守町* = 0.5 遠野市青笹町* = 0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩 = 0.6 気仙沼市笹が陣* = 0.6 栗原市栗駒 = 0.5 南三陸町志津川 = 0.5	39° 06.1' N	142° 24.7' E	31km	M: 4.0
130	25 06 28	茨城県南部 栃木県 2 栃木市旭町 = 1.5 1 下野市田中* = 0.9 真岡市石島* = 0.8 下野市小金井* = 0.7 宇都宮市明保野町 = 0.7 茨城県 1 小美玉市小川* = 0.9 筑西市門井* = 0.8 茨城古河市下大野* = 0.7 桜川市岩瀬* = 0.6 水戸市内原町* = 0.6 笠間市石井* = 0.6 筑西市海老ヶ島* = 0.6 笠間市笠間* = 0.6 桜川市羽田* = 0.5	36° 03.3' N	139° 54.3' E	44km	M: 3.1
131	25 11 57	茨城県北部 茨城県 1 日立市十王町友部* = 1.0 高萩市安良川* = 0.9	36° 41.4' N	140° 39.5' E	6km	M: 2.6
132	25 12 20	茨城県沖 茨城県 1 水戸市内原町* = 0.8 茨城鹿嶋市宮中* = 0.8 鉾田市汲上* = 0.8 茨城鹿嶋市鉢形 = 0.7 潮来市堀之内 = 0.6	36° 20.3' N	140° 51.2' E	41km	M: 3.6
133	25 16 58	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日 = 0.7	32° 44.5' N	130° 37.0' E	6km	M: 2.7
134	25 17 58	茨城県沖 福島県 2 棚倉町棚倉中居野 = 1.5 白河市東* = 1.5 1 白河市郭内 = 1.4 白河市新白河* = 1.2 いわき市平梅本* = 1.1 須賀川市岩瀬支所* = 1.1 浅川町浅川* = 1.1 いわき市三和町 = 0.9 いわき市平四ツ波* = 0.8 玉川村小高* = 0.8 檜葉町北田* = 0.7 矢祭町戸塚* = 0.7 白河市大信* = 0.7 鏡石町不時沼* = 0.6 いわき市小名浜 = 0.6 矢祭町東館* = 0.6 天栄村下松本* = 0.6 いわき市錦町* = 0.6 郡山市湖南町* = 0.5 棚倉町棚倉館ヶ丘* = 0.5 茨城県 2 ひたちなか市南神敷台* = 2.0 日立市十王町友部* = 1.9 日立市助川小学校* = 1.9 東海村東海* = 1.9 高萩市安良川* = 1.8 高萩市下手綱* = 1.5 笠間市石井* = 1.5 1 水戸市千波町* = 1.4 笠間市中央* = 1.4 常陸大宮市野口* = 1.4 常陸大宮市北町* = 1.3 笠間市笠間* = 1.2 ひたちなか市東石川* = 1.2 大子町池田* = 1.2 水戸市内原町* = 1.2 北茨城市磯原町* = 1.2 常陸大宮市山方* = 1.2 土浦市常名 = 1.2 日立市役所* = 1.1 那珂市瓜連* = 1.1 小美玉市堅倉* = 1.1 鉾田市汲上* = 1.1 常陸大宮市上小瀬* = 1.0 常陸太田市高柿町* = 1.0 茨城町小堤* = 1.0 水戸市金町 = 1.0 筑西市門井* = 1.0 城里町石塚* = 0.9 那珂市福田* = 0.9 常陸太田市大中町* = 0.8 ひたちなか市山ノ上町 = 0.8 小美玉市小川* = 0.8 水戸市中央* = 0.8 小美玉市上玉里* = 0.8 土浦市下高津* = 0.8 茨城鹿嶋市鉢形 = 0.8 桜川市岩瀬* = 0.8 桜川市羽田* = 0.8 かすみがうら市上土田* = 0.7 常陸太田市町屋町 = 0.7 鉾田市造谷* = 0.6 石岡市柿岡 = 0.6 鉾田市鉾田 = 0.5 常陸大宮市高部* = 0.5 笠間市下郷* = 0.5	36° 35.0' N	140° 57.9' E	22km	M: 4.1

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
135	25 19 31	栃木県 2 真岡市石島*=1.5 1 茂木町茂木*=1.2 市貝町市埜*=1.2 芳賀町祖母井*=1.1 栃木那珂川町小川*=1.1 大田原市湯津上*=1.0 下野市小金井*=1.0 宇都宮市中里町*=0.9 日光市鬼怒川温泉大原*=0.9 宇都宮市明保野町=0.9 下野市田中*=0.9 小山市神鳥谷*=0.8 真岡市田町*=0.8 那須烏山市中央=0.8 栃木那珂川町馬頭*=0.8 那須烏山市大金*=0.7 真岡市荒町*=0.7 日光市今市本町*=0.7 鹿沼市今宮町*=0.6 益子町益子=0.6 群馬県 1 沼田市利根町*=0.6	39° 20.4' N	143° 37.6' E	20km	M: 5.0
136	26 00 30	三陸沖 岩手県 2 盛岡市玉山区薮川*=1.5 1 普代村銅屋*=1.3 宮古市田老*=0.9 花巻市石鳥谷町*=0.6 青森県 1 青森南部町平*=0.8 五戸町古館=0.6 六戸町犬落瀬*=0.5 宮城県 1 登米市迫町*=0.8 登米市米山町*=0.6 登米市南方町*=0.6	32° 06.5' N	130° 09.7' E	10km	M: 3.0
137	26 00 38	鹿児島県薩摩地方 熊本県 1 天草市牛深町=1.0 鹿児島県 1 阿久根市鶴見町*=1.4 阿久根市赤瀬川=1.3 長島町獅子島*=1.3 長島町指江*=1.3 鹿児島出水市野田町*=1.1 長島町鷹巣*=1.1 鹿児島出水市高尾野町*=0.8 鹿児島出水市緑町*=0.6	36° 38.4' N	137° 53.9' E	9km	M: 2.6
138	26 01 22	長野県北部 長野県 2 小川村高府*=2.0	36° 38.4' N	137° 53.9' E	9km	M: 1.9
139	26 04 39	茨城県沖 茨城県 1 ひたちなか市南神敷台*=1.3 ひたちなか市東石川*=1.1 日立市助川小学校*=1.0 笠間市石井*=1.0 水戸市金町=1.0 水戸市内原町*=1.0 常陸大宮市野口*=1.0 土浦市常名=1.0 水戸市中央*=0.9 小美玉市堅倉*=0.9 水戸市千波町*=0.9 常陸大宮市北町*=0.8 東海村東海*=0.8 石岡市柿岡=0.8 かすみがうら市上土田*=0.8 桜川市羽田*=0.8 鉾田市汲上*=0.8 土浦市下高津*=0.7 城里町石塚*=0.7 筑西市門井*=0.7 小美玉市小川*=0.7 大洗町磯浜町*=0.7 常陸太田市高柿町*=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 小美玉市上玉里*=0.6 常陸太田市町田町*=0.6 笠間市中央*=0.6 那珂市瓜連*=0.6 高萩市安良川*=0.5 笠間市下郷*=0.5 桜川市岩瀬*=0.5 茨城町小堤*=0.5 笠間市笠間*=0.5	36° 21.6' N	140° 46.9' E	52km	M: 3.7
140	26 06 02	長野県北部 長野県 1 小川村高府*=0.6	36° 38.3' N	137° 53.8' E	9km	M: 1.8
141	26 08 48	東京湾 東京都 神奈川県 1 調布市西つじヶ丘*=1.0 小平市小川町*=0.9 1 川崎川崎区宮前町*=1.2 横浜鶴見区馬場*=0.7 相模原中央区上溝*=0.5	35° 38.9' N	140° 02.2' E	69km	M: 3.1
142	26 10 11	宮城県沖 宮城県 4 女川町女川浜*=3.8 大崎市田尻*=3.6 石巻市桃生町*=3.5 大崎市古川三日町=3.5 3 気仙沼市唐桑町*=3.2 涌谷町新町裏=3.2 登米市豊里町*=3.2 登米市米山町*=3.2 気仙沼市笹か陣*=3.1 南三陸町志津川=3.1 栗原市栗駒=3.0 登米市登米町*=2.9 登米市迫町*=2.9 宮城美里町北浦*=2.9 大崎市古川大崎=2.9 大崎市古川北町*=2.9 仙台宮城野区苦竹*=2.9 登米市南方町*=2.8 塩竈市旭町*=2.8 登米市東和町*=2.7 栗原市岩柳*=2.7 名取市増田*=2.7 栗原市瀬峰*=2.7 石巻市大街道南*=2.7 登米市中田町=2.7 栗原市一迫*=2.6 大崎市松山*=2.6 栗原市高清水*=2.6 岩沼市桜*=2.6 石巻市北上町*=2.6 南三陸町歌津*=2.6 東松島市小野*=2.6 大郷町粕川*=2.6 栗原市金成*=2.5 宮城加美町中新田*=2.5 石巻市前谷地*=2.5 登米市津山町*=2.5 大崎市鹿島台*=2.5 松島町高城=2.5 2 栗原市鶯沢*=2.4 栗原市志波姫*=2.4 大崎市鳴子*=2.4 大崎市岩出山*=2.4 石巻市相野谷*=2.4 東松島市矢本*=2.4 大衡村大衡*=2.4 栗原市築館*=2.3 蔵王町円田*=2.3 宮城川崎町前川*=2.3 仙台宮城野区五輪=2.3 登米市石越町*=2.3 宮城美里町木間塚*=2.3 気仙沼市赤岩=2.3 仙台青葉区雨宮*=2.2 仙台青葉区落合*=2.2 石巻市泉町=2.2 仙台青葉区大倉=2.2 仙台青葉区作並*=2.2 栗原市花山*=2.1 色麻町四竈*=2.1 仙台空港=2.1 大河原町新南*=2.1 石巻市鮎川浜*=2.0 石巻市雄勝町*=2.0 山元町浅生原*=2.0 気仙沼市本吉町津谷*=2.0 亶理町下小路*=1.9 仙台若林区遠見塚*=1.9 仙台泉区将監*=1.9 大和町吉岡*=1.9 気仙沼市本吉町西川内=1.9 石巻市大瓜=1.8 大崎市三本木*=1.8 多賀城市中央*=1.8 宮城加美町小野田*=1.8 宮城加美町宮崎*=1.8 村田町村田*=1.8 柴田町船岡=1.8 角田市角田*=1.7 七ヶ浜町東宮浜*=1.7 利府町利府*=1.6 富谷町富谷*=1.6 白石市亶理町*=1.6 仙台太白区山田*=1.6 岩手県 1 丸森町鳥屋*=1.0 七ヶ宿町関*=0.9 丸森町上滝=0.8 3 一関市室根町*=3.4 陸前高田市高田町*=3.2 大船渡市大船渡町=2.9 一関市千厩町*=2.9 奥州市衣川区*=2.8 住田町世田米*=2.8 一関市東山町*=2.6 大船渡市猪川町*=2.6 平泉町平泉*=2.6 釜石市中妻町*=2.6 一関市大東町=2.5 奥州市前沢区*=2.5 一関市藤沢町*=2.5 2 釜石市只越町=2.4 北上市相去町*=2.4 一関市花泉町*=2.4 奥州市胆沢区*=2.4 金ヶ崎町西根*=2.2 大船渡市盛町*=2.2 宮古市田老*=2.1 花巻市大迫町=2.1 奥州市江刺区*=2.1 北上市柳原町=2.1 宮古市区界*=2.1 一関市竹山町*=2.1 奥州市水沢区佐倉河*=2.0 矢巾町南矢幅*=2.0 盛岡市玉山区薮川*=1.9 花巻市東和町*=1.8 遠野市青笹町*=1.8 遠野市宮守町*=1.8 宮古市五月町*=1.7 盛岡市山王町=1.7 盛岡市玉山区泧民*=1.6 奥州市水沢区大鐘町=1.6 花巻市材木町*=1.6 山田町大沢*=1.6 花巻市石鳥谷町*=1.5 八幡平市田頭*=1.5	38° 27.8' N	142° 05.9' E	50km	M: 5.0

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 宮古市欽ヶ崎=1.4 普代村銅屋*=1.4 滝沢市鶴飼*=1.4 花巻市大迫総合支所*=1.4 西和賀町沢内川舟*=1.4 宮古市川井*=1.3 宮古市茂市*=1.3 盛岡市馬場町*=1.3 久慈市枝成沢=1.2 山田町八幡町=1.2 大槌町小鏡*=1.2 宮古市長沢=1.2 岩手町五日市*=1.2 九戸村伊保内*=1.1 紫波町日詰*=1.1 一戸町高善寺*=1.1 野田村野田*=1.0 八幡平市大更=1.0 二戸市浄法寺町*=1.0 雫石町千刈田=1.0 葛巻町葛巻元木=1.0 西和賀町川尻*=0.9 軽米町軽米*=0.8 八幡平市叭田*=0.8 久慈市川崎町=0.7 岩手洋野町種市=0.7 岩手洋野町大野*=0.7 久慈市長内町*=0.7 二戸市福岡=0.7 西和賀町沢内太田*=0.7 葛巻町役場*=0.6 葛巻町消防分署*=0.6 田野畑村田野畑=0.5</p> <p>2 階上町道仏*=1.8</p> <p>1 青森南部町苫米地*=1.3 八戸市南郷区*=1.2 五戸町古館=1.1 青森南部町平*=1.1 八戸市内丸*=1.0 八戸市湊町=1.0 八戸市島守=0.8 三戸町在府小路町*=0.7 東北町北上北南*=0.7</p> <p>2 尾花沢市若葉町*=2.1</p> <p>1 舟形町舟形*=1.4 酒田市山田*=1.3 河北町谷地=1.3 新庄市東谷地田町=1.2 大蔵村折*=1.2 大蔵村清水*=1.2 中山町長崎*=1.2 天童市老野森*=1.1 東根市中央*=1.1 大石田町緑町*=1.1 最上町向町*=1.1 河北町役場*=1.0 米沢市林泉寺*=1.0 庄内町余目*=0.9 新庄市沖の町*=0.9 戸沢村古口*=0.9 白鷹町荒砥*=0.8 村山市中央*=0.8 米沢市アルカディア=0.8 山形金山町金山*=0.7 山形朝日町宮宿*=0.7 鮭川村佐渡*=0.7 寒河江市中央*=0.7 庄内町狩川*=0.7 山辺町緑ヶ丘*=0.7 新庄市堀端町*=0.6 三川町横山*=0.6 上山市河崎*=0.6 真室川町新町*=0.6 酒田市亀ヶ崎=0.6 南陽市三間通*=0.5 鶴岡市道田町*=0.5 鶴岡市藤島*=0.5 酒田市飛鳥*=0.5 米沢市駅前=0.5 寒河江市西根*=0.5</p> <p>2 相馬市中村*=1.8 新地町谷地小屋*=1.8 南相馬市鹿島区西町*=1.8 川俣町樋ノ口*=1.7 福島伊達市梁川町*=1.7 福島伊達市壺山町*=1.7 飯館村伊丹沢*=1.7 南相馬市原町区高見町*=1.7 桑折町東大隅*=1.6 玉川村小高*=1.6 田村市大越町*=1.6 田村市滝根町*=1.6 檜葉町北田*=1.6 田村市都路町*=1.5 福島市五老内町*=1.5 田村市船引町=1.5 本宮市本宮*=1.5</p> <p>1 福島市桜木町*=1.4 二本松市油井*=1.4 二本松市針道*=1.4 田村市常葉町*=1.4 福島伊達市前川原*=1.4 南相馬市鹿島区柘窪=1.4 福島市松木町=1.3 福島伊達市保原町*=1.3 本宮市白岩*=1.3 浪江町幾世橋=1.3 古殿町松川新桑原*=1.2 富岡町本岡*=1.2 南相馬市原町区三島町=1.2 国見町藤田*=1.1 小野町小野新町*=1.1 福島伊達市月館町*=1.1 平田村永田*=1.0 小野町中通*=1.0 いわき市三和町=1.0 郡山市朝日=1.0 葛尾村落合落合*=1.0 南相馬市小高区*=1.0 須賀川市岩瀬支所*=0.9 二本松市金色*=0.9 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 鏡石町不時沼*=0.9 天栄村下松本*=0.9 福島市飯野町*=0.9 南相馬市原町区本町*=0.9 白河市新白河*=0.9 須賀川市八幡山*=0.9 浅川町浅川*=0.8 川内村下川内=0.8 川内村上川内早渡*=0.8 大玉村玉井*=0.8 白河市大信*=0.8 大熊町野上*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.7 郡山市湖南町*=0.6 いわき市平四ツ波*=0.5 福島広野町下北迫苗代替*=0.5 川内村上川内小山平*=0.5 白河市郭内=0.5</p> <p>1 東成瀬村椿川*=1.0 仙北市西木町上桧木内*=0.7 湯沢市沖鶴=0.6 秋田美郷町六郷東根=0.5</p> <p>1 日立市役所*=1.0 笠間市石井*=0.9 日立市助川小学校*=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 東海村東海*=0.7 常陸大宮市山方*=0.6 水戸市内原町*=0.5 高萩市安良川*=0.5 笠間市笠間*=0.5 城里町石塚*=0.5 土浦市常名=0.5</p> <p>1 那須烏山市中央=0.5</p>				
143	27 03 55	三重県南部 奈良県	33° 59.9' N	136° 16.0' E	32km	M: 3.9
		<p>2 吉野町上市*=1.7</p> <p>1 天川村沢谷*=1.3 宇陀市大宇陀迫間*=1.1 宇陀市菟田野松井*=1.0 桜井市初瀬=0.9 天川村洞川=0.9 宇陀市榛原下井足*=0.8 三宅町伴堂*=0.7 黒滝村寺戸*=0.7 天理市川原城町*=0.6 御杖村菅野*=0.6 桜井市粟殿*=0.5 高取町観音寺*=0.5</p> <p>2 田辺市本宮町本宮*=1.7 田辺市中辺路町近露=1.5</p> <p>1 新宮市熊野川町日足*=1.0 新宮市新宮=0.9 古座川町高池=0.9 那智勝浦町朝日*=0.8 太地町役場*=0.7 新宮市磐盾*=0.7</p> <p>1 伊勢市桶部町*=1.3 松阪市魚町*=1.1 熊野市有馬町*=1.1 尾鷲市南浦*=0.8 松阪市上川町=0.5</p>				
144	27 06 56	岩手県沖 岩手県	39° 16.5' N	142° 14.1' E	42km	M: 3.1
		<p>1 釜石市中妻町*=0.5</p>				
145	27 07 32	奄美大島近海 鹿児島県	28° 03.0' N	131° 13.5' E	93km	M: 4.3
		<p>1 奄美市笠利町里*=1.0</p>				
146	27 16 58	奄美大島北西沖 鹿児島県	28° 20.3' N	128° 12.9' E	118km	M: 4.5
		<p>1 天城町平土野*=1.3 瀬戸内町請島*=1.0 瀬戸内町西古見=1.0 瀬戸内町与路島*=0.9 奄美市名瀬港町=0.7 瀬戸内町加計呂麻島*=0.7 伊仙町伊仙*=0.6</p>				
147	28 00 08	滋賀県南部 滋賀県 京都府	35° 09.2' N	135° 54.8' E	11km	M: 2.6
		<p>1 野洲市西河原*=0.6</p> <p>1 京都左京区大原*=0.7</p>				
148	28 04 52	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 47.5' N	141° 37.4' E	69km	M: 3.2
		<p>1 一関市藤沢町*=0.6 一関市千厩町*=0.5 一関市室根町*=0.5</p> <p>1 気仙沼市唐桑町*=0.6 石巻市北上町*=0.5</p>				
149	28 09 40	釧路沖 北海道	42° 44.3' N	144° 19.5' E	98km	M: 4.3
		<p>2 根室市落石東*=2.1 十勝大樹町生花*=1.7 根室市厚床*=1.6 弟子屈町弟子屈*=1.5 釧路市音別町中園*=1.5 釧路町別保*=1.5 白糠町西1条*=1.5 別海町西春別*=1.5 本別町北2丁目=1.5 足寄町南1条*=1.5</p> <p>1 本別町向陽町*=1.4 弟子屈町美里=1.4 釧路市黒金町*=1.4 厚岸町尾幌=1.4 浜中町湯沸=1.2</p>				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
150	28 09 51	千葉県北東部 茨城県 千葉県	35° 52.4' N	140° 28.4' E	36km	M: 3.3
		別海町本別海*1.2 根室市瑠瑠瑠*1.2 釧路市幸町*1.1 別海町常盤*1.1 十勝池田町西1条*1.1 豊頃町茂岩本町*1.1 標茶町塘路*1.0 幕別町忠類錦町*1.0 中標津町丸山*0.9 標津町北2条*0.9 幕別町本町*0.9 標茶町川上*0.9 釧路市音別町尺別*0.9 新得町2条*0.8 厚岸町真栄*0.8 鶴居村鶴居東*0.8 釧路市阿寒町中央*0.8 根室市牧の内*0.7 鹿追町東町*0.7 中札内村東2条*0.6 十勝大樹町東本通*0.6 広尾町並木通*0.6 帯広市東6条*0.6 中標津町養老牛*0.5				
		1 鉾田市造谷*1.1 小美玉市堅倉*0.9 鉾田市鉾田*0.7 ひたちなか市南神敷台*0.7 茨城鹿嶋市鉢形*0.7 神栖市溝口*0.6 水戸市内原町*0.5 鉾田市汲上*0.5				
		1 芝山町小池*1.3 栄町安食台*1.3 山武市埴谷*1.2 成田市花崎町*1.0 成田国際空港*1.0 八街市八街*1.0 山武市松尾町富士見台*1.0 成田市中台*0.9 香取市仁良*0.9 千葉稲毛区園生町*0.8 東金市東新宿*0.8 八千代市大和田新田*0.7 東金市日吉台*0.7 多古町多古*0.7 成田市松子*0.5 千葉中央区都町*0.5 香取市役所*0.5 酒々井町中央台*0.5 東金市東岩崎*0.5				
151	28 14 25	宮城県沖 岩手県	38° 41.9' N	141° 47.8' E	53km	M: 2.9
		1 一関市室根町*0.8				
152	28 17 19	千葉県東方沖 千葉県	35° 38.5' N	140° 40.7' E	48km	M: 2.9
		1 山武市松尾町富士見台*0.6				
153	28 17 40	千葉県東方沖 千葉県	35° 38.2' N	140° 41.3' E	50km	M: 4.5
		3 旭市南堀之内*2.8 香取市仁良*2.8 匝瑳市今泉*2.7 成田市花崎町*2.7 山武市殿台*2.6 山武市松尾町五反田*2.6 山武市松尾町富士見台*2.6				
		2 東金市日吉台*2.4 旭市ニ*2.4 芝山町小池*2.4 匝瑳市八日市場*2.4 香取市岩部*2.4 旭市萩園*2.3 旭市高生*2.3 成田市松子*2.3 山武市埴谷*2.2 香取市役所*2.2 九十九里町片貝*2.1 山武市蓮沼*2.1 横芝光町宮川*2.1 横芝光町栗山*2.0 東庄町笹川*2.0 多古町多古*2.0 成田国際空港*2.0 香取市佐原諏訪台*2.0 一宮町一宮*1.9 大網白里市大網*1.8 成田市役所*1.8 長南町長南*1.8 香取市佐原平田*1.7 成田市中台*1.7 神崎町神崎本宿*1.7 東金市東新宿*1.7 市原市姉崎*1.6 千葉中央区都町*1.5 東金市東岩崎*1.5 千葉佐倉市海隣寺町*1.5 銚子市若宮町*1.5 八街市八街*1.5				
		1 香取市羽根川*1.4 八千代市大和田新田*1.4 長柄町大津倉*1.3 長柄町桜谷*1.3 千葉緑区おゆみ野*1.3 白子町関*1.2 千葉中央区中央港*1.2 千葉花見川区花島町*1.2 千葉稲毛区園生町*1.2 成田市猿山*1.2 銚子市川口町*1.2 四街道市鹿渡*1.2 白井市復*1.2 栄町安食台*1.2 千葉中央区千葉市役所*1.1 市原市国分寺台中央*1.1 茂原市道表*1.1 長生村本郷*1.1 印西市美瀬*1.1 野田市鶴奉*1.0 印西市大森*1.0 印西市笠神*1.0 酒々井町中央台*1.0 大多喜町大多喜*1.0 いすみ市国府台*1.0 いすみ市大原*1.0 勝浦市墨名*0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.8 睦沢町下之郷*0.8 千葉美浜区ひび野*0.8 船橋市湊町*0.8 君津市久留里市場*0.8 千葉美浜区稲毛海岸*0.7 勝浦市新宮*0.7 柏市旭町*0.7 浦安市日の出*0.5 鴨川市横渚*0.5				
		2 潮来市辻*2.2 稲敷市須賀津*1.9 茨城鹿嶋市鉢形*1.8 神栖市溝口*1.6 稲敷市柴崎*1.5 潮来市堀之内*1.5 稲敷市結佐*1.5 稲敷市江戸崎甲*1.5 鉾田市汲上*1.5				
		1 茨城鹿嶋市宮中*1.4 神栖市波崎*1.4 行方市麻生*1.4 美浦村受領*1.3 稲敷市役所*1.3 笠間市石井*1.3 取手市寺田*1.2 東海村東海*1.2 土浦市下高津*1.2 桜川市岩瀬*1.2 ひたちなか市南神敷台*1.1 かすみがうら市上土田*1.1 石岡市柿岡*1.1 龍ヶ崎市役所*1.1 小美玉市小川*1.1 小美玉市上玉里*1.1 河内町源清田*1.1 日立市役所*1.0 土浦市常名*1.0 小美玉市堅倉*1.0 鉾田市造谷*0.9 行方市山田*0.9 利根町布川*0.9 土浦市藤沢*0.9 笠間市笠間*0.8 坂東市岩井*0.8 水戸市内原町*0.8 筑西市舟生*0.8 桜川市羽田*0.8 つくば市小莖*0.8 かすみがうら市大和田*0.8 つくば市天王台*0.7 笠間市下郷*0.7 鉾田市鉾田*0.7				
		福島県 栃木県 埼玉県 東京都 神奈川県				
		1 玉川村小高*1.1 1 真岡市石島*1.1 益子町益子*0.8 1 春日部市谷原新田*0.7 宮代町笠原*0.7 久喜市下早見*0.6 草加市高砂*0.5 春日部市金崎*0.5 1 東京千代田区大手町*0.6 東京江戸川区中央*0.6 町田市中町*0.6 東京北区赤羽南*0.5 東京足立区神明南*0.5 1 横浜中区山手町*0.6 三浦市城山町*0.5				
154	28 17 50	根室半島南東沖 北海道	43° 06.5' N	145° 48.9' E	52km	M: 3.3
		1 根室市落石東*0.9				
155	28 23 18	宮城県沖 宮城県	38° 21.7' N	141° 48.7' E	57km	M: 3.4
		1 女川町女川浜*0.5				

●付録 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 ＜平成 26 年（2014 年）3 月～平成 27 年（2015 年）2 月＞

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成 26 年（2014 年）											
3 月	101	48	8	1		1				159	14 日 伊予灘（震度 5 強）
4 月	92	44	13	4						153	
5 月	125	45	15	1	1					187	岐阜県飛騨地方から長野県中部にかけて（岐阜・長野県境）の地震活動 （震度 3：9 回、震度 2：9 回、震度 1：29 回） 5 日 伊豆大島近海（震度 5 弱）
6 月	92	34	12	5						143	
7 月	118	46	9	5	2					180	5 日 岩手県沖（震度 5 弱） 8 日 胆振地方中東部（震度 5 弱） 伊豆大島近海の地震活動 （震度 3：1 回、震度 2：3 回、震度 1：13 回）
8 月	103	43	9	5	1					161	10 日 青森県東方沖（震度 5 弱） 奄美大島北西沖（奄美大島の西約 100km）の地震活動 （震度 3：2 回、震度 2：3 回、震度 1：3 回）
9 月	141	37	11	5	2					196	3 日 栃木県北部（震度 5 弱） 余震活動（震度 4：1 回、震度 3：2 回、震度 2：6 回、震度 1：21 回） 16 日 茨城県南部（震度 5 弱）
10 月	92	35	10	5						142	
11 月	177	67	16	5	1		1			267	22 日 長野県北部（震度 6 弱） 地震活動（震度 6 弱：1 回、震度 5 弱：1 回、 震度 4：2 回、震度 3：9 回、震度 2：25 回、 震度 1：67 回）
12 月	111	38	13	4						166	
平成 27 年（2015 年）											
1 月	94	39	13	3						149	
2 月	100	42	8	3		2				155	6 日 徳島県南部（震度 5 強） 17 日 岩手県沖（震度 5 強） 三陸沖の地震活動 （震度 4：1 回、震度 3：1 回、震度 2：5 回、 震度 1：5 回）
平成 27 年計	194	81	21	6	0	2	0	0	0	304	
過去 1 年計	1346	518	137	46	7	3	1	0	0	2058	（平成 26 年 3 月～平成 27 年 2 月）

注）「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

●付録 3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 <平成26年（2014年）3月～平成27年（2015年）2月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成26年（2014年）								
3月	430	59	10	3		502	72	3日 沖縄本島北西沖（M6.4） 14日 伊予灘（M6.2） 19日 台湾付近（M6.0）
4月	377	69	9			455	78	
5月	429	64	7	2		502	73	3日 硫黄島近海（M6.0） 5日 伊豆大島近海（M6.0）
6月	416	65	7	1		489	73	29日 硫黄島近海（M6.4）
7月	588	113	8	2	1	712	124	1日 小笠原諸島西方沖（M6.2） 12日 福島県沖（M7.0） 21日 択捉島南東沖（M6.4）
8月	479	84	9	2		574	95	10日 青森県東方沖（M6.1） 29日 日向灘（M6.0）
9月	357	56	11			424	67	
10月	407	54	10	1		472	65	11日 青森県東方沖（M6.1）
11月	428	72	9	1		510	82	22日 長野県北部（M6.7）
12月	369	79	7	2		457	88	11日 石垣島北西沖（M6.1） 20日 福島県沖（M6.0）
平成27年（2015年）								
1月	377	82	10			469	92	
2月	461	93	10	5		569	108	14日 台湾付近（M6.2） 17日 三陸沖（M6.9） 20日 三陸沖（M6.5） 21日 三陸沖（M6.4） 25日 鳥島近海（M6.1）
平成27年計	838	175	20	5	0	1038	200	
過去1年計	5118	890	107	19	1	6135	1017	（平成26年3月～平成27年2月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

● 付録 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 27 年 2 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は 1 回であった（平成 27 年 1 月はなし）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 88 回であった（平成 27 年 1 月は 67 回）。

平成 27 年 2 月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生時刻	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	地震検知から第1報までの時間（秒）	検知から警報発表までの時間（秒）	備考
平成27年02月06日 10時25分	徳島県南部	5.1	5強	5弱	3.3	6.8	

（震度 5 弱以上を観測し、警報を発表しなかった地震）

地震発生時刻	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	地震検知から第1報までの時間（秒）
平成27年02月17日 13時46分	岩手県沖	5.7	5強	4	3.2

平成 19 年 10 月～平成 27 年 2 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、（独）防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)											1(155)

1. 平成 27 年 2 月 6 日 10 時 25 分 徳島県南部の地震

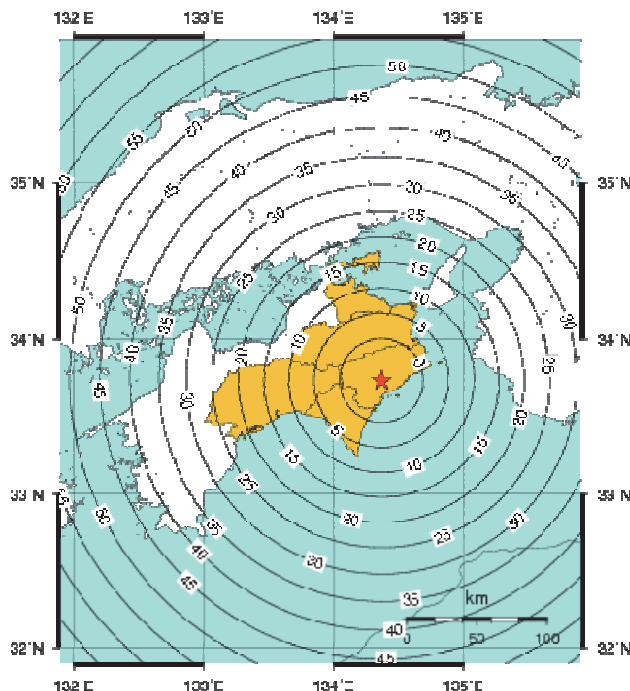
発生した地震の概要



地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成 27 年 02 月 06 日 10 時 25 分 12.4 秒	徳島県南部	33° 44.0′	134° 22.2′	11km	5.1	5 強

発表した緊急地震速報の詳細

発表時刻等		震源要素等 地震波検知からの経過時間 (秒)	震源要素				発表から主要動到達までの時間 (秒)		予想した最大震度	警報の発表
			北緯	東経	深さ	マグニチュード	徳島県牟岐町	高知県東洋町		
地震波検知時刻	10 時 25 分 15.1 秒									
1	10 時 25 分 18.4 秒	3.3	33.8	134.4	10km	4.3	-	2	3	
2	10 時 25 分 19.4 秒	4.3	33.8	134.4	10km	5.3	-	1	4	
3	10 時 25 分 21.9 秒	6.8	33.6	134.3	10km	5.7	-	-	5 弱	○
4	10 時 25 分 22.3 秒	7.2	33.7	134.4	10km	5.4	-	-	5 弱	
5	10 時 25 分 23.6 秒	8.5	33.7	134.4	10km	5.1	-	-	4	
6	10 時 25 分 26.2 秒	11.1	33.7	134.4	10km	5.1	-	-	4	
7	10 時 25 分 27.5 秒	12.4	33.7	134.4	10km	4.7	-	-	4	
8	10 時 25 分 32.1 秒	17.0	33.7	134.4	10km	5.0	-	-	4	
9	10 時 25 分 40.5 秒	25.4	33.7	134.4	10km	4.9	-	-	4	
10	10 時 25 分 45.2 秒	30.1	33.7	134.4	10km	4.9	-	-	4	
11	10 時 26 分 05.2 秒	50.1	33.7	134.4	10km	4.9	-	-	4	
12	10 時 26 分 10.3 秒	55.2	33.7	134.4	10km	4.9	-	-	4	

警報を発表した地域と発表から主要動到達までの時間 (秒)



-  震央
-  緊急地震速報(警報)を発表した地域

※緊急地震速報(警報)は、予想した最大震度が5弱以上の場合に、震度4以上の揺れが予想される地域に対して、強い揺れに警戒していただくよう発表します。

● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 27 年 2 月に長周期地震動階級※ 1 以上を観測した地震は 1 回（2 月 17 日 08 時 06 分の三陸沖の地震）であった（平成 27 年 1 月は 0 回）。

2 月 17 日 08 時 06 分の三陸沖の地震の発表内容については p. 62～67 を参照。

年 \ 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	2	0	0	1	1	1	0	0	10
平成 26 年 (2014 年)	0	0	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	9
平成 27 年 (2015 年)	0	1											1

平成 25 年 3 月～平成 27 年 2 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）※※の提供開始以降）

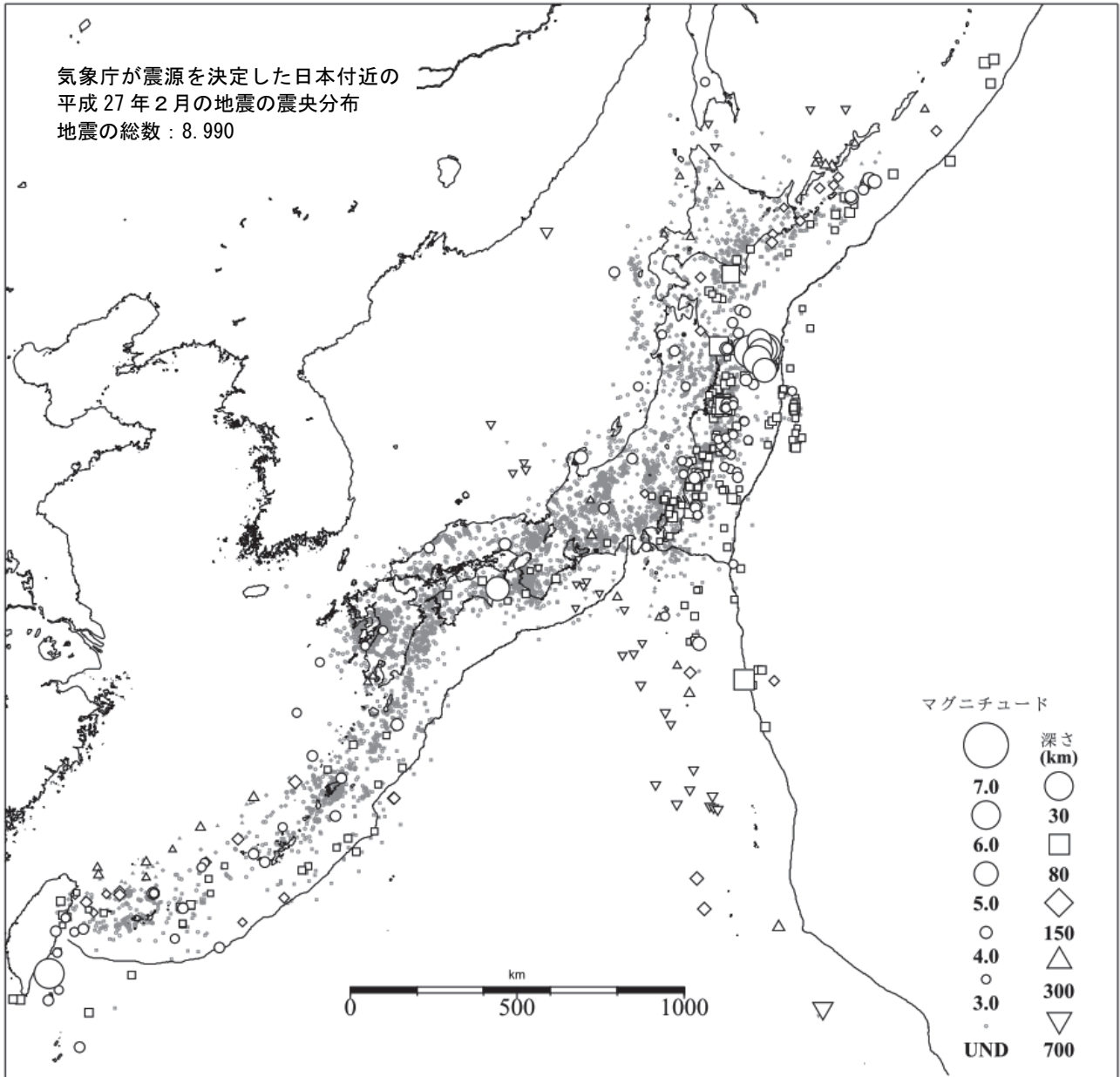
長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 26 年 12 月号「付録 5. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※ 長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成27年2月の地震の震央分布
地震の総数：8,990



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)